

令和 7 年度

北海道・北東北の縄文遺跡群来訪者動向調査報告書

令和 8 年 3 月 3 1 日

縄文遺跡群世界遺産本部

目次

1	令和7年度縄文遺跡群来訪者動向調査 実施概要	9
(1)	調査の目的	9
(2)	調査主体	9
(3)	調査実施者	9
(4)	調査実施時期	9
(5)	調査実施場所	10
(6)	調査実施方法	11
(7)	サンプル数	12
(8)	調査票	14
2	集計結果【日本人向け調査】	18
(1)	単純集計	18
(2)	クロス集計	59
(3)	テキスト分析	106
3	集計結果【海外からの来訪者向け調査】	139
(1)	単純集計	139
(2)	クロス集計	152
4	集計結果の考察	160
(1)	来訪者構造	160
(2)	情報接触・意思決定	161
(3)	現地体験・理解度・満足度の要因	162
(4)	周遊・再訪	163

図表目次

図 1: 回答者の居住地	18
図 2: 回答者の年齢層	19
図 3: 訪問理由	20
図 4: 旅行期間	21
図 5: 同行者の内訳	23
図 6: 来訪回数	24
図 7: 交通手段 A	26
図 8: 交通手段 B	27
図 9: 交通手段 C	28
図 10: 滞在時間	29
図 11: 情報源 A	31
図 12: 情報源 B	32
図 13: 情報源 C	33
図 14: 体験予定項目 A	35
図 15: 体験予定項目 B	36
図 16: 体験予定項目 C	37
図 17: 実際の体験項目 A	39
図 18: 実際の体験項目 B	40
図 19: 実際の体験項目 C	41
図 20: 構成資産への理解度	42
図 21: 構成資産への満足度	43
図 22: 構成資産をより良くするための改善点 A	45
図 23: 構成資産をより良くするための改善点 B	46
図 24: 構成資産をより良くするための改善点 C	47
図 25: 構成資産をより良くするための改善点 D	48
図 26: 再訪の意向	50
図 27: 他の構成資産への訪問予定 A	52
図 28: 他の構成資産への訪問予定 B	53
図 29: 他の構成資産への訪問予定 C	54
図 30: 他の構成資産へ訪問する際の情報源 A	56
図 31: 他の構成資産へ訪問する際の情報源 B	57
図 32: 他の構成資産へ訪問する際の情報源 C	58
図 33: 訪問理由（居住地別）	59

図 34: 訪問理由（旅行期間別）	60
図 35: 来訪回数（居住地別）	61
図 36: 来訪回数（年齢別）	62
図 37: 交通手段（居住地別）	64
図 38: 交通手段（滞在時間別）	65
図 39: 滞在時間（年齢層別）	66
図 40: 滞在時間（同行者別）	67
図 41: 情報源（居住地別） A	69
図 42: 情報源（居住地別） B	70
図 43: 情報源（年齢層別）	72
図 44: 実際の体験項目（年齢層別）	74
図 45: 実際の体験項目（同行者別）	76
図 46: 実際の体験項目（訪問回数別）	78
図 47: 実際の体験項目（滞在時間別）	80
図 48: 構成資産への理解度（昨年度との比較）	81
図 49: 構成資産への理解度（滞在時間別）	82
図 50: 構成資産への理解度（実際の体験項目別）	83
図 51: 構成資産への満足度（昨年度との比較）	84
図 52: 構成資産への満足度（滞在時間別）	85
図 53: 構成資産への満足度（実際の体験項目別）	86
図 54: 他の構成資産への訪問予定（構成資産別、日帰りの来訪者のみ） A	88
図 55: 他の構成資産への訪問予定（構成資産別、日帰りの来訪者のみ） B	89
図 56: 他の構成資産への訪問予定（構成資産別、日帰りの来訪者のみ） C	90
図 57: 他の構成資産への訪問予定（構成資産別、1泊2日の来訪者のみ） A	91
図 58: 他の構成資産への訪問予定（構成資産別、1泊2日の来訪者のみ） B	92
図 59: 他の構成資産への訪問予定（構成資産別、1泊2日の来訪者のみ） C	93
図 60: 他の構成資産への訪問予定（構成資産別、2泊3日の来訪者のみ） A	94
図 61: 他の構成資産への訪問予定（構成資産別、2泊3日の来訪者のみ） B	95
図 62: 他の構成資産への訪問予定（構成資産別、2泊3日の来訪者のみ） C	96
図 63: 他の構成資産への訪問予定（構成資産別、3泊4日の来訪者のみ） A	97
図 64: 他の構成資産への訪問予定（構成資産別、3泊4日の来訪者のみ） B	98
図 65: 他の構成資産への訪問予定（構成資産別、3泊4日の来訪者のみ） C	99
図 66: 他の構成資産への訪問予定（構成資産別、4泊5日の来訪者のみ） A	100
図 67: 他の構成資産への訪問予定（構成資産別、4泊5日の来訪者のみ） B	101

図 68: 他の構成資産への訪問予定（構成資産別、4泊5日の来訪者のみ）C	102
図 69: 他の構成資産への訪問予定（構成資産別、5泊6日以上来訪者のみ）A	103
図 70: 他の構成資産への訪問予定（構成資産別、5泊6日以上来訪者のみ）B	104
図 71: 他の構成資産への訪問予定（構成資産別、5泊6日以上来訪者のみ）C	105
図 72: 他に訪問する観光地（構成資産全体）	106
図 73: 他に訪問する観光地（大平山元遺跡）	107
図 74: 他に訪問する観光地（垣ノ島遺跡）	107
図 75: 他に訪問する観光地（北黄金貝塚）	108
図 76: 他に訪問する観光地（田小屋野貝塚）	108
図 77: 他に訪問する観光地（ニツ森貝塚）	109
図 78: 他に訪問する観光地（三内丸山遺跡）	109
図 79: 他に訪問する観光地（大船遺跡）	110
図 80: 他に訪問する観光地（御所野遺跡）	110
図 81: 他に訪問する観光地（入江貝塚・高砂貝塚）	111
図 82: 他に訪問する観光地（小牧野遺跡）	111
図 83: 他に訪問する観光地（伊勢堂岱遺跡）	112
図 84: 他に訪問する観光地（大湯環状列石）	112
図 85: 他に訪問する観光地（キウス周堤墓群）	113
図 86: 他に訪問する観光地（亀ヶ岡石器時代遺跡）	113
図 87: 他に訪問する観光地（是川石器時代遺跡）	114
図 88: 他に訪問する観光地（鷲ノ木遺跡）	114
図 89: 他の構成資産を訪問しない理由（共起ネットワーク図）	116
図 90: 他の構成資産を訪問しない理由（係り受け解析 名詞—形容詞）	116
図 91: 他の構成資産を訪問しない理由（係り受け解析 名詞—動詞）	117
図 92: 他の構成資産を訪問しない理由（係り受け解析 名詞—名詞）	117
図 93: 構成資産への理解度に関する記述 全サンプル（共起ネットワーク図）	118
図 94: 構成資産への理解度に関する記述 全サンプル（係り受け解析 名詞—形容詞）	119
図 95: 構成資産への理解度に関する記述 全サンプル（係り受け解析 名詞—動詞）	119
図 96: 構成資産への理解度に関する記述 全サンプル（係り受け解析 名詞—名詞）	120
図 97: 構成資産への理解度に関する記述 理解度＝深まった、まあまあ深まった（共起ネットワーク図）	121
図 98: 構成資産への理解度に関する記述 理解度＝深まった、まあまあ深まった（係り受け解析 名詞—形容詞）	121

図 99: 構成資産への理解度に関する記述	理解度＝深まった、まあまあ深まった（係り受け解析 名詞―動詞）	122
図 100: 構成資産への理解度に関する記述	理解度＝深まった、まあまあ深まった（係り受け解析 名詞―名詞）	122
図 101: 構成資産への理解度に関する記述	理解度＝どちらとも言えない、あまり深まらなかった、深まらなかった（共起ネットワーク図）	123
図 102: 構成資産への理解度に関する記述	理解度＝どちらとも言えない、あまり深まらなかった、深まらなかった（係り受け解析 名詞―形容詞）	123
図 103: 構成資産への理解度に関する記述	理解度＝どちらとも言えない、あまり深まらなかった、深まらなかった（係り受け解析 名詞―動詞）	124
図 104: 構成資産への理解度に関する記述	理解度＝どちらとも言えない、あまり深まらなかった、深まらなかった（係り受け解析 名詞―名詞）	124
図 105: 構成資産への満足度に関する記述	全サンプル（共起ネットワーク図）	125
図 106: 構成資産への満足度に関する記述	全サンプル（係り受け解析 名詞―形容詞）	126
図 107: 構成資産への満足度に関する記述	全サンプル（係り受け解析 名詞―動詞）	126
図 108: 構成資産への満足度に関する記述	全サンプル（係り受け解析 名詞―名詞）	127
図 109: 構成資産への満足度に関する記述	満足度＝満足した、まあまあ満足した（共起ネットワーク図）	127
図 110: 構成資産への満足度に関する記述	満足度＝満足した、まあまあ満足した（係り受け解析 名詞―形容詞）	128
図 111: 構成資産への満足度に関する記述	満足度＝満足した、まあまあ満足した（係り受け解析 名詞―動詞）	128
図 112: 構成資産への満足度に関する記述	満足度＝満足した、まあまあ満足した（係り受け解析 名詞―名詞）	129
図 113: 構成資産への満足度に関する記述	満足度＝どちらとも言えない、やや不満、不満（共起ネットワーク図）	129
図 114: 構成資産への満足度に関する記述	満足度＝どちらとも言えない、やや不満、不満（係り受け解析 名詞―形容詞）	130
図 115: 構成資産への満足度に関する記述	満足度＝どちらとも言えない、やや不満、不満（係り受け解析 名詞―動詞）	130
図 116: 構成資産への満足度に関する記述	満足度＝どちらとも言えない、やや不満、不満（係り受け解析 名詞―名詞）	131
図 117: 再訪の意向に関する記述	全サンプル（共起ネットワーク図）	132

図 118: 再訪の意向に関する記述	全サンプル (係り受け解析 名詞—形容詞)	133
図 119: 再訪の意向に関する記述	全サンプル (係り受け解析 名詞—動詞)	133
図 120: 再訪の意向に関する記述	全サンプル (係り受け解析 名詞—名詞)	134
図 121: 再訪の意向に関する記述	再訪の意向=ぜひ訪れたい、機会があれば訪れたい (共起ネットワーク図)	134
図 122: 再訪の意向に関する記述	再訪の意向=ぜひ訪れたい、機会があれば訪れたい (係り受け解析 名詞—形容詞)	135
図 123: 再訪の意向に関する記述	再訪の意向=ぜひ訪れたい、機会があれば訪れたい (係り受け解析 名詞—動詞)	135
図 124: 再訪の意向に関する記述	再訪の意向=ぜひ訪れたい、機会があれば訪れたい (係り受け解析 名詞—名詞)	136
図 125: 再訪の意向に関する記述	再訪の意向=今回の見学で満足したので訪れなくてよい、あまり訪れたいとは思わない、訪れたくない (共起ネットワーク図)	136
図 126: 再訪の意向に関する記述	再訪の意向=今回の見学で満足したので訪れなくてよい、あまり訪れたいとは思わない、訪れたくない (係り受け解析 名詞—形容詞)	137
図 127: 再訪の意向に関する記述	再訪の意向=今回の見学で満足したので訪れなくてよい、あまり訪れたいとは思わない、訪れたくない (係り受け解析 名詞—動詞)	137
図 128: 再訪の意向に関する記述	再訪の意向=今回の見学で満足したので訪れなくてよい、あまり訪れたいとは思わない、訪れたくない (係り受け解析 名詞—名詞)	138
図 129: 回答者の居住地		139
図 130: 旅行期間		140
図 131: 交通手段		141
図 132: 構成資産を知ったきっかけ・情報源		142
図 133: 訪問理由		143
図 134: 構成資産の情報取得の容易性		144
図 135: 事前の情報収集で不足していると感じた情報		145
図 136: 評価の高い体験項目		146
図 137: 多言語解説への満足度		147
図 138: 構成資産への満足度		148
図 139: 再訪の意向		149
図 140: 他の構成資産への訪問予定 全体		150
図 141: 他の構成資産への訪問予定 三内丸山遺跡		151
図 142: 構成資産の情報取得の容易性 (情報源別)		152
図 131: 構成資産の情報取得の容易性 (訪問理由別)		153

図 144: 構成資産の情報取得の容易性（居住国の公用言語別）	154
図 145: 事前の情報収集で不足していると感じた情報（情報源別）	156
図 134: 事前の情報収集で不足していると感じた情報（訪問理由別）	157
図 135: 事前の情報収集で不足していると感じた情報（居住国の公用言語別）	158
図 136: 再訪の意向（訪問理由別）	159

1 令和7年度縄文遺跡群来訪者動向調査 実施概要

(1) 調査の目的

世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」（以下「縄文遺跡群」という。）の関係自治体が一体的に、縄文遺跡群の構成資産への来訪者の行動や満足度に関する調査を行い、その結果を関係自治体が資産の保存管理に活用するものである。

(2) 調査主体

縄文遺跡群世界遺産本部

(3) 調査実施者

縄文遺跡群関係自治体の職員等

(4) 調査実施時期

各構成資産・ガイダンス施設

(5) 調査実施場所

① 日本人向け調査実施場所

構成資産名	調査実施場所
001 大平山元遺跡	ガイダンス施設
002 垣ノ島遺跡	構成資産
003 北黄金貝塚	ガイダンス施設
004 田小屋野貝塚	構成資産
005 ニツ森貝塚	ガイダンス施設
006 三内丸山遺跡	ガイダンス施設
007 大船遺跡	構成資産
008 御所野遺跡	ガイダンス施設
009 入江貝塚	ガイダンス施設
015 高砂貝塚	ガイダンス施設
010 小牧野遺跡	ガイダンス施設
011 伊勢堂岱遺跡	ガイダンス施設
012 大湯環状列石	ガイダンス施設
013 キウス周堤墓群	ガイダンス施設
014 大森勝山遺跡	構成資産
016 亀ヶ岡石器時代遺跡	構成資産
017 是川石器時代遺跡	ガイダンス施設
101 長七谷地貝塚	構成資産
102 鷺ノ木遺跡	構成資産

② 外国人向け調査実施場所

構成資産名	調査実施場所
002 垣ノ島遺跡	構成資産
006 三内丸山遺跡	ガイダンス施設
008 御所野遺跡	ガイダンス施設
012 大湯環状列石	ガイダンス施設

(6) 調査実施方法

WEB・紙併用によるアンケートを実施し、回答者全員にインセンティブを付与する。

①電子媒体

グーグルフォームのQRコードを掲示もしくは配布する。

②紙媒体

紙のアンケート用紙を配布する。

(7) サンプル数

① 日本人向け

構成資産名	紙	電子	計	目標	達成率
001 大平山元遺跡	0	233	233	329	70.8%
002 垣ノ島遺跡	145	29	174	368	47.3%
003 北黄金貝塚	110	61	171	356	48.0%
004 田小屋野貝塚	61	73	134	212	63.2%
005 ニツ森貝塚	164	118	282	276	102.2%
006 三内丸山遺跡	150	1,425	1,575	385	409.1%
007 大船遺跡	223	37	260	358	72.6%
008 御所野遺跡	31	327	358	345	103.8%
009 入江貝塚 015 高砂貝塚	118	92	210	321	65.4%
010 小牧野遺跡	36	115	151	352	42.9%
011 伊勢堂岱遺跡	536	121	657	358	183.5%
012 大湯環状列石	138	137	275	366	75.1%
013 キウス周堤墓群	113	8	121	296	40.9%
014 大森勝山遺跡	0	0	0	0	0.0%
016 亀ヶ岡石器時代遺跡	208	113	321	330	97.3%
017 是川石器時代遺跡	325	177	502	365	137.5%
101 長七谷地貝塚	0	2	2	15	13.3%
102 鷺ノ木遺跡	0	54	54	90	60.0%
			5,480	5,122	107.0%

※クマ出沒のため閉鎖

② 外国人向け

構成資産名	紙	電子	計	目標	達成率
002 垣ノ島遺跡	2	1	3	30	10.0%
006 三内丸山遺跡	24	126	150	30	500.0%
008 御所野遺跡	0	7	7	30	23.3%
012 大湯環状列石	0	9	9	30	30.0%
			169	120	140.8%

(8) 調査票

①日本人向け

縄文遺跡群アンケート調査（日本人）

WEBでの回答は
こちらから!!



この度はお越しいただきありがとうございました。
世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の保存・活用の参考とさせていただきますので、
下記のアンケートに御協力をお願いします。（**必須回答は全部で17問**）
アンケートにお答えいただいた方には受付にて**縄文関連グッズ**をプレゼントいたします。



Q1 お住まいの地域を教えてください。

	都・道・府・県		市・町・村
--	---------	--	-------

Q2 年齢を教えてください。

<input type="checkbox"/> 10歳未満	<input type="checkbox"/> 10代	<input type="checkbox"/> 20代	<input type="checkbox"/> 30代	<input type="checkbox"/> 40代
<input type="checkbox"/> 50代	<input type="checkbox"/> 60代	<input type="checkbox"/> 70代	<input type="checkbox"/> 80代以上	

Q3 今回の旅行の主な目的は何ですか？

<input type="checkbox"/> 観光・レジャー	<input type="checkbox"/> 帰省・知人訪問	<input type="checkbox"/> 仕事（出張・研修など）	<input type="checkbox"/> 学校行事 （部活動・授業など）	<input type="checkbox"/> その他（ ）
----------------------------------	----------------------------------	--------------------------------------	---	---------------------------------

Q4 今回の旅行の日数はどれくらいですか？

<input type="checkbox"/> 日帰り	<input type="checkbox"/> 1泊2日	<input type="checkbox"/> 2泊3日	<input type="checkbox"/> 3泊4日	<input type="checkbox"/> 4泊5日
<input type="checkbox"/> 5泊6日以上				

Q5 今回の旅行はどなたと一緒に旅行ですか？

<input type="checkbox"/> ひとり	<input type="checkbox"/> 夫婦・パートナー・ カップル	<input type="checkbox"/> 家族・親戚 （未成年の子どもと）	<input type="checkbox"/> 家族・親戚 （大人のみ）	<input type="checkbox"/> 友人・知人・同僚
<input type="checkbox"/> その他（ ）				

Q6 この遺跡への訪問は何回目ですか？

<input type="checkbox"/> 初めて	<input type="checkbox"/> 2回目	<input type="checkbox"/> 3回目	<input type="checkbox"/> 4回目以上
------------------------------	------------------------------	------------------------------	--------------------------------

Q7 お住まいの場所からこの遺跡までの交通手段を教えてください。（複数選択可）

<input type="checkbox"/> 自家用車	<input type="checkbox"/> レンタカー	<input type="checkbox"/> 飛行機	<input type="checkbox"/> 新幹線	<input type="checkbox"/> 鉄道（新幹線以外）
<input type="checkbox"/> 路線バス	<input type="checkbox"/> 貸切/観光バス	<input type="checkbox"/> その他（ ）		

Q8 この遺跡での総滞在時間はどれくらいですか？（見学や鑑賞等の時間）

<input type="checkbox"/> 30分未満	<input type="checkbox"/> 30分～1時間以内	<input type="checkbox"/> 1～2時間以内	<input type="checkbox"/> 2時間以上
--------------------------------	------------------------------------	----------------------------------	--------------------------------

Q9 この遺跡に訪れるきっかけとなった情報源は何ですか？（複数選択可）

<input type="checkbox"/> テレビ・ラジオ・新聞 等のメディア	<input type="checkbox"/> 雑誌・ガイドブック	<input type="checkbox"/> ポスター・チラシ・ パンフレット	<input type="checkbox"/> ウェブサイト	<input type="checkbox"/> SNS （XやInstagram等）
<input type="checkbox"/> 動画サイト （YouTubeやTikTok等）	<input type="checkbox"/> 家族、友人等からの 口コミ	<input type="checkbox"/> 宿泊施設や駅等の 立ち寄り先で見かけた	<input type="checkbox"/> その他（ ）	

Q10 この遺跡には何を目的として訪れましたか？（複数選択可）

<input type="checkbox"/> 遺跡見学	<input type="checkbox"/> 常設展示の見学	<input type="checkbox"/> 企画展・特別展の 見学	<input type="checkbox"/> 体験・ワークショップ への参加	<input type="checkbox"/> イベントへの参加
<input type="checkbox"/> 講演・講座の聴講	<input type="checkbox"/> 散策・自然観察	<input type="checkbox"/> 学校・職場等の行事	<input type="checkbox"/> 調査・研究	<input type="checkbox"/> その他（ ）

Q11 この遺跡では実際に何を体験しましたか？（複数選択可）

<input type="checkbox"/> 遺跡見学 （ガイドなし）	<input type="checkbox"/> 遺跡見学 （ガイドあり）	<input type="checkbox"/> 常設展示の見学	<input type="checkbox"/> 企画展・特別展の 見学	<input type="checkbox"/> IT・音声ガイドの利用
<input type="checkbox"/> 解説映像の視聴	<input type="checkbox"/> 体験・ワークショップ への参加	<input type="checkbox"/> イベントへの参加	<input type="checkbox"/> 講演・講座の聴講	<input type="checkbox"/> 散策・自然観察
<input type="checkbox"/> 売店・レストラン等の 施設利用	<input type="checkbox"/> その他（ ）			

裏面に続きます



Q12 見学を通して、この遺跡への理解は深まりましたか？

<input type="checkbox"/> 深まった	<input type="checkbox"/> まあまあ深まった	<input type="checkbox"/> どちらとも言えない	<input type="checkbox"/> あまり深まらなかった	<input type="checkbox"/> 深まらなかった
-------------------------------	-----------------------------------	------------------------------------	-------------------------------------	----------------------------------

Q12-1 そのように回答した理由を教えてください。

--

Q13 この遺跡への満足度について教えてください。

<input type="checkbox"/> 満足した	<input type="checkbox"/> まあまあ満足した	<input type="checkbox"/> どちらとも言えない	<input type="checkbox"/> やや不満	<input type="checkbox"/> 不満
-------------------------------	-----------------------------------	------------------------------------	-------------------------------	-----------------------------

Q13-1 そのように回答した理由を教えてください。

--

Q14 この遺跡をより良くするためにはどのような点を改善したらよいと思いますか？(複数選択可)

<input type="checkbox"/> 今のままでよい	<input type="checkbox"/> 遺跡の価値を伝える解説の充実	<input type="checkbox"/> 出土品等の展示の充実	<input type="checkbox"/> 体験プログラムの充実	<input type="checkbox"/> 調査研究の促進、発掘調査現場の公開
<input type="checkbox"/> 様々な形で遺跡の活用(祭り・コンサート等)	<input type="checkbox"/> 景観・眺望の保全	<input type="checkbox"/> 遺跡や縄文遺跡群についてのPR	<input type="checkbox"/> 周辺観光地・施設と連携したサービスの提供	<input type="checkbox"/> お土産やグッズ等の物販の充実
<input type="checkbox"/> 飲食施設の整備	<input type="checkbox"/> 駐車場・トイレ・休憩所の充実	<input type="checkbox"/> 交通アクセスの充実	<input type="checkbox"/> 関係者の意識向上(おもてなし等)	
<input type="checkbox"/> その他 ()				

Q15 この遺跡を再び訪れたいと思いますか？

<input type="checkbox"/> ぜひ訪れたい	<input type="checkbox"/> 機会があれば訪れたい	<input type="checkbox"/> 今回の見学で満足したので訪れなくてよい	<input type="checkbox"/> あまり訪れたいとは思わない	<input type="checkbox"/> 訪れたくない
---------------------------------	-------------------------------------	--	--	---------------------------------

**Q15-1 そのように回答した理由を教えてください。
また、どのようなことがあれば再び訪れたいと思いますか？**

--

Q16 今回の旅行では、他にどの遺跡を訪問した、または訪問する予定ですか？(複数選択可)

<input type="checkbox"/> 他には訪問しない	<input type="checkbox"/> 垣ノ島遺跡(函館市)	<input type="checkbox"/> 大船遺跡(函館市)	<input type="checkbox"/> キウス周堤墓群(千歳市)	<input type="checkbox"/> 北黄金遺跡(伊達市)
<input type="checkbox"/> 入江貝塚(洞爺湖町)	<input type="checkbox"/> 高砂貝塚(洞爺湖町)	<input type="checkbox"/> 三内丸山遺跡(青森市)	<input type="checkbox"/> 小牧野遺跡(青森市)	<input type="checkbox"/> 大森勝山遺跡(弘前市)
<input type="checkbox"/> 是川石器時代遺跡(八戸市)	<input type="checkbox"/> 亀ヶ岡石器時代遺跡(つがる市)	<input type="checkbox"/> 田小屋野貝塚(つがる市)	<input type="checkbox"/> 大平山元遺跡(外ヶ浜町)	<input type="checkbox"/> ニツ森貝塚(七戸町)
<input type="checkbox"/> 御所野遺跡(一戸町)	<input type="checkbox"/> 大湯環状列石(鹿角市)	<input type="checkbox"/> 伊勢堂岱遺跡(北秋田市)	<input type="checkbox"/> 長七谷地貝塚(八戸市)	<input type="checkbox"/> 鷲ノ木遺跡(森町)

Q16-1 他の遺跡を訪問しない方は、その理由を教えてください。

--

Q16-2 他の遺跡を訪問する方は、今回の旅行で訪問した、訪問する予定の遺跡について、どのようにして知りましたか？(複数選択可)

<input type="checkbox"/> テレビ・ラジオ・新聞等のメディア	<input type="checkbox"/> 雑誌・ガイドブック	<input type="checkbox"/> ポスター・チラシ・パンフレット	<input type="checkbox"/> ウェブサイト	<input type="checkbox"/> SNS(XやInstagram等)
<input type="checkbox"/> 動画サイト(YouTubeやTikTok等)	<input type="checkbox"/> 家族、友人等からの口コミ	<input type="checkbox"/> 宿泊施設や駅等の立ち寄り先で見かけた	<input type="checkbox"/> その他()	

Q17 今回の旅行で、遺跡の他に訪れる観光地等があれば教えてください。

--

その他、御意見や御感想などがありましたら、自由にお書きください。

--

アンケートは以上です。御協力ありがとうございました。

縄文遺跡群世界遺産本部

(事務局：三内丸山遺跡センター 世界文化遺産課内)



②外国人向け

縄文遺跡群アンケート調査（外国人） ※英語翻訳の上実施

WEBでの回答は
コチラから!!



この度はお越しいただきありがとうございました。
アンケートにお答えいただいた方には受付にてノベルティをプレゼントいたします。
(必須回答は全部で12問)



Q1 お住まいの国・地域を教えてください。

<input type="checkbox"/> アメリカ	<input type="checkbox"/> イタリア	<input type="checkbox"/> インド	<input type="checkbox"/> インドネシア	<input type="checkbox"/> イギリス
<input type="checkbox"/> オーストラリア	<input type="checkbox"/> カナダ	<input type="checkbox"/> シンガポール	<input type="checkbox"/> スペイン	<input type="checkbox"/> タイ
<input type="checkbox"/> 韓国	<input type="checkbox"/> 台湾	<input type="checkbox"/> 中国	<input type="checkbox"/> ドイツ	<input type="checkbox"/> フィリピン
<input type="checkbox"/> フランス	<input type="checkbox"/> ベトナム	<input type="checkbox"/> 香港	<input type="checkbox"/> ロシア	<input type="checkbox"/> 日本
<input type="checkbox"/> その他()				

Q2 今回の旅行の日数はどれくらいですか？

<input type="checkbox"/> 日帰り	<input type="checkbox"/> 1泊2日	<input type="checkbox"/> 2泊3日	<input type="checkbox"/> 3泊4日	<input type="checkbox"/> 4泊5日
<input type="checkbox"/> 5泊6日以上				

Q3 日本に入国してからこの遺跡までの交通手段を教えてください。(複数選択可)

<input type="checkbox"/> 飛行機	<input type="checkbox"/> 新幹線	<input type="checkbox"/> 鉄道(新幹線以外)	<input type="checkbox"/> レンタカー	<input type="checkbox"/> タクシー
<input type="checkbox"/> 貸切/観光バス	<input type="checkbox"/> 路線バス	<input type="checkbox"/> その他()		

Q4 この遺跡のことはどこで知りましたか？(複数選択可)

<input type="checkbox"/> 世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の公式ホームページ	<input type="checkbox"/> 国際観光振興機構(JNTO)のホームページ	<input type="checkbox"/> その他のウェブサイト	<input type="checkbox"/> ポスター・チラシ・パンフレット	<input type="checkbox"/> SNS(X、Instagram等)
<input type="checkbox"/> 動画サイト(YouTube等)	<input type="checkbox"/> 日本入国後の立ち寄り先(空港、宿泊施設等)	<input type="checkbox"/> 家族・友人等の口コミ	<input type="checkbox"/> その他()	

Q5 この遺跡を訪れた理由は何ですか？

<input type="checkbox"/> 世界遺産への興味	<input type="checkbox"/> 縄文時代への興味	<input type="checkbox"/> 観光地として有名だから	<input type="checkbox"/> 他の目的地のついで	<input type="checkbox"/> その他()
-----------------------------------	-----------------------------------	--------------------------------------	------------------------------------	---------------------------------

Q6 この遺跡について知りたい情報はすぐに見つかりましたか？

<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
-----------------------------	------------------------------

Q7 事前の情報収集で不足していると感じた情報は何か？(複数選択可)

<input type="checkbox"/> 遺跡の概要に関する情報	<input type="checkbox"/> 開館時間や住所等の基本情報	<input type="checkbox"/> 施設での体験プログラムに関する情報	<input type="checkbox"/> レストラン・売店の情報	<input type="checkbox"/> 交通手段に関する情報
<input type="checkbox"/> 特になし <input type="checkbox"/> その他()				

Q8 この遺跡で体験して良かったことは何か？(複数選択可)

<input type="checkbox"/> 遺跡見学(ガイドなし)	<input type="checkbox"/> 遺跡見学(ガイドあり)	<input type="checkbox"/> ガイダンス施設の見学	<input type="checkbox"/> ITガイド・音声ガイドの利用	<input type="checkbox"/> 解説映像の視聴
<input type="checkbox"/> 常設展示の見学	<input type="checkbox"/> 企画展・特別展の見学	<input type="checkbox"/> イベントへの参加	<input type="checkbox"/> 体験・ワークショップ	<input type="checkbox"/> 講演・講座の聴講
<input type="checkbox"/> 散策・自然観察	<input type="checkbox"/> 売店・レストラン等の施設利用	<input type="checkbox"/> 特になし	<input type="checkbox"/> その他()	

Q9 この遺跡における多言語解説についての満足度を教えてください。

<input type="checkbox"/> 満足	<input type="checkbox"/> まあまあ満足	<input type="checkbox"/> どちらとも言えない	<input type="checkbox"/> やや不満	<input type="checkbox"/> 不満
-----------------------------	---------------------------------	------------------------------------	-------------------------------	-----------------------------

Q10 この遺跡への満足度について教えてください。

<input type="checkbox"/> 満足	<input type="checkbox"/> まあまあ満足	<input type="checkbox"/> どちらとも言えない	<input type="checkbox"/> やや不満	<input type="checkbox"/> 不満
-----------------------------	---------------------------------	------------------------------------	-------------------------------	-----------------------------

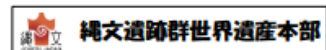
Q11 この遺跡を再び訪れたいと思いますか？

<input type="checkbox"/> ぜひ訪れたい	<input type="checkbox"/> 機会があれば訪れたい	<input type="checkbox"/> 今回の見学で満足したので訪れなくてよい	<input type="checkbox"/> あまり訪れたいとは思わない	<input type="checkbox"/> 訪れたくない
---------------------------------	-------------------------------------	--	--	---------------------------------

Q12 今回の旅行で、訪問した遺跡、これから訪問する遺跡について教えてください。(複数選択可)

<input type="checkbox"/> 他には訪問しない	<input type="checkbox"/> 埴ノ島遺跡(函館市)	<input type="checkbox"/> 大船遺跡(函館市)	<input type="checkbox"/> キウス周墳墓群(千歳市)	<input type="checkbox"/> 北黄金遺跡(伊達市)
<input type="checkbox"/> 入江貝塚(洞爺湖町)	<input type="checkbox"/> 高砂貝塚(洞爺湖町)	<input type="checkbox"/> 三内丸山遺跡(青森市)	<input type="checkbox"/> 小牧野遺跡(青森市)	<input type="checkbox"/> 大森勝山遺跡(弘前市)
<input type="checkbox"/> 是川石器時代遺跡(八戸市)	<input type="checkbox"/> 亀ヶ岡石器時代遺跡(つがる市)	<input type="checkbox"/> 田小屋野貝塚(つがる市)	<input type="checkbox"/> 大平山元遺跡(外ヶ浜町)	<input type="checkbox"/> ニツ森貝塚(七戸町)
<input type="checkbox"/> 御所野遺跡(一戸町)	<input type="checkbox"/> 大湯環状列石(鹿角市)	<input type="checkbox"/> 伊勢堂岱遺跡(北秋田市)	<input type="checkbox"/> 長七谷地貝塚(八戸市)	<input type="checkbox"/> 鷺ノ木遺跡(森町)

アンケートは以上です。御協力ありがとうございました。



<集計・分析について>

- 回収した回答用紙のうち、表面未記入、裏面未記入は除外して集計しているが、1～2問程度の回答漏れは有効として集計しているため、設問毎に回答数が異なっている。
- 本書で使用する百分率は小数点第二位を四捨五入した値で表示した。このため、比率の合計が100%を上下することがある。
- 本書内に“n=”と記載されている場合サンプル数を示す。
- 構成資産全体や道県別の集計では世界遺産に登録された構成資産のみを対象としており、鷲ノ木遺跡での調査結果は反映されていない。
- 回答数が30未満など少数のケースについては特段の場合を除いてコメントを控えることとする。

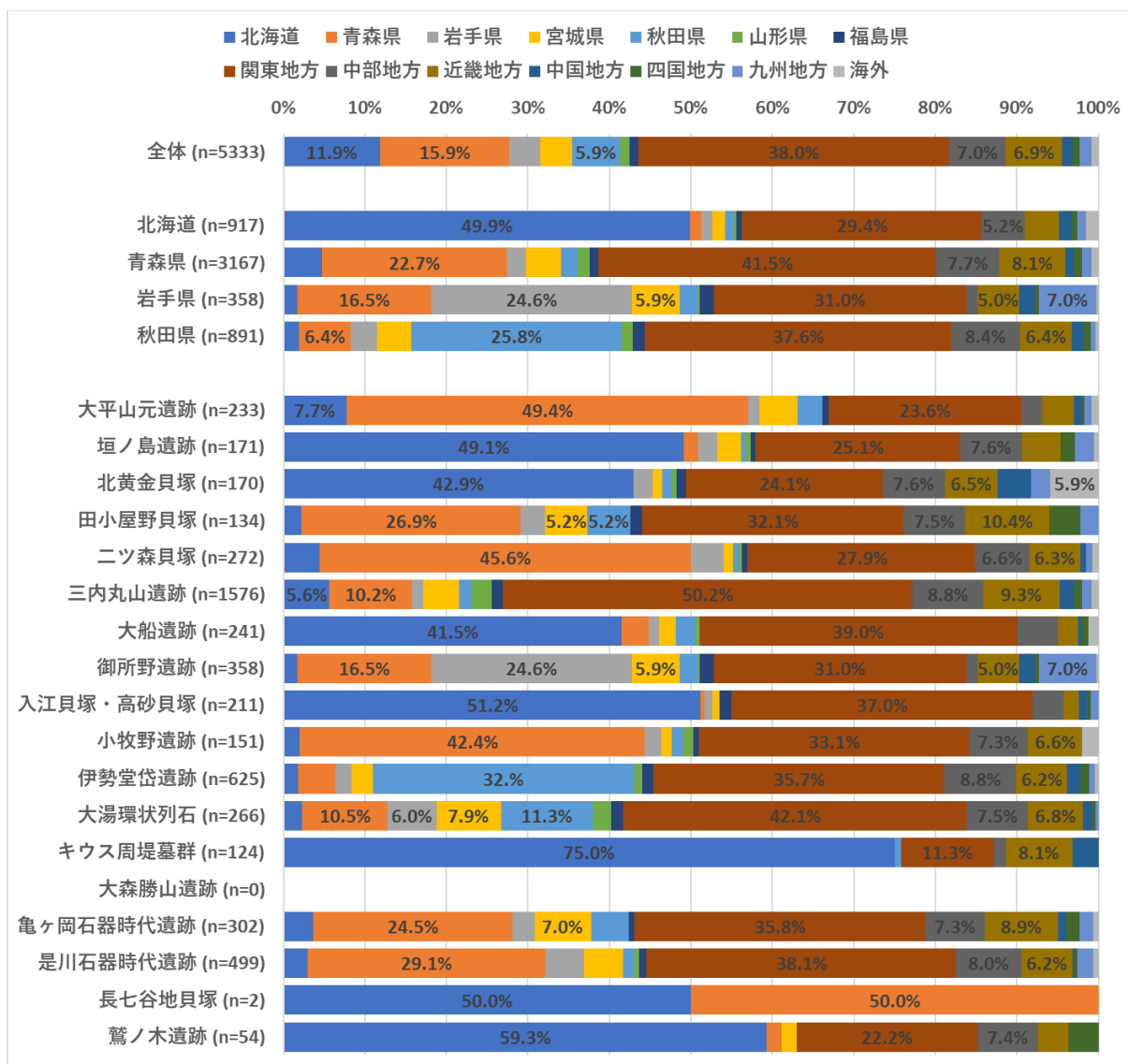
2 集計結果【日本人向け調査】

(1) 単純集計

①居住地

全体では「関東地方」居住者の来訪が最も多い。道県別にみると、北海道では道内居住者の訪問が最多となる一方、青森県・秋田県・岩手県の3県では「関東地方」からの来訪が中心となっている。また、構成資産別にみると、三内丸山遺跡では東北地方以外からの来訪者の割合が高く、広域的な集客力を有している点が見えてくる。

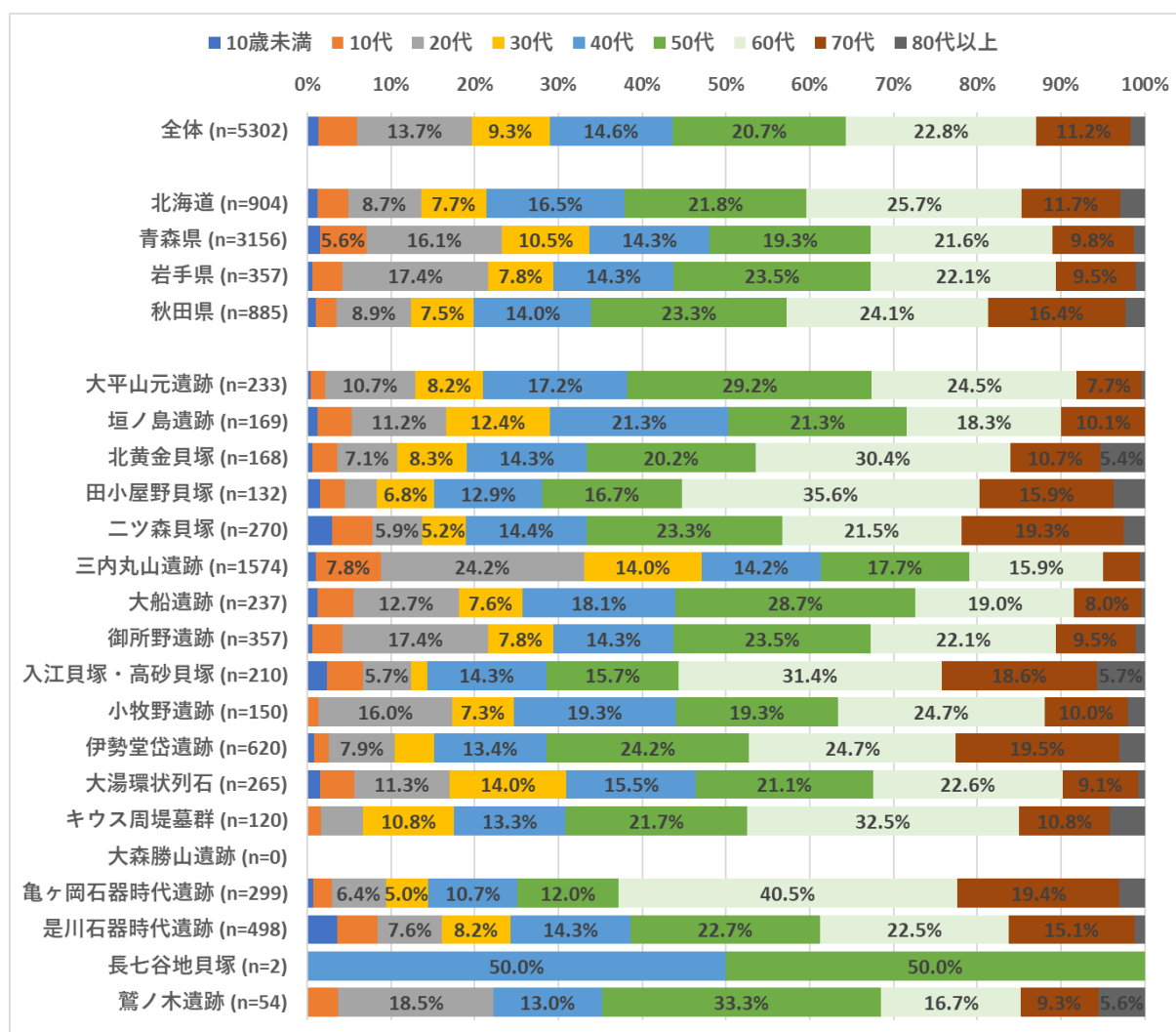
図 1: 回答者の居住地



②年齢層

全体では「50代」および「60代」の割合が高く、シニア層が来訪者の中心となっている。道県別にみても同様の傾向が確認される。一方、構成資産別にみると、垣ノ島遺跡および三内丸山遺跡では「40代」以下の来訪者の割合が比較的高く、幅広い世代の来訪がみられる点が特徴的である。

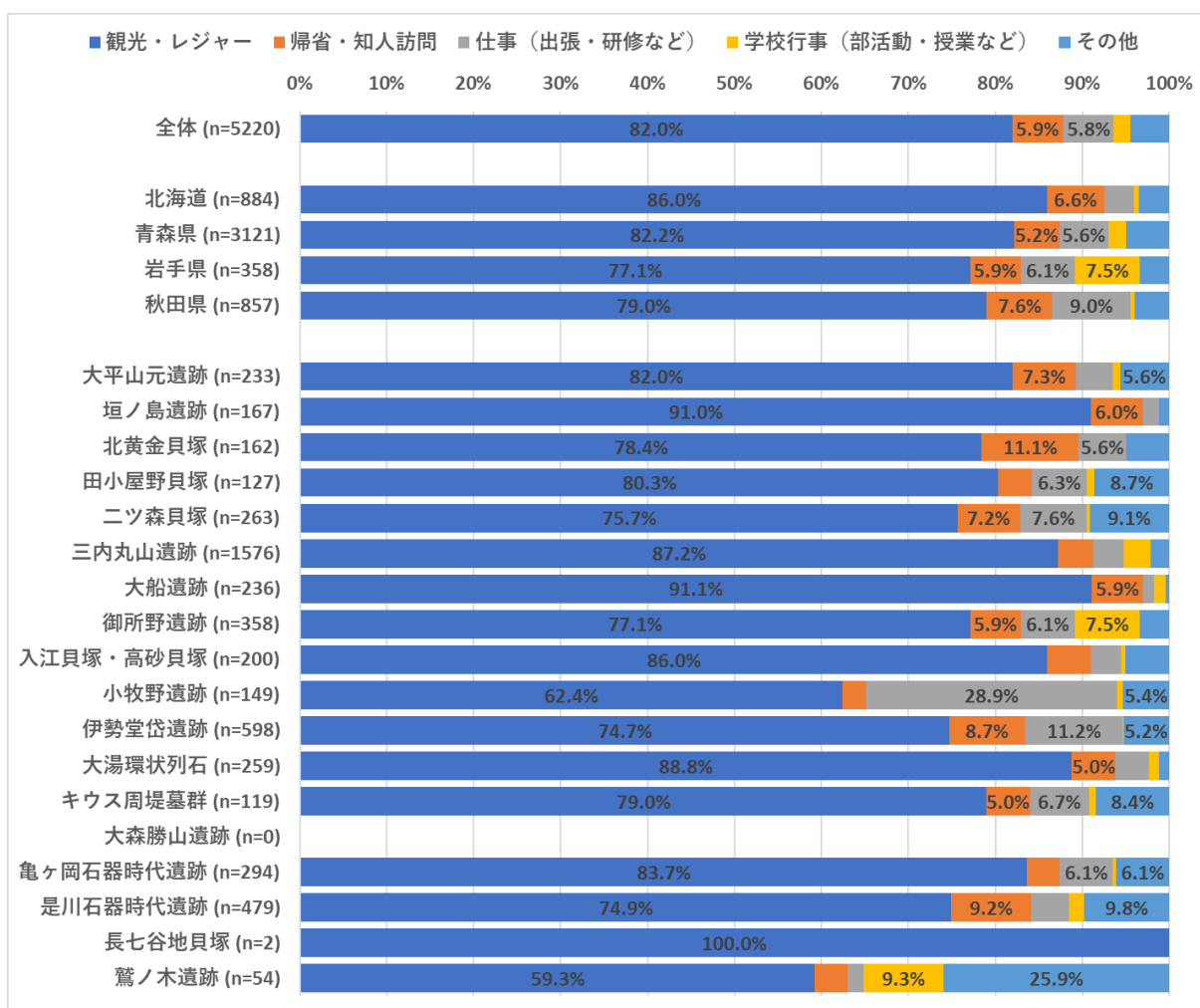
図 2: 回答者の年齢層



③訪問理由

訪問目的は、全体および道県別ともに「観光・レジャー」が最も高い割合を占めている。構成資産別にみても、小牧野遺跡と鷺ノ木遺跡を除くすべての資産で7割を超えており、観光利用が主となっている。また、その他の自由記述としては、「遺跡巡り」「遺跡見学」「見学会」等の回答が多く確認された。

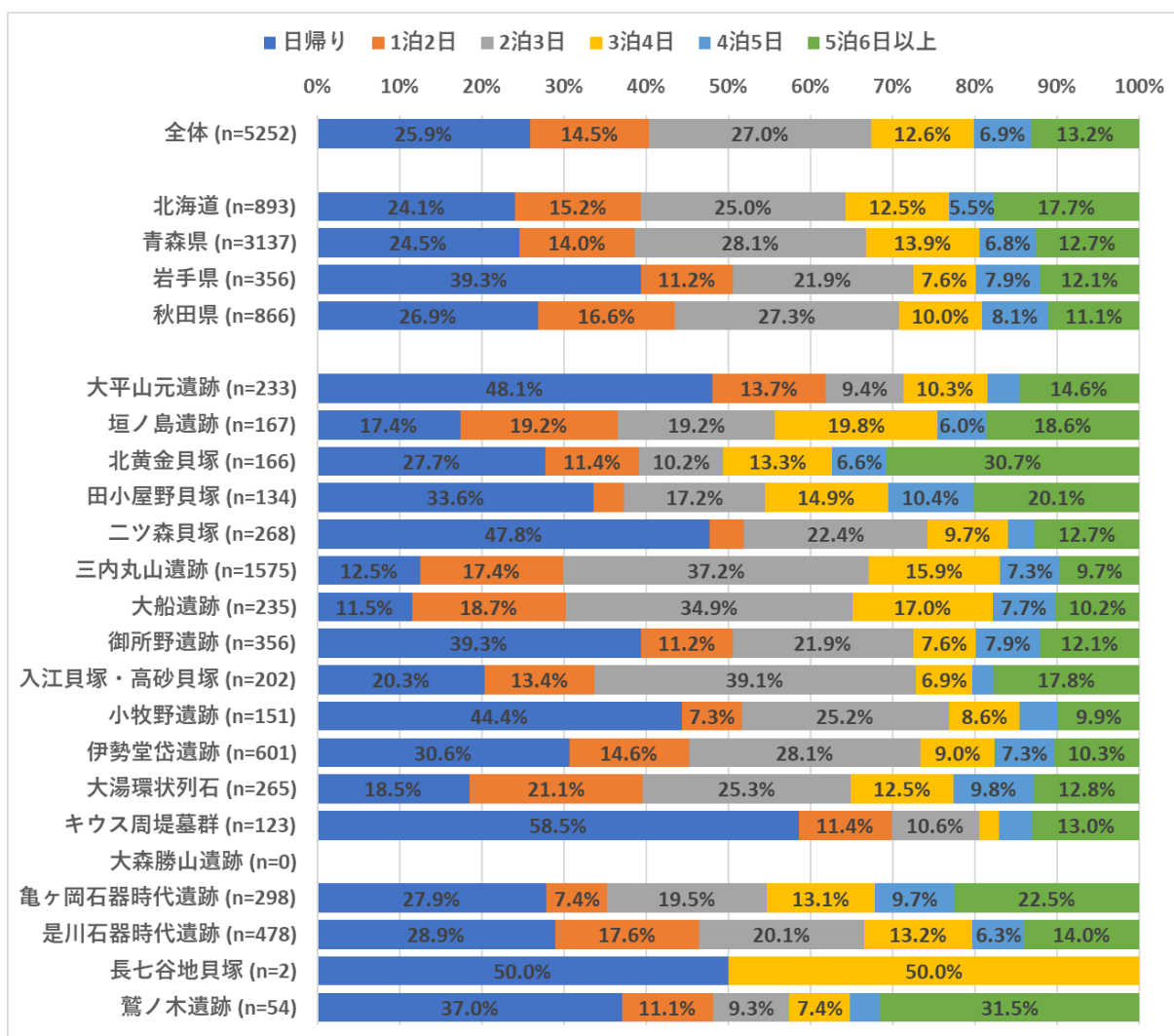
図 3: 訪問理由



④旅行期間

全体では「2泊3日」の旅行の割合が最も高く、次いで「日帰り」、「1泊2日」の順となっている。道県別にみると、北海道、青森県、秋田県では「2泊3日」の旅行が最も多く、複数日の滞在を伴う来訪が中心となっている。一方、岩手県では「日帰り」旅行の割合が最も高く、短時間の来訪が相対的に多い傾向が確認される。構成資産別にみると、三内丸山遺跡や大船遺跡、入江貝塚・高砂貝塚では「2泊3日」の旅行による来訪が特に多く、広域的な周遊観光の一環として訪問されている可能性がうかがえる。

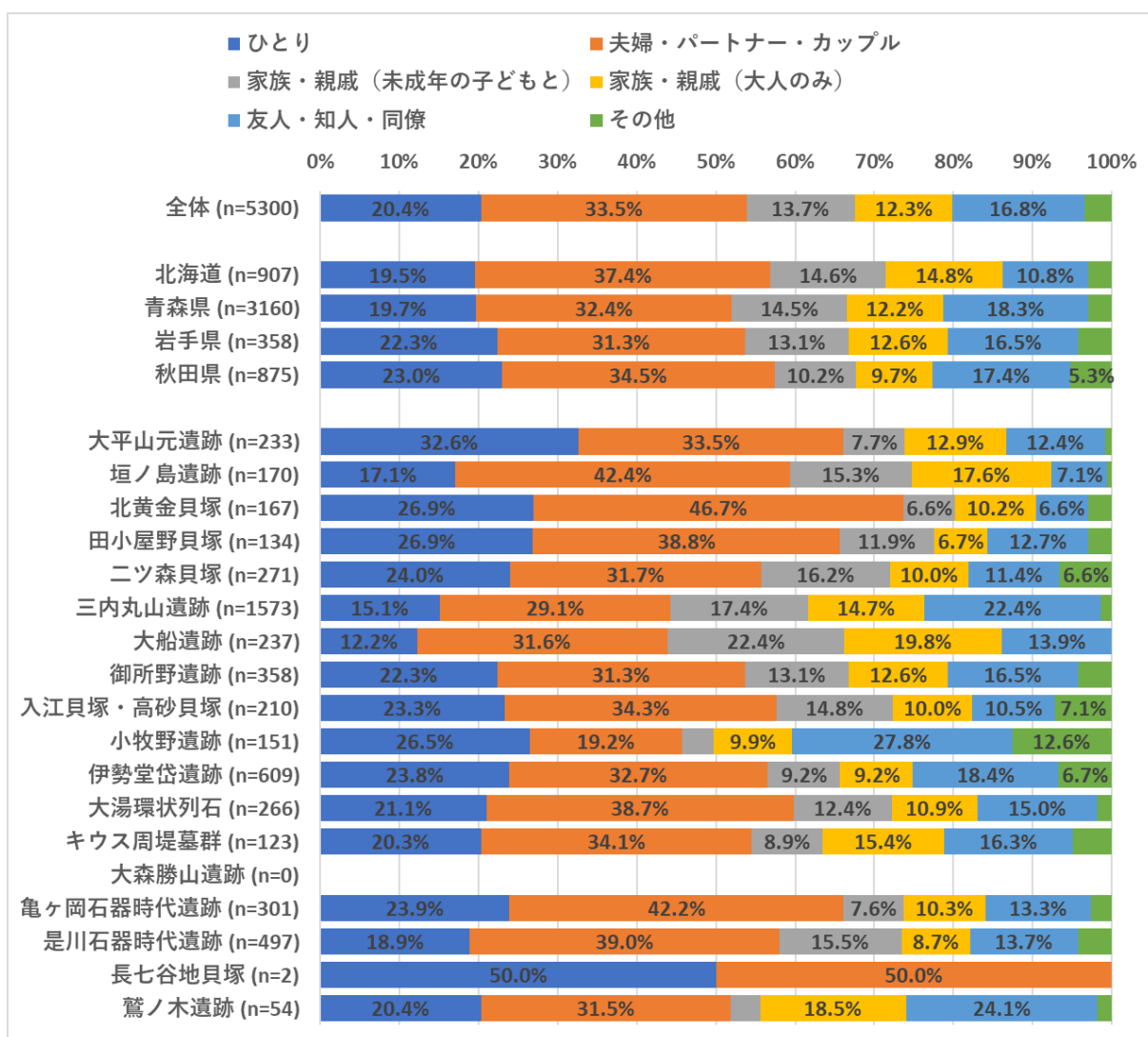
図 4: 旅行期間



⑤同行者

全体では「夫婦・パートナー・カップル」での来訪が最も多く、全体の約3分の1を占めている。次いで「ひとり」での来訪が多く、「家族・親戚（未成年の子どもを伴う）」および「家族・親戚（大人のみ）」をあわせた家族利用も一定の割合を占めている。道県別にみると、北海道、青森県、秋田県、岩手県のいずれにおいても「夫婦・パートナー・カップル」が最も多く、来訪者の中心となっている点は共通している。秋田県では「ひとり」での来訪の割合がやや高い一方、「家族・親戚（未成年の子どもを伴う）」の割合は他県と比べてやや低い傾向がみられる。構成資産別にみると、大平山元遺跡では「ひとり」での来訪が最も多く、個人での見学利用が目立つ。一方、北黄金貝塚や垣ノ島遺跡、亀ヶ岡石器時代遺跡では「夫婦・パートナー・カップル」での来訪が特に多い。また、小牧野遺跡では「友人・知人・同僚」での来訪が比較的多く、グループでの見学利用が一定程度確認される。三内丸山遺跡や大船遺跡では「家族・親戚（未成年の子どもを伴う）」の割合が比較的高く、ファミリー層の来訪もみられる。

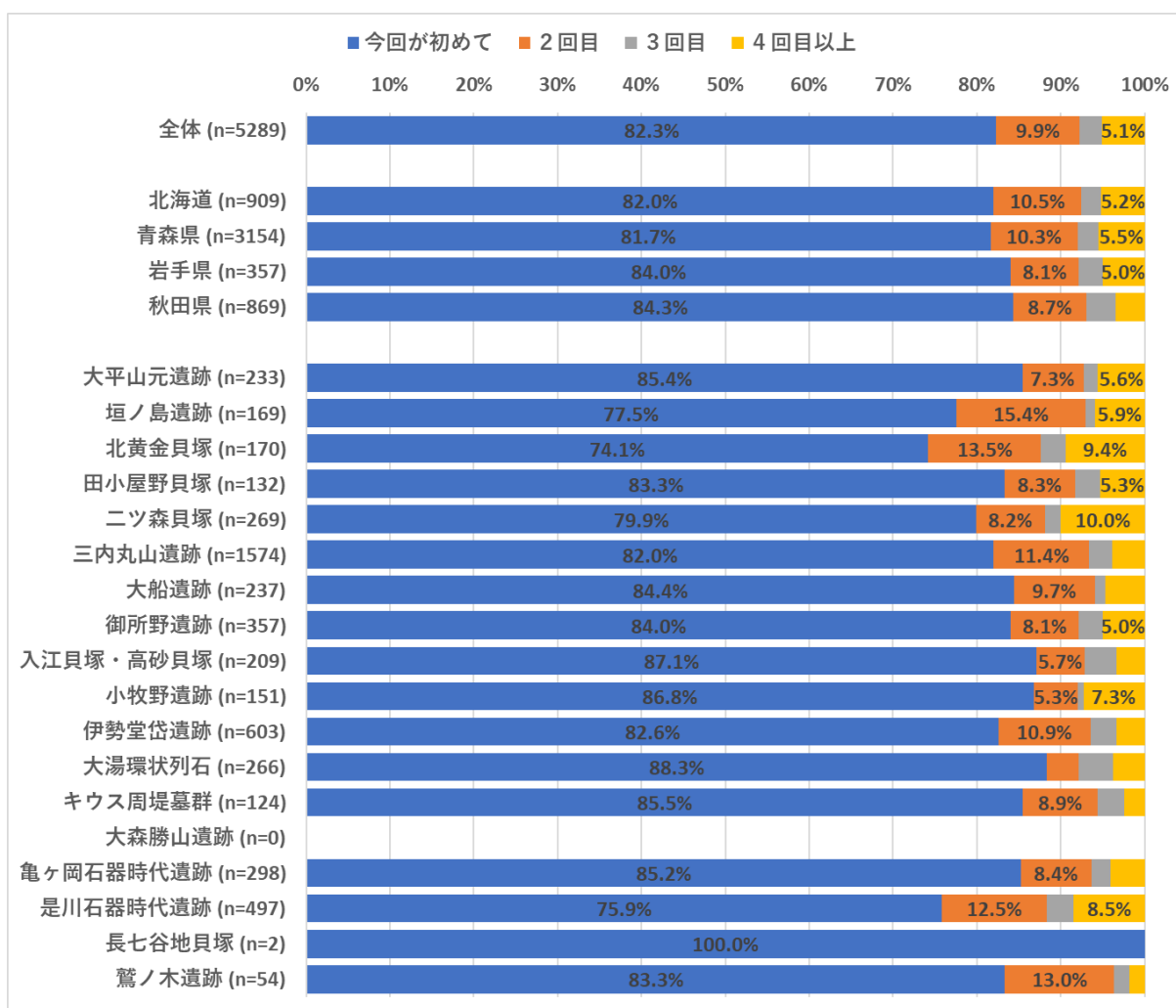
図 5: 同行者の内訳



⑥来訪回数

全体では「今回が初めて」と回答した来訪者が8割を超えており、初回利用者が大半を占めている。一方で、「2回目」以上の来訪経験を有する回答者も一定数確認され、継続的に来訪する層の存在もうかがえる。北海道、青森県、秋田県、岩手県のいずれにおいても「今回が初めて」の割合が8割を超えており、道県間で大きな差異はみられない。構成資産別にみると、多くの構成資産で初回利用者が中心となっているが、北黄金貝塚、垣ノ島遺跡、是川石器時代遺跡では「2回目」以上の来訪経験を有する回答者の割合が比較的高く、リピーターの存在が一定程度確認される。

図 6: 来訪回数



⑦交通手段（複数回答）

全体では「自家用車」の利用が最も多く、次いで「レンタカー」、「新幹線」の順となっており、自動車利用が来訪の中心となっている。道県別にみると、北海道、秋田県、岩手県では「自家用車」の割合が特に高い一方、青森県では「新幹線」や「路線バス」の利用も一定程度確認される。構成資産別にみると、多くの構成資産で「自家用車」利用が中心であるが、三内丸山遺跡では「新幹線」や「路線バス」の利用割合が比較的高く、公共交通機関を利用した来訪が目立つ。また、大船遺跡では「レンタカー」の利用割合が高い傾向がみられる。

図 7: 交通手段 A

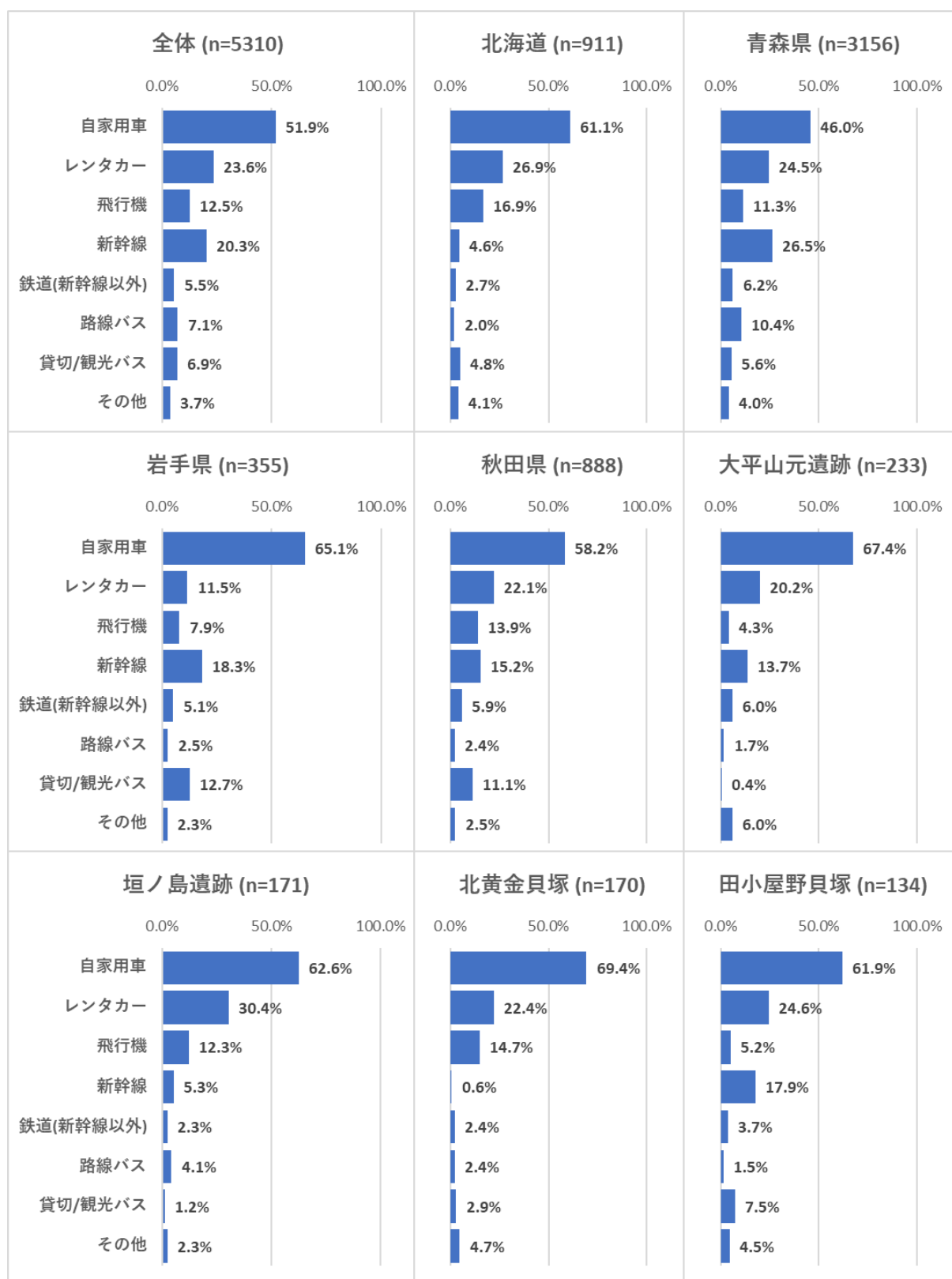


図 8: 交通手段 B

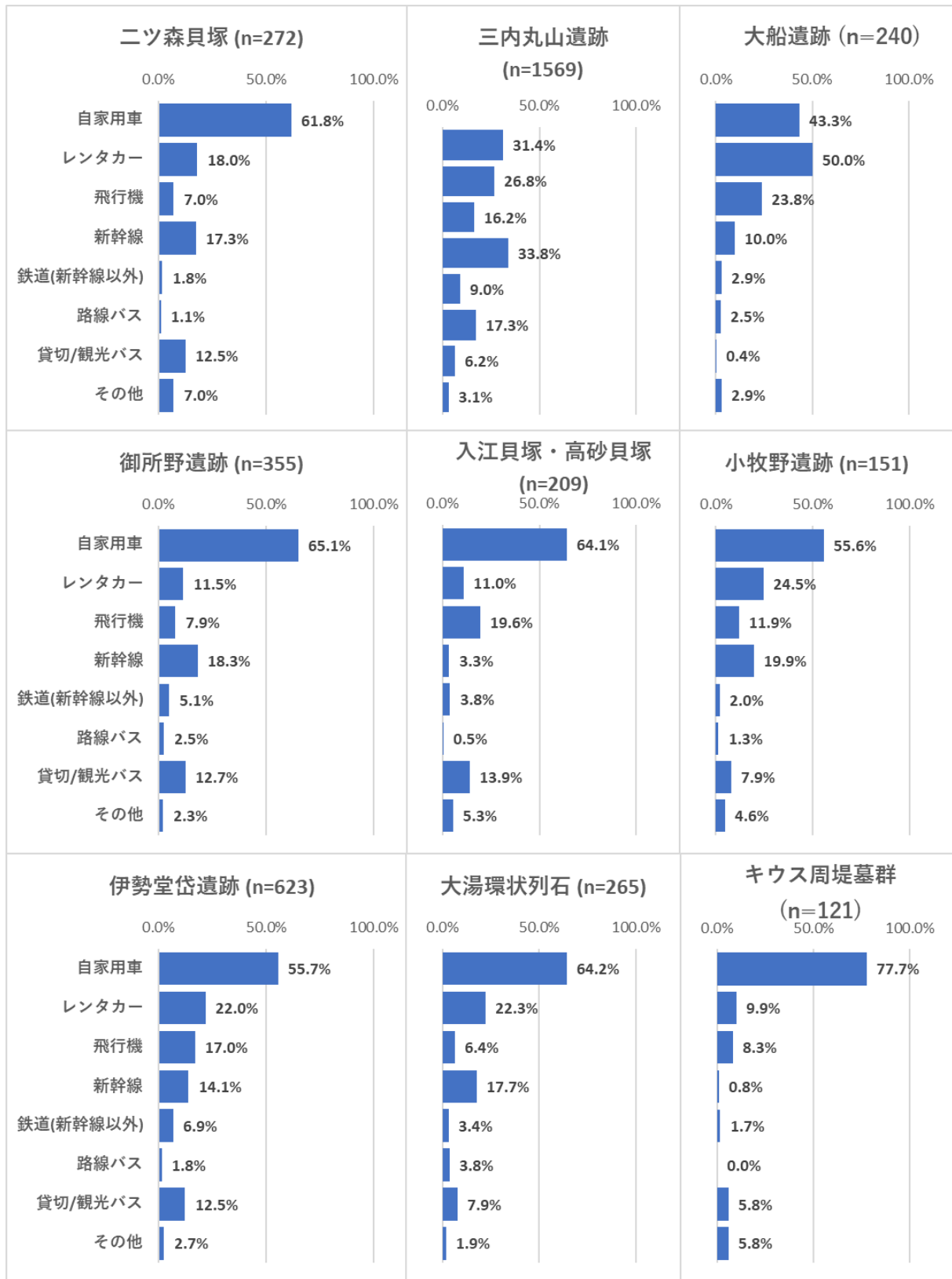
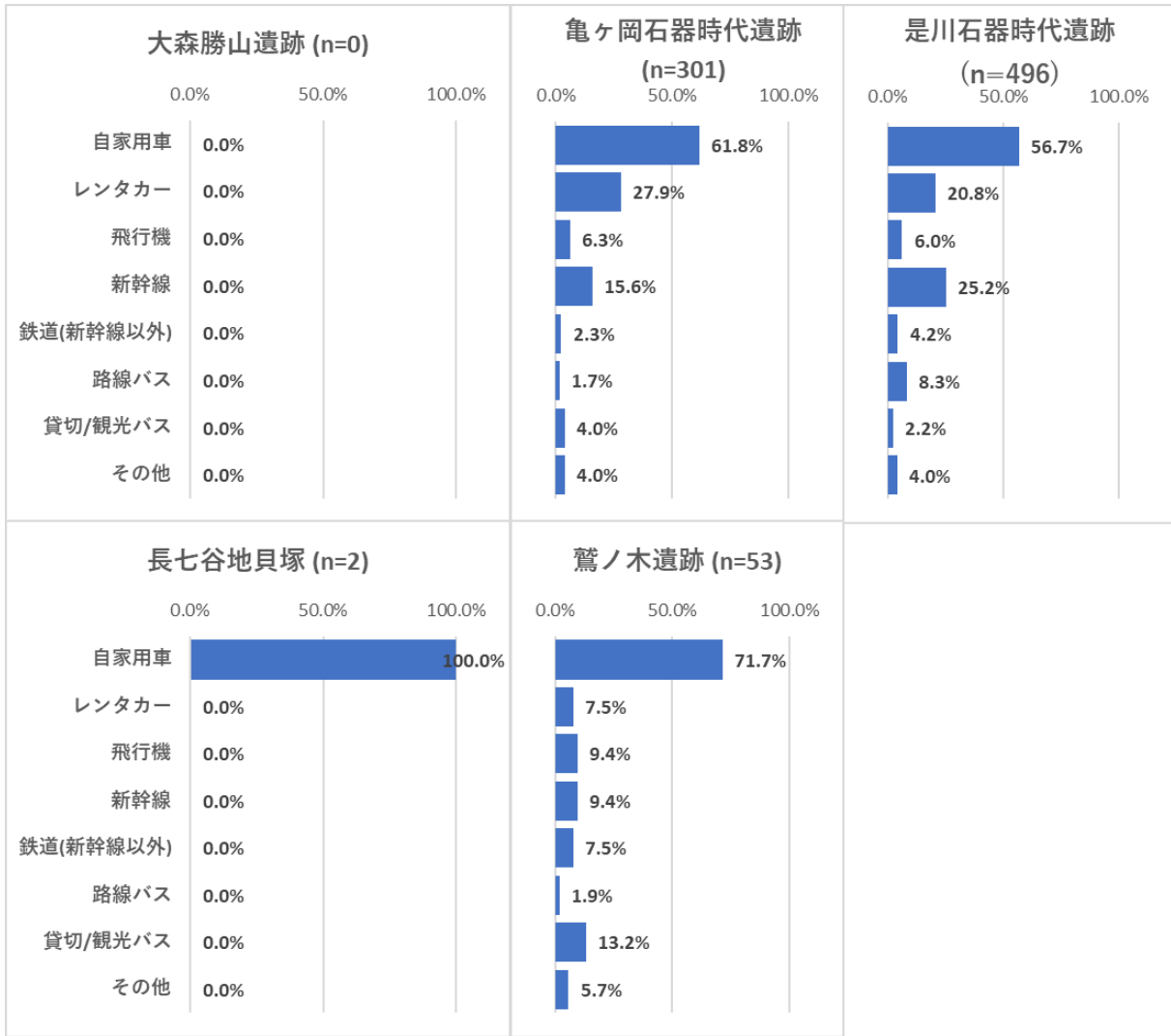


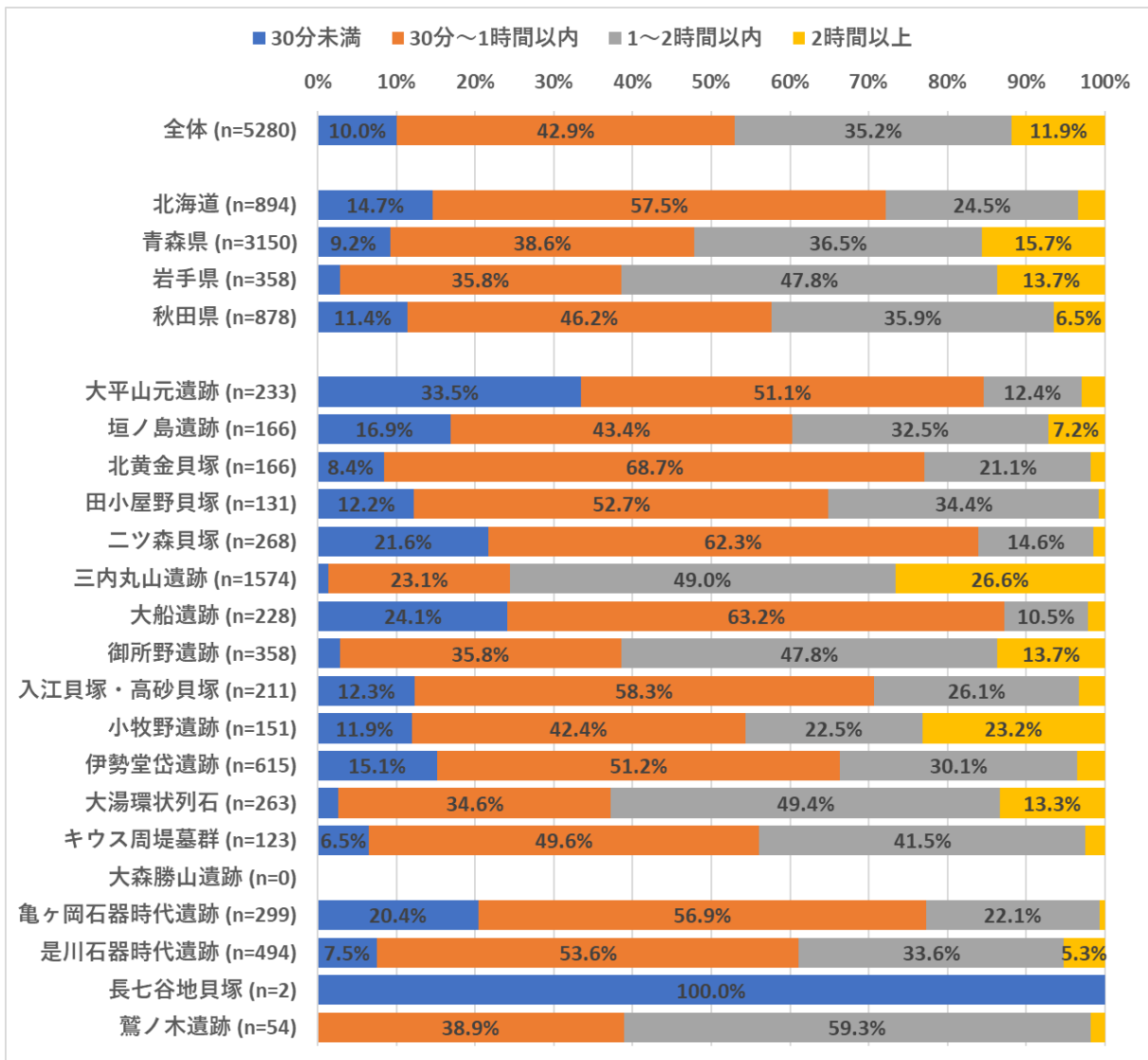
図 9: 交通手段 C



⑧滞在時間

全体では「30分～1時間以内」の滞在が最も多く、4割強を占めており、次いで「1～2時間以内」の滞在が多い。道県別にみると、北海道および秋田県では「30分～1時間以内」が最も多く、特に北海道では過半を占めている。一方、青森県および岩手県では「2時間以上」の割合が比較的高い。構成資産別にみると、多くの構成資産では「30分～1時間以内」が中心であるが、三内丸山遺跡では「1～2時間以内」および「2時間以上」の割合が高く、長時間滞在が目立つ。また、小牧野遺跡や御所野遺跡、大湯環状列石でも「2時間以上」の滞在が一定程度確認される一方、大平山元遺跡では「30分未満」の割合が比較的高く、短時間の見学が中心となっている。

図 10: 滞在時間



⑨情報源（複数回答）

全体では「家族、友人等からの口コミ」が最も高い割合を占めており、次いで「ウェブサイト」、「雑誌・ガイドブック」が主な情報源となっている。また、「SNS」や「動画サイト」の割合は低く、来訪のきっかけとなる情報源としては限定的である。構成資産別にみると、三内丸山遺跡やキウス周堤墓群、是川石器時代遺跡では「家族、友人等からの口コミ」が比較的多い一方、大湯環状列石や鷲ノ木遺跡では「ウェブサイト」を情報源とする回答が比較的多い。小牧野遺跡では「その他」の割合が高いが、多くはツアーに参加した訪問者や研修の参加者であった。

図 11: 情報源 A

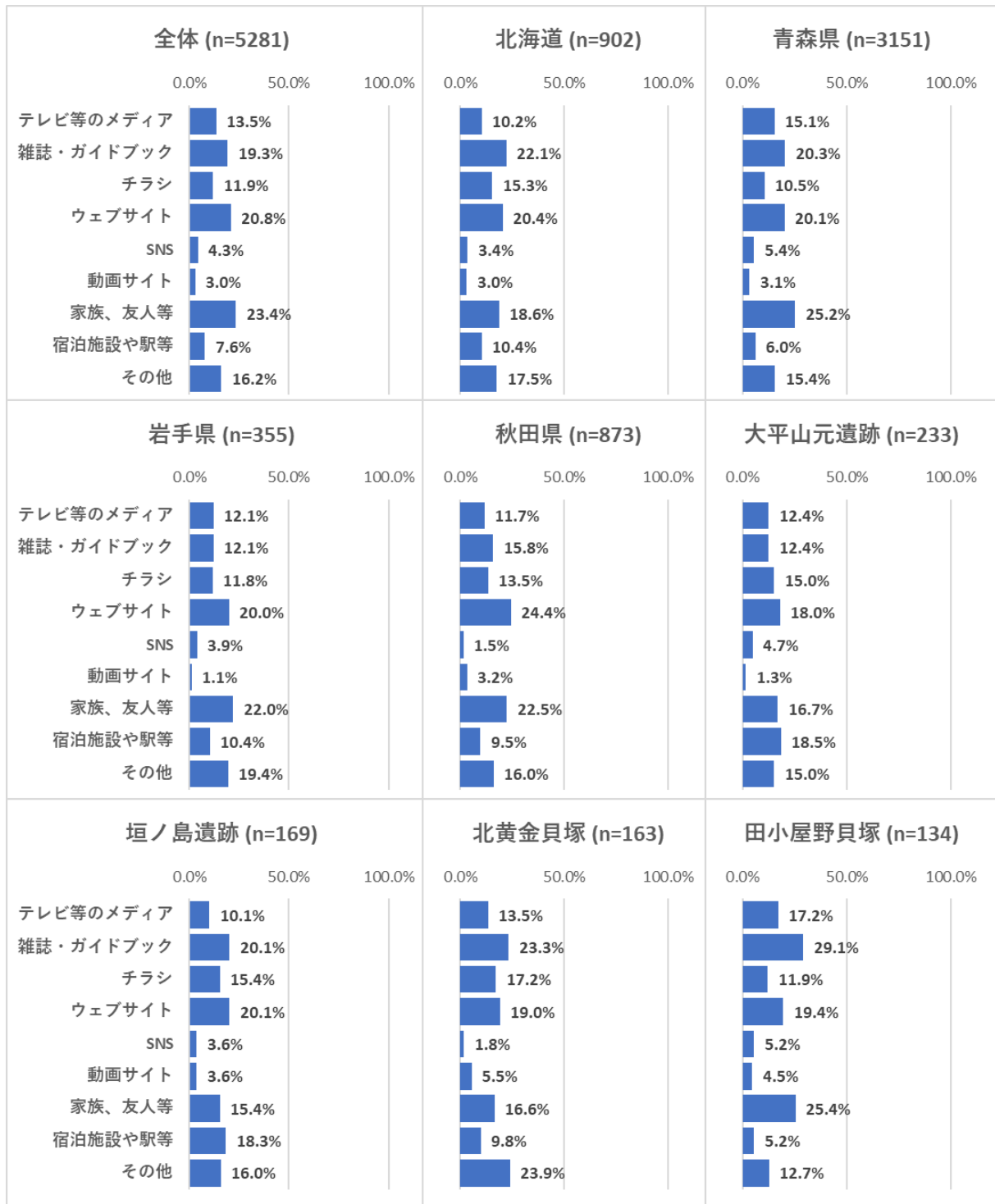


図 12: 情報源 B

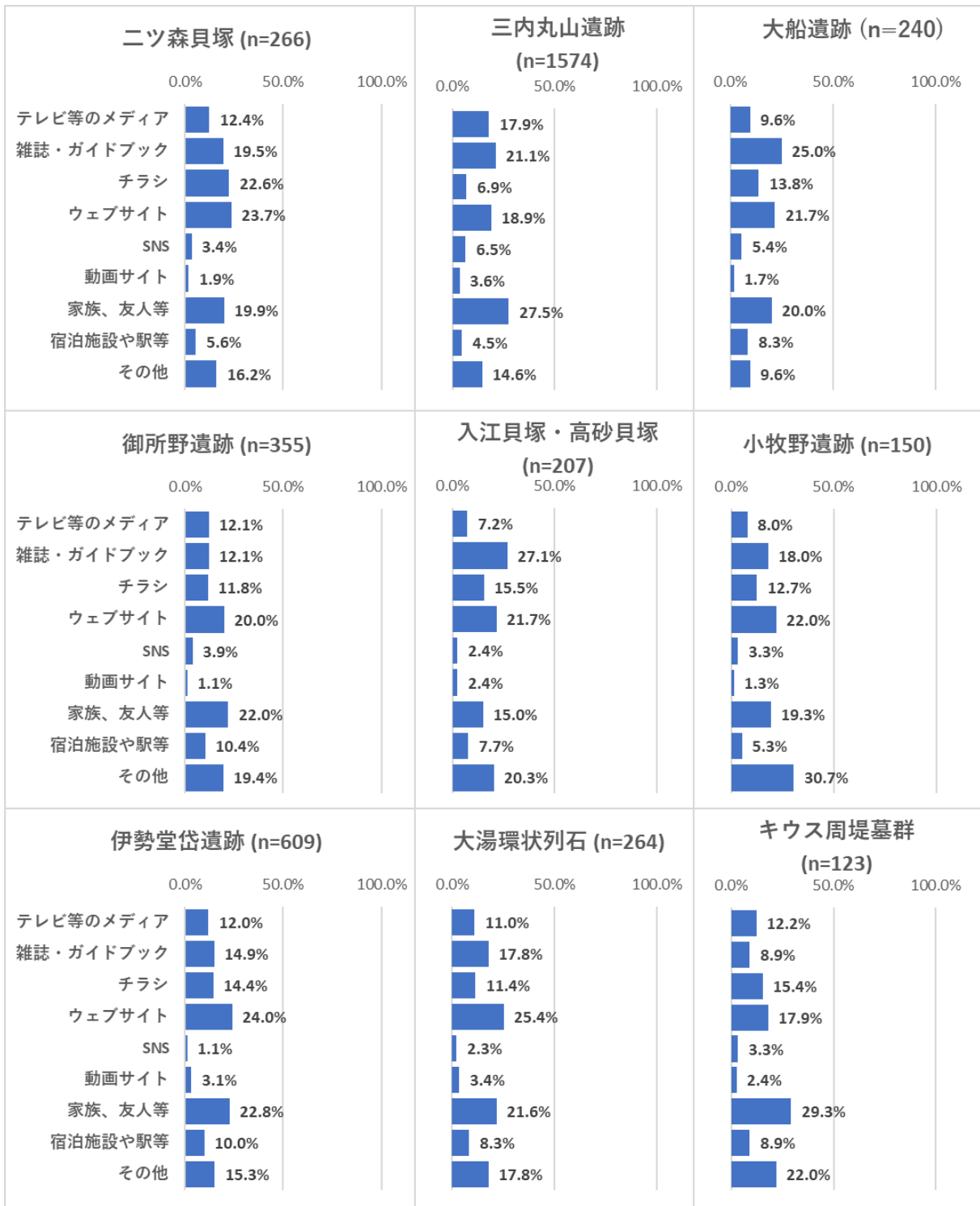
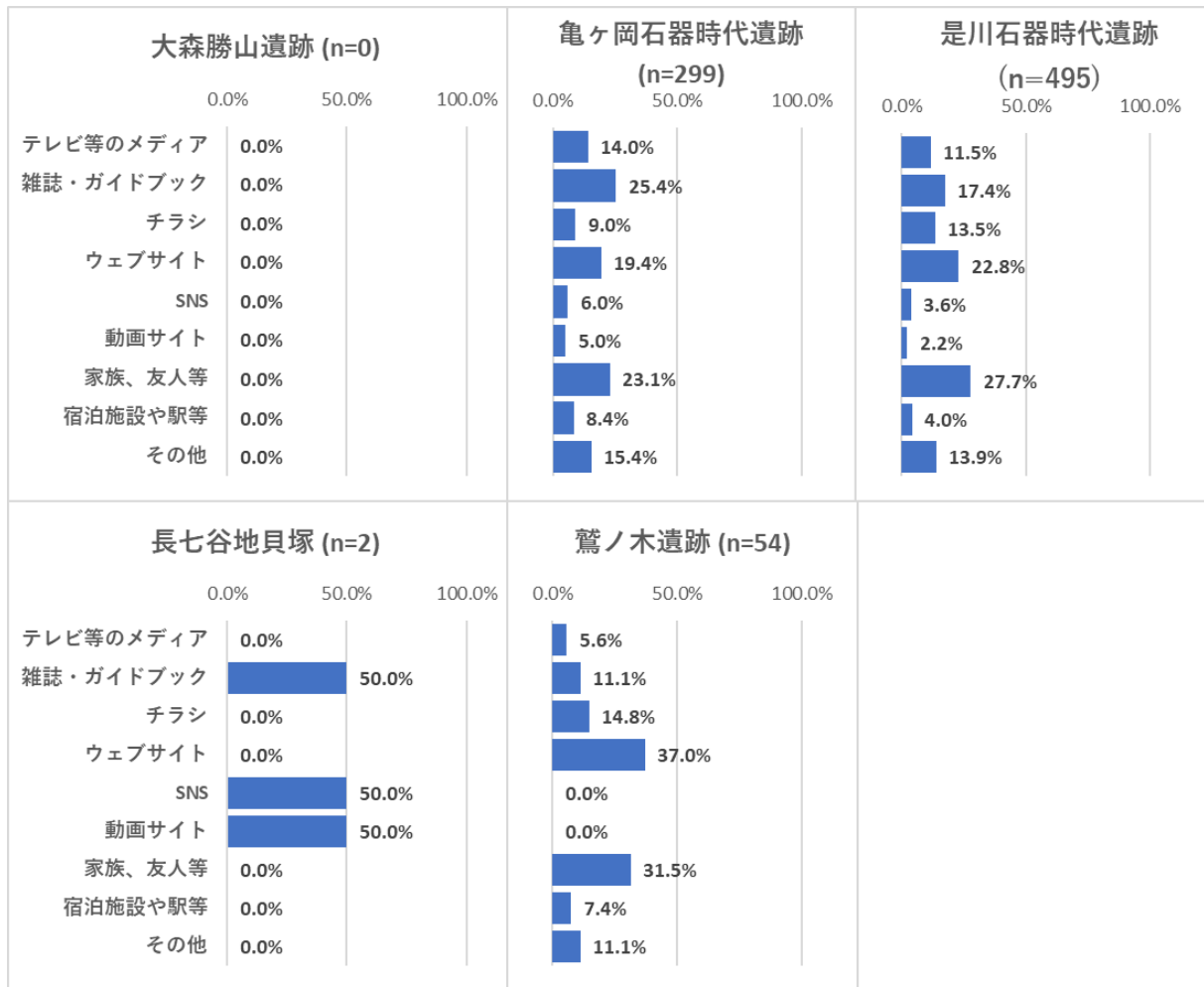


図 13: 情報源 C



⑩体験予定項目（複数回答）

全体では「遺跡見学」を予定している来訪者が最も多く8割強を占め、次いで「常設展示の見学」が4割強となっている。その他の項目はいずれも1割未満であり、「企画展・特別展の見学」や「散策・自然観察」が一定程度確認される一方、「体験・ワークショップへの参加」や「イベントへの参加」、「講演・講座の聴講」等は少数にとどまる。構成資産別にみると、多くの構成資産で「遺跡見学」が主な体験予定項目となっているが、是川石器時代遺跡では「常設展示の見学」および「企画展・特別展の見学」の割合が高く、展示見学を中心とした利用がうかがえる。また、大平山元遺跡では「常設展示の見学」の割合が高い。

図 14: 体験予定項目 A

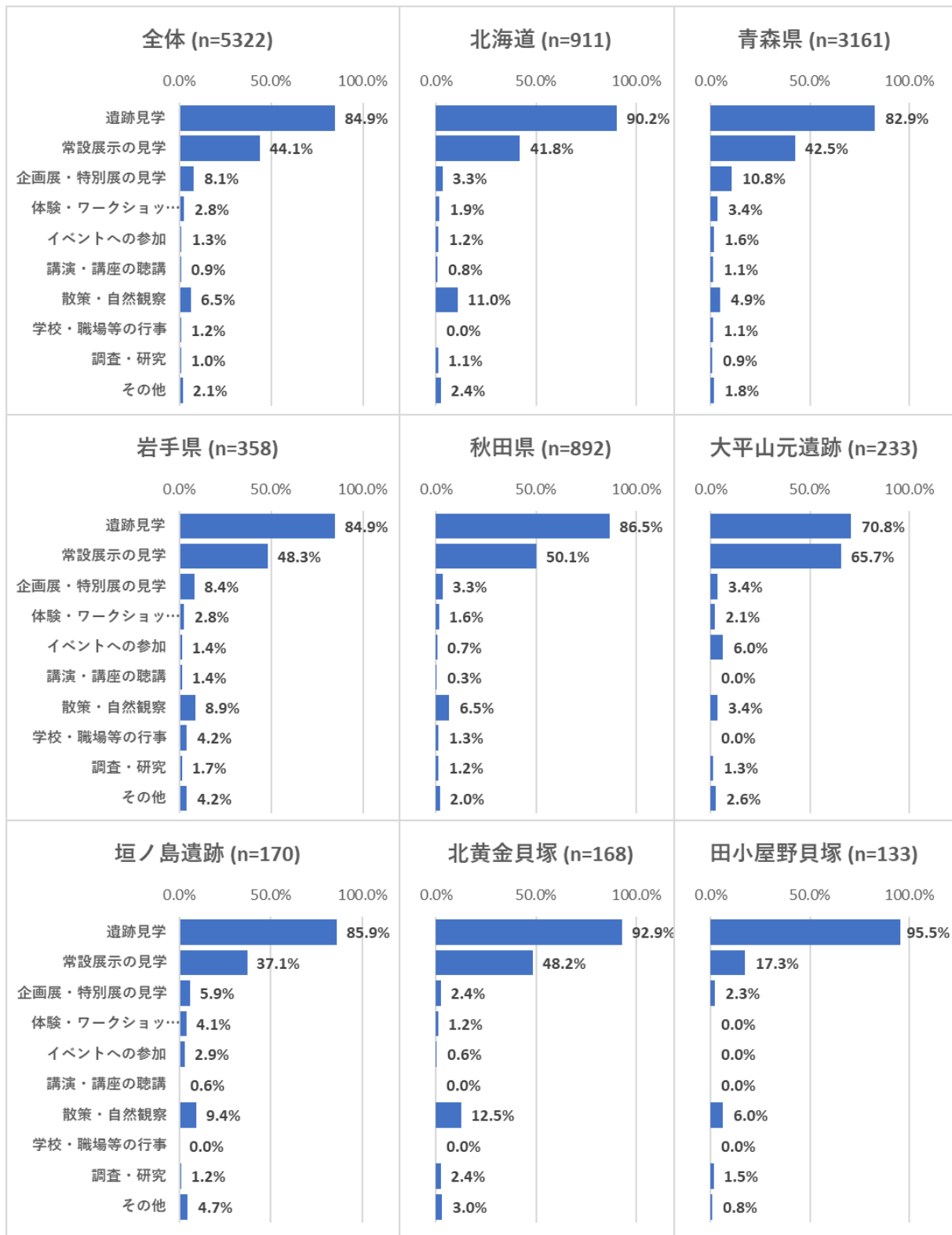


図 15: 体験予定項目 B

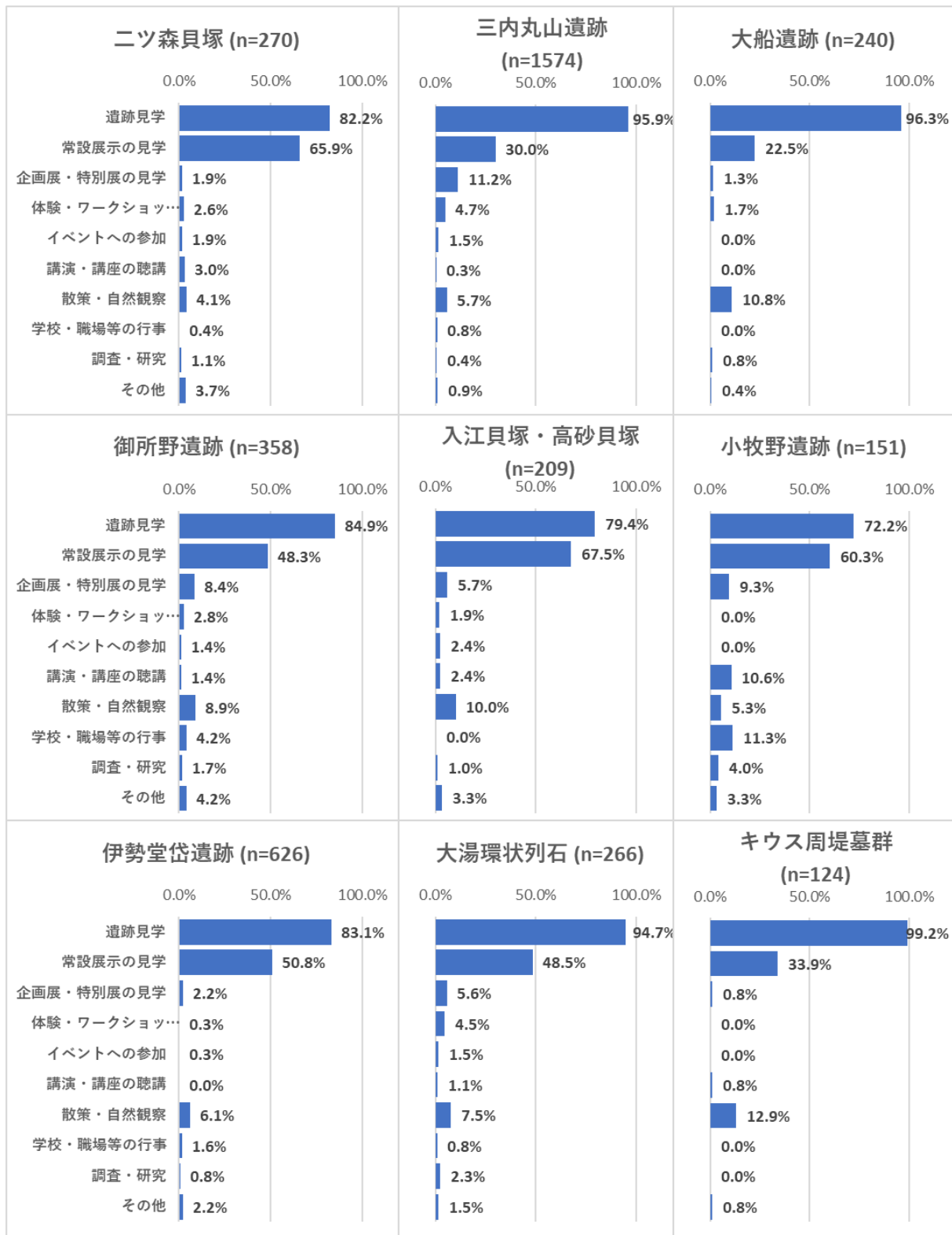
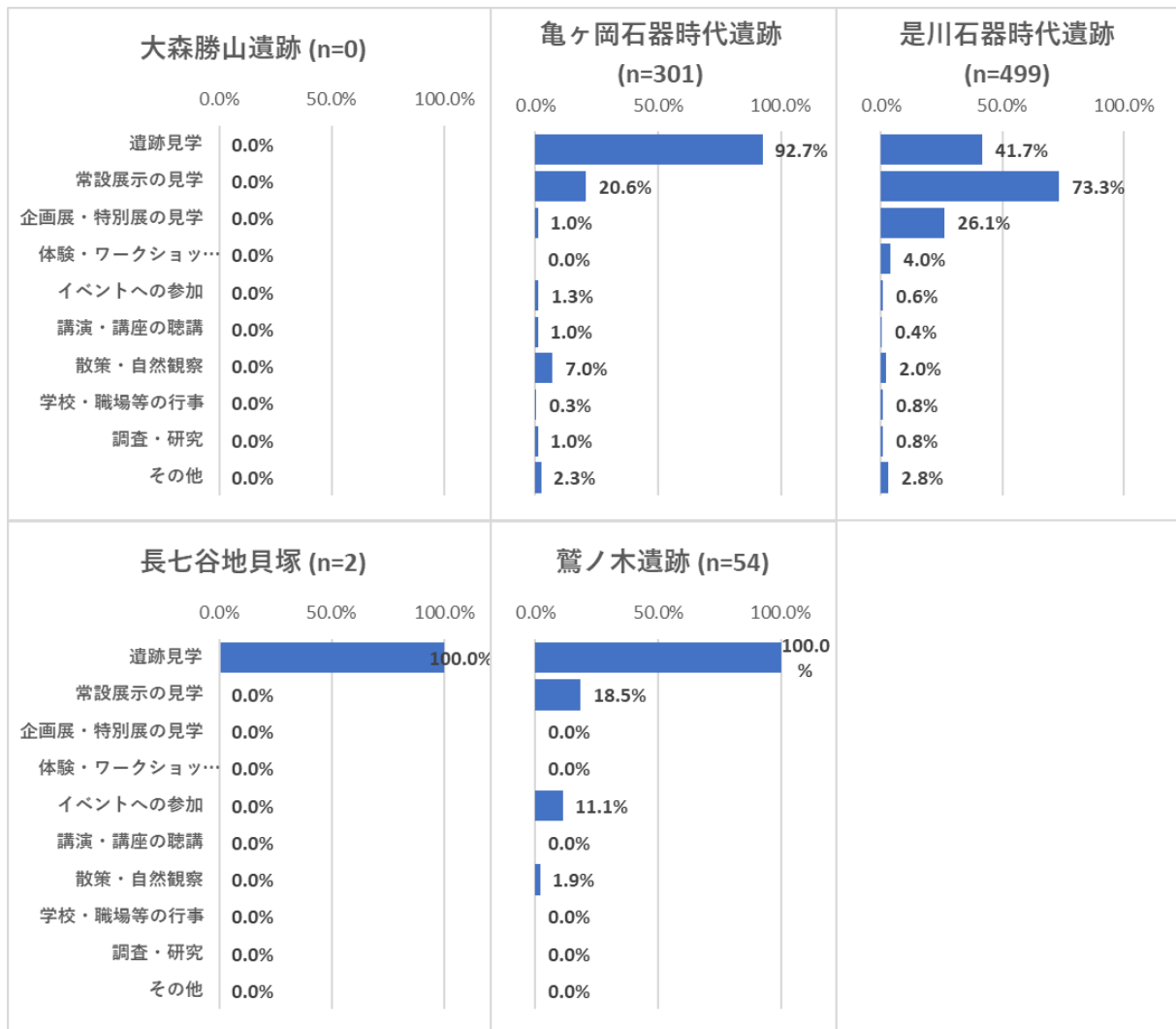


図 16: 体験予定項目 C



⑪実際の体験項目（複数回答）

全体では「常設展示の見学」の割合が最も高く、次いで「遺跡見学（ガイドなし）」、「遺跡見学（ガイドあり）」の順となっている。また、「企画展・特別展の見学」や「解説映像の視聴」、「売店・レストラン等の施設利用」も一定程度確認される。構成資産別にみると、多くの構成資産で「常設展示の見学」および「遺跡見学（ガイドなし）」が中心であるが、田小屋野貝塚やキウス周堤墓群、亀ヶ岡石器時代遺跡、鷲ノ木遺跡では「遺跡見学（ガイドあり）」の割合が高く、ガイド付き見学が中心となっている。一方、三内丸山遺跡や是川石器時代遺跡では「企画展・特別展の見学」の割合が比較的高いほか、三内丸山遺跡では「売店・レストラン等の施設利用」も一定程度確認される。

図 17: 実際の体験項目 A

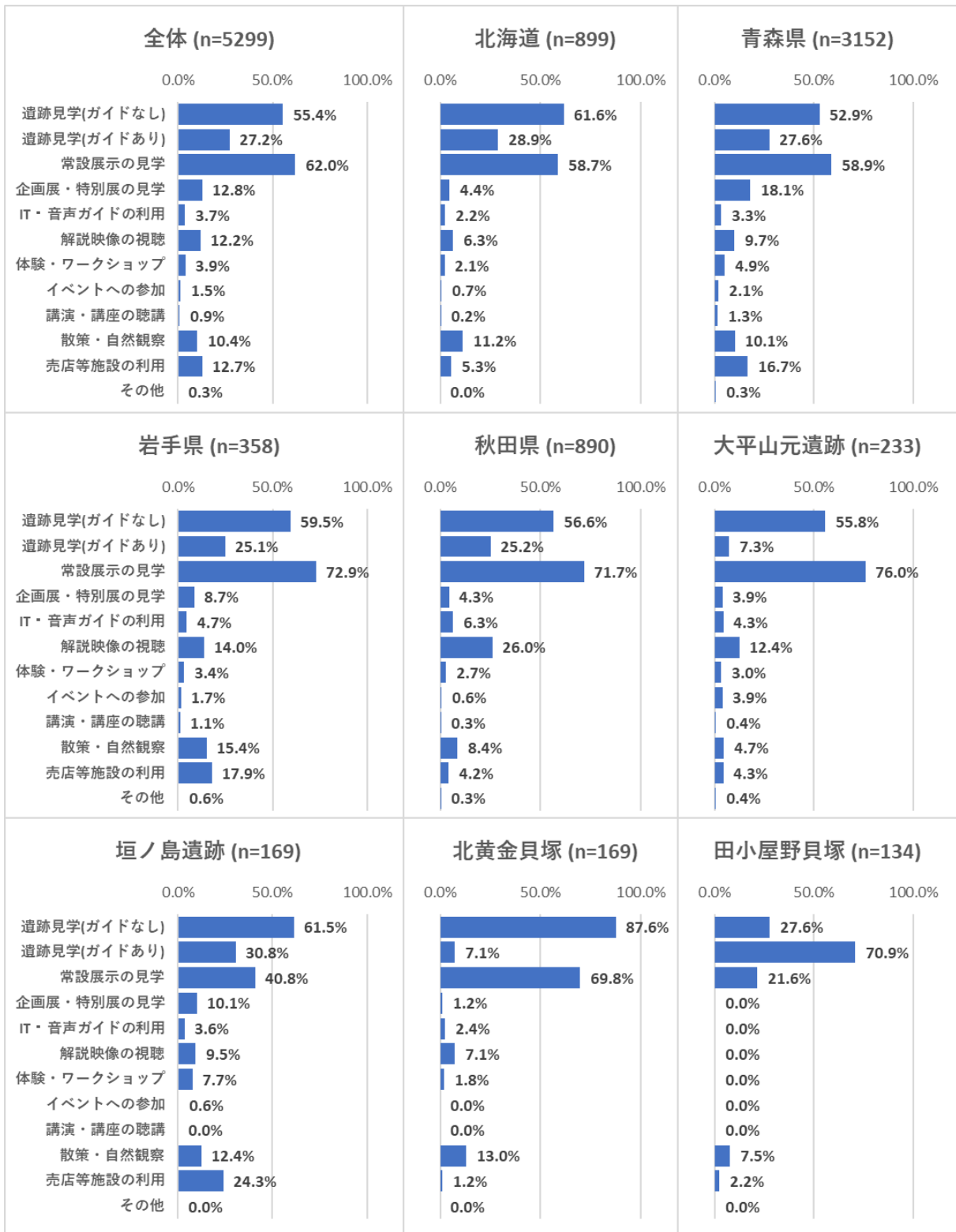


図 18: 実際の体験項目 B

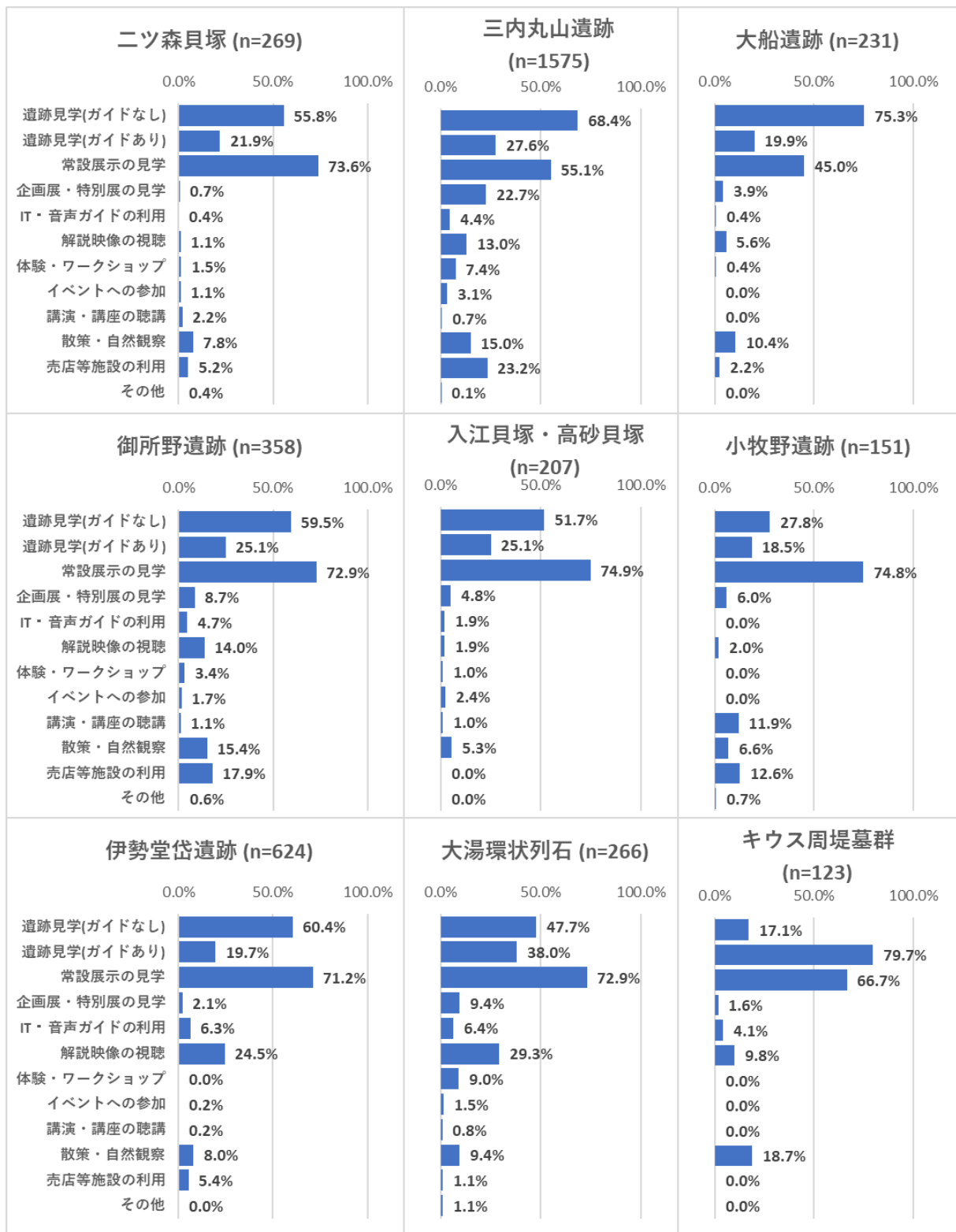
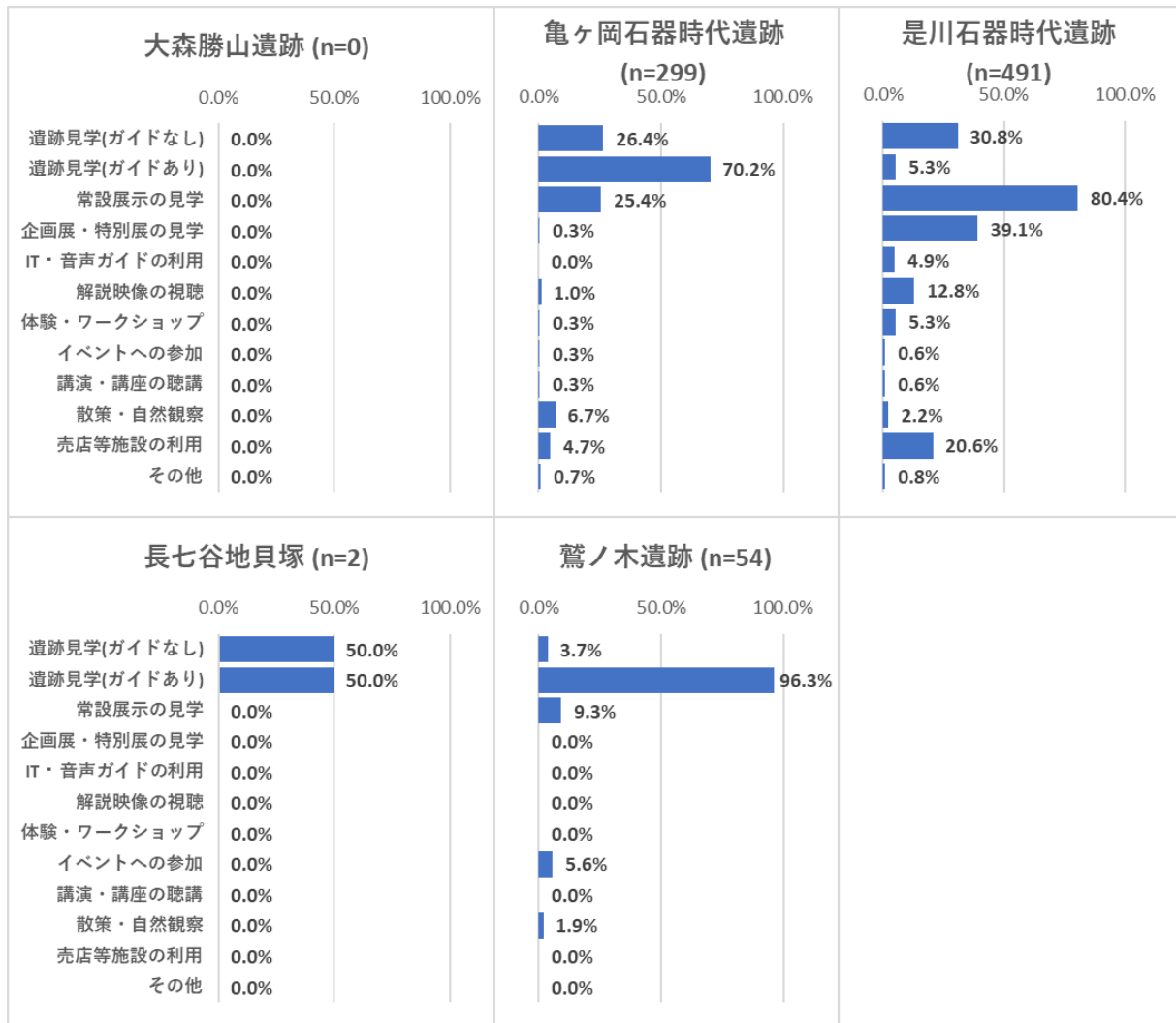


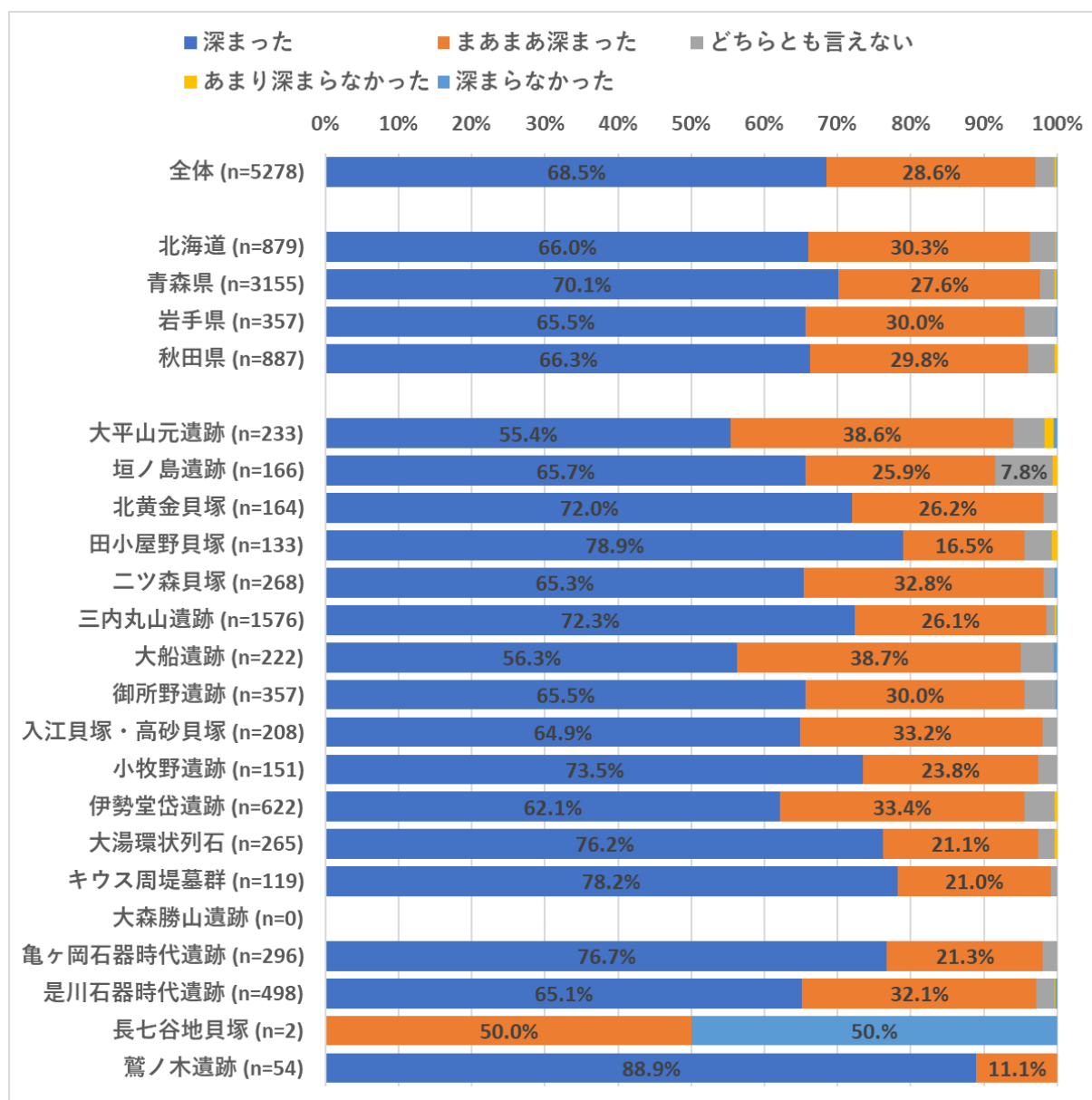
図 19: 実際の体験項目 C



⑫構成資産への理解度

全体では、来訪後に構成資産への理解が「深まった」または「まあまあ深まった」と回答した割合が大多数を占めており、来訪体験を通じて構成資産の価値が概ね適切に伝えられていることがうかがえる。構成資産別にみても同様に肯定的な回答が中心であるが、田小屋野貝塚、キウス周堤墓群、大湯環状列石、亀ヶ岡石器時代遺跡、小牧野遺跡、三内丸山遺跡では「深まった」の割合が比較的高い。一方、大平山元遺跡や大船遺跡、伊勢堂岱遺跡では「まあまあ深まった」や「どちらとも言えない」が相対的に多い傾向がみられる。

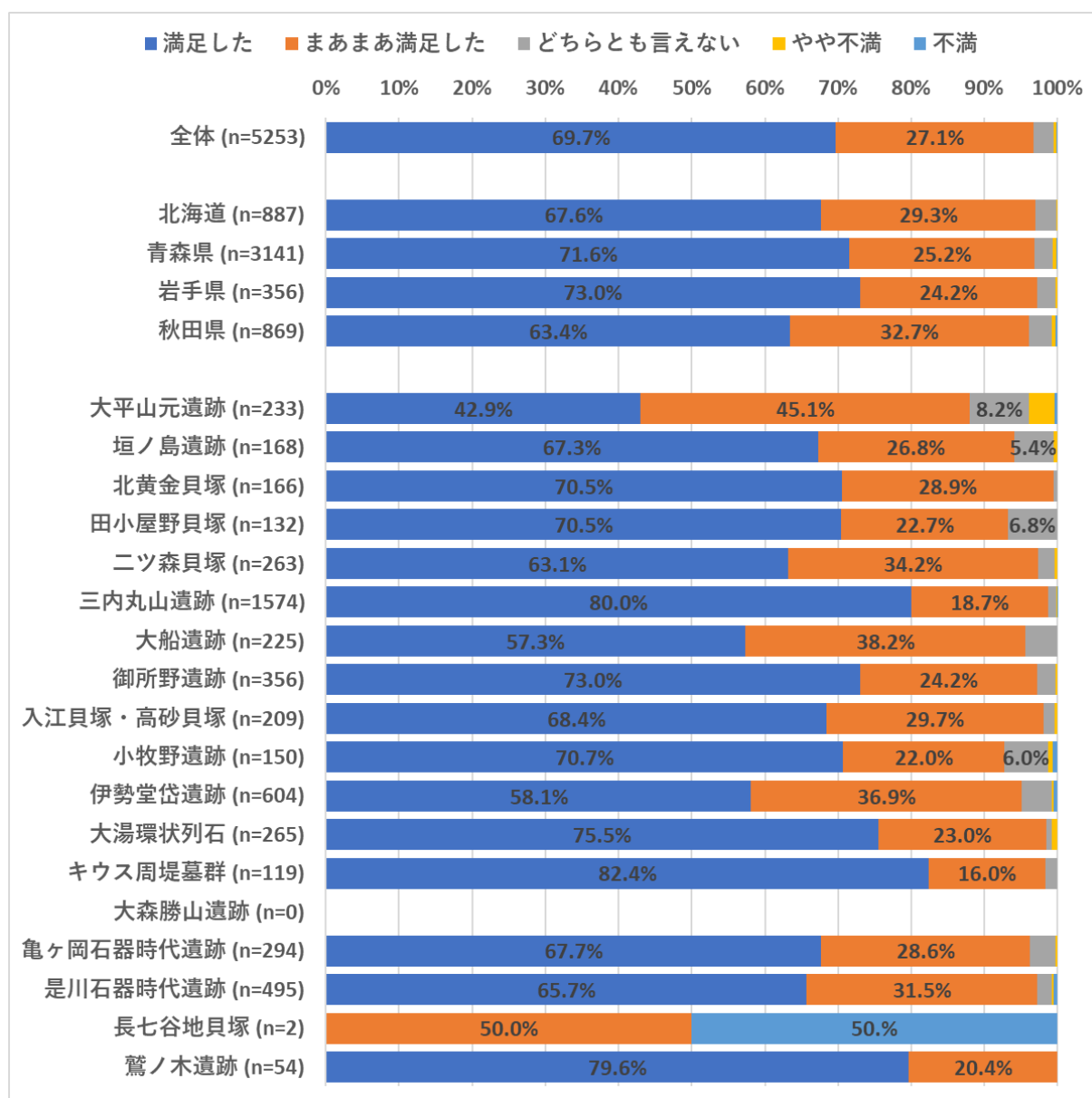
図 20: 構成資産への理解度



⑬構成資産への満足度

全体では「満足した」または「まあまあ満足した」と回答した割合が大多数を占めており、来訪者の満足度は総じて高い水準にある。一方で、「どちらとも言えない」や「やや不満」、「不満」とする回答は少数にとどまる。構成資産別にみても同様に肯定的な回答が中心であるが、三内丸山遺跡やキウス周堤墓群、大湯環状列石では「満足した」の割合が比較的高い。

図 21: 構成資産への満足度



⑭構成資産をより良くするための改善点（複数回答）

全体では「今のままでよい」とする回答が最も多い。次いで「遺跡の価値を伝える解説の充実」、「出土品等の展示の充実」が多く選択されており、来訪者からは展示・解説面の充実を求める声が一定程度確認される。また、「遺跡や縄文遺跡群についてのPR」や「お土産やグッズ等の物販の充実」も一定の割合で挙げられている。構成資産別にみると、全体と同様に「今のままでよい」が高い資産が多い一方、大平山元遺跡や田小屋野貝塚では「出土品等の展示の充実」の割合が高く、展示面の充実を求める傾向がみられる。また、入江貝塚・高砂貝塚では「遺跡の価値を伝える解説の充実」の割合が比較的高い。さらに、大湯環状列石では「お土産やグッズ等の物販の充実」が相対的に高く、小牧野遺跡では「交通アクセスの充実」が他の構成資産と比べて高い点の特徴的である。

図 22: 構成資産をより良くするための改善点 A

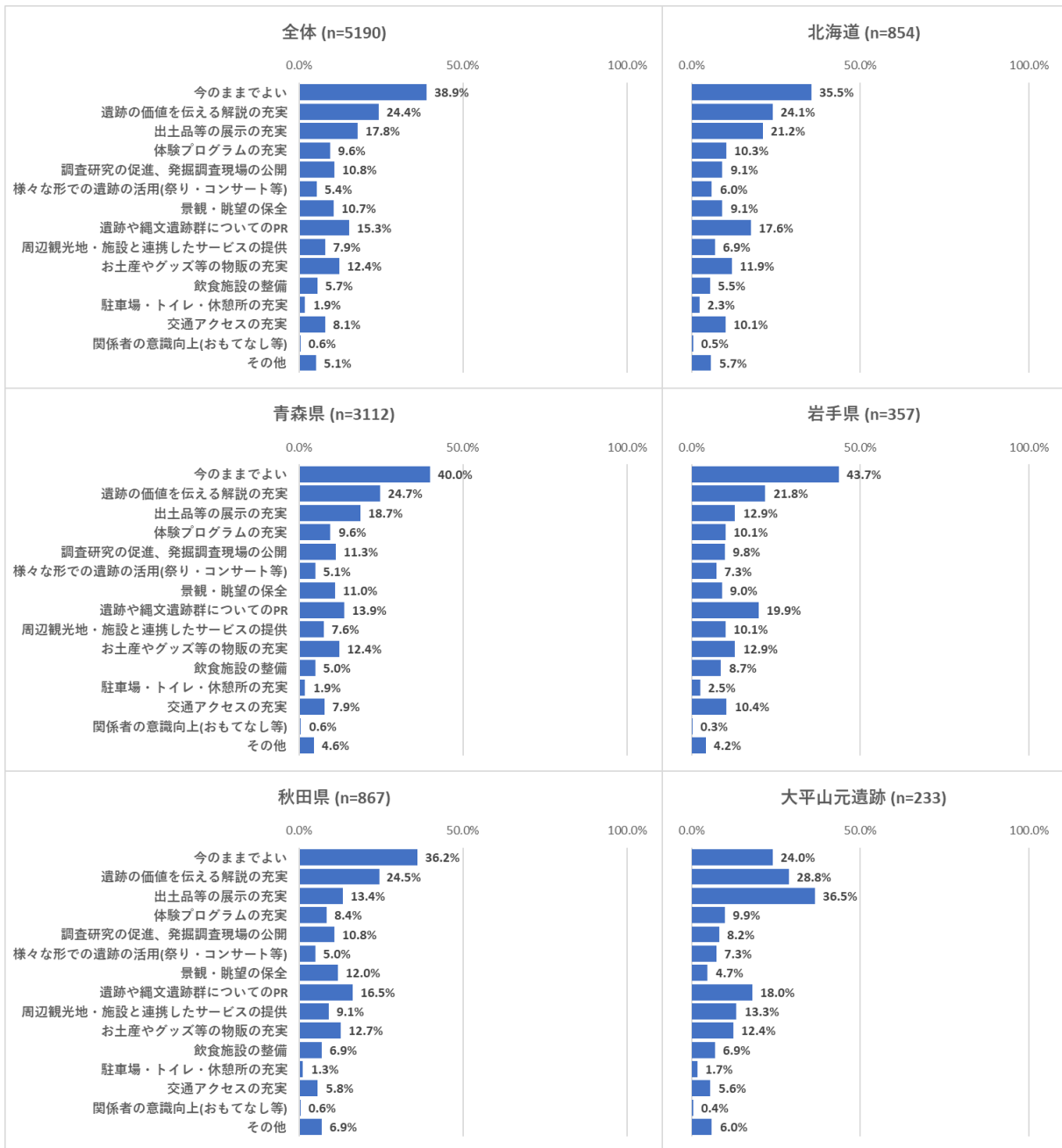


図 23: 構成資産をより良くするための改善点 B

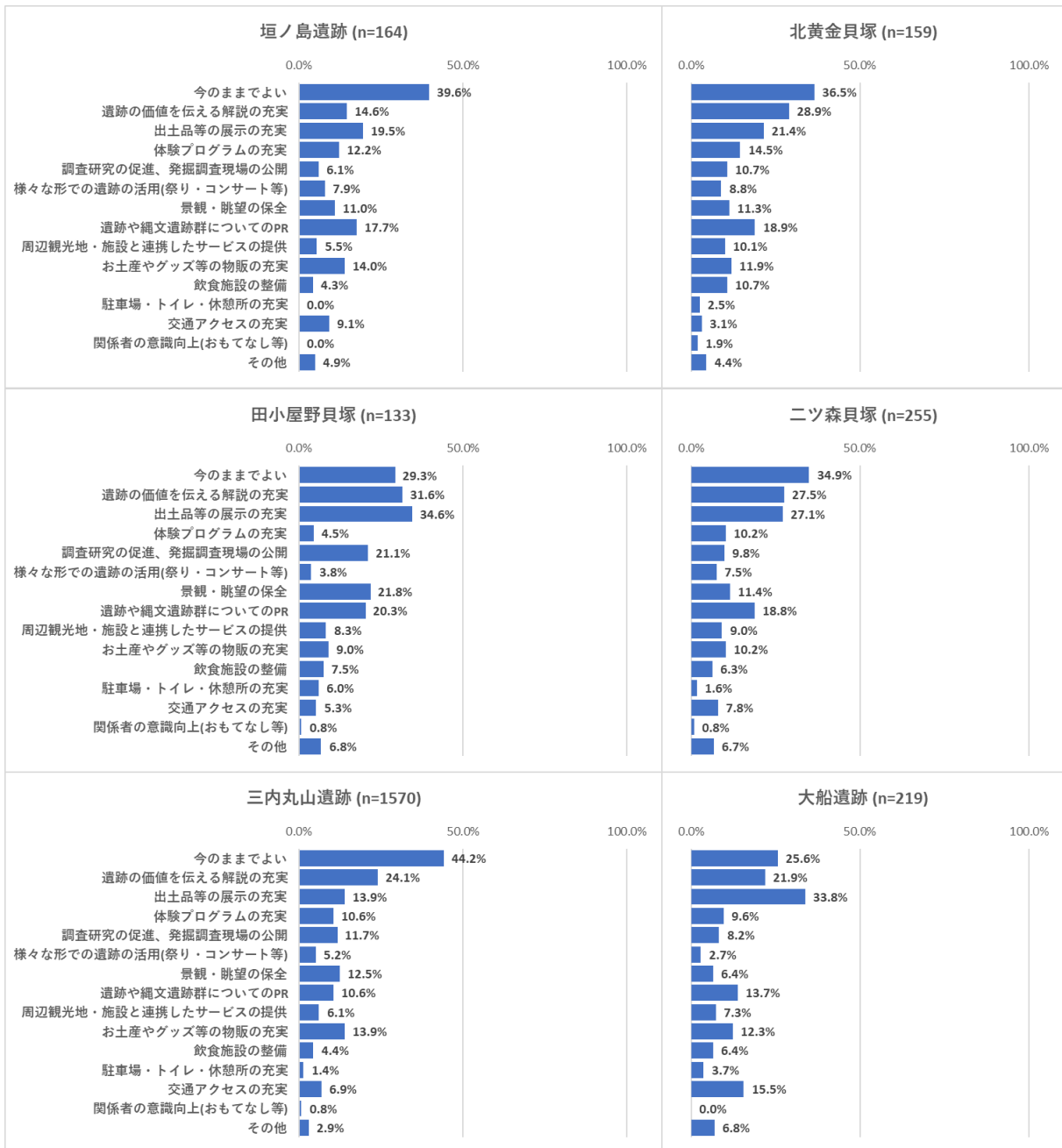


図 24: 構成資産をより良くするための改善点 C

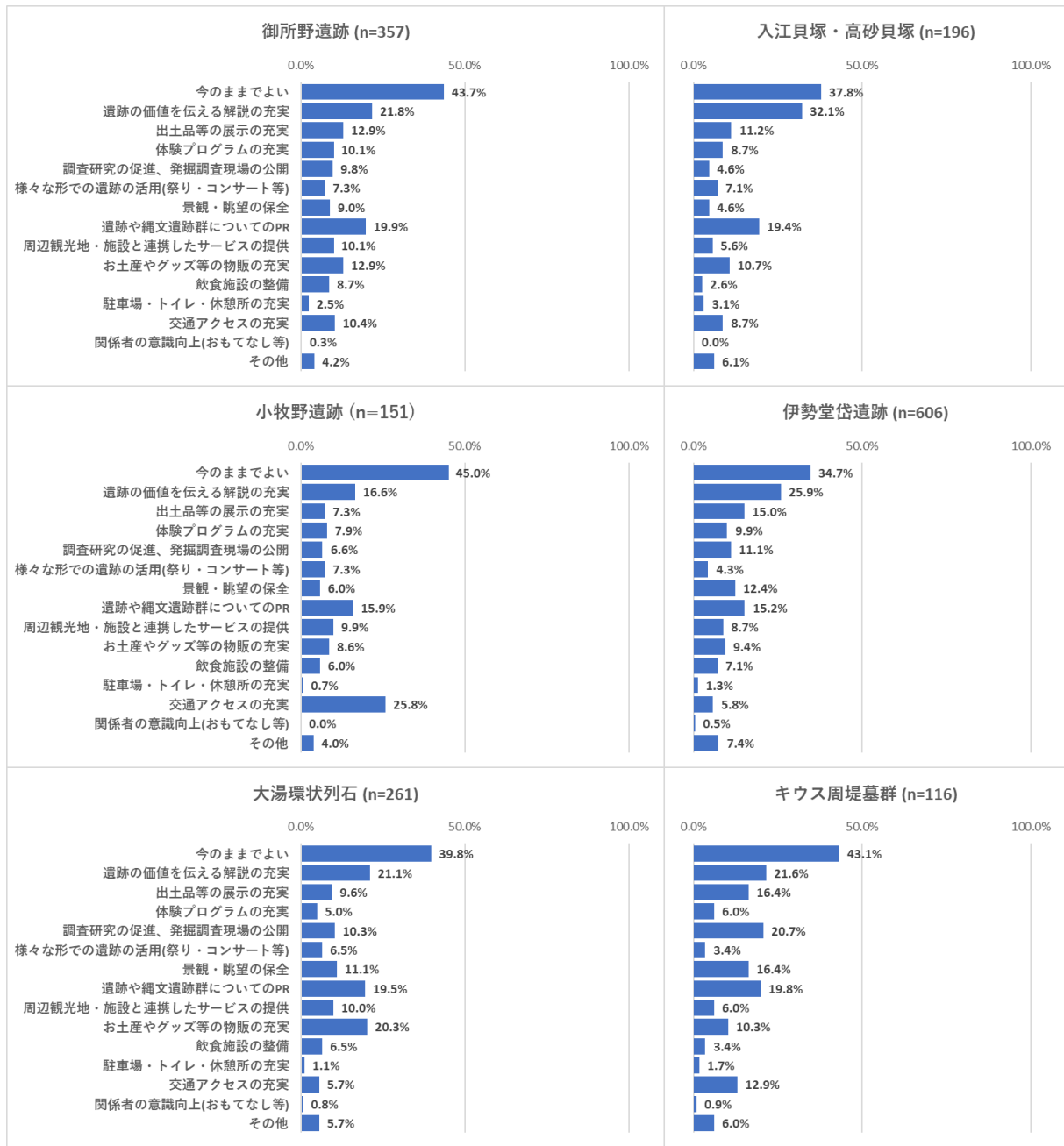
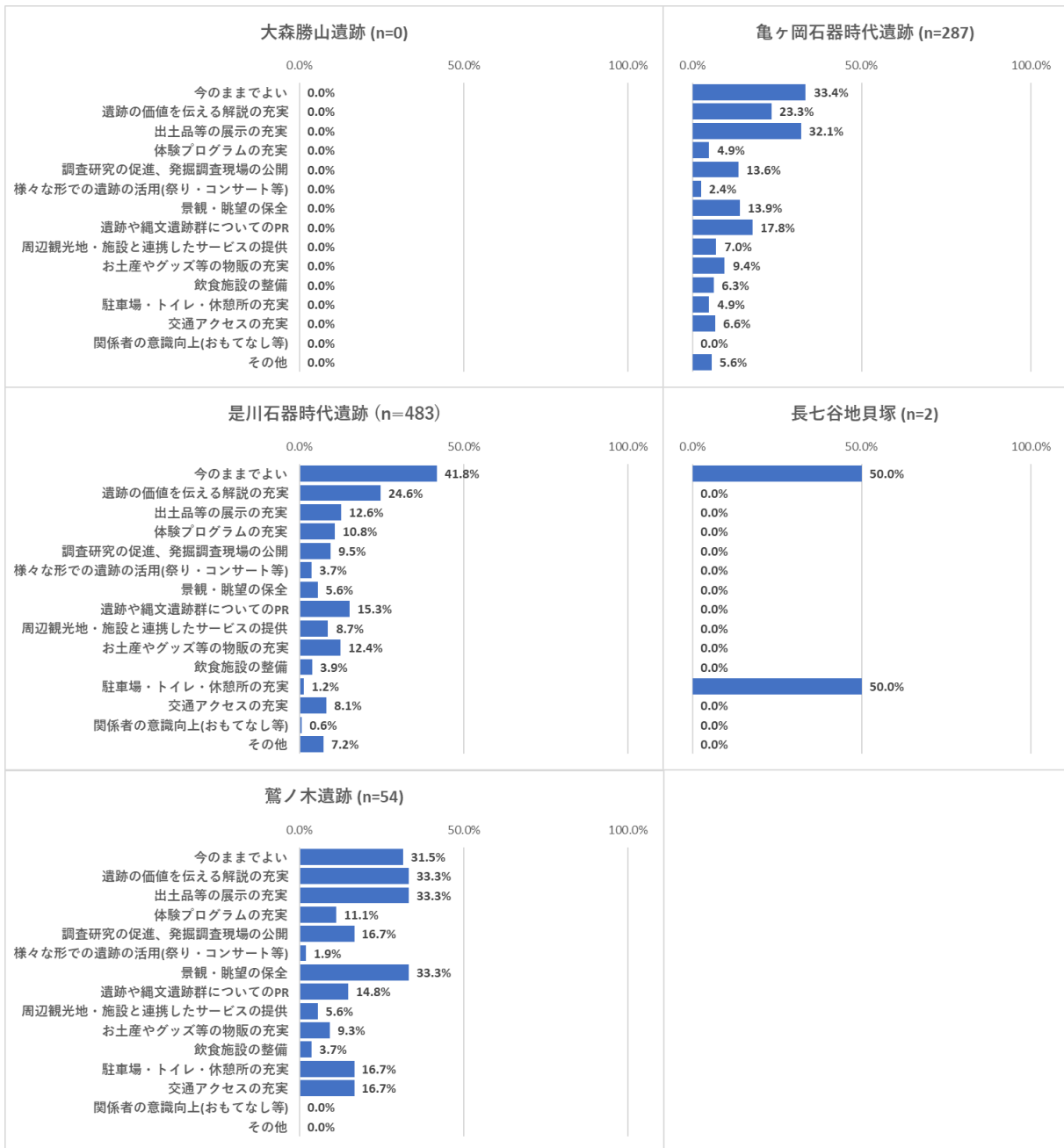


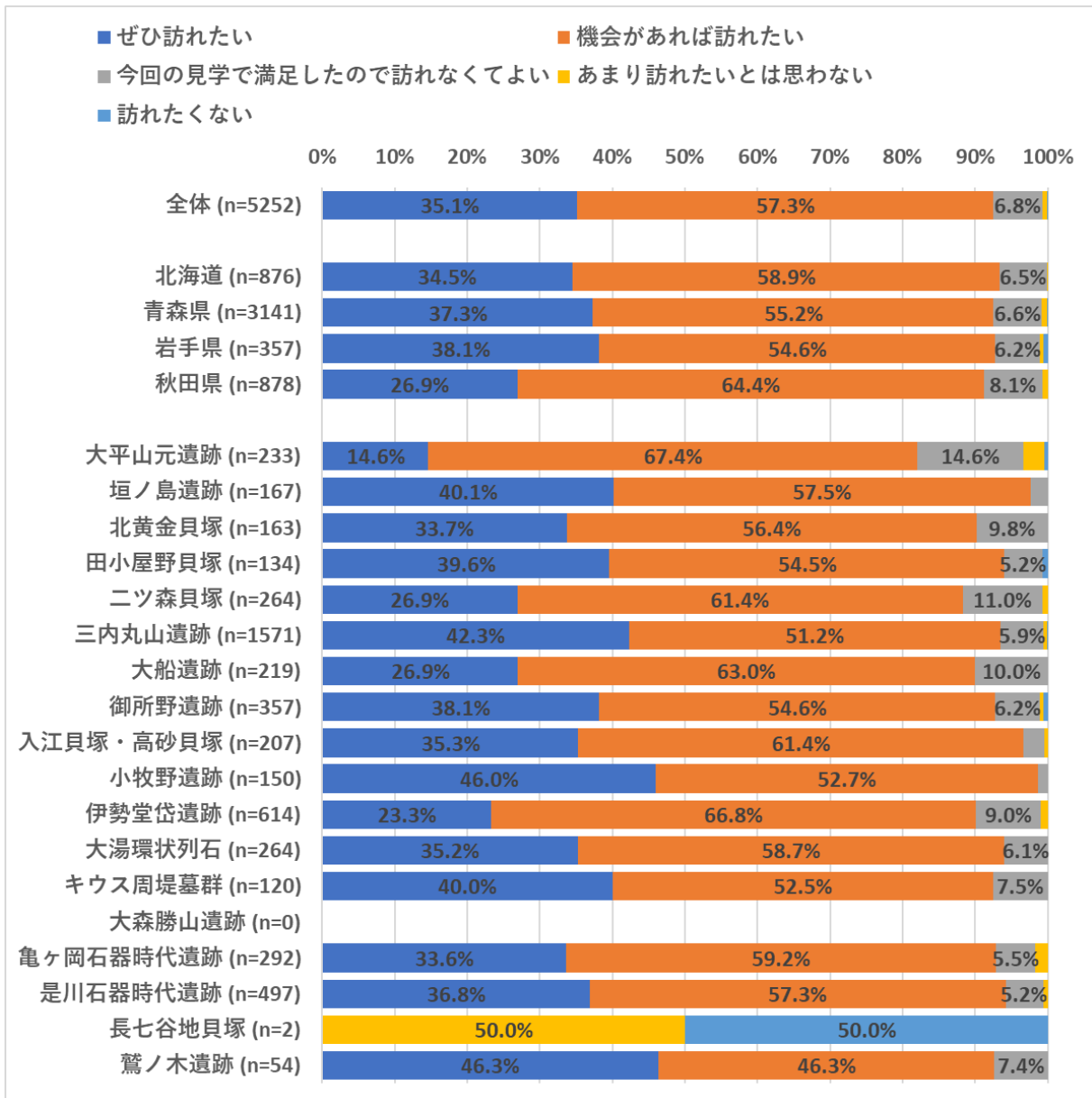
図 25: 構成資産をより良くするための改善点 D



⑮再訪の意向

全体では「ぜひ訪れたい」または「機会があれば訪れたい」と回答した割合が大多数を占めており、再訪意向は総じて高い。一方で、「今回の見学で満足したので訪れなくてよい」や「あまり訪れたいとは思わない」、「訪れたくない」とする回答は少数にとどまる。構成資産別にみても概ね同様の傾向が確認されるが、三内丸山遺跡や小牧野遺跡、垣ノ島遺跡、キウス周堤墓群では「ぜひ訪れたい」の割合が比較的高い。一方、大平山元遺跡では「今回の見学で満足したので訪れなくてよい」の割合が相対的に高く、再訪意向がやや低い傾向がみられる。

図 26: 再訪の意向



⑩他の構成資産への訪問予定（複数回答）

同一市町内に複数の構成資産が存在する函館市（垣ノ島遺跡・大船遺跡）、洞爺湖町（入江貝塚・高砂貝塚）、青森市（三内丸山遺跡・小牧野遺跡）、つがる市（田小屋野貝塚・亀ヶ岡石器時代遺跡）では、近接する構成資産を組み合わせる傾向がみられる。垣ノ島遺跡来訪者の54.3%が大船遺跡への訪問予定がある一方、大船遺跡来訪者でも65.5%が垣ノ島遺跡への訪問予定があるなど、同一市内での相互訪問が顕著である。加えて、北黄金貝塚と入江・高砂貝塚等、同一道県内で近接する資産間の周遊も一定程度確認される。一方で全体では「他には訪問しない」が58.9%と過半を占めるものの、訪問予定先としては三内丸山遺跡（19.3%）が最も高く、県内外の周遊における結節点となっていることがうかがえる。三内丸山遺跡では「他には訪問しない」が非常に高く、単独目的地として訪問される傾向が強い。訪問する場合は、亀ヶ岡石器時代遺跡や是川石器時代遺跡など県内資産への訪問が中心となっている。

図 27: 他の構成資産への訪問予定 A

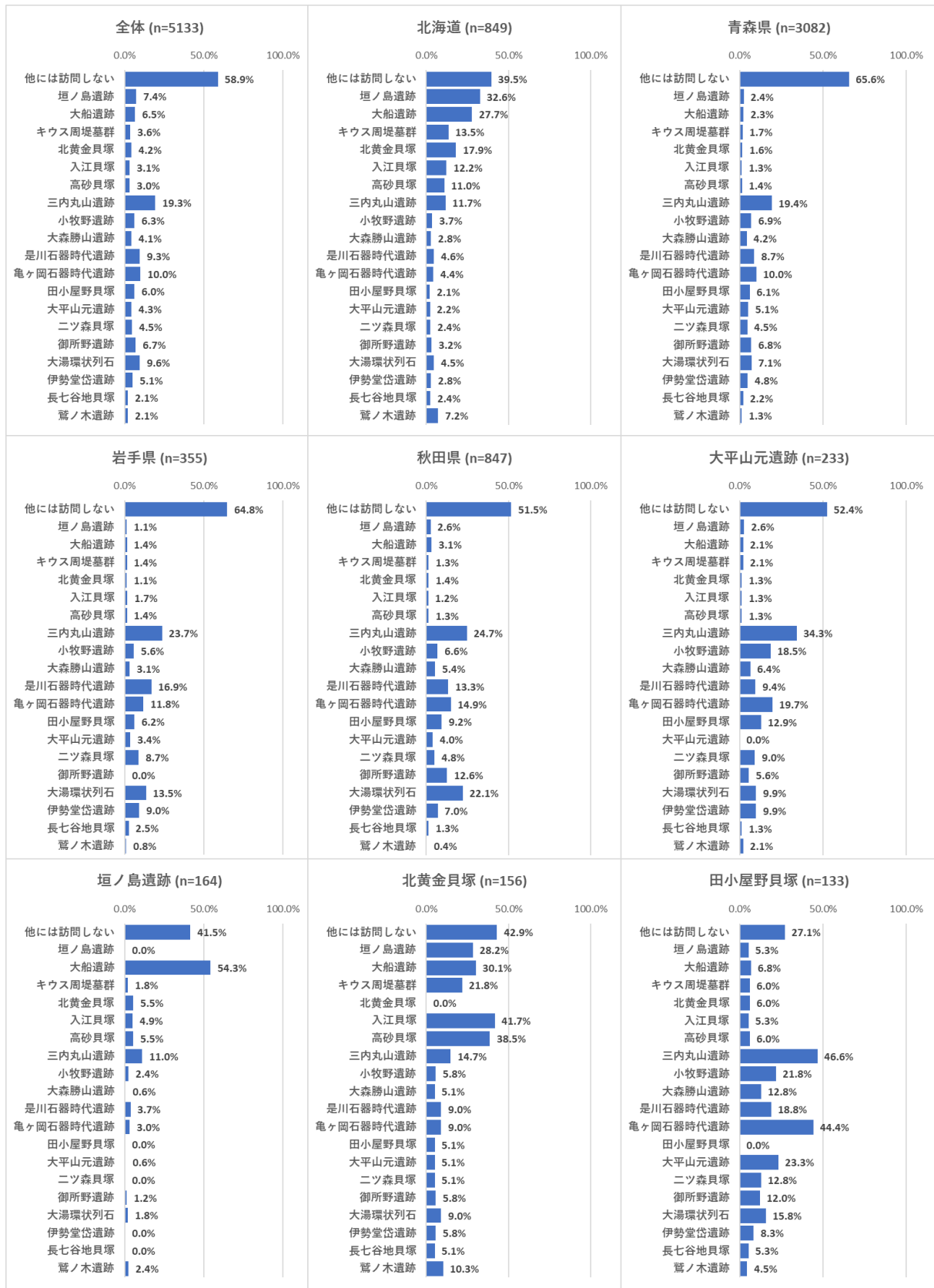


図 28: 他の構成資産への訪問予定 B

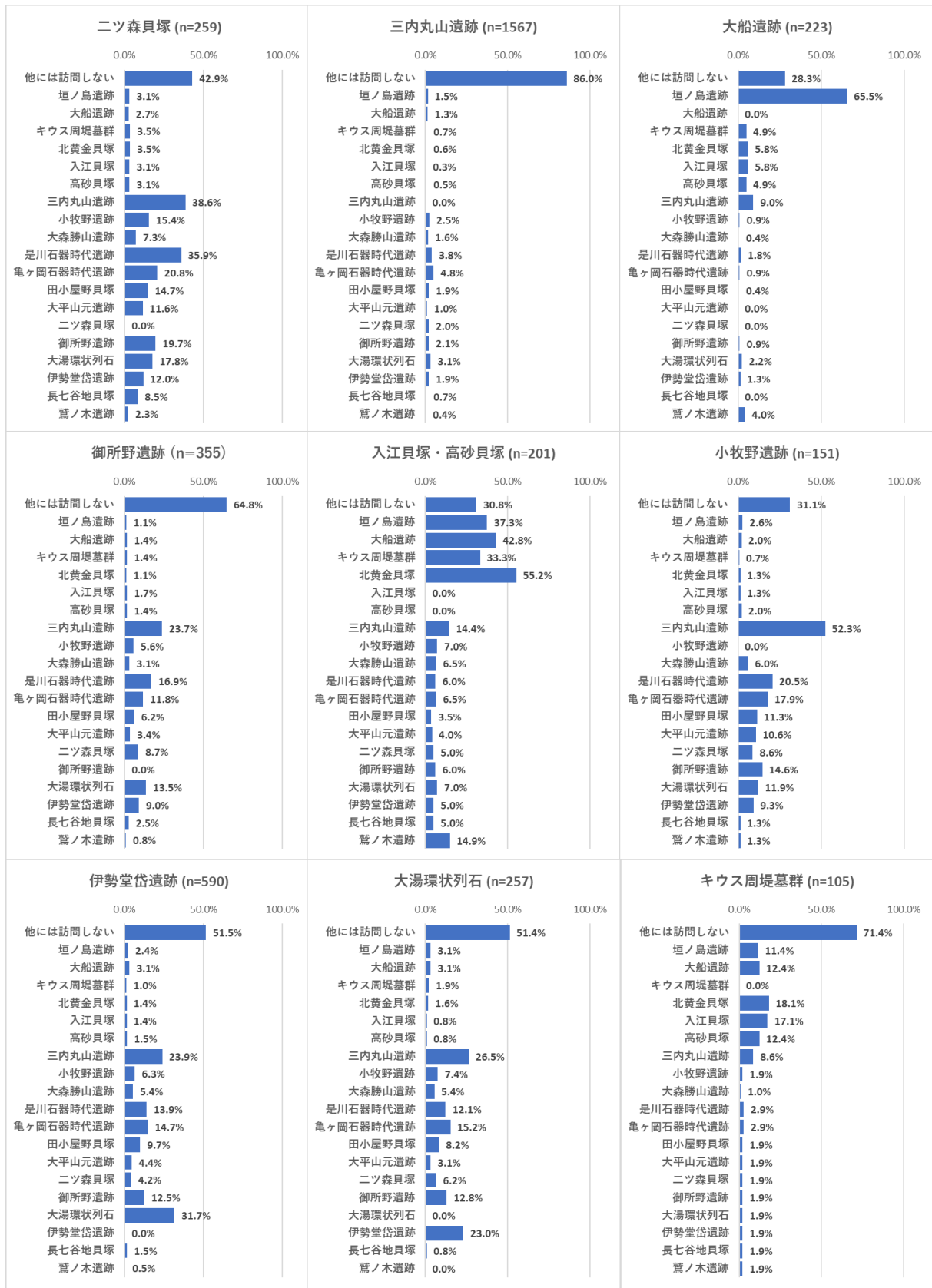
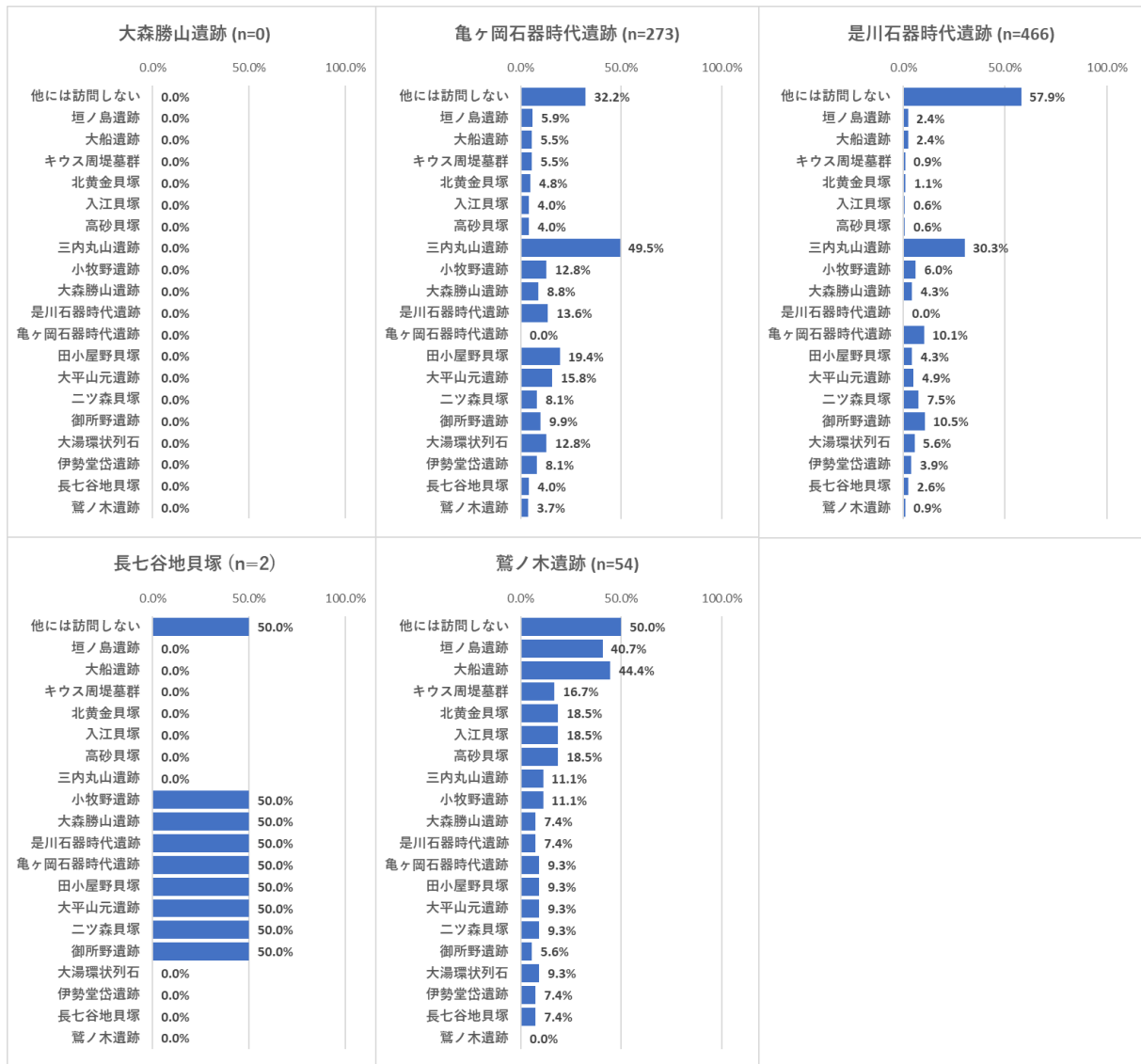


図 29: 他の構成資産への訪問予定 C



⑰他の構成資産へ訪問する際の情報源（複数回答）

全体では「雑誌・ガイドブック」および「ウェブサイト」が主な情報源となっており、次いで「チラシ」、「テレビ等のメディア」、「家族、友人等」が一定程度確認される。一方、「SNS」や「動画サイト」、「宿泊施設や駅等」を情報源とする割合は相対的に低い。道県別にみると、北海道では「雑誌・ガイドブック」および「チラシ」の割合が比較的高い。秋田県では「ウェブサイト」の割合が相対的に高く、岩手県では「テレビ等のメディア」の割合が比較的高い傾向がみられる。構成資産別にみると、田小屋野貝塚や北黄金貝塚では「雑誌・ガイドブック」の割合が高く、大平山元遺跡や小牧野遺跡では「ウェブサイト」を情報源とする回答が比較的多い。また、二ツ森貝塚や入江貝塚・高砂貝塚では「チラシ」の割合が相対的に高く、大船遺跡や垣ノ島遺跡では「宿泊施設や駅等」を情報源とする回答が比較的多い傾向が確認される。

図 30: 他の構成資産へ訪問する際の情報源 A

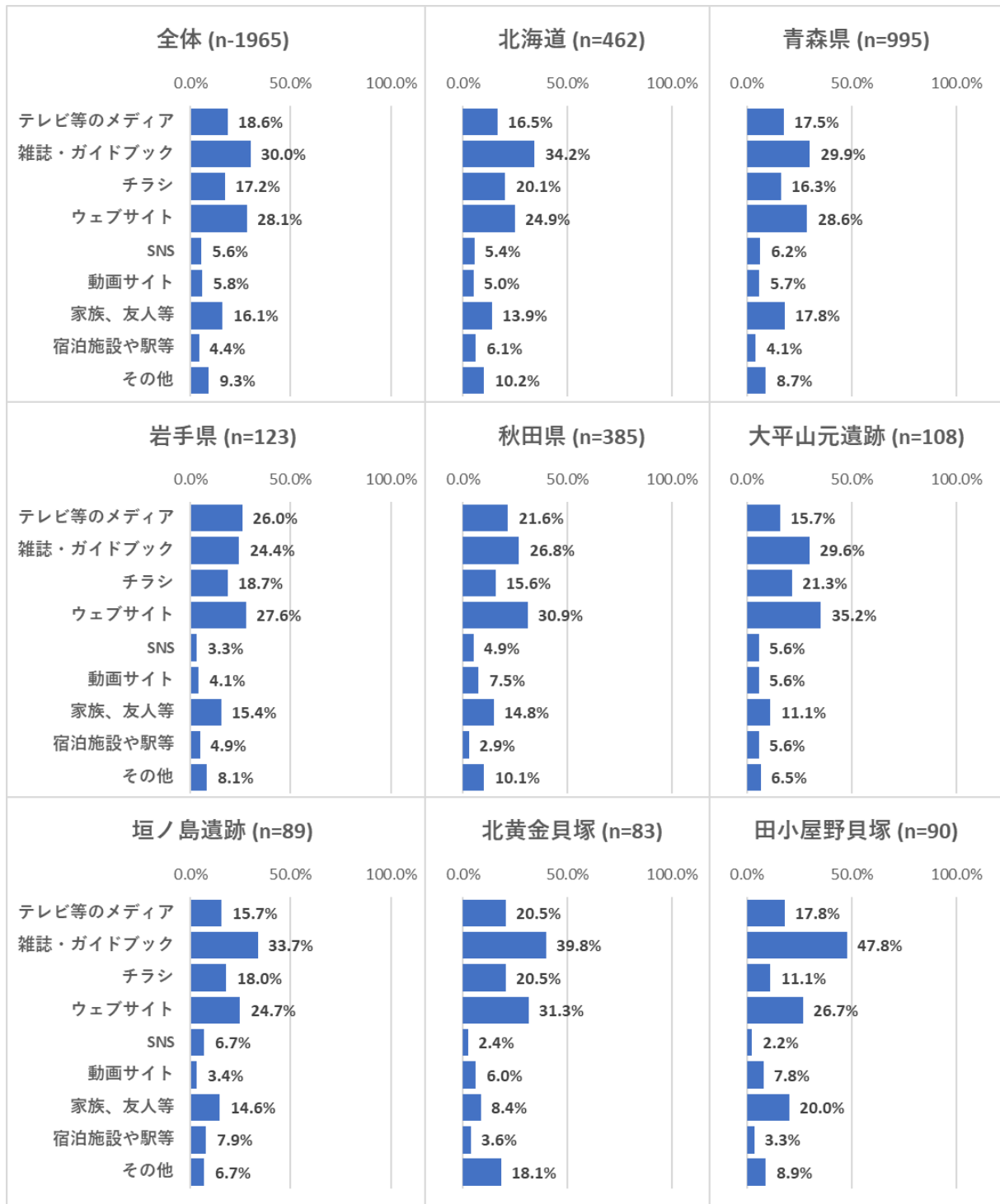


図 31: 他の構成資産へ訪問する際の情報源 B

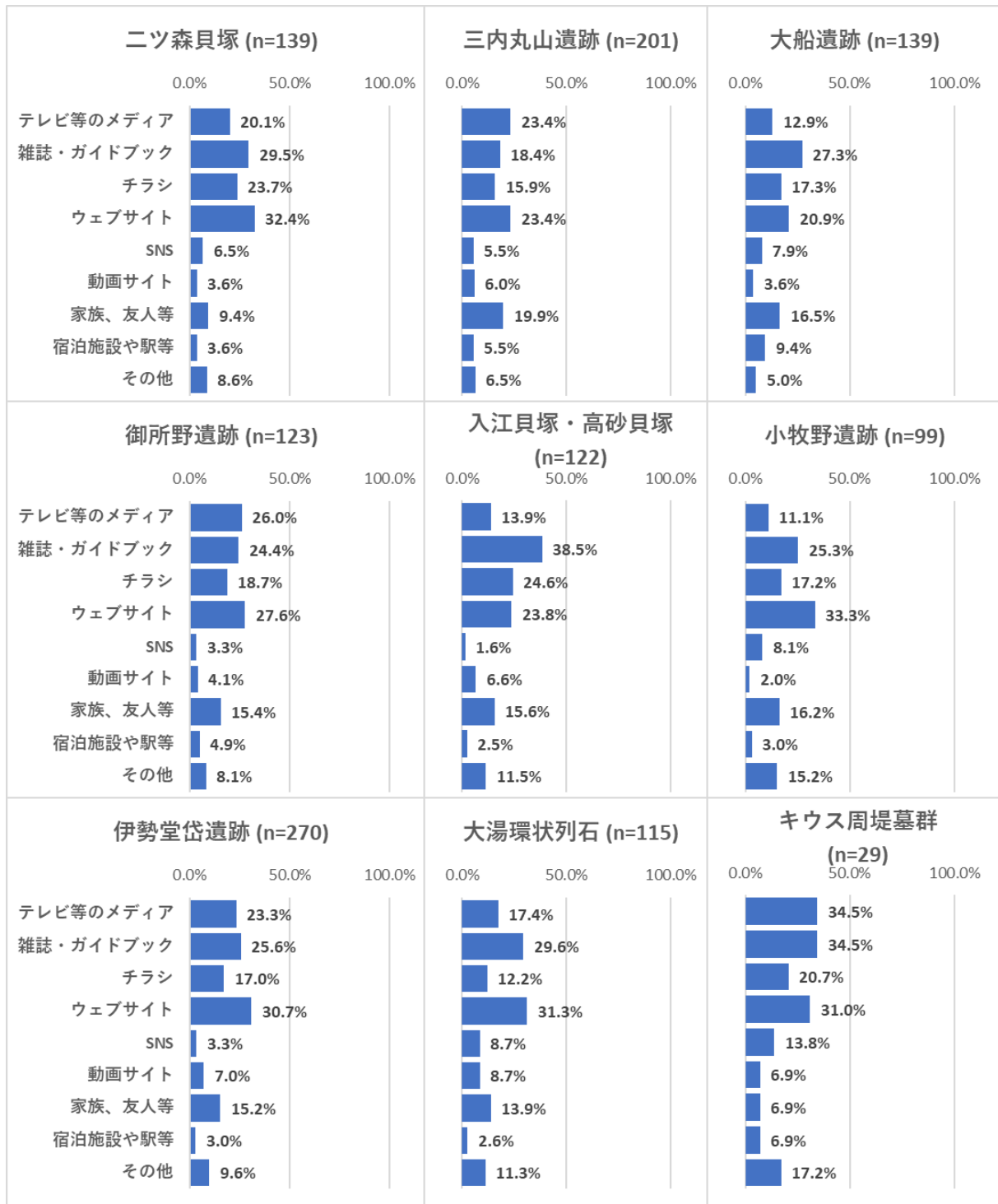
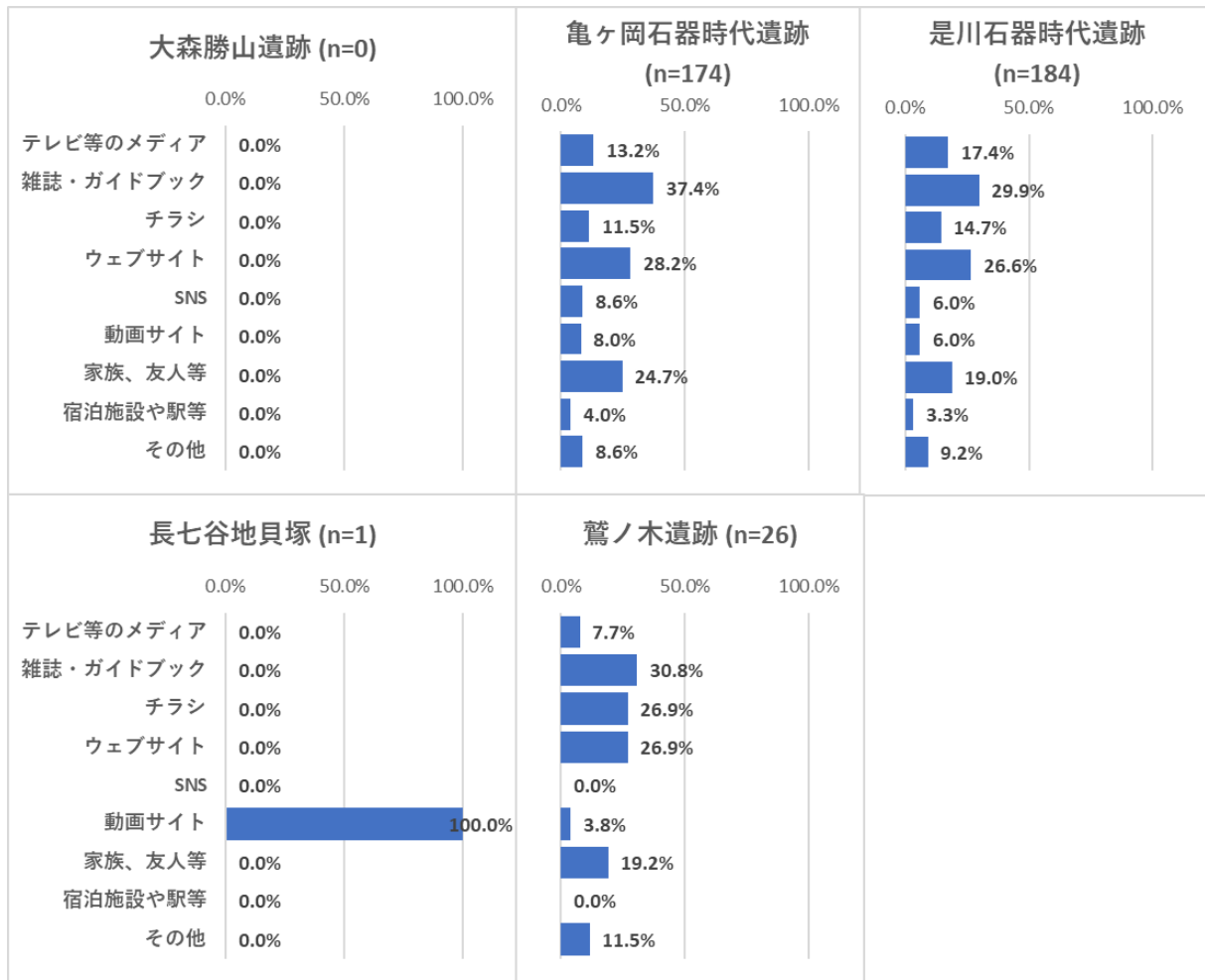


図 32: 他の構成資産へ訪問する際の情報源 C

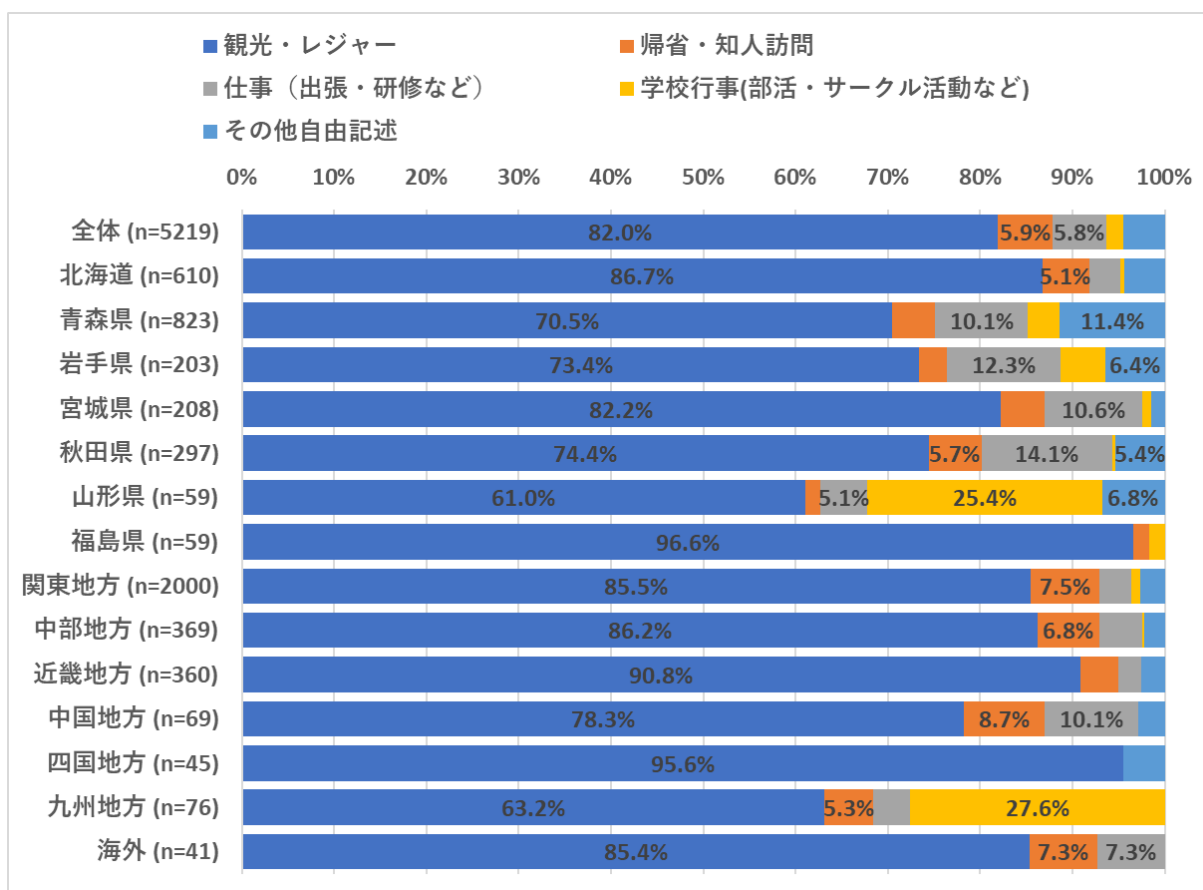


(2) クロス集計

①訪問理由（居住地別）

訪問理由は「観光・レジャー」が最も多く、全体で8割超を占めており、居住地別にみても多くの区分で「観光・レジャー」が中心となっているが、青森県・岩手県・秋田県では「仕事（出張・研修など）」の割合が相対的に高い。一方、山形県および九州地方では「学校行事（部活・サークル活動など）」の割合が高く、「観光・レジャー」の割合が他区分と比べて低い傾向がみられる。また、関東地方や中国地方では「帰省・知人訪問」の割合が相対的に高い。

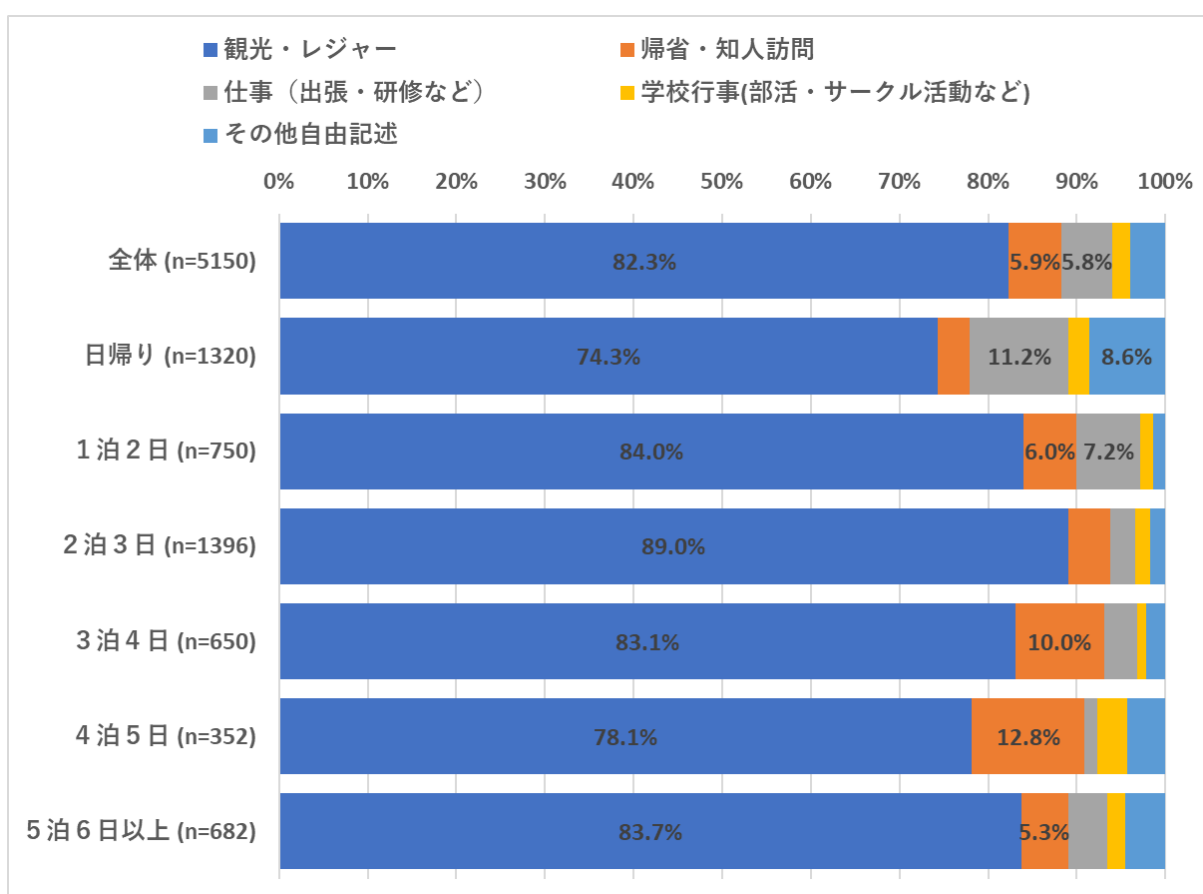
図 33: 訪問理由（居住地別）



②訪問理由（旅行期間別）

訪問理由を旅行期間別にみると、「2泊3日」では「観光・レジャー」の割合が最も高く、旅行日数が短い区分ほど「観光・レジャー」の割合が相対的に低い傾向がみられる。「日帰り」では「仕事（出張・研修など）」の割合が他の区分と比べて高い。一方、「3泊4日」および「4泊5日」では「帰省・知人訪問」の割合が比較的高く、滞在日数が長い旅行では観光以外の目的を含む来訪も一定程度みられる。

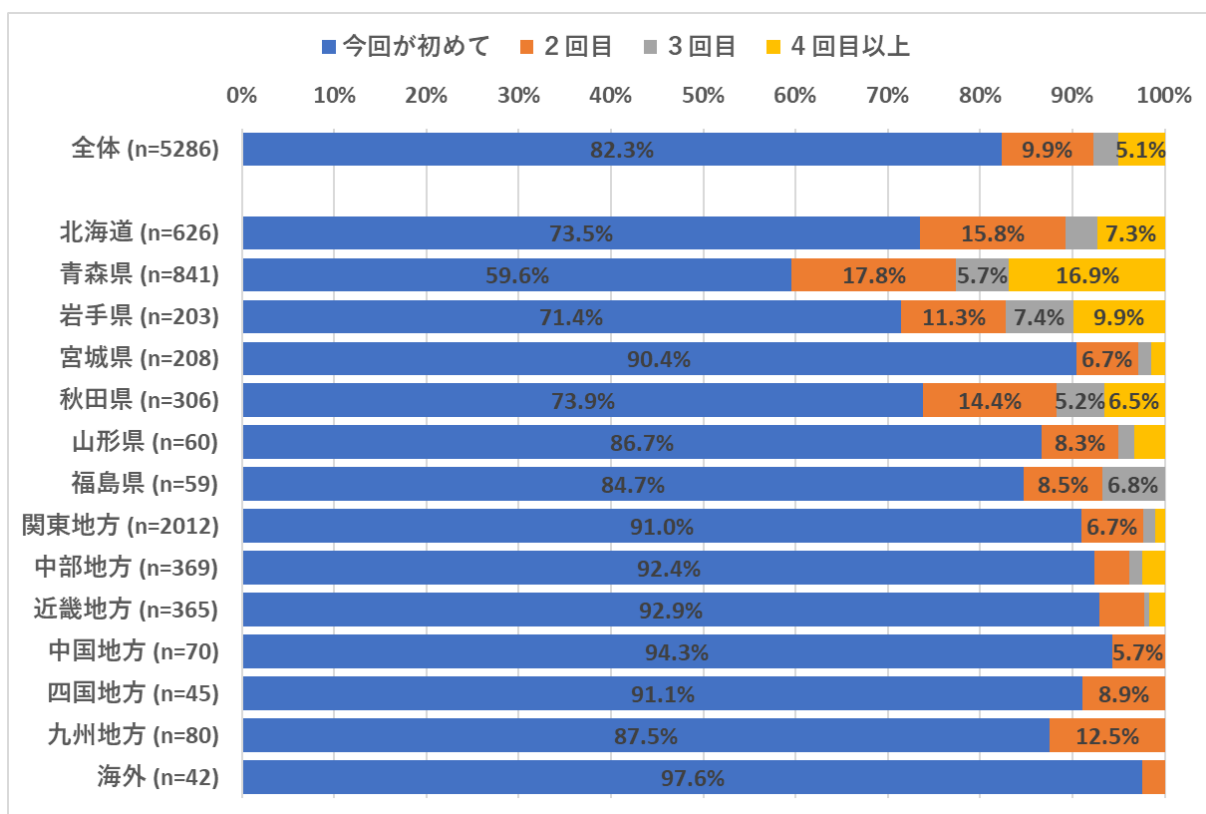
図 34: 訪問理由（旅行期間別）



③来訪回数（居住地別）

来訪回数を居住地別にみると、青森県では「今回が初めて」の割合が他区分と比べて低く、「4回目以上」も一定程度確認されるなど、リピーターの割合が相対的に高い。また、北海道、岩手県、秋田県でも「2回目」以上の割合が比較的高い傾向がみられる。これに対し、関東地方や中部地方、近畿地方などでは「今回が初めて」の割合が高く、リピーターは相対的に少ない。海外についても「今回が初めて」が大多数を占めている。

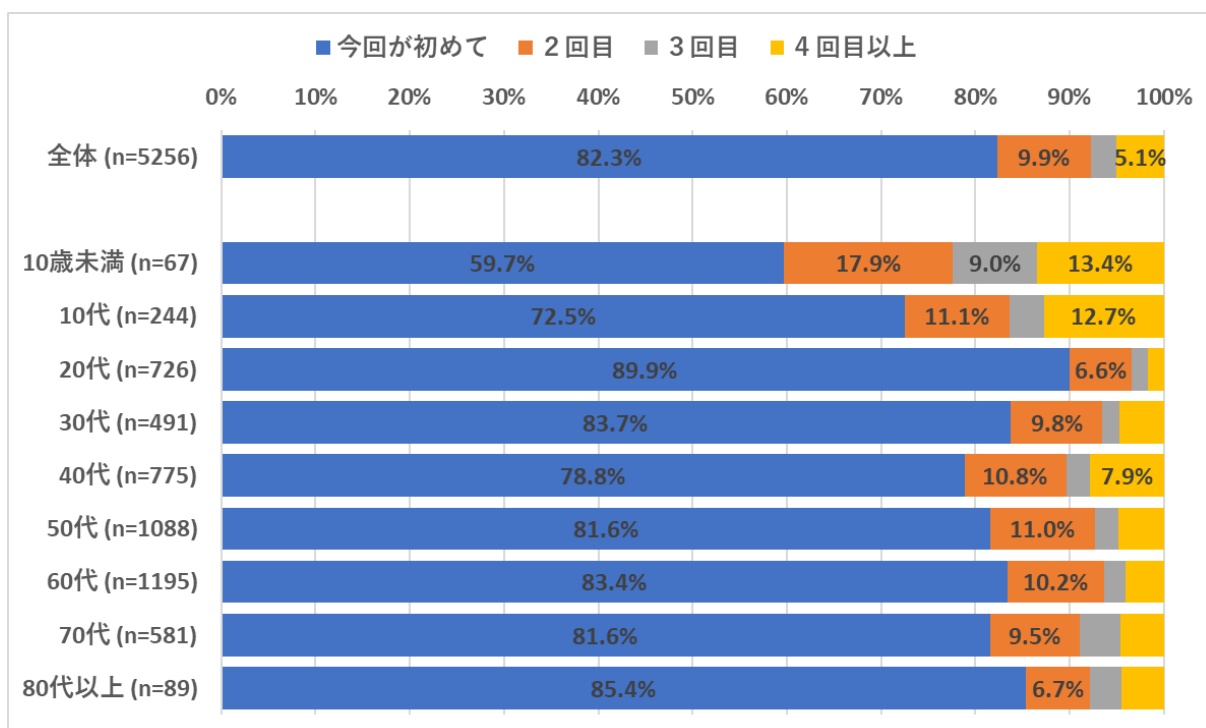
図 35: 来訪回数（居住地別）



④来訪回数（年齢別）

来訪回数を年齢層別にみると、20代で「今回が初めて」が89.9%と最も高く、他の年代に比べても新規来訪が多い傾向がみられる。一方、若年層（特に子ども・10代）ではリピーターが一定程度存在することがうかがえる。成人層では「今回が初めて」は概ね8割前後で推移するが、40代では「4回目以上」が7.9%と他の成人層よりやや高いなど、年代によってリピーター比率に差がみられる。

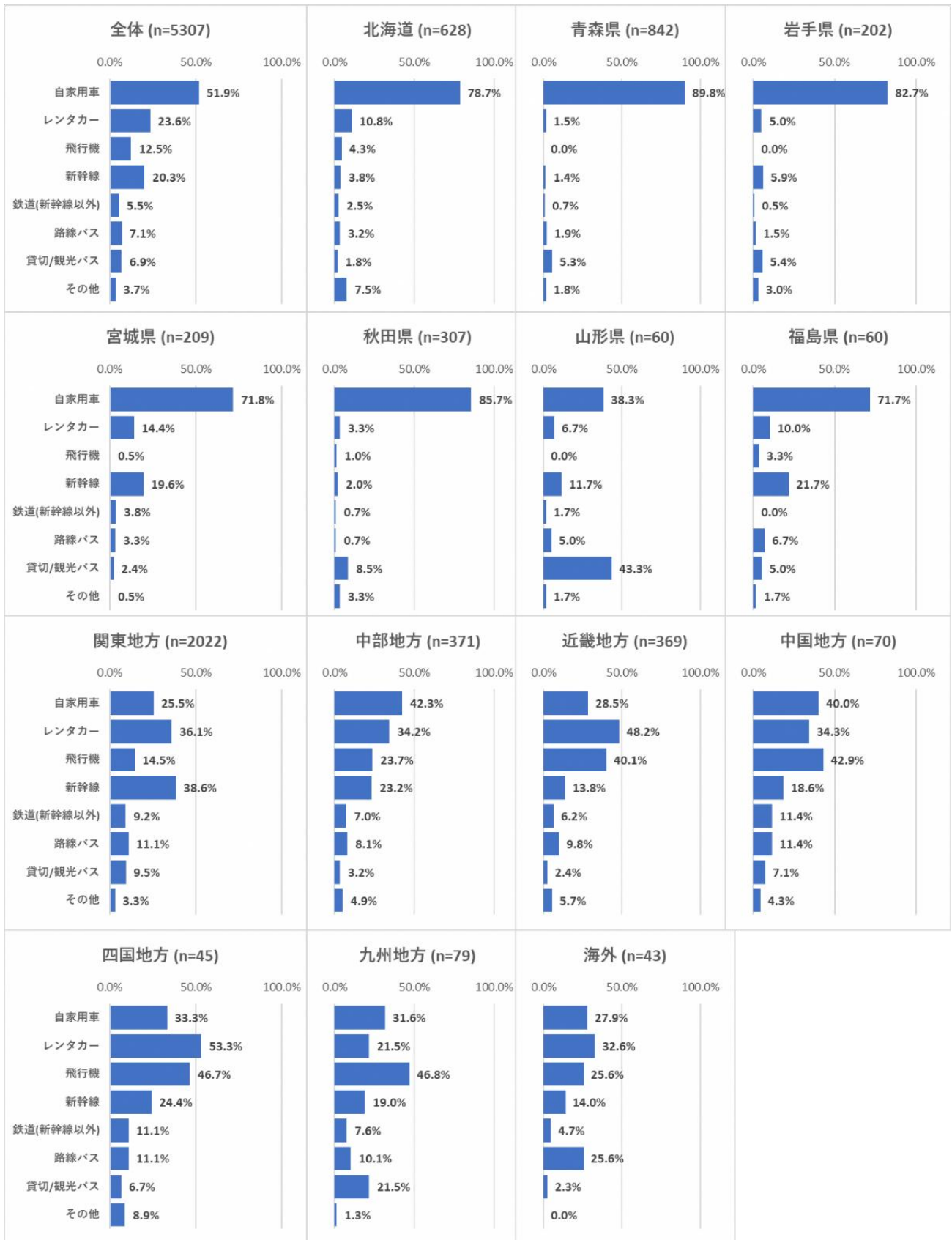
図 36: 来訪回数（年齢別）



⑤交通手段（居住地別）

交通手段を居住地別にみると、北海道、青森県、岩手県、秋田県では「自家用車」の利用割合が特に高く、自動車利用が来訪の中心となっている。一方、関東地方では「新幹線」および「レンタカー」の利用割合が高く、広域移動は鉄道、現地移動はレンタカーを組み合わせた来訪が多い傾向がみられる。中部地方、近畿地方、中国地方、四国地方、九州地方では「飛行機」や「レンタカー」の利用割合が比較的高く、遠方からの来訪における航空利用の比重が大きい点が特徴的である。海外では「路線バス」の利用が相対的に高いなど、公共交通を利用した移動も一定程度みられる。

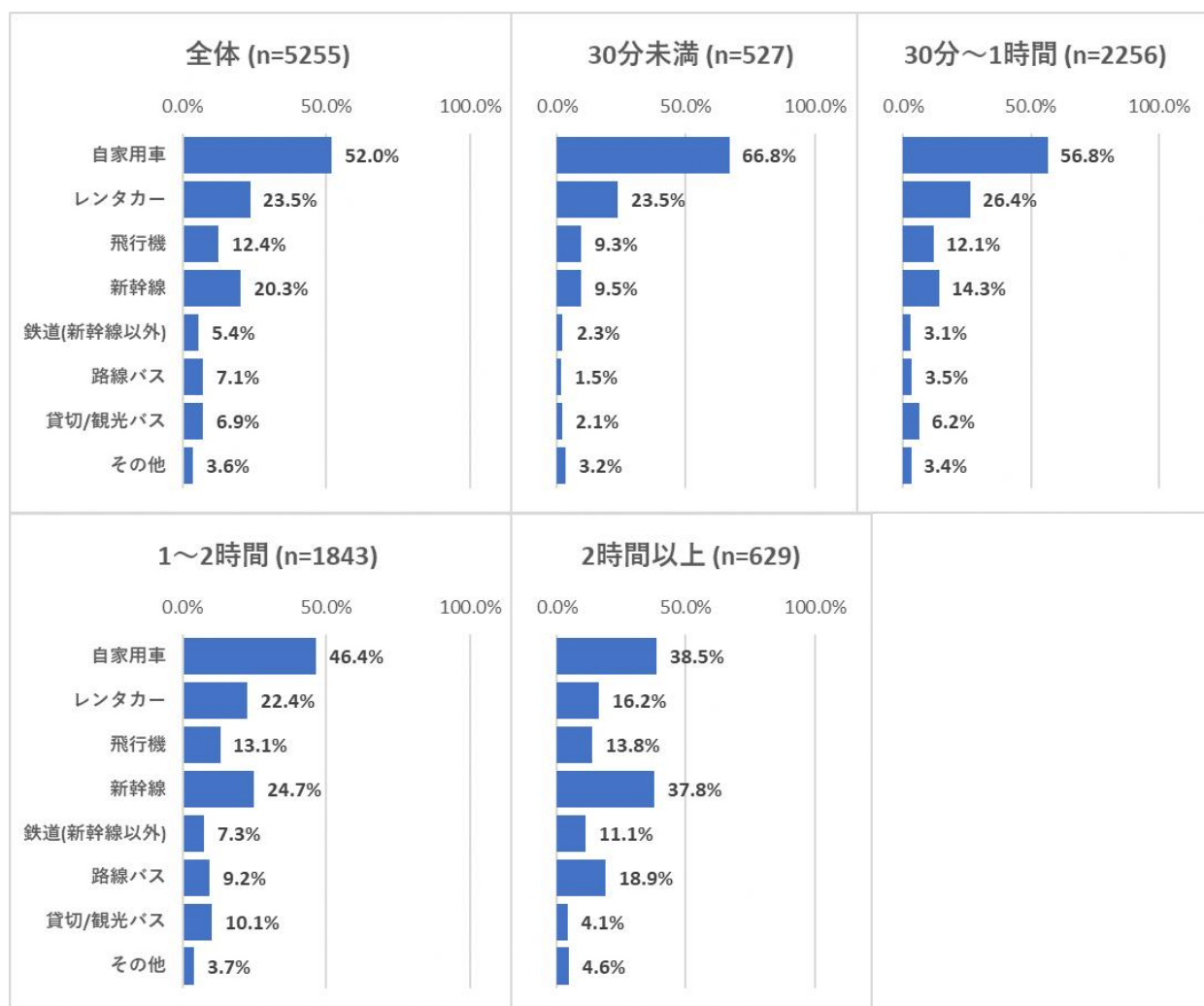
図 37: 交通手段 (居住地別)



⑥交通手段（滞在時間別）

交通手段を滞在時間別にみると、滞在が短い区分ほど「自家用車」の利用割合が高く、「30分未満」では特に高い。一方、滞在時間が長くなるにつれて「自家用車」の割合は低下し、「新幹線」や「鉄道（新幹線以外）」、「路線バス」など公共交通機関の利用割合が高まる傾向がみられる。特に「2時間以上」では「新幹線」の割合が高いほか、「路線バス」や「鉄道（新幹線以外）」の割合も他区分と比べて高い。また、「1～2時間以内」では「貸切／観光バス」の割合が比較的高く、団体移動を伴う来訪も一定程度確認される。

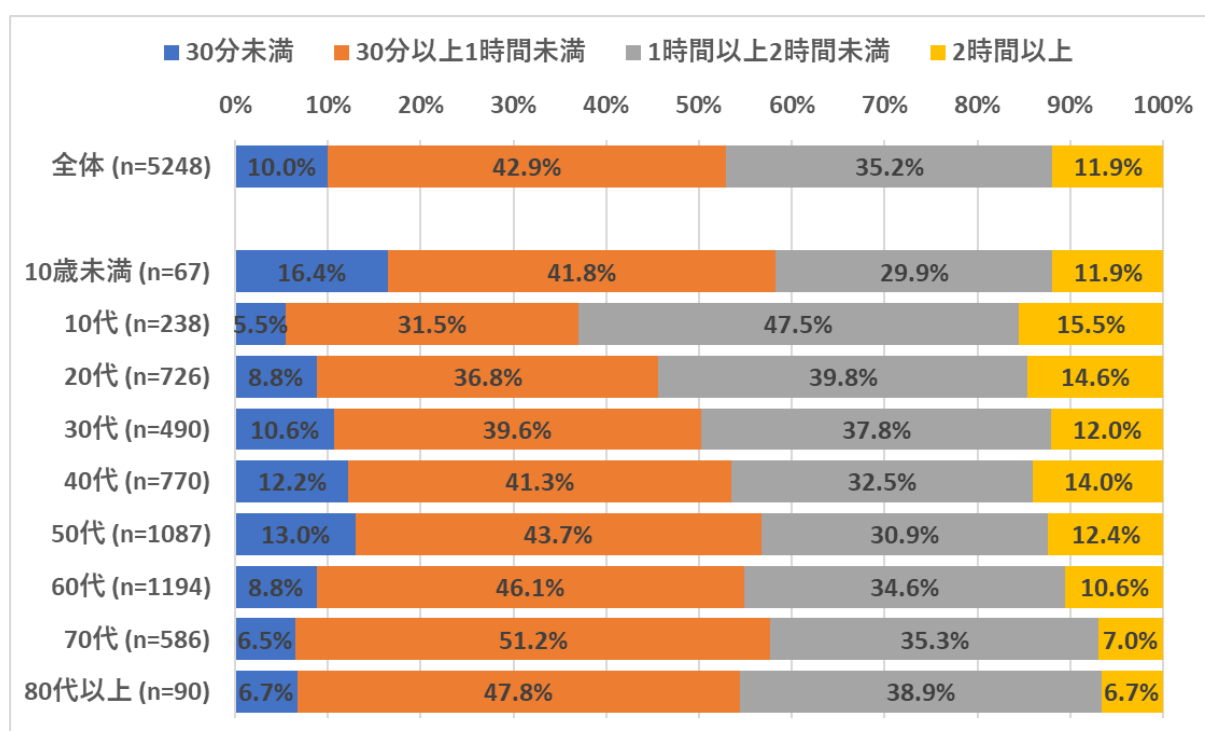
図 38: 交通手段（滞在時間別）



⑦滞在時間（年齢層別）

滞在時間を年齢層別にみると、10代および20代では「1時間以上2時間未満」や「2時間以上」の割合が比較的高く、他の年齢層と比べて長時間滞在する傾向がみられる。一方、60代以降では「30分以上1時間未満」の割合が相対的に高く、特に70代では半数程度を占めているなど、短時間～中程度の滞在が中心となっている。また、10歳未満では「30分未満」の割合が他の年齢層と比べて高く、短時間の滞在が一定程度確認される。

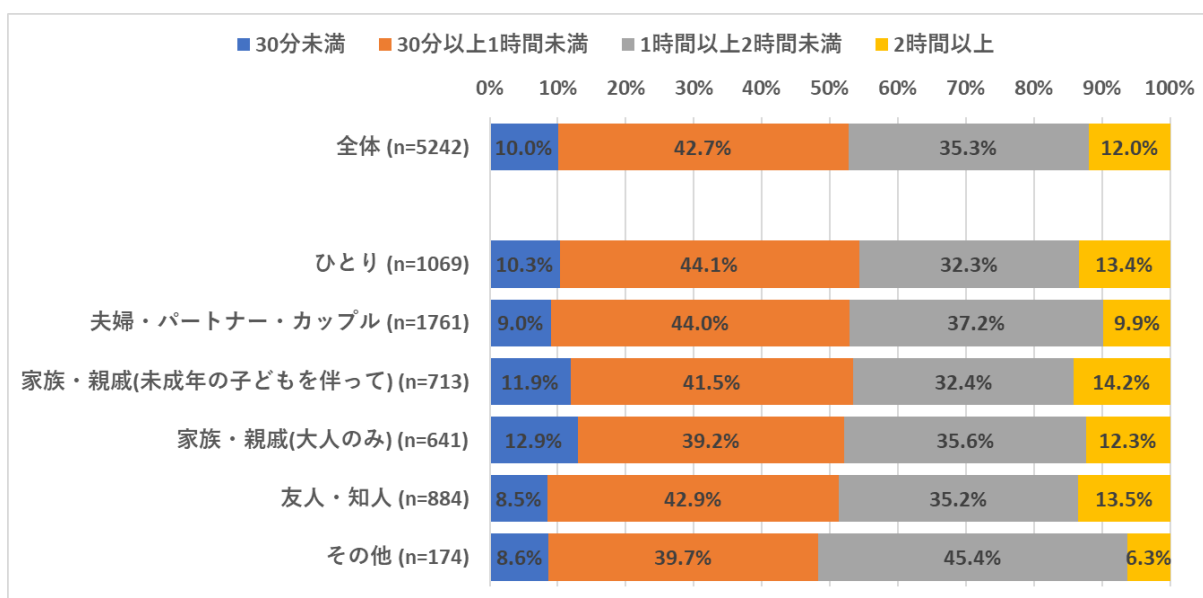
図 39: 滞在時間（年齢層別）



⑧滞在時間（同行者別）

滞在時間を同行者別にみると、いずれの区分でも「30分以上1時間未満」および「1時間以上2時間未満」が中心となっている。区分別には、「家族・親戚（未成年の子どもを伴って）」や「ひとり」、「友人・知人」では「2時間以上」の割合が比較的高く、長時間滞在する来訪者が一定程度確認される。一方、「夫婦・パートナー・カップル」では「2時間以上」の割合が相対的に低く、「30分以上1時間未満」および「1時間以上2時間未満」が中心となっている。また、「その他」では「1時間以上2時間未満」の割合が高い傾向がみられる。

図 40: 滞在時間（同行者別）



⑨情報源（居住地別）

情報源を居住地別にみると、青森県・秋田県・山形県では「家族、友人等からの口コミ」の割合が相対的に高く、身近な情報を手掛かりに訪問している傾向がみられる。また「ポスター・チラシ・パンフレット」も相対的に高い。北海道や宮城県では「宿泊施設や駅等の立ち寄り先」が相対的に高く、道中で得た情報が一定程度きっかけとなっている可能性がある。一方、関東地方・中部地方・近畿地方では「ウェブサイト」や「雑誌・ガイドブック」の割合が高く、特に近畿地方ではガイドブックの利用が目立つ。SNS や動画サイトは全般に低いですが、海外居住者の間では相対的に高く、居住地によって参照される情報チャンネルに差がみられる。

図 41: 情報源 (居住地別) A

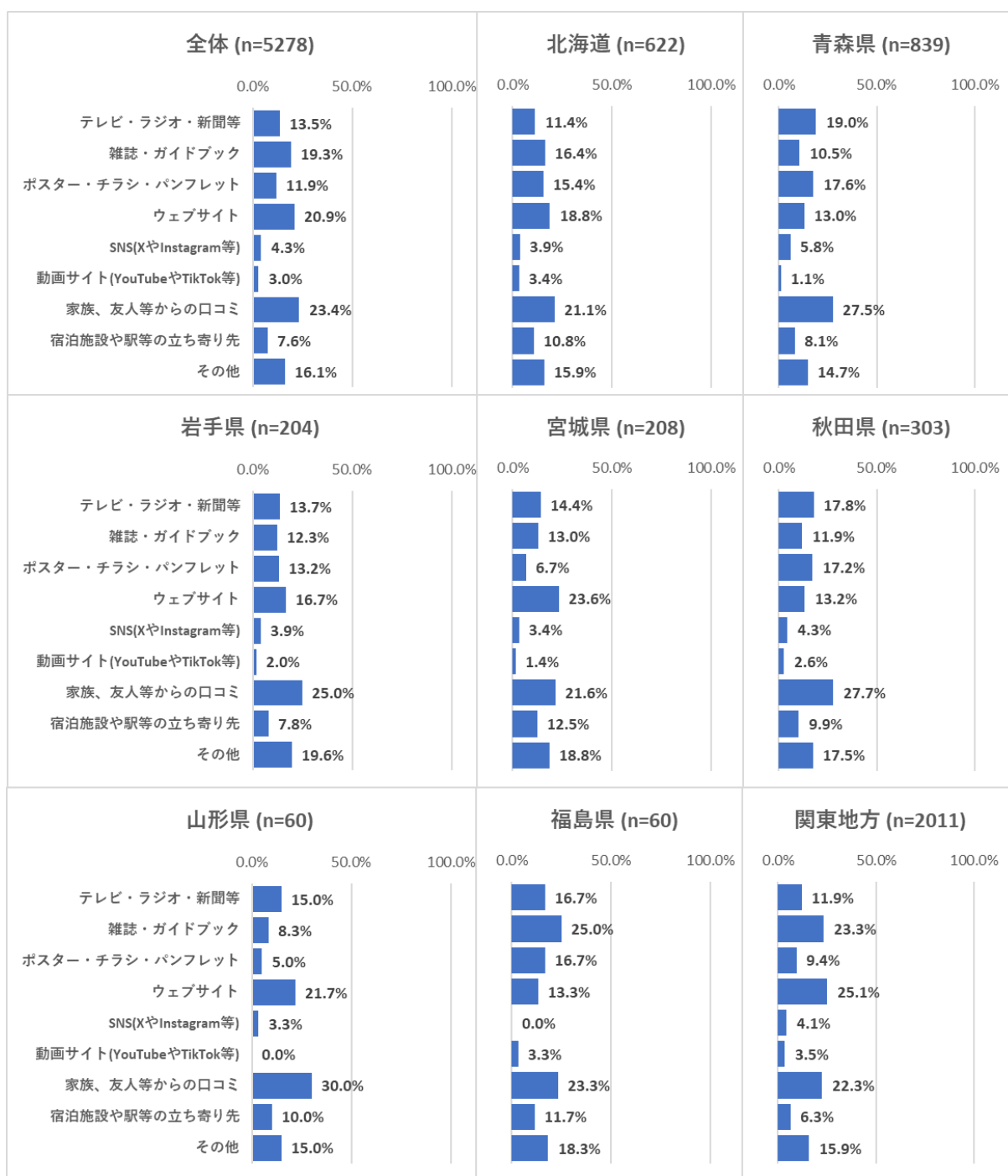
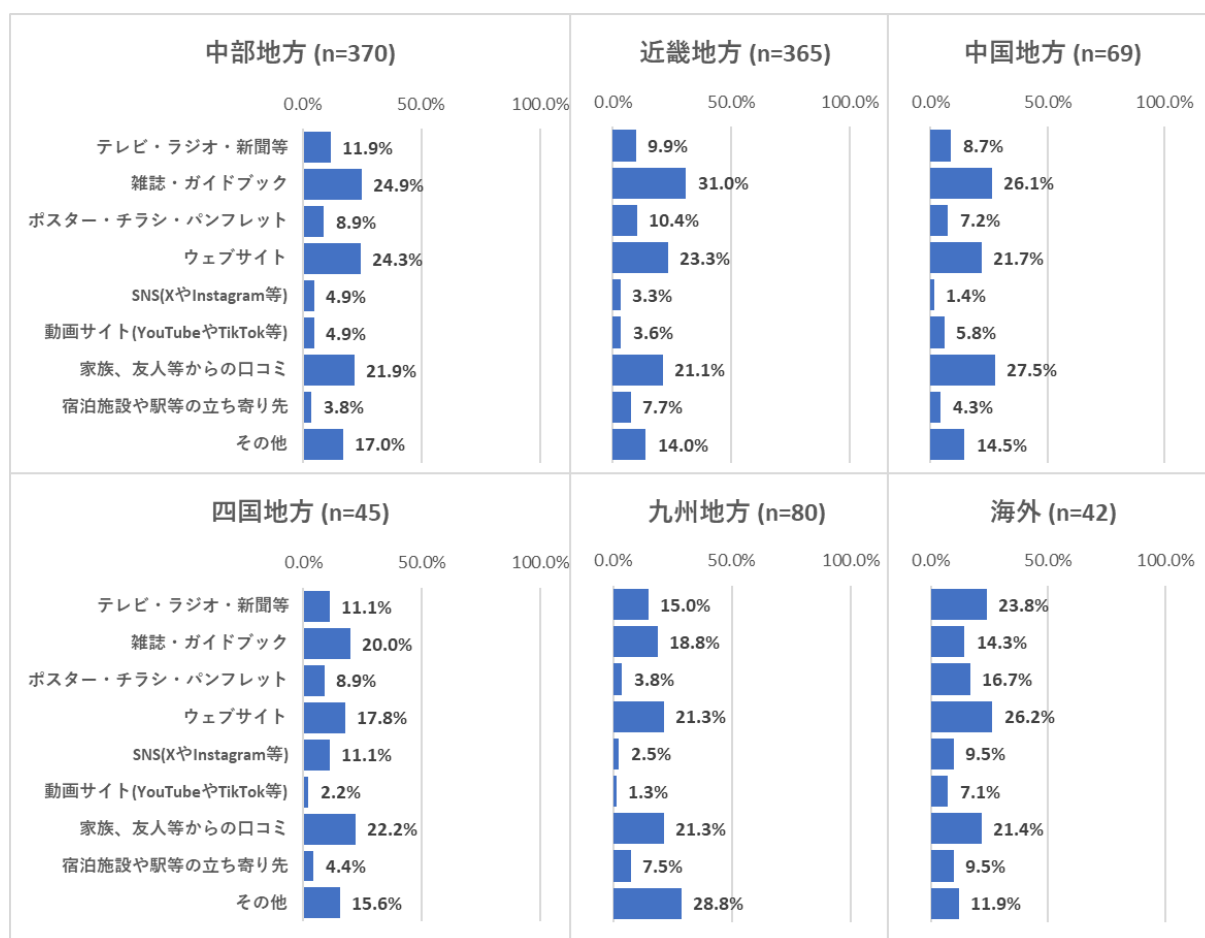


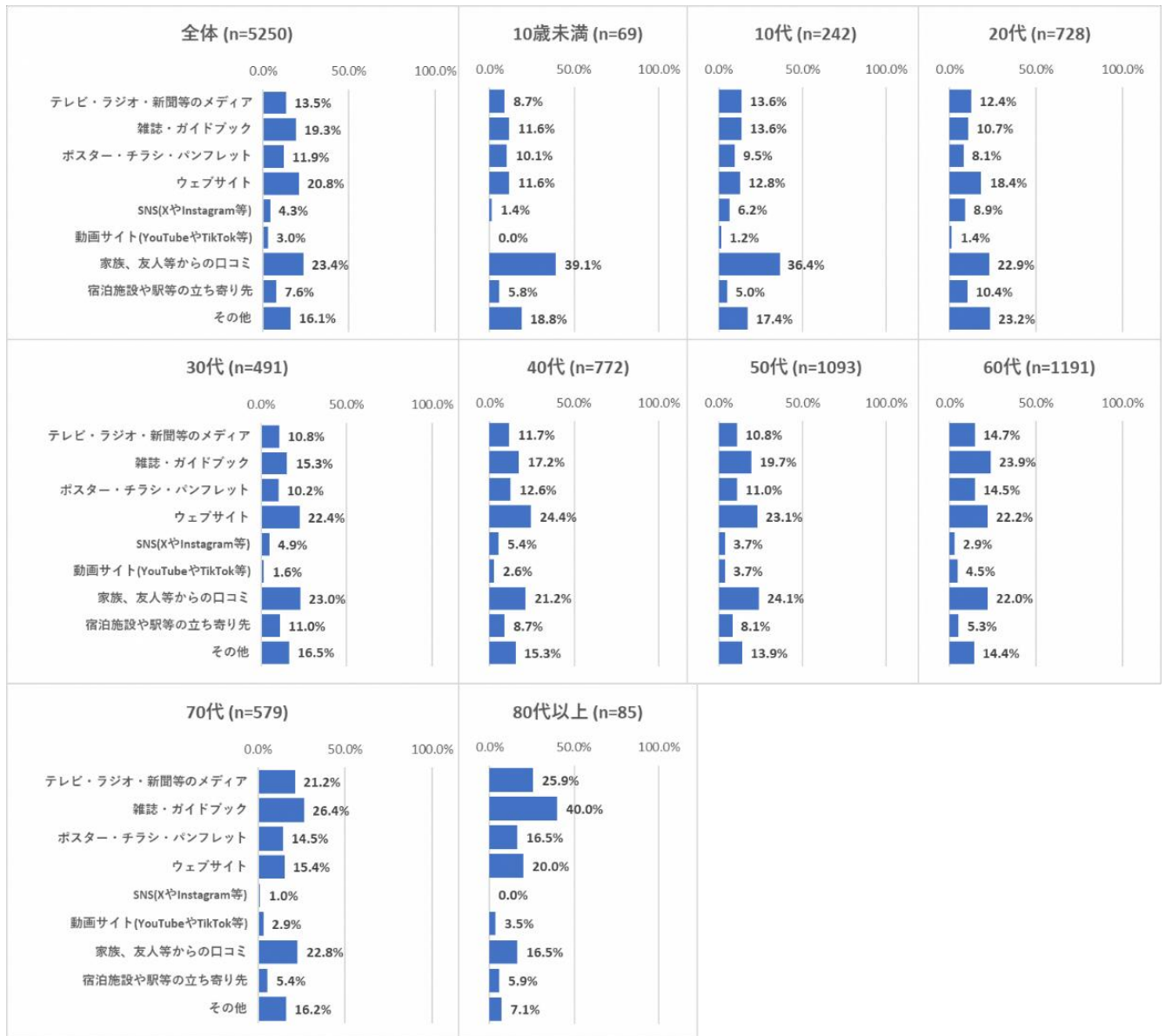
図 42: 情報源（居住地別） B



⑩情報源（年齢層別）

情報源を年齢層別にみると、全体では「家族、友人等からの口コミ」が最も高い。年齢層別でも、10歳未満・10代・30代・50代では口コミが最多で、幅広い年代で身近な人からの情報が主要なきっかけになっている。一方、20代は口コミも上位にあるものの、ウェブサイトやSNSなど複数チャネルの利用が目立ち、情報源が相対的に分散している傾向がみられる。40代では「ウェブサイト」が最も高く、30代～60代でもウェブサイトは上位に位置しており、計画段階でオンライン情報を参照する動きが一定程度うかがえる。60代以降は「雑誌・ガイドブック」が最も高くなり、あわせて「テレビ・ラジオ・新聞等のメディア」も相対的に高まるなど、紙・マスメディア寄りの参照行動が強まる。なお「宿泊施設や駅等の立ち寄り先」は20代・30代で相対的に高く、移動中・滞在中の情報接触も一定程度示唆される。

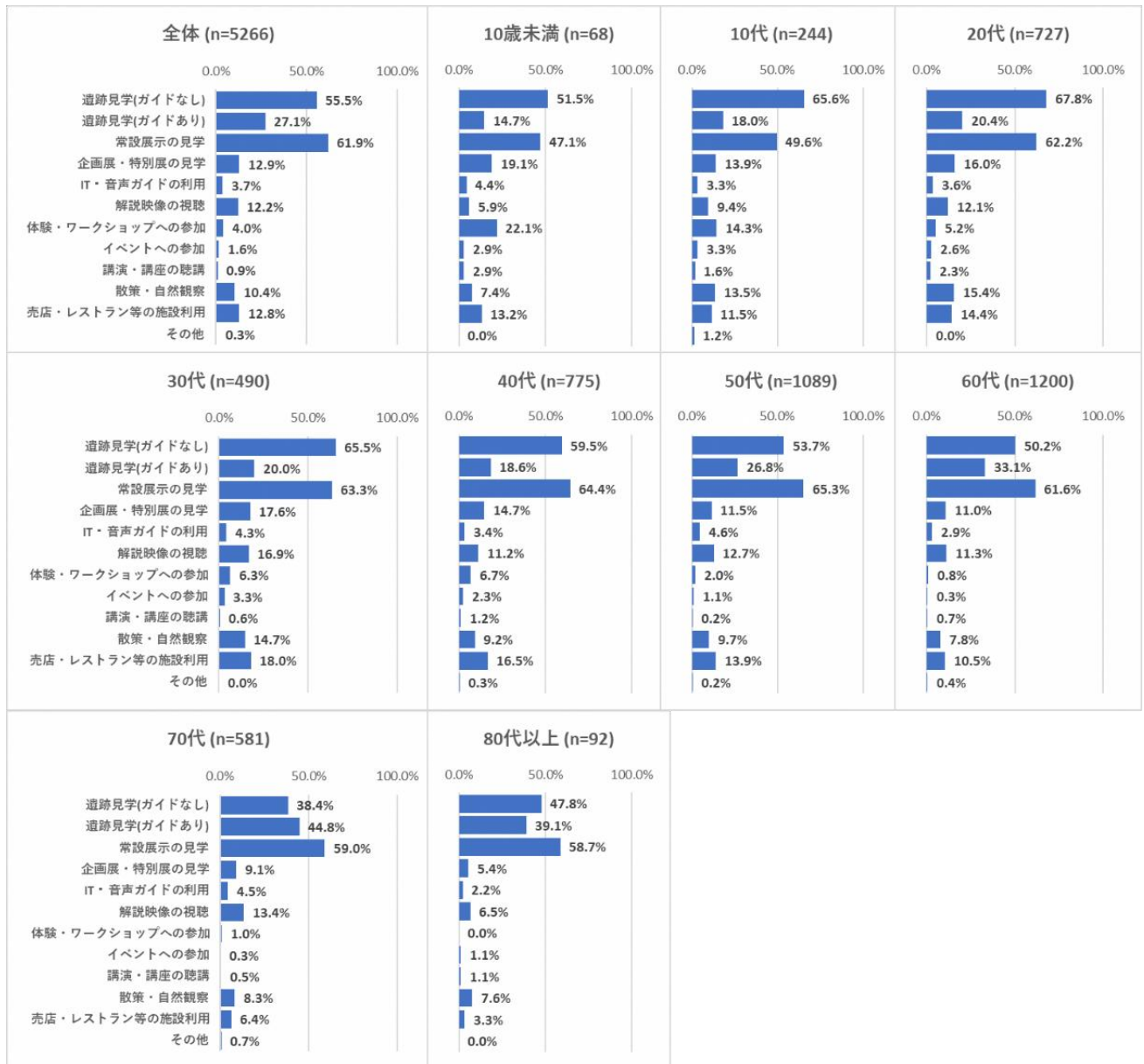
図 43: 情報源 (年齢層別)



⑪実際の体験項目（年齢層別）

実際の体験項目を年齢層別にみると、全体では「常設展示の見学」と「遺跡見学（ガイドなし）」が中心で、次いで「遺跡見学（ガイドあり）」が続く。年代差としては、10～40代ではガイドなしの遺跡見学が相対的に高い一方、50代以降はガイドありの利用が増え、ガイドなしとの差が縮小する傾向がみられる。特に70代ではガイドありがガイドなしを上回る。体験・ワークショップへの参加は10歳未満と10代で相対的に高く、企画展・特別展の見学も若年層で相対的に高いが、高齢層ほど低下する傾向がみられる。解説映像の視聴は30代で相対的に高く、IT・音声ガイドの利用は全年代で低水準にとどまる。また、散策・自然観察は20～30代でやや高く、売店・レストラン等の施設利用は30～40代で相対的に高い一方、60代以降では低下する傾向がみられる。

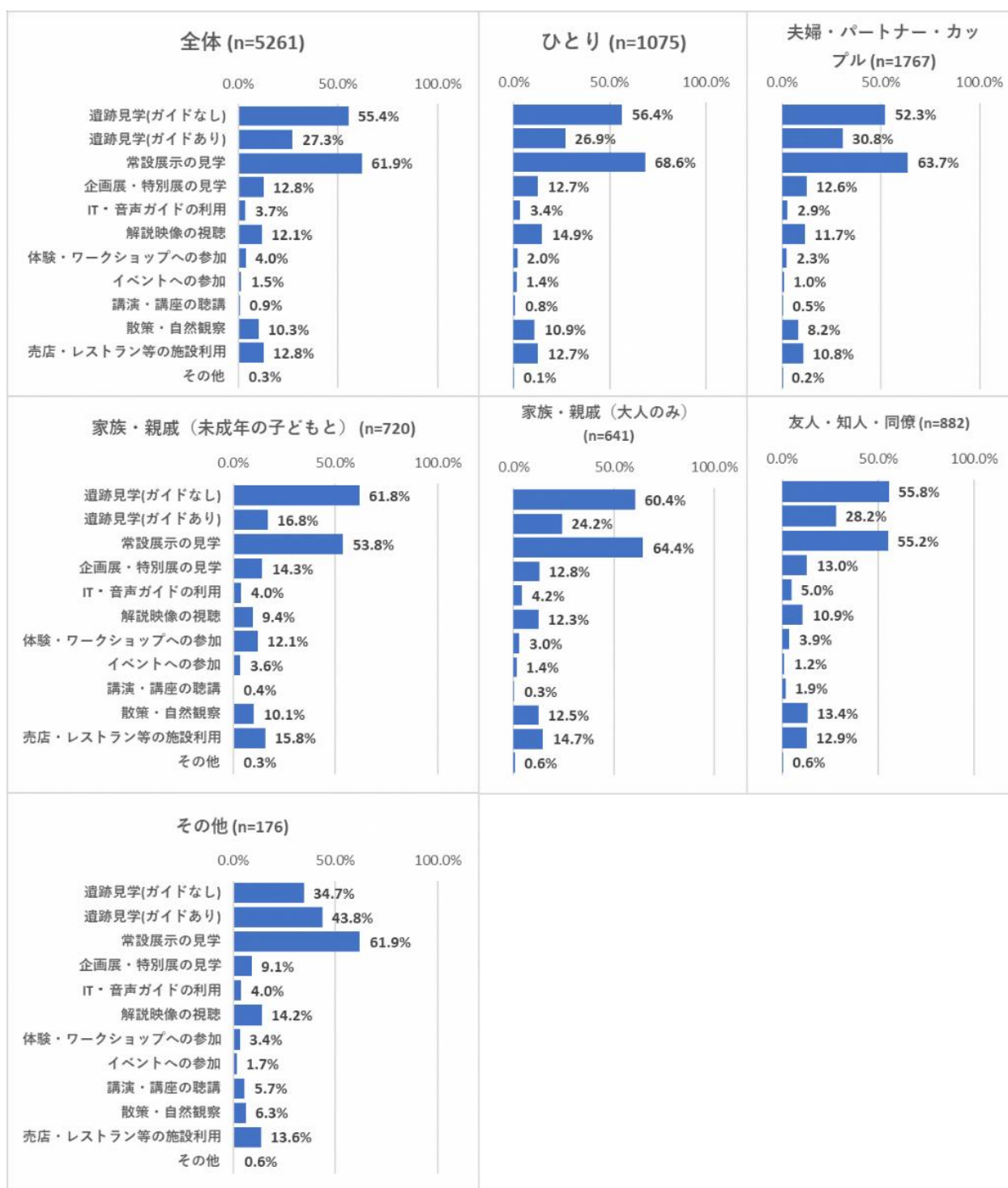
図 44: 実際の体験項目（年齢層別）



⑫実際の体験項目（同行者別）

実際の体験項目を同行者別にみると、いずれの区分でも「常設展示の見学」と「遺跡見学（ガイドなし）」が中心で、次いで「遺跡見学（ガイドあり）」が続く。ひとは常設展示の見学が相対的に多く、解説映像の視聴もやや多い。夫婦・パートナー・カップルはガイドありの遺跡見学が相対的に多い一方、散策・自然観察や売店・レストラン等の施設利用は他区分より控えめである。家族・親戚（未成年の子どもを伴う）は遺跡見学（ガイドなし）や施設利用が多く、体験・ワークショップへの参加やイベント参加が目立つ反面、ガイドありの遺跡見学は少なめである。家族・親戚（大人のみ）は遺跡見学（ガイドなし）が多く、常設展示の見学とあわせて散策・自然観察や施設利用も一定程度みられる。友人・知人・同僚は散策・自然観察が相対的に多い。

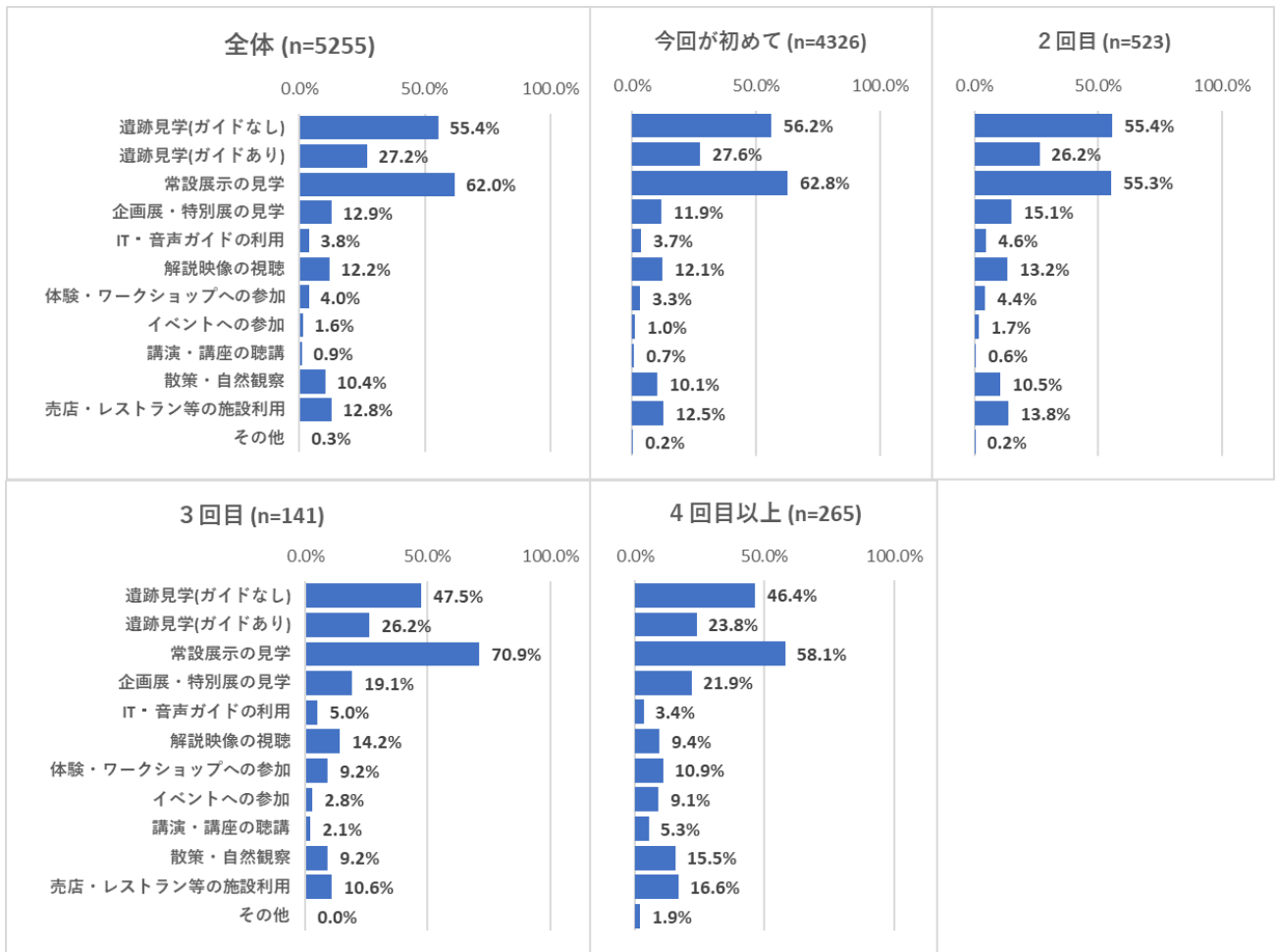
図 45: 実際の体験項目 (同行者別)



⑬実際の体験項目（訪問回数別）

実際の体験項目を訪問回数別にみると、初回は「常設展示の見学」と「遺跡見学（ガイドなし）」を軸に、遺跡見学（ガイドあり）や解説映像の視聴が補助的に加わる構成である。訪問回数が増えるにつれて「企画展・特別展の見学」や「体験・ワークショップへの参加」の比重が高まり、4回目以上では「イベントへの参加」や「講演・講座の聴講」などプログラム型の体験も相対的に多い。また「散策・自然観察」や「売店・レストラン等の施設利用」も相対的に高くなり、見学以外の過ごし方を含めた滞在が広がっている。一方で、遺跡見学（ガイドなし）は回数が増えるほど低下傾向がみられ、解説映像の視聴は2～3回目でやや高いものの4回目以上では相対的に低い。

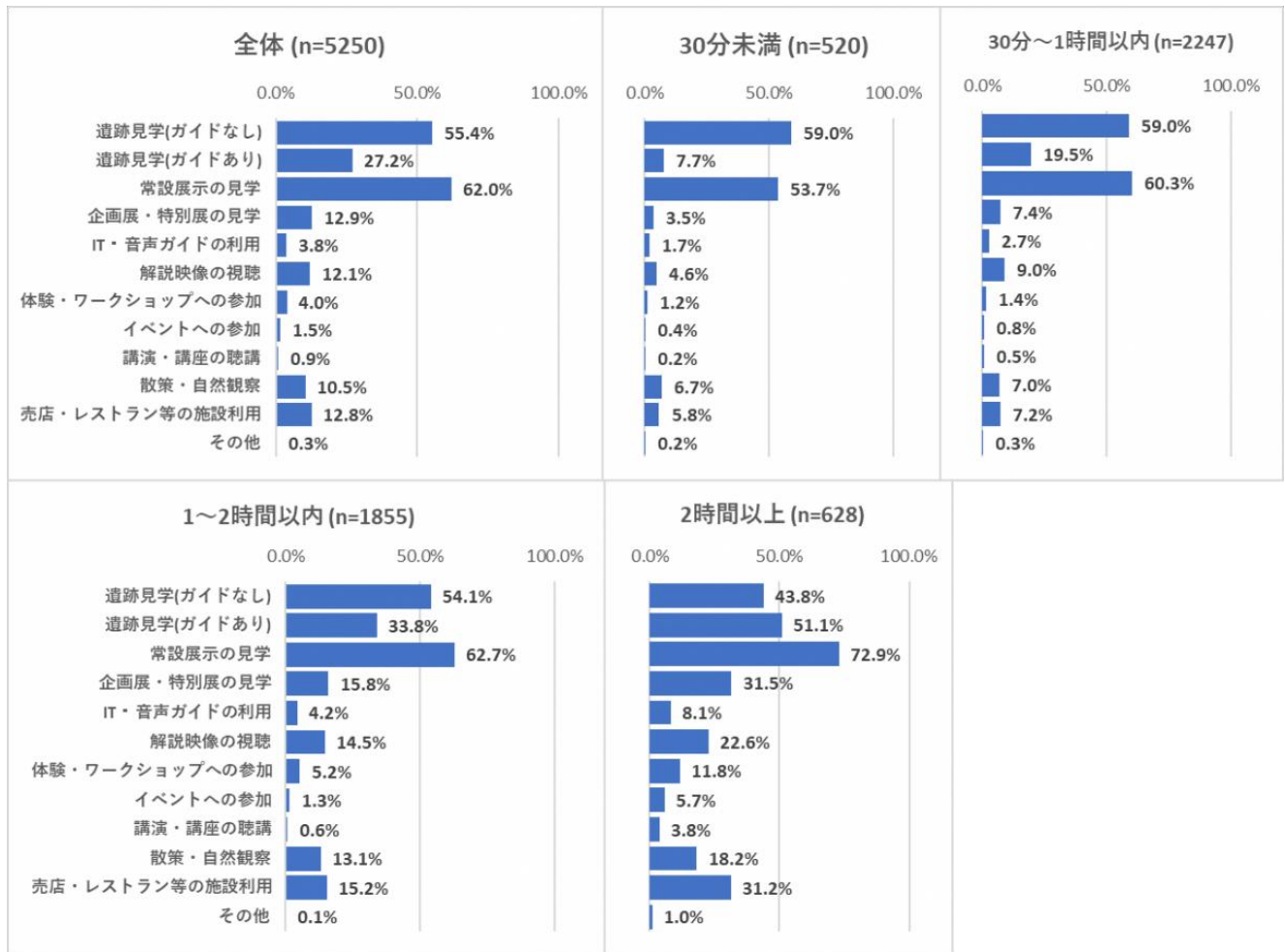
図 46: 実際の体験項目（訪問回数別）



⑭実際の体験項目（滞在時間別）

実際の体験項目を滞在時間別にみると、30分未満・30分～1時間以内では「遺跡見学（ガイドなし）」と「常設展示の見学」が中心で、ガイド付き見学や企画展・特別展、解説映像、体験系プログラムは限定的である。滞在が1～2時間以内になると「遺跡見学（ガイドあり）」の比重が高まり、企画展・特別展の見学や解説映像の視聴、体験・ワークショップ、散策・自然観察、売店・レストラン等の施設利用が相対的に増える。2時間以上では、ガイドありの遺跡見学がガイドなしを上回り、常設展示に加えて企画展・特別展、解説映像、IT・音声ガイド、イベント・講演など、複数の体験を組み合わせる傾向がみられる。

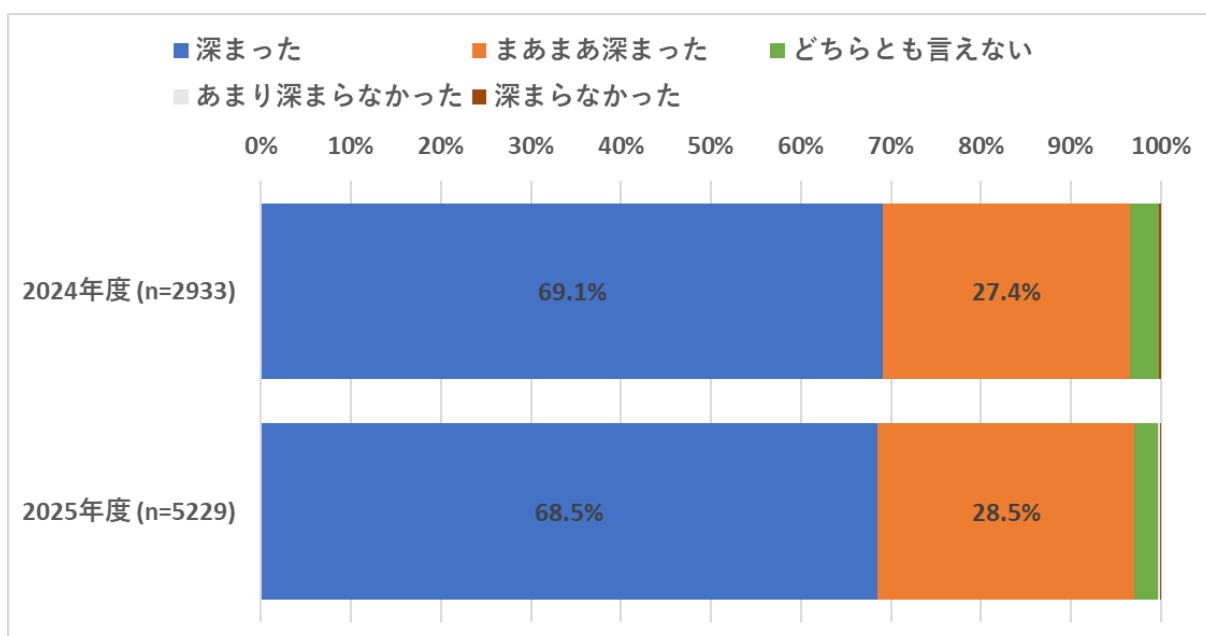
図 47: 実際の体験項目（滞在時間別）



⑮構成資産への理解度（昨年度との比較）

構成資産への理解度を昨年度と比較すると、回答分布は概ね同水準で推移している。2025年度は「深まった」がわずかに低下する一方、「まあまあ深まった」がわずかに上昇しており、肯定的回答の内訳が一部入れ替わった形となっている。また、「どちらとも言えない」および否定的回答は全体としてわずかに縮小しており、理解が深まったという評価は引き続き高い水準にある。なお、年度間で回答数が異なるため、差の解釈には留意が必要である。

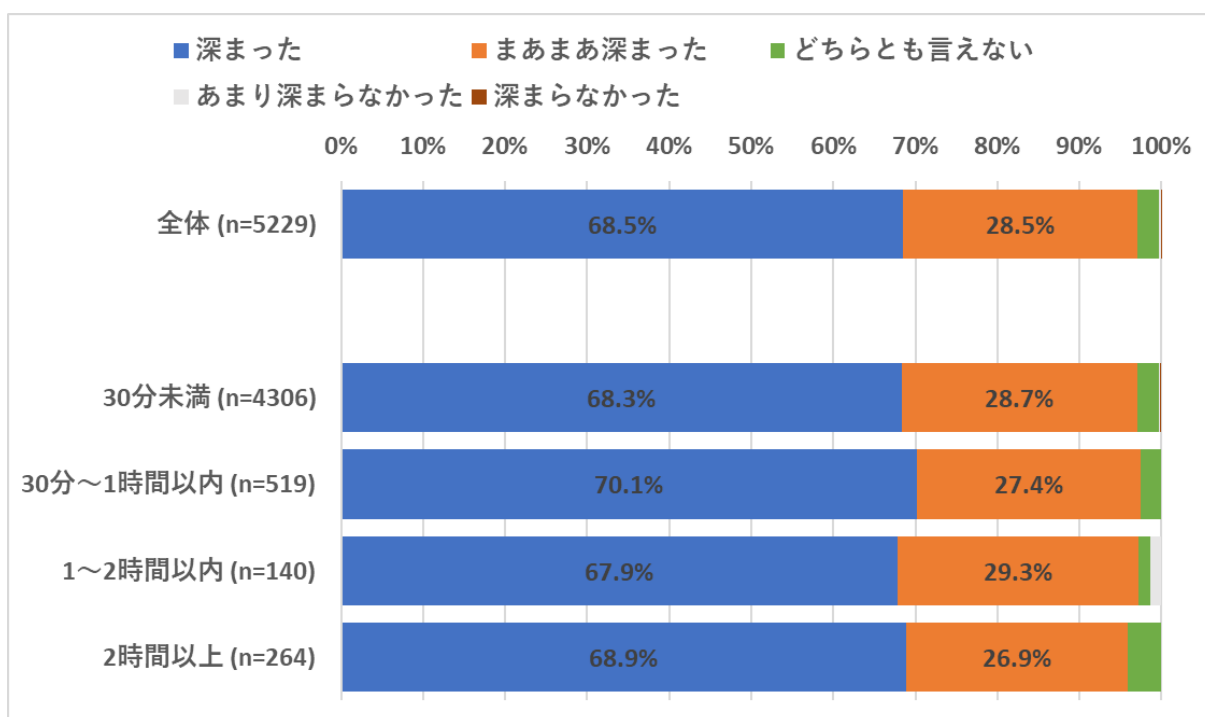
図 48: 構成資産への理解度（昨年度との比較）



⑩構成資産への理解度（滞在時間別）

構成資産への理解度を滞在時間別にみると、いずれの滞在時間帯でも「深まった」「まあまあ深まった」が大宗を占めており、滞在が短い層でも一定の理解が得られている様子がうかがえる。区分間の差は大きくないが、30分～1時間以内では「深まった」が相対的に高く、2時間以上では「どちらとも言えない」が相対的に高い。なお、1～2時間以内では否定的回答がわずかにみられる。

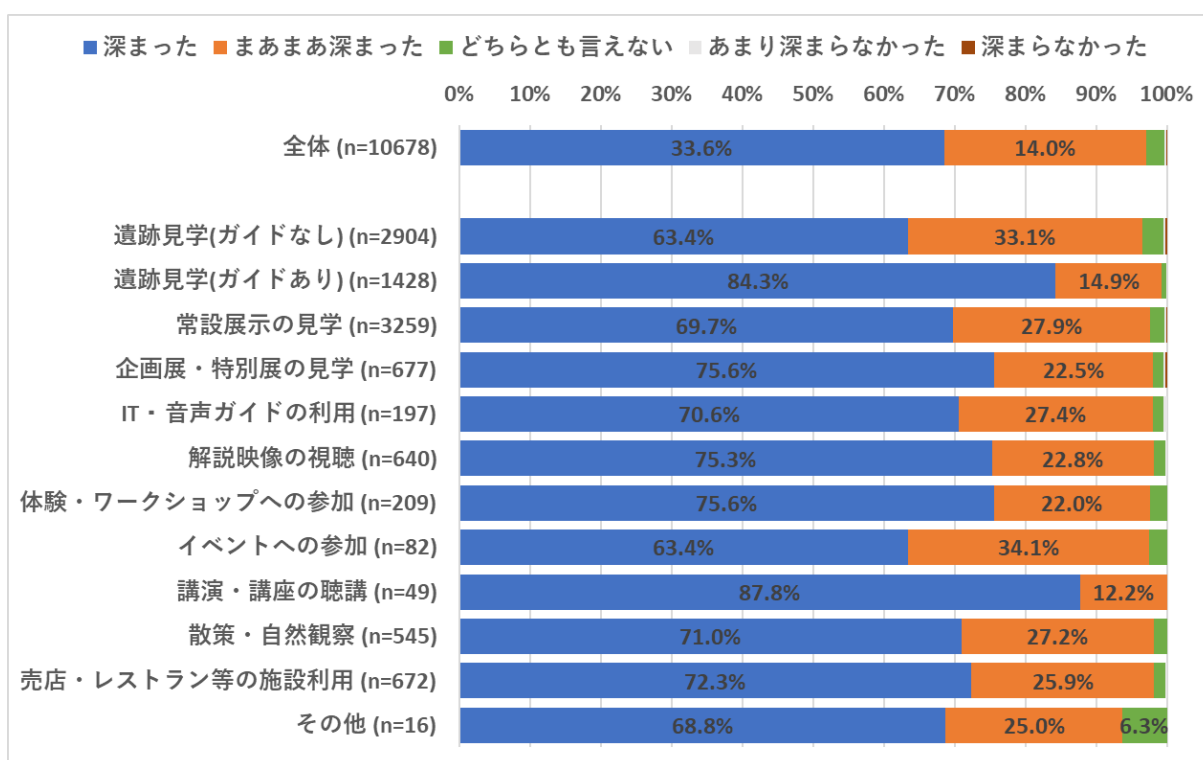
図 49: 構成資産への理解度（滞在時間別）



⑰構成資産への理解度（実際の体験項目別）

実際の体験項目別に理解度をみると、いずれの項目でも「深まった／まあまあ深まった」が中心となっている。なかでも「遺跡見学（ガイドあり）」や「講演・講座の聴講」では「深まった」が相対的に高く、中立・否定的回答がほとんどみられないことから、人的な解説を伴う体験は理解の実感につながりやすい傾向がうかがえる。展示関連では「企画展・特別展の見学」や「解説映像の視聴」で「深まった」が相対的に高く、テーマ性のある展示や補助コンテンツが理解を後押ししている可能性がある。一方、「遺跡見学（ガイドなし）」では肯定的回答が大半であるものの、ガイドありに比べると「どちらとも言えない」が相対的にみられ、現地での情報提供の量や受け取りやすさが理解度に影響していることが示唆される。

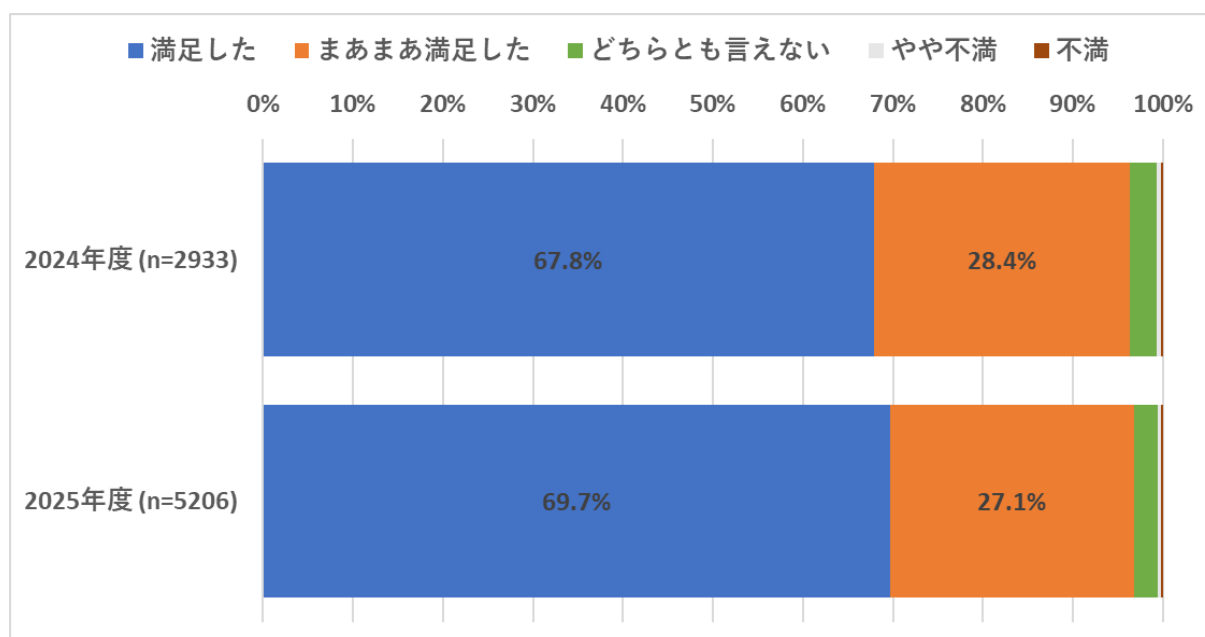
図 50: 構成資産への理解度（実際の体験項目別）



⑱構成資産への満足度（昨年度との比較）

構成資産への満足度を昨年度と比較すると、両年度とも「満足した」「まあまあ満足した」といった肯定的回答が大半を占め、分布は概ね同水準で推移している。2025年度は「満足した」がわずかに増加し、「まあまあ満足した」および「どちらとも言えない」が小幅に減少した。一方、「やや不満」「不満」は両年度ともごく少数で、前年差もほとんど見られない。

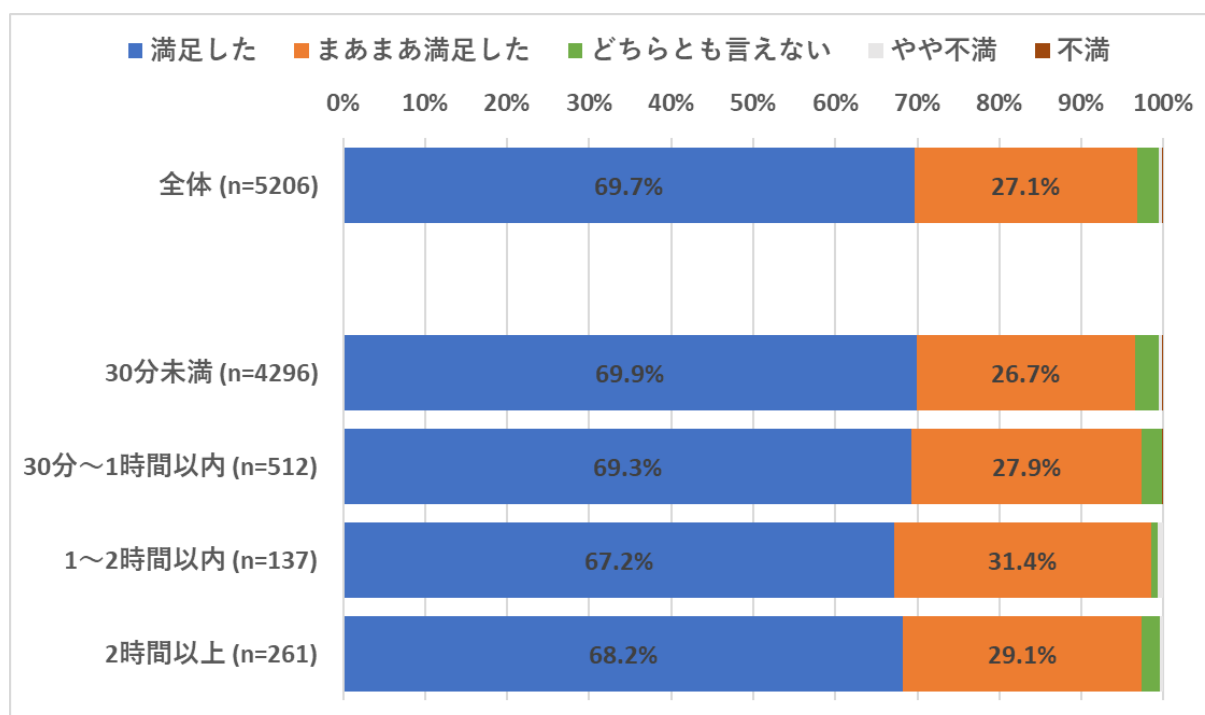
図 51: 構成資産への満足度（昨年度との比較）



①9構成資産への満足度（滞在時間別）

構成資産への満足度を滞在時間別にみると、いずれの滞在時間区分でも「満足した」「まあまあ満足した」が大勢を占めており、滞在時間による大きな違いは確認されない。滞在時間が1時間を超える区分では「まあまあ満足した」の比重がやや高まり、「満足した」は相対的に低下するが、「どちらとも言えない」「やや不満」「不満」は総じて少数にとどまる。

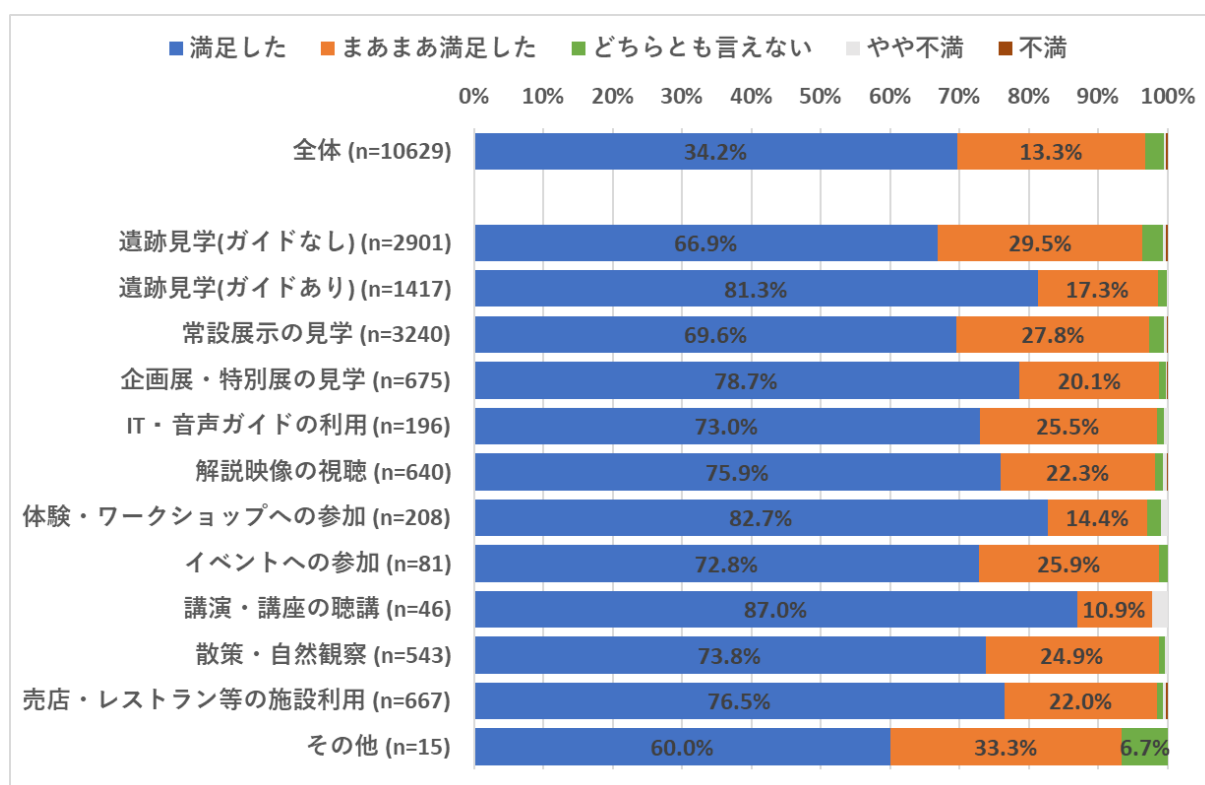
図 52: 構成資産への満足度（滞在時間別）



②構成資産への満足度（実際の体験項目別）

構成資産への満足度を実際の体験項目別にみると、いずれの体験項目でも「満足した」「まあまあ満足した」が中心で、中立・不満側は限定的である。項目間の違いとしては、「遺跡見学（ガイドあり）」や「企画展・特別展の見学」、「体験・ワークショップへの参加」、「講演・講座の聴講」で「満足した」が相対的に高く、解説や学びを伴う体験ほど満足につながりやすい傾向がうかがえる。一方、「遺跡見学（ガイドなし）」も肯定的評価が多数を占めるものの、他項目に比べて「どちらとも言えない」や不満側がやや出やすく、説明の受け取り方（ガイドの有無等）が満足感の差として表れうる。なお、「常設展示の見学」「解説映像の視聴」「IT・音声ガイドの利用」「散策・自然観察」「売店・レストラン等の施設利用」は、いずれも肯定的評価が中心で大きな差はみられない。

図 53: 構成資産への満足度（実際の体験項目別）



②他の構成資産への訪問予定（構成資産別、旅行期間別）

他の構成資産への訪問予定を旅行期間別にみると（複数回答）、「他には訪問しない」がいずれの期間でも最も高い一方で、滞在日数が長くなるほど低下する傾向がみられる。他構成資産の訪問先としては、各期間で三内丸山遺跡が一貫して上位に位置し、長期滞在層ほど予定として挙げられやすい。また、2泊3日以上では亀ヶ岡石器時代遺跡、是川石器時代遺跡、大湯環状列石なども上位に入り、滞在日数の増加に伴って訪問候補が複数に広がる様子が確認される。構成資産別にみても、垣ノ島と大船、入江と高砂、大湯環状列石と伊勢堂岱といった近接資産間で相互に訪問予定が挙がりやすく、旅行期間が限られる場合でも「近隣資産の組み合わせ」が生じやすい構図がうかがえる。

図 54: 他の構成資産への訪問予定（構成資産別、日帰りの来訪者のみ）A

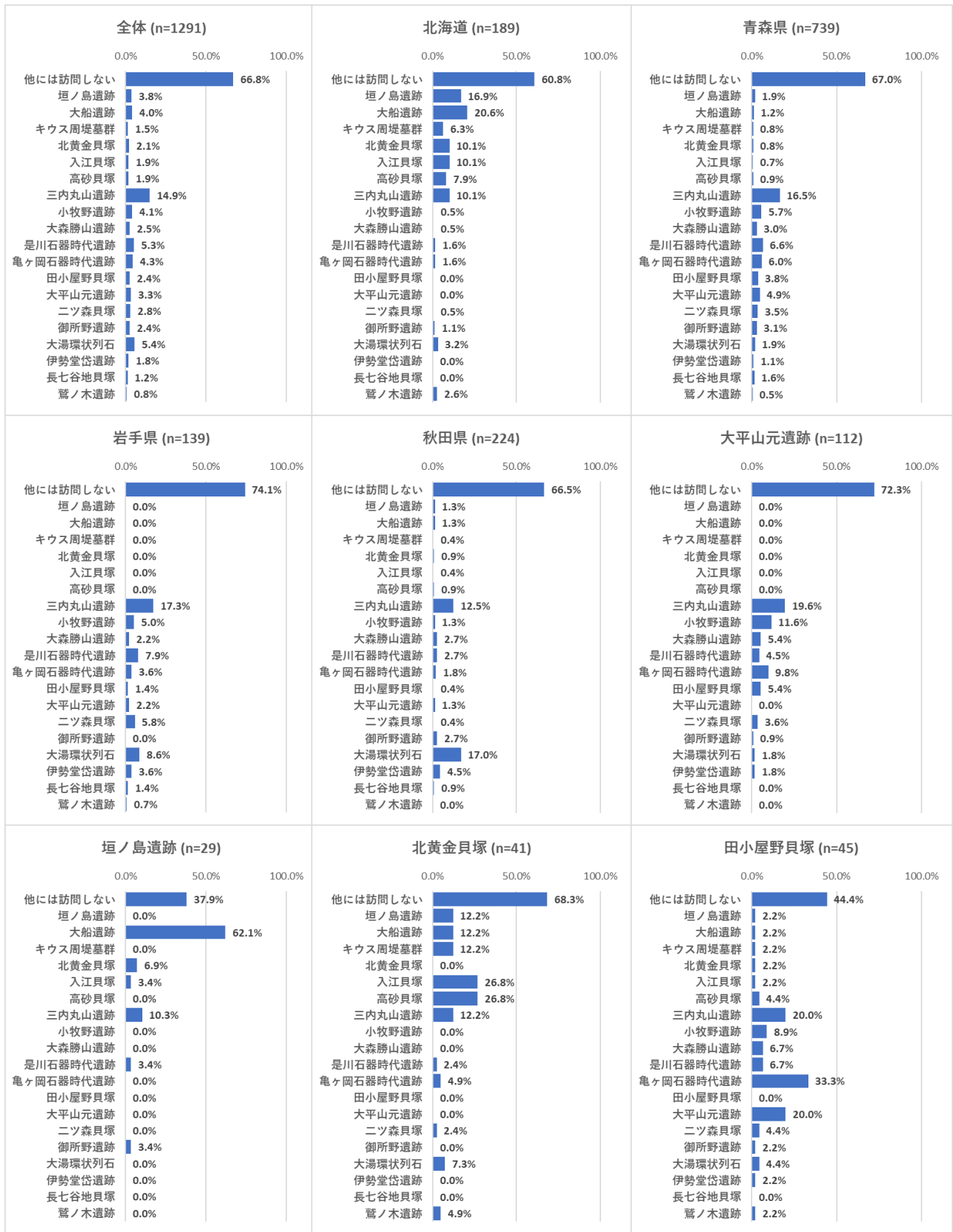


図 55: 他の構成資産への訪問予定（構成資産別、日帰りの来訪者のみ）B

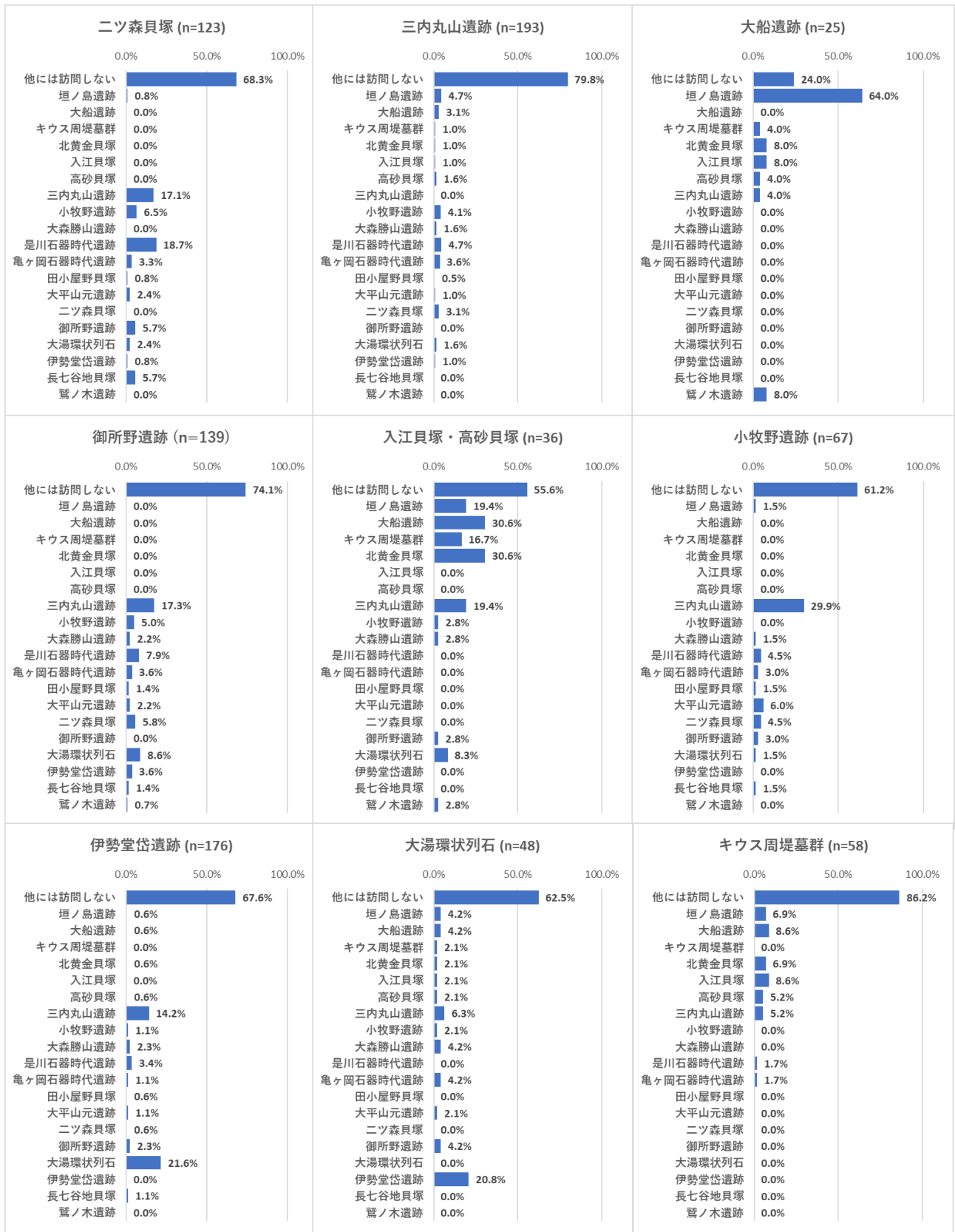


図 56: 他の構成資産への訪問予定（構成資産別、日帰りの来訪者のみ） C

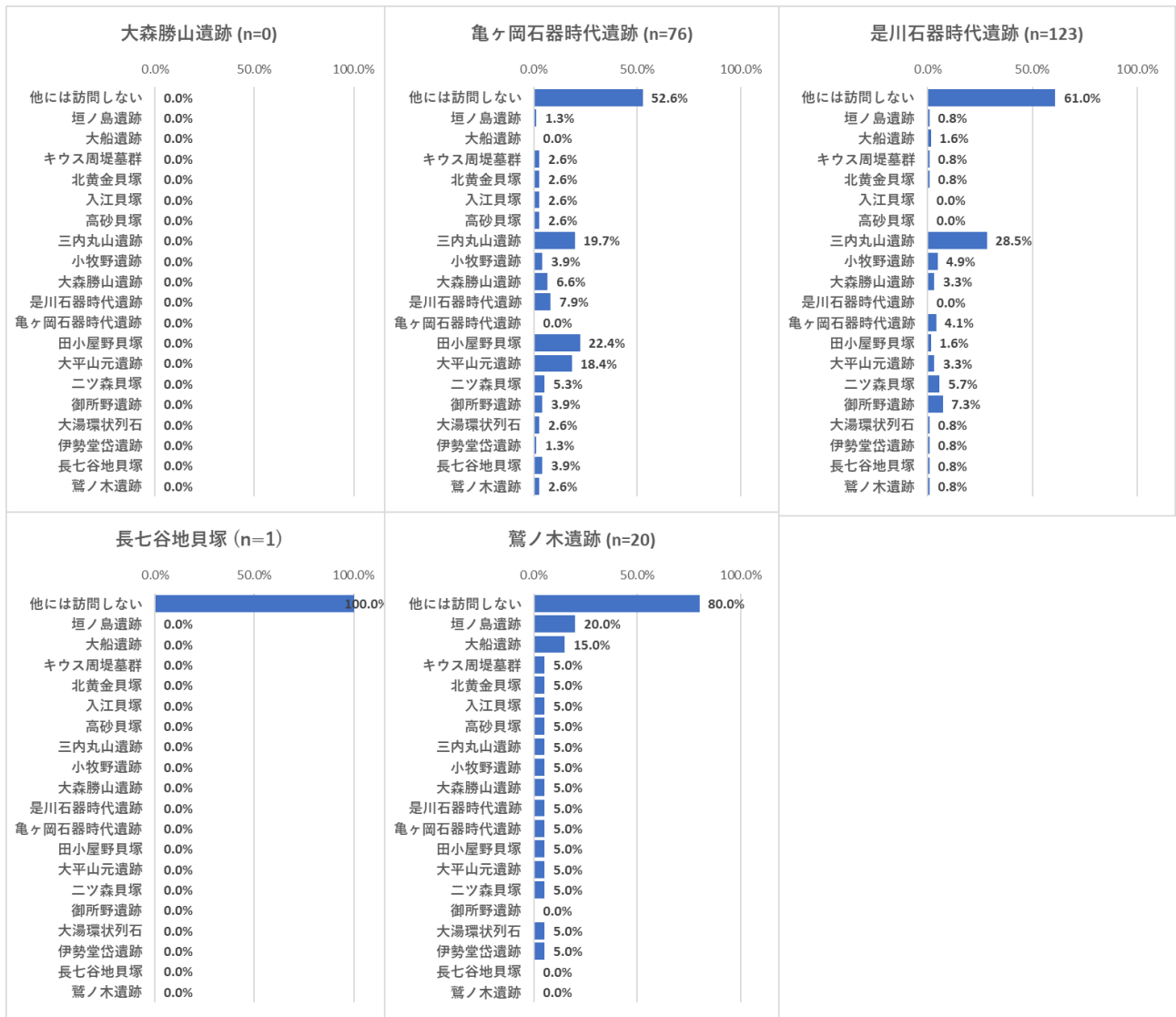


図 57: 他の構成資産への訪問予定（構成資産別、1泊2日の来訪者のみ）A

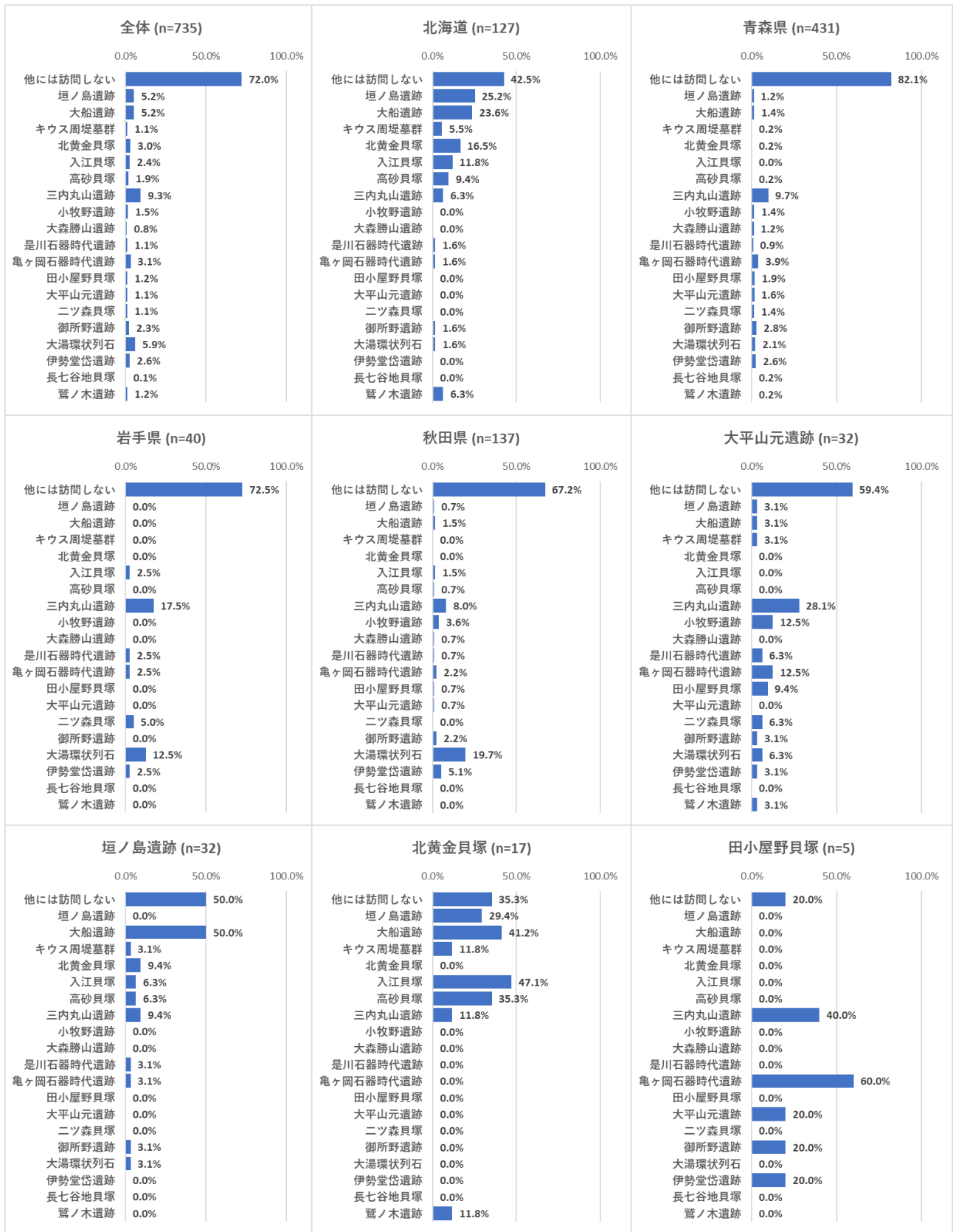


図 58: 他の構成資産への訪問予定（構成資産別、1泊2日の来訪者のみ）B

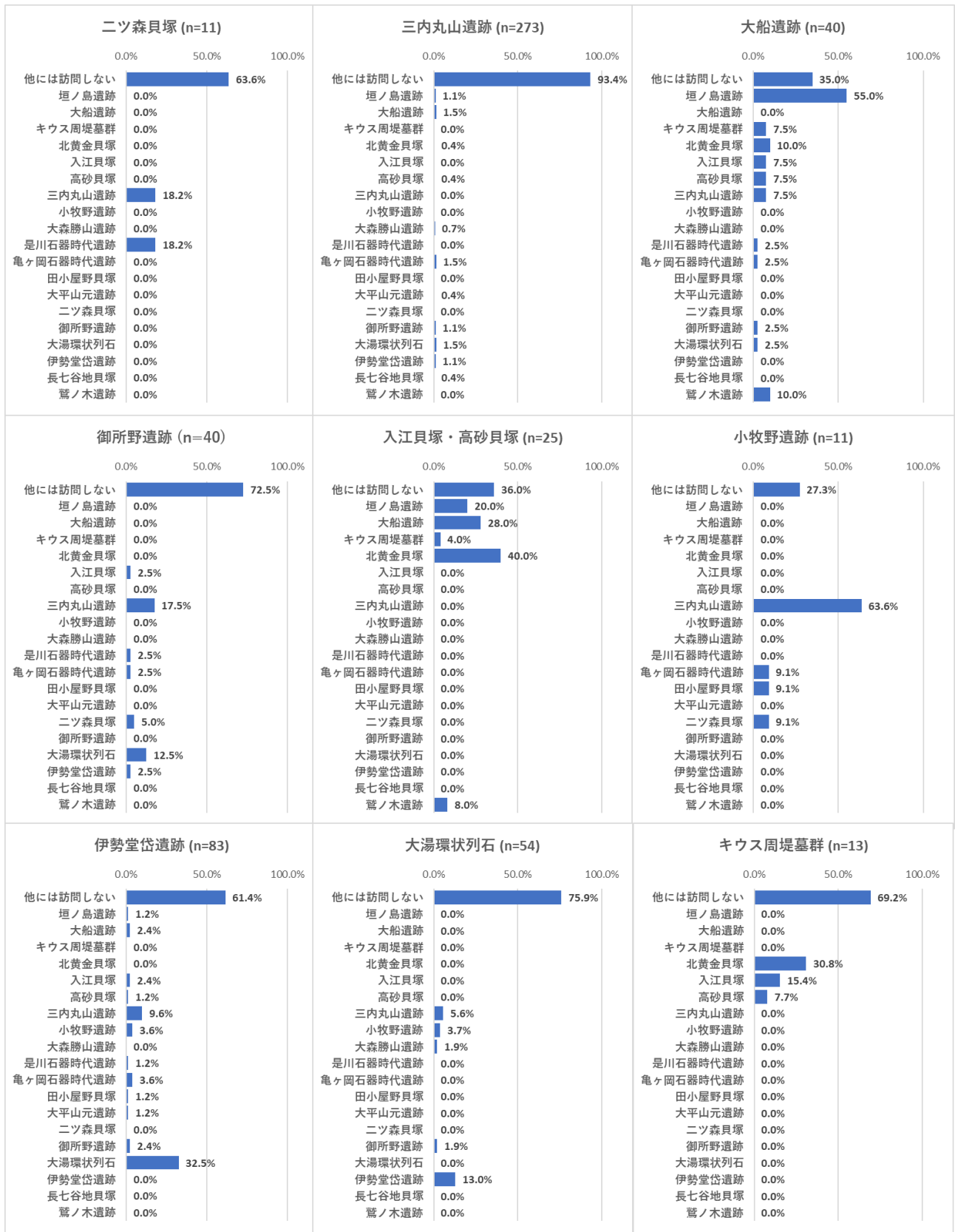


図 59: 他の構成資産への訪問予定（構成資産別、1泊2日の来訪者のみ）C

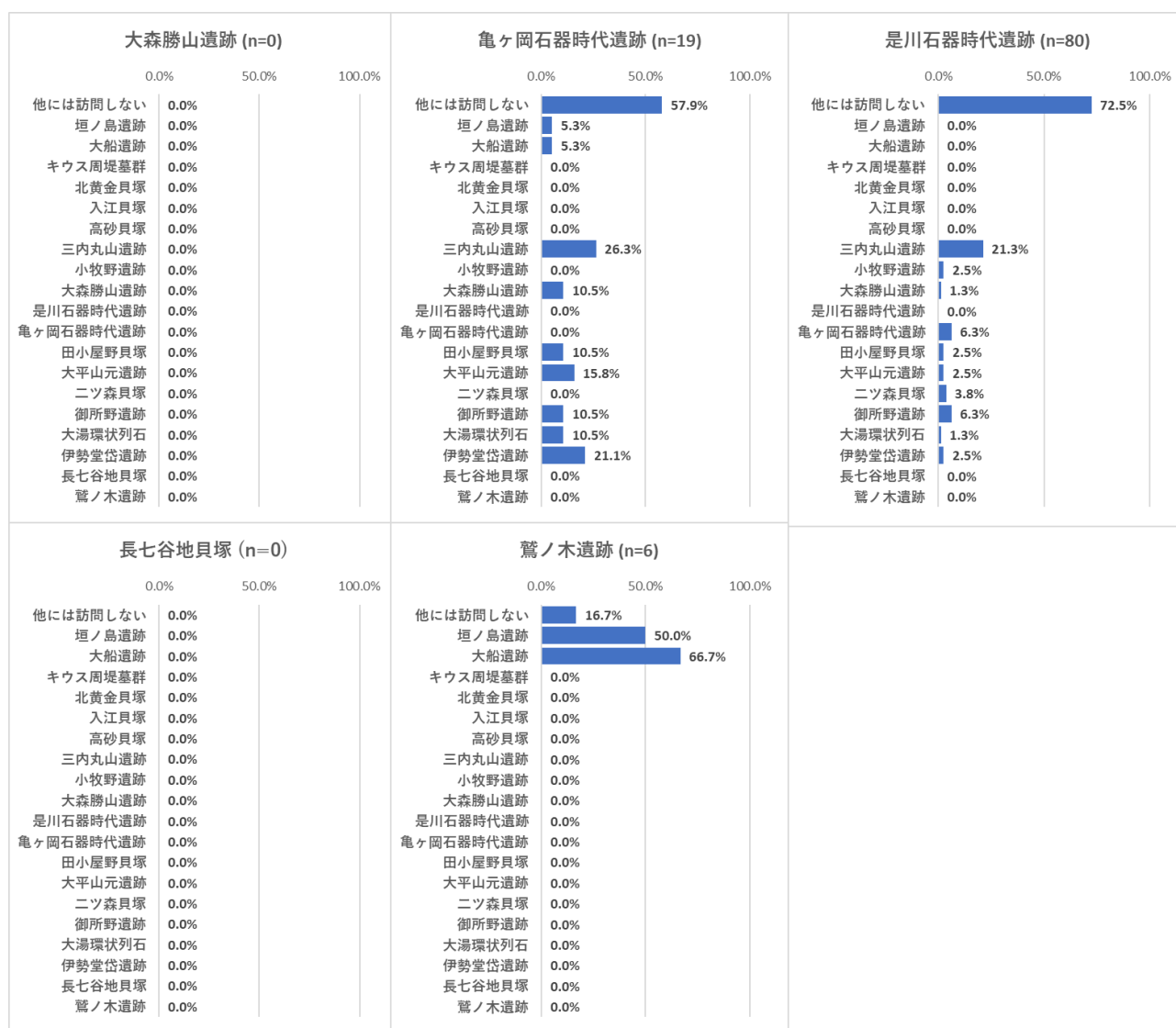


図 60: 他の構成資産への訪問予定（構成資産別、2泊3日の来訪者のみ）A

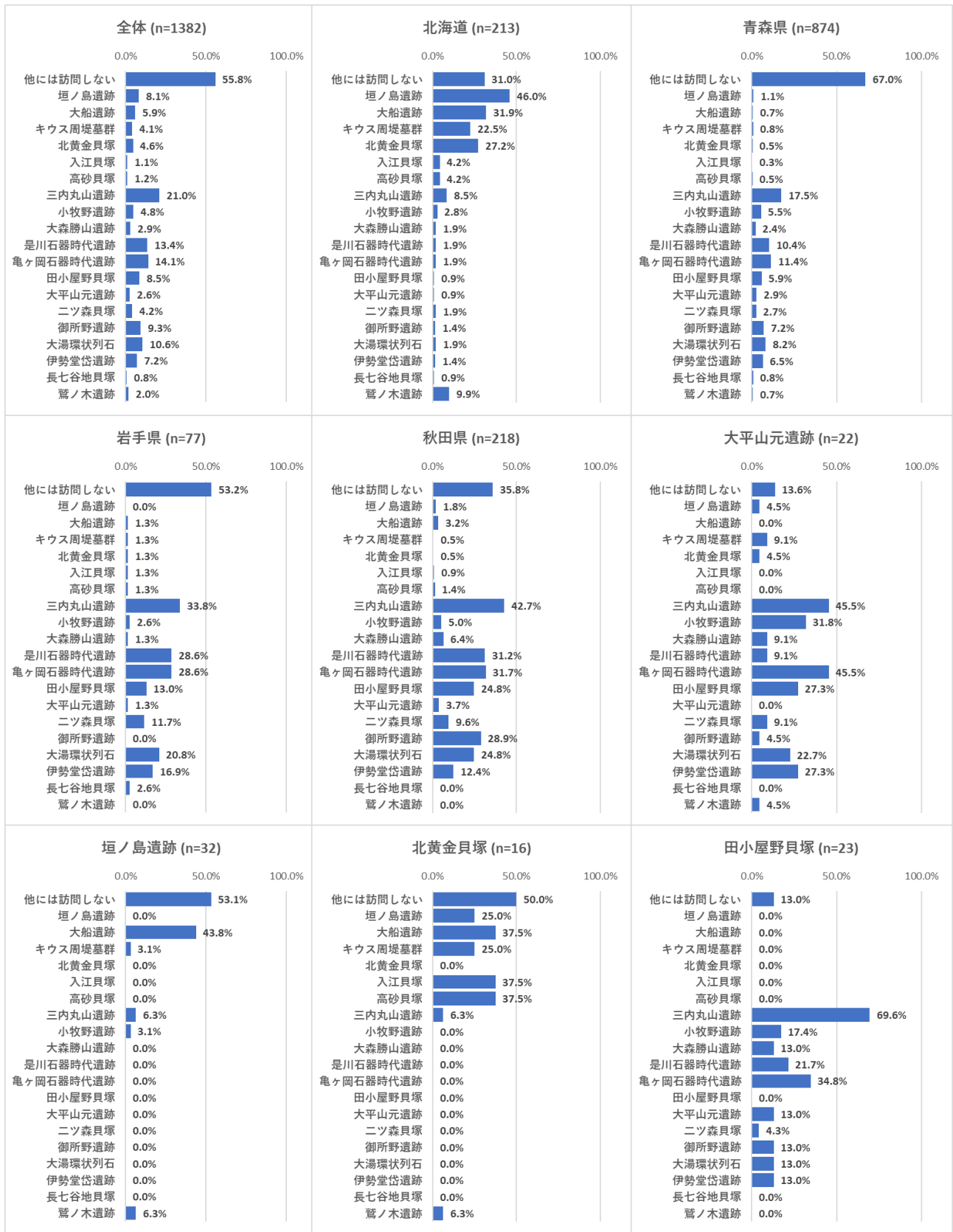


図 62: 他の構成資産への訪問予定（構成資産別、2泊3日の来訪者のみ）C

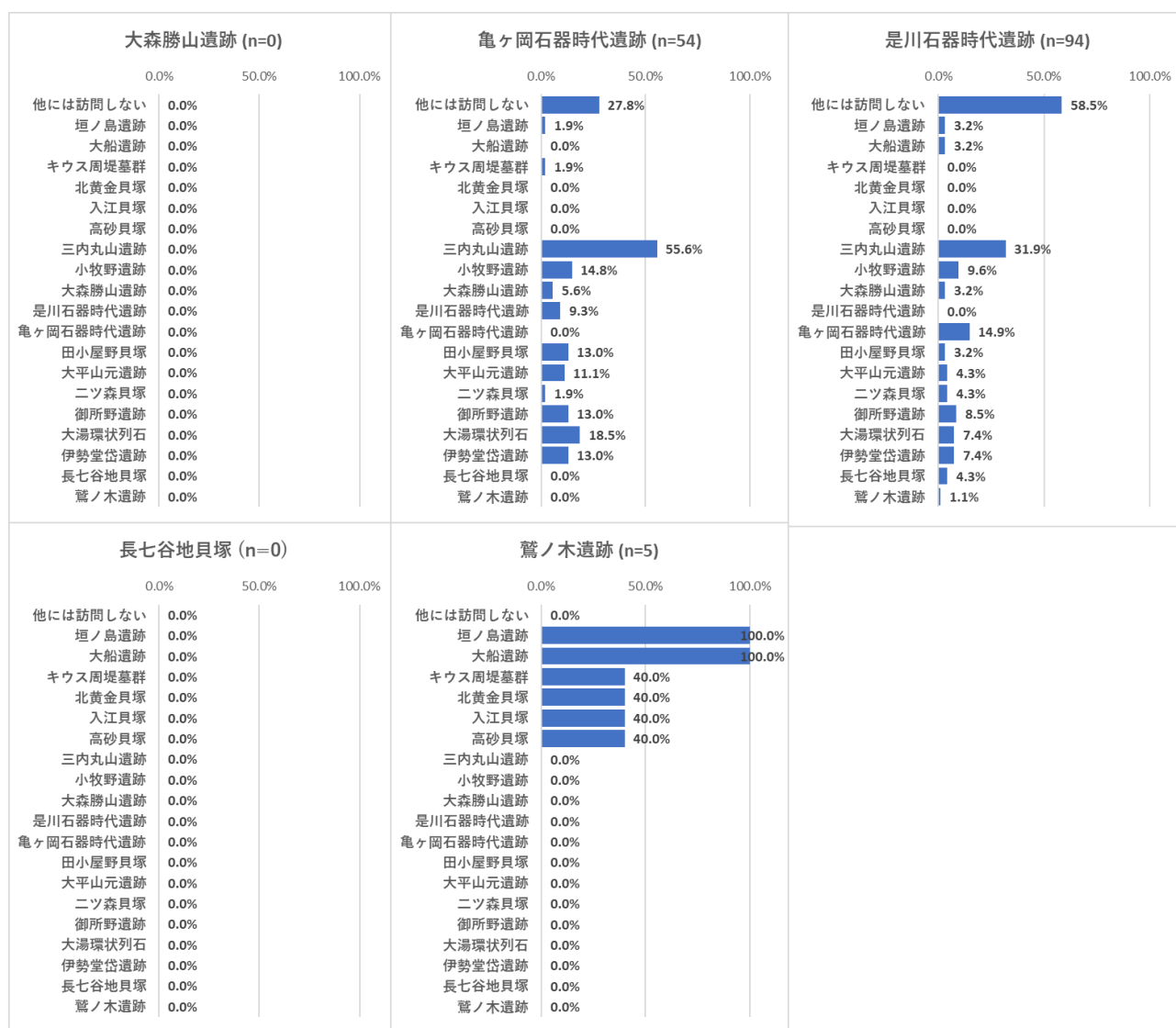


図 63: 他の構成資産への訪問予定（構成資産別、3泊4日の来訪者のみ）A

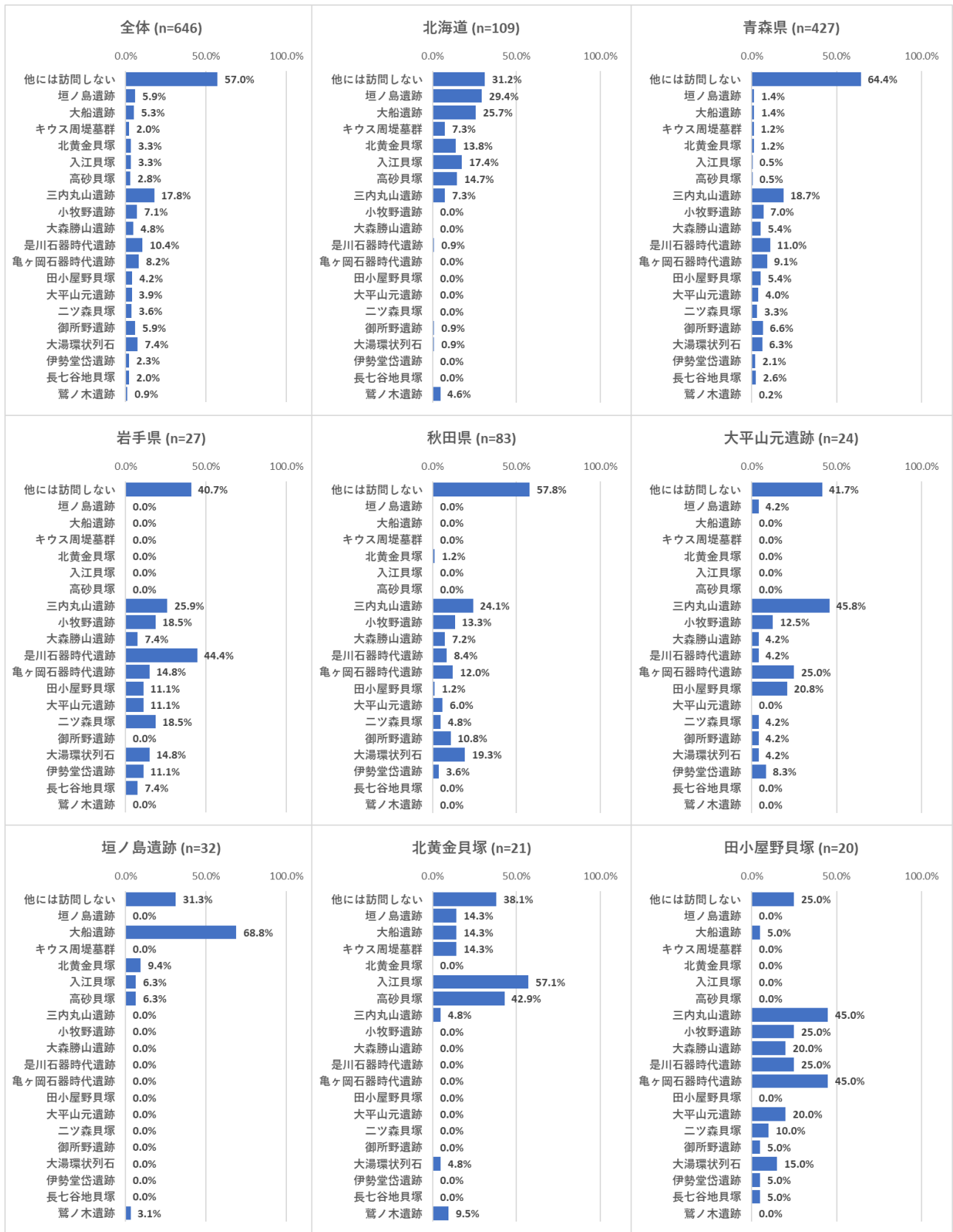


図 65: 他の構成資産への訪問予定（構成資産別、3泊4日の来訪者のみ）C

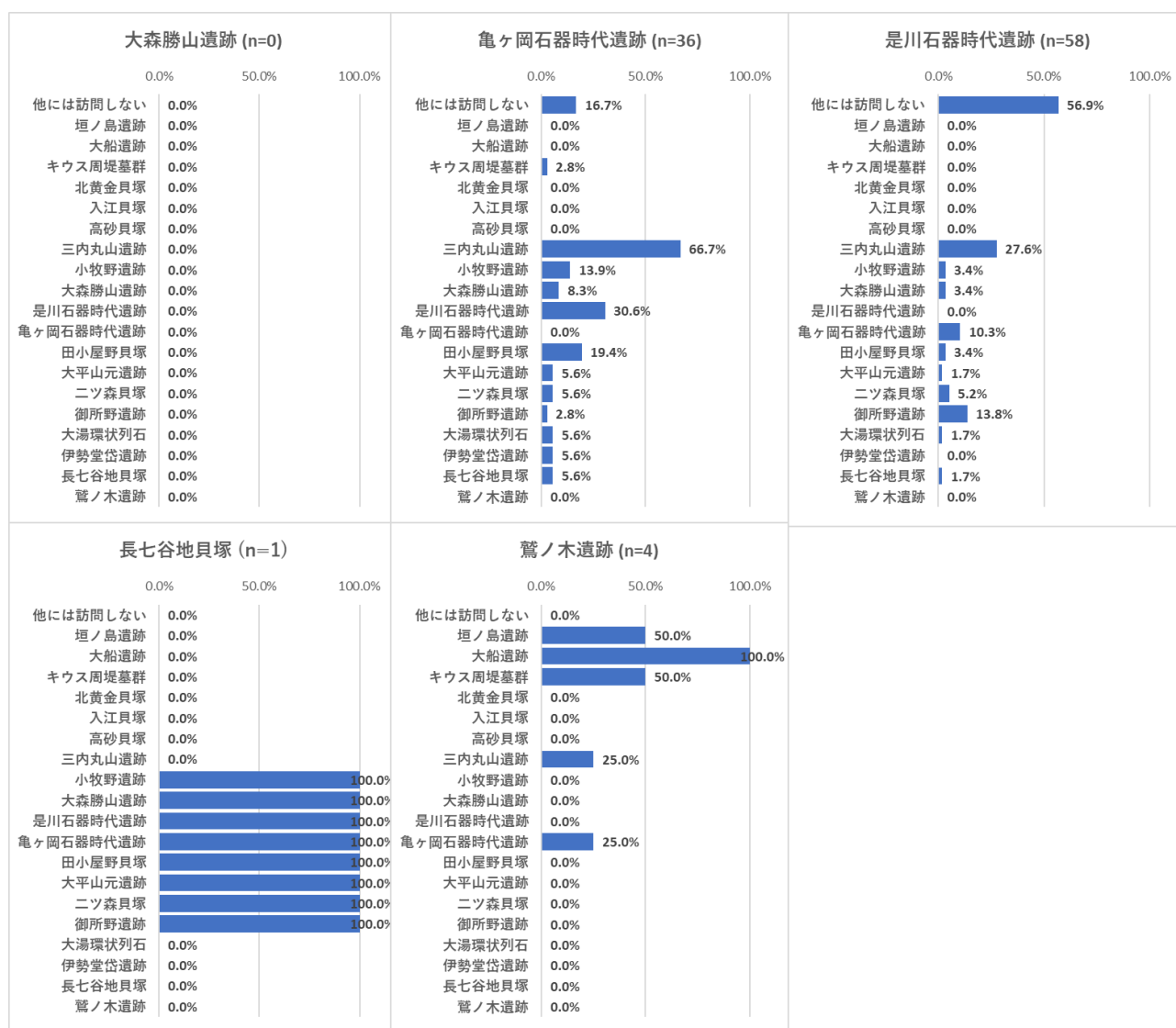


図 66: 他の構成資産への訪問予定（構成資産別、4泊5日の来訪者のみ）A

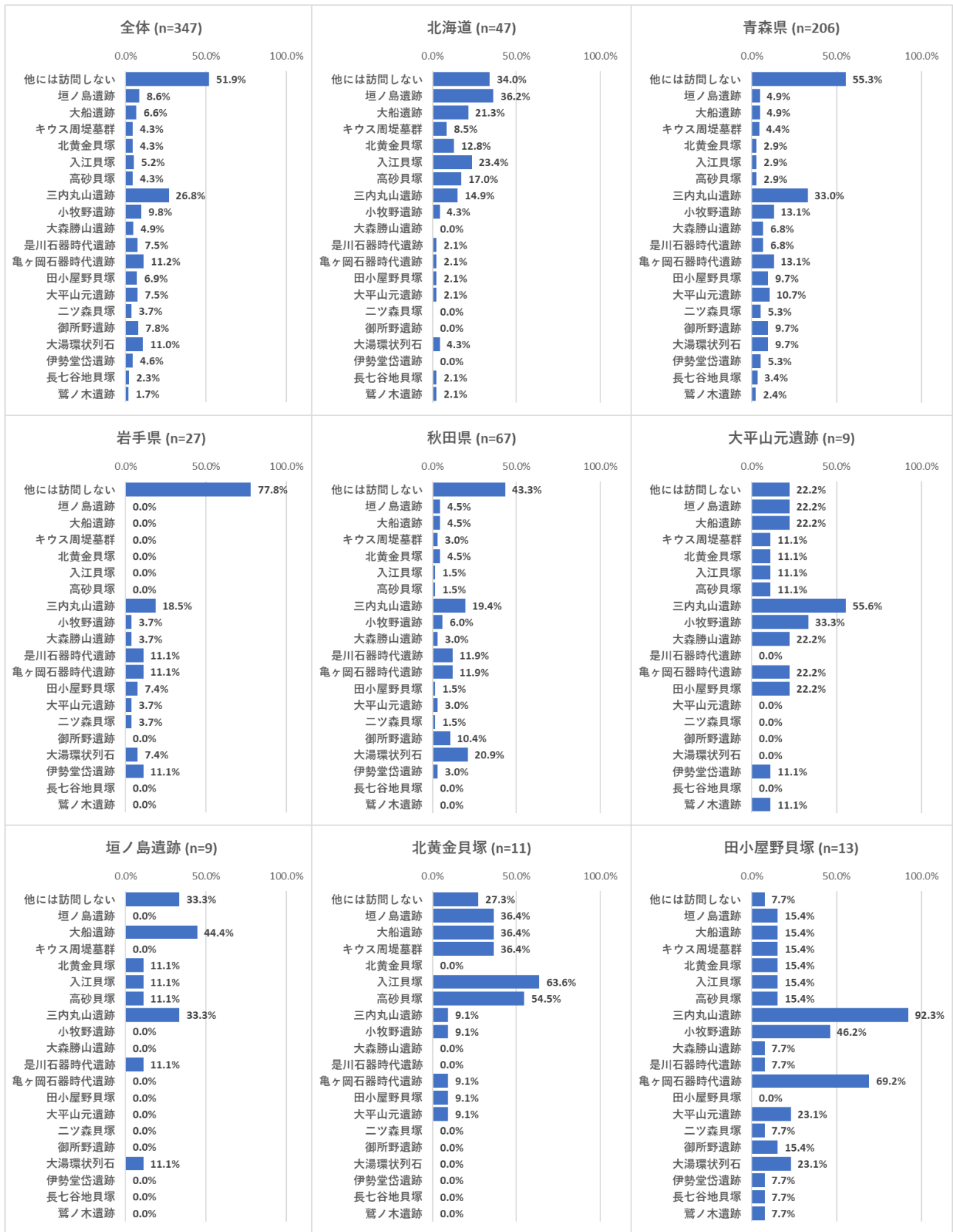


図 67: 他の構成資産への訪問予定（構成資産別、4泊5日の来訪者のみ）B

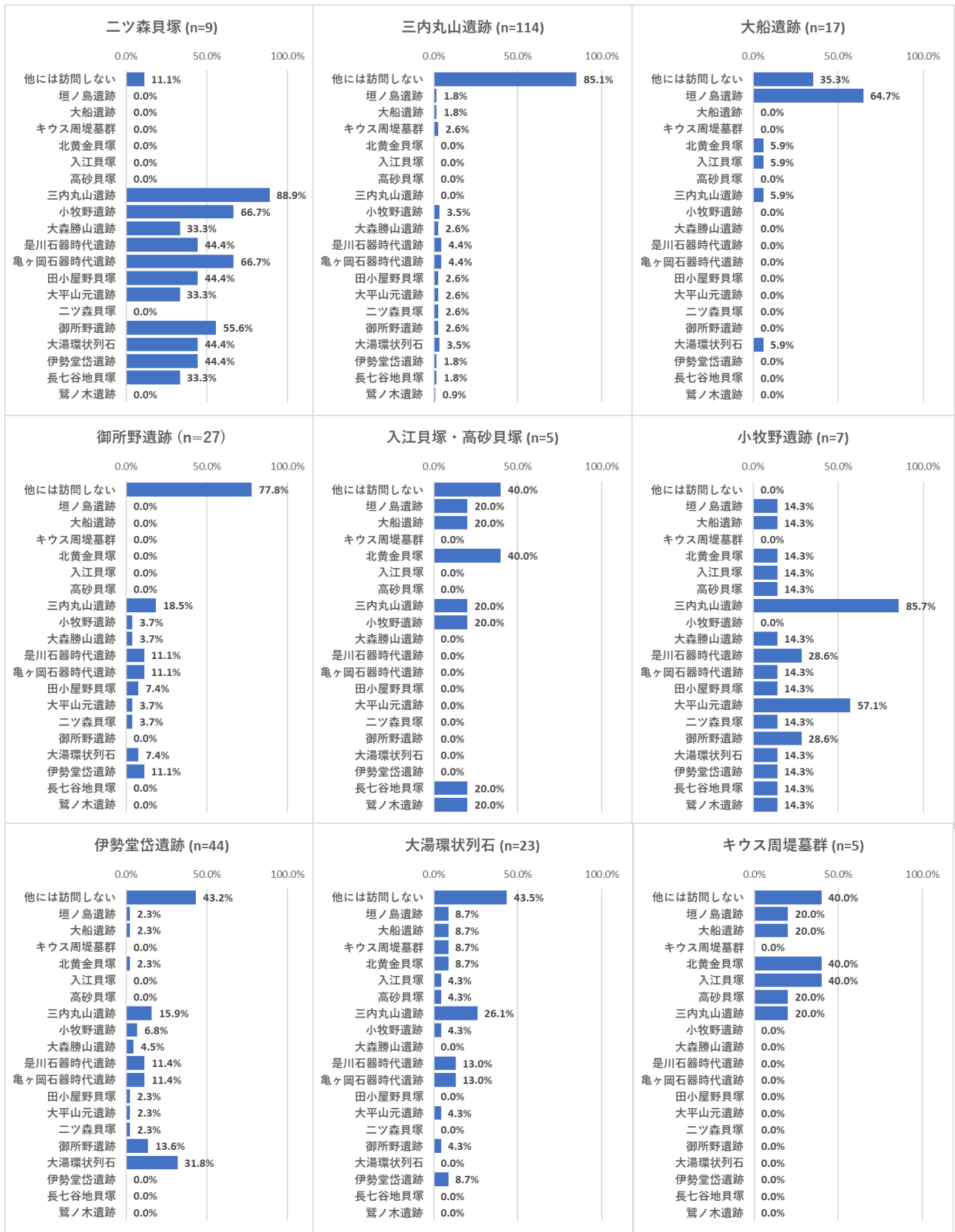


図 68: 他の構成資産への訪問予定（構成資産別、4泊5日の来訪者のみ）C

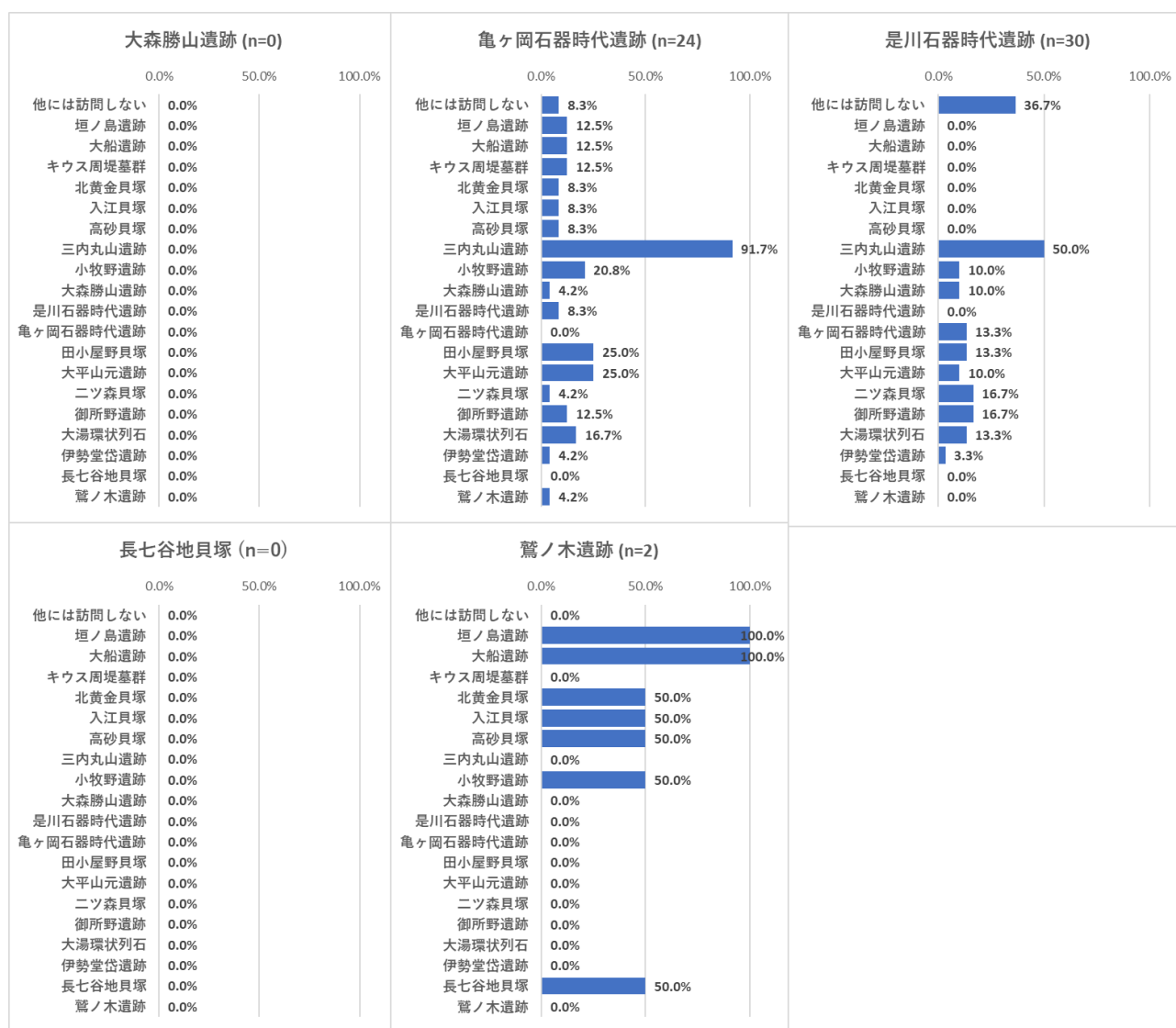


図 69: 他の構成資産への訪問予定（構成資産別、5泊6日以上のみ）A

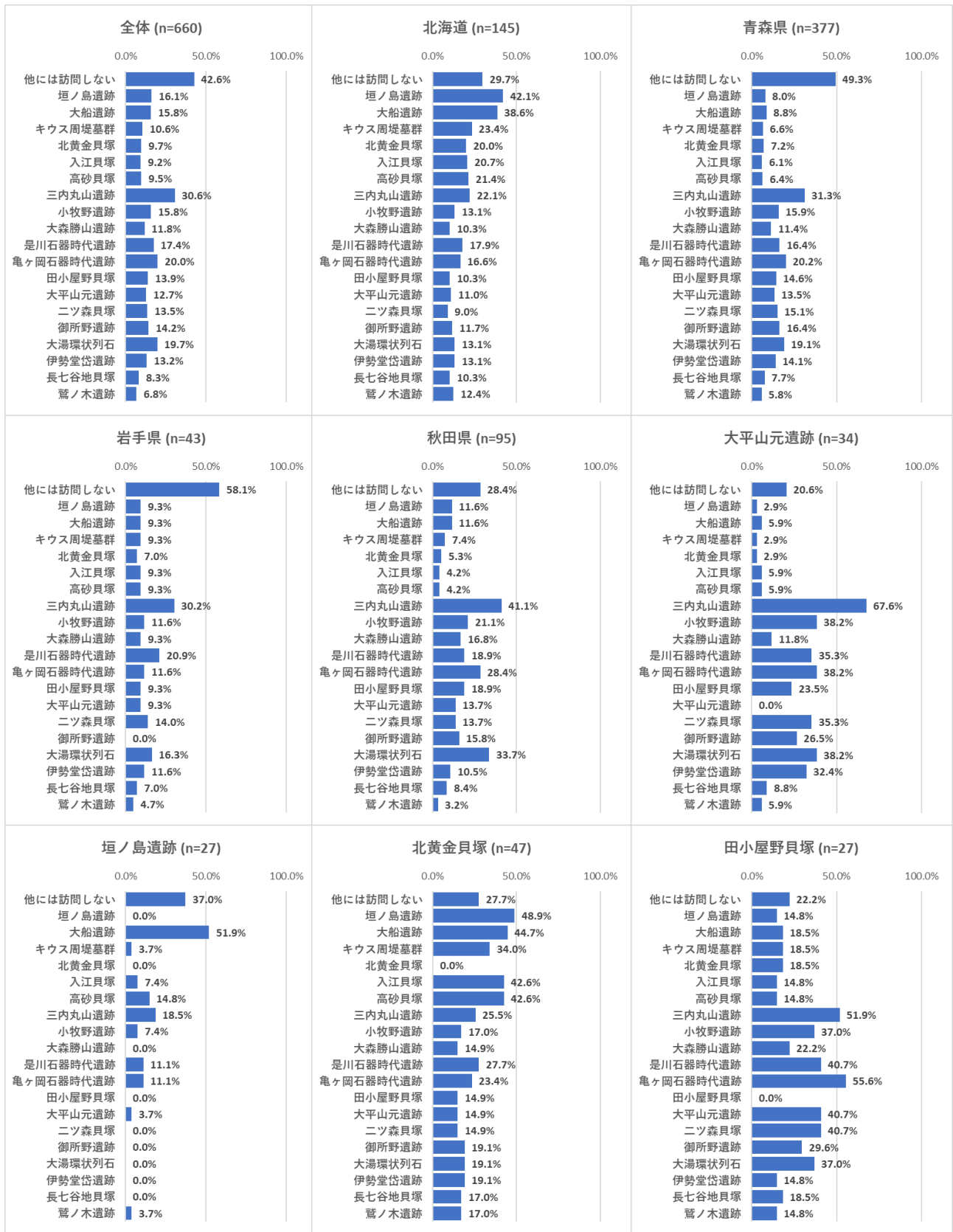
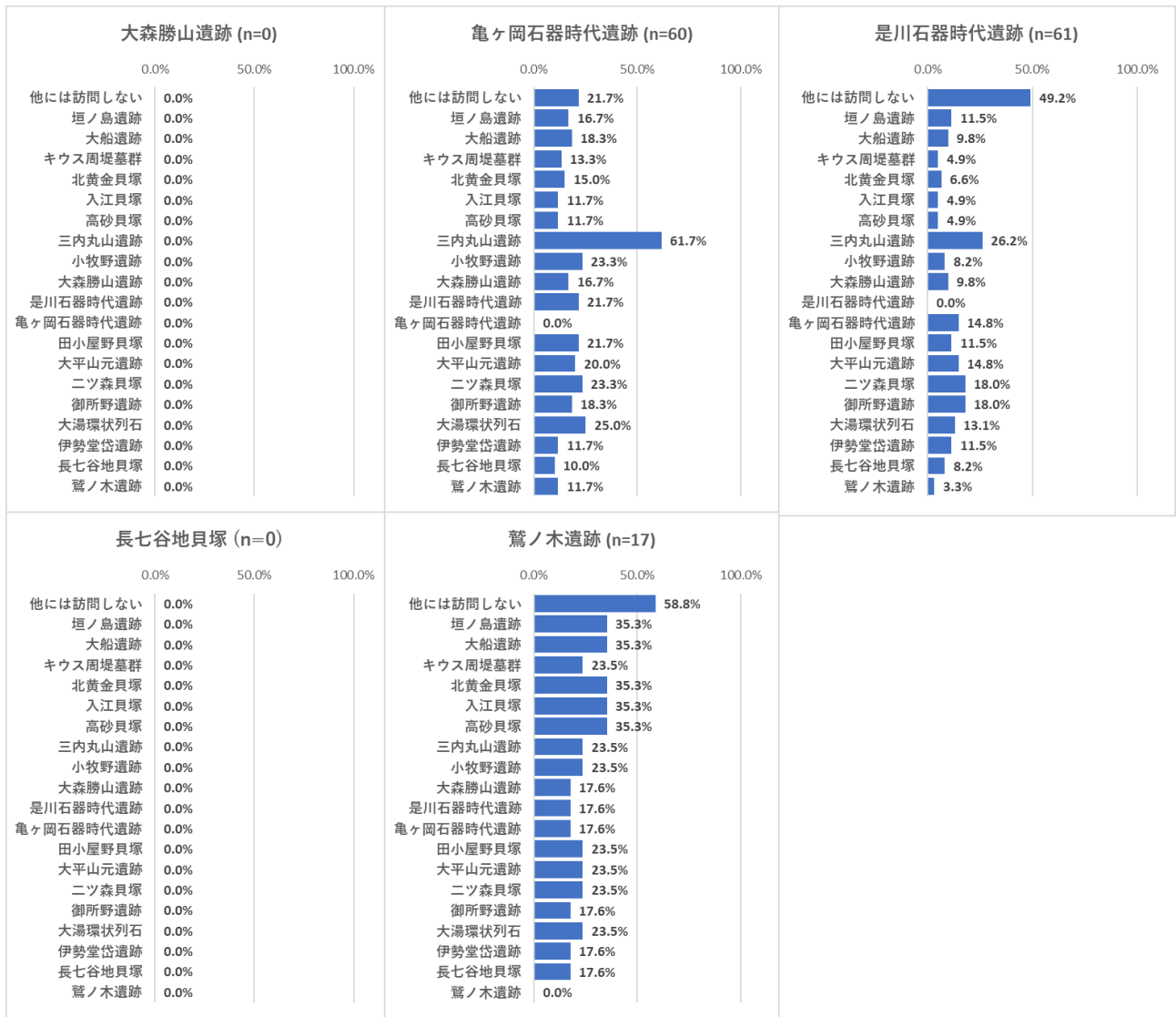


図 71: 他の構成資産への訪問予定（構成資産別、5泊6日以上のみ） C

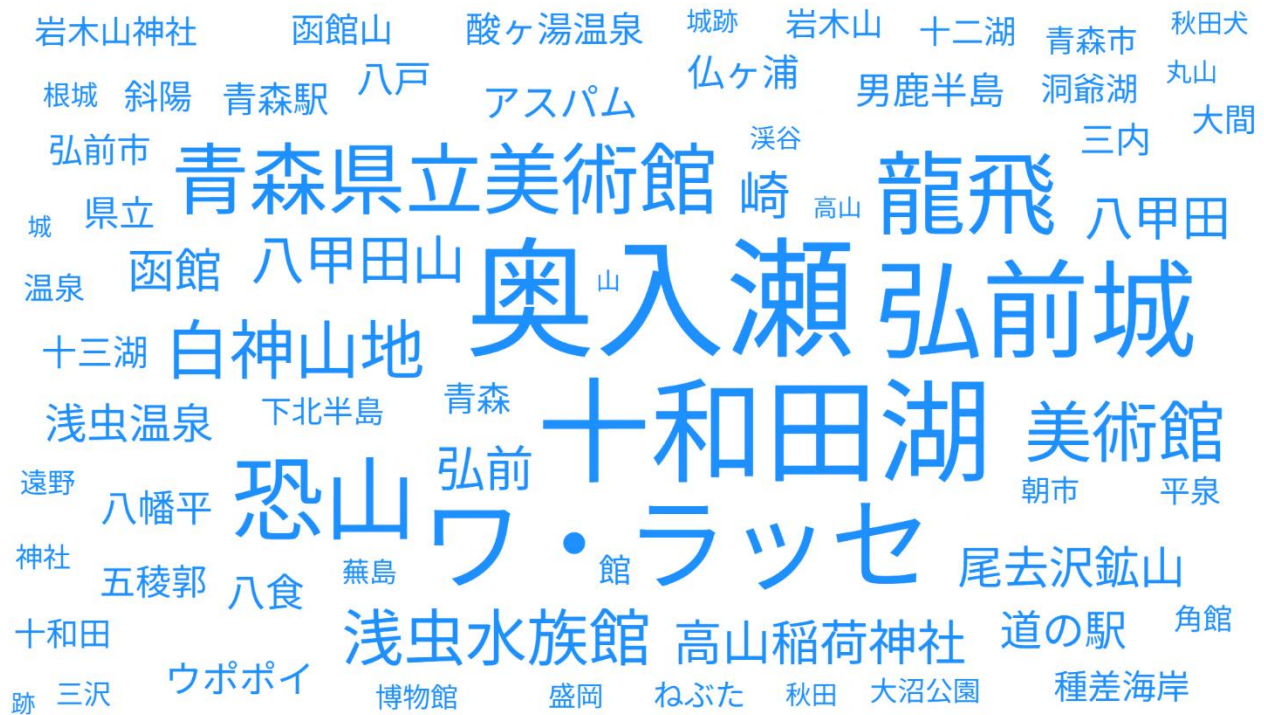


(3) テキスト分析

① 他に訪問する観光地

図 72～88 は、自由記述で挙げられた「他に訪問する観光地」を Word Cloud で可視化したものであり、文字が大きいほど回答内で多く言及された語である。全体としては、奥入瀬・十和田湖などの自然景勝地、弘前城や青森県立美術館、ワ・ラッセ等の文化・観光施設が目立ち、青森県内の主要観光地を組み合わせた周遊が多いことがうかがえる。また、構成資産の所在地に応じて、道南（函館周辺）や道央（洞爺湖・登別周辺）、岩手県北～沿岸部など、近接エリアの観光地名が上位に現れる傾向が確認できる。

図 72: 他に訪問する観光地（構成資産全体）



② 他の構成資産を訪問しない理由

他の構成資産を訪問しない回答者にその理由を尋ねた結果をテキストとして共起ネットワーク分析および係り受け解析を実施した。共起ネットワーク（図89）では、「スケジュール」「日数」「行程」といった時間・旅程に関する語が中心に現れており、係り受け解析（図90～92）でも「日数が少ない」「期間が短い」「スケジュールが決まっている」などの組み合わせが確認できる。つまり、旅行日程に余裕がなく、追加で構成資産を回る時間を取りにくいことが主な背景として示唆される。

また、「行程に含む」「行程が組みにくい」「（旅程・スケジュールとの）関係」といった語のつながりや、「場所が散在」という名詞同士の結び付きから、構成資産が広域に点在しているため、複数資産を旅程に組み込みにくい、もしくはルート設計が難しいのではないかという課題が読み取れる。加えて、「遠い」「行きにくい」「回りにくい」「手段」「問題」なども見られ、移動距離や交通手段面のハードルが訪問を妨げている可能性がある。

そのほか、「目的が違う」「前回行った（訪問済み）」といった記述もみられ、今回の旅行目的が別にある／過去に訪問済みで優先度が下がるケースも一定数あると考えられる。さらに「ガイドがほしい」「サイトがほしい」等の語からは、位置関係・回り方・所要時間など、回遊を後押しする情報提供の不足を感じている層が一部存在することも示唆される。

図 91: 他の構成資産を訪問しない理由（係り受け解析 名詞一動詞）

■ 名詞 - ■ 動詞

名詞 - 動詞	スコア	出現頻度
目的 - 来る	0.95	6
目的 - 違う	2.00	3
前回 - 行く	0.10	3
行程 - 含む	0.86	2
スケジュール - 決まる	0.75	2
場所 - わかる	0.67	2
日数 - 限る	0.43	2
日数 - 足る	0.25	2
札幌 - 来る	0.14	2
場所 - 行く	0.05	2
訪問 - 行く	0.05	2
大船 - 行く	0.05	2
スポット - 行く	0.05	2
美術館 - 行く	0.05	2
環状 - 行く	0.05	2

図 92: 他の構成資産を訪問しない理由（係り受け解析 名詞一名詞）

■ 名詞 - ■ 名詞

名詞 - 名詞	スコア	出現頻度
函館 - 大船	1.50	2
スケジュール - 合	1.00	2
スケジュール - 関係	0.15	2
旅程 - 関係	0.15	2
近場 - 訪問	0.10	2
複数 - 訪問	0.10	2
旅 - 目的	0.09	2
場所 - 散在	1.00	1
目的 - 郡	1.00	1
目的 - 溪谷	1.00	1
目的 - 鉱山	1.00	1
前回 - 入江	1.00	1
入江 - 高砂	1.00	1
入江 - 貝塚	1.00	1
室蘭 - 黄金	1.00	1

③構成資産への理解度に関する記述

理解度は「深まった」68.5%、「まあまあ深まった」28.6%で計97.1%が肯定的と高く、自由記述分析でも「説明（わかりやすい／良い／丁寧／くわしい）」が「ガイド・解説・展示」と強く結びつき、「遺跡や実物を見る」「説明を聞く／読む」「知識を得る」といった体験が理解の深まりを支えていることが示唆された。一方で中立・否定（計2.9%）では「解説が少ない／分かりにくい／難しい／表示が小さい／説明が無い」等が見られるため、全体として有効に機能している解説を維持しつつ、要点整理と平易化、視認性改善、補助資料や人的解説の補強により、理解の取りこぼしを減らすことが有効と考えられる。

図 93: 構成資産への理解度に関する記述 全サンプル（共起ネットワーク図）

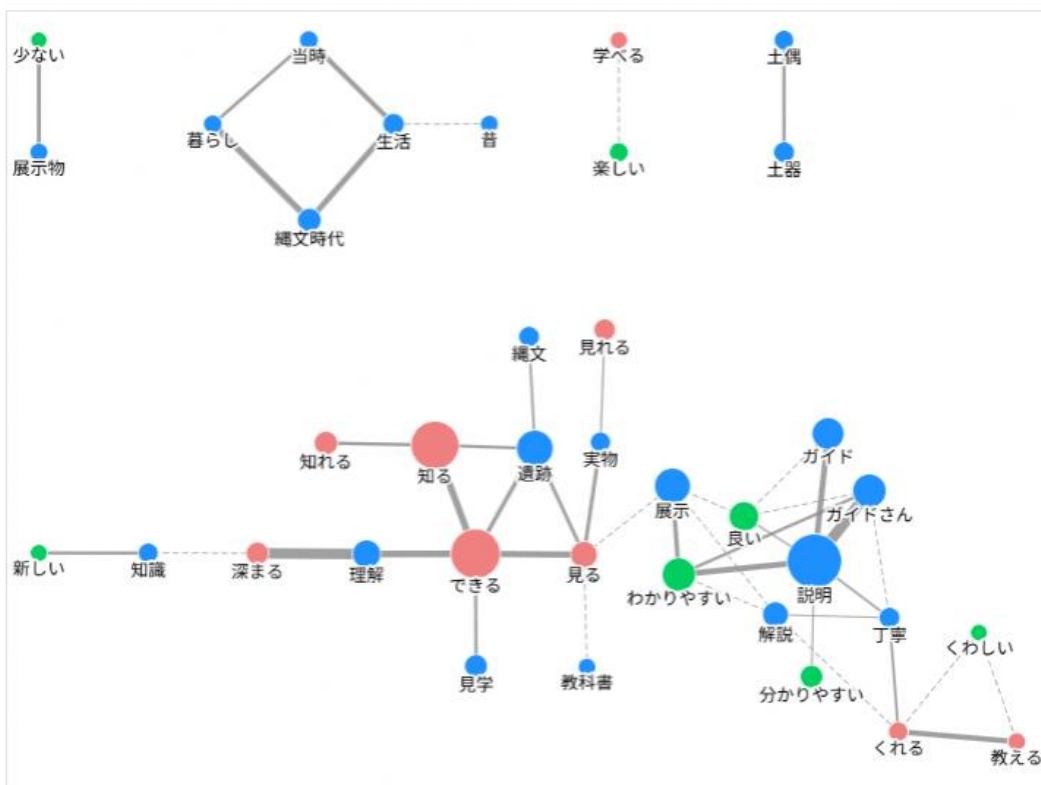


図 94: 構成資産への理解度に関する記述 全サンプル (係り受け解析 名詞-形容詞)

■ 名詞 - ■ 形容詞

名詞 - 形容詞	ネガポジ	スコア	出現頻度
説明 - わかりやすい	中立	21.61	70
説明 - 良い	ポジティブ	9.31	41
説明 - 分かりやすい	中立	13.45	36
展示 - わかりやすい	中立	2.40	23
展示 - 良い	ポジティブ	1.85	18
説明 - よい	中立	3.69	17
解説 - わかりやすい	中立	0.79	13
ガイド - 良い	ポジティブ	0.84	12
説明 - 詳しい	ポジティブ	0.95	9
解説 - 分かりやすい	中立	0.91	9
展示 - 分かりやすい	中立	0.73	8
展示 - 多い	中立	0.86	7
案内 - 良い	ポジティブ	0.30	7
展示 - 見やすい	中立	2.33	6
説明 - 楽しい	ポジティブ	0.78	6

図 95: 構成資産への理解度に関する記述 全サンプル (係り受け解析 名詞-動詞)

■ 名詞 - ■ 動詞

名詞 - 動詞	スコア	出現頻度
理解 - 深まる	36.49	59
遺跡 - 見る	5.00	46
実物 - 見る	2.92	35
説明 - 聞く	11.92	29
展示 - 見る	1.62	26
ガイドさん - くれる	5.80	18
説明 - 読む	6.48	16
説明 - わかる	1.49	15
遺跡 - 知る (否: 40.00%)	0.59	15 (否: 6)
教科書 - 見る	0.56	15
説明 - 受ける	11.38	13
知識 - 得る	7.58	13
興味 - 持つ	7.09	12
丁寧 - くれる	2.64	12
説明 - 深まる	1.61	12

図 96: 構成資産への理解度に関する記述 全サンプル (係り受け解析 名詞一名詞)

■ 名詞 - ■ 名詞

名詞 - 名詞	スコア	出現頻度
ガイドさん - 説明	48.05	170
ガイド - 説明	4.05	49
丁寧 - 説明	1.97	34
展示 - 説明	0.91	23
縄文時代 - 生活	3.69	19
ガイドさん - お話	7.06	15
遺跡 - 見学	1.89	15
ガイドさん - 案内	3.89	14
縄文時代 - 暮らし	3.62	14
展示 - 充実	5.20	13
ガイドさん - 解説	1.07	13
展示 - 解説	1.07	13
説明 - 丁寧	1.66	12
縄文時代 - 人々	4.00	11
ていねい - 説明	0.22	11

図 97: 構成資産への理解度に関する記述 理解度=深まった、まあまあ深まった (共起ネットワーク図)

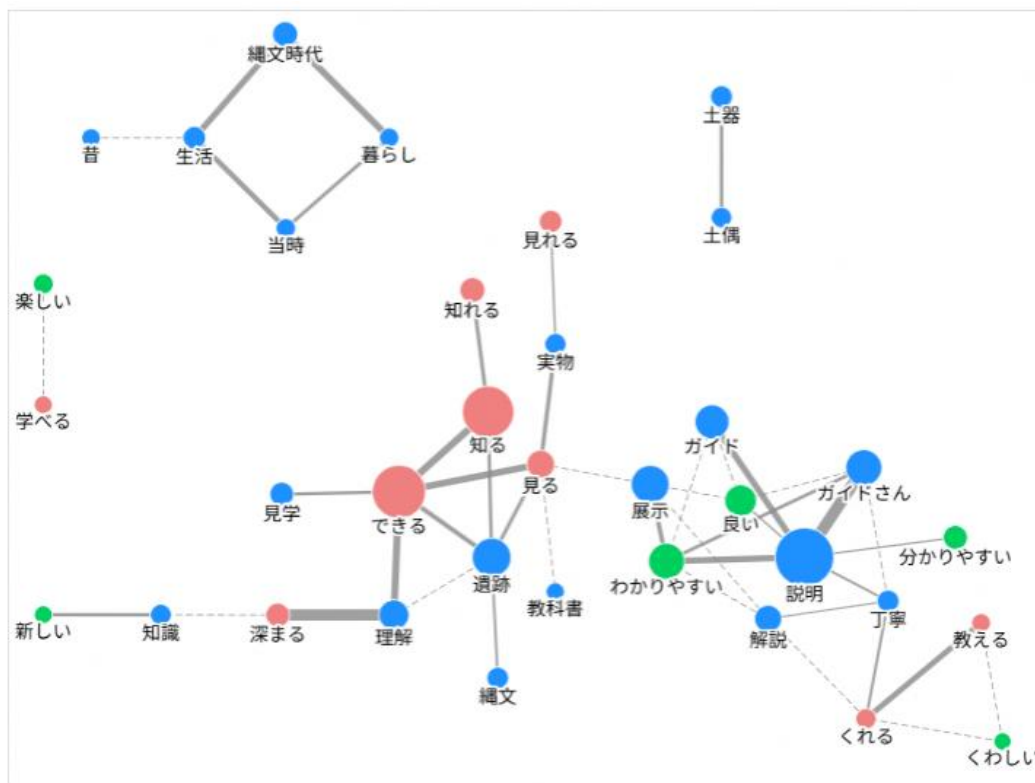


図 98: 構成資産への理解度に関する記述 理解度=深まった、まあまあ深まった (係り受け解析 名詞-形容詞)

■ 名詞 - ■ 形容詞

名詞 - 形容詞	ネガポジ	スコア	出現頻度
説明 - わかりやすい	中立	21.70	70
説明 - 良い	ポジティブ	9.46	41
説明 - 分かりやすい	中立	13.45	36
展示 - わかりやすい	中立	2.41	23
展示 - 良い	ポジティブ	1.88	18
説明 - よい	中立	3.73	17
解説 - わかりやすい	中立	0.79	13
ガイド - 良い	ポジティブ	0.86	12
説明 - 詳しい	ポジティブ	0.98	9
解説 - 分かりやすい	中立	0.91	9
展示 - 分かりやすい	中立	0.73	8
展示 - 多い	中立	0.88	7
案内 - 良い	ポジティブ	0.31	7
展示 - 見やすい	中立	2.33	6
説明 - 楽しい	ポジティブ	0.78	6

図 99: 構成資産への理解度に関する記述 理解度=深まった、まあまあ深まった (係り受け解析 名詞-動詞)

■ 名詞 - ■ 動詞

名詞 - 動詞	スコア	出現頻度
理解 - 深まる	36.88	59
遺跡 - 見る	4.67	44
実物 - 見る	2.97	35
説明 - 聞く	11.92	29
展示 - 見る	1.66	26
ガイドさん - くれる	5.80	18
説明 - 読む	6.00	15
説明 - わかる	1.52	15
教科書 - 見る	0.57	15
遺跡 - 知る (否: 35.71%)	0.52	14 (否: 5)
説明 - 受ける	11.38	13
知識 - 得る	7.58	13
興味 - 持つ	7.09	12
丁寧 - くれる	2.64	12
説明 - 深まる	1.62	12

図 100: 構成資産への理解度に関する記述 理解度=深まった、まあまあ深まった (係り受け解析 名詞-名詞)

■ 名詞 - ■ 名詞

名詞 - 名詞	スコア	出現頻度
ガイドさん - 説明	48.61	170
ガイド - 説明	4.10	49
丁寧 - 説明	1.99	34
展示 - 説明	0.85	22
縄文時代 - 生活	3.69	19
ガイドさん - お話	7.06	15
遺跡 - 見学	1.98	15
ガイドさん - 案内	3.89	14
縄文時代 - 暮らし	3.62	14
展示 - 充実	5.20	13
展示 - 解説	1.10	13
説明 - 丁寧	1.66	12
ガイドさん - 解説	0.94	12
縄文時代 - 人々	4.00	11
ていねい - 説明	0.22	11

図 101: 構成資産への理解度に関する記述 理解度＝どちらとも言えない、あまり深まらなかった、深まらなかった（共起ネットワーク図）

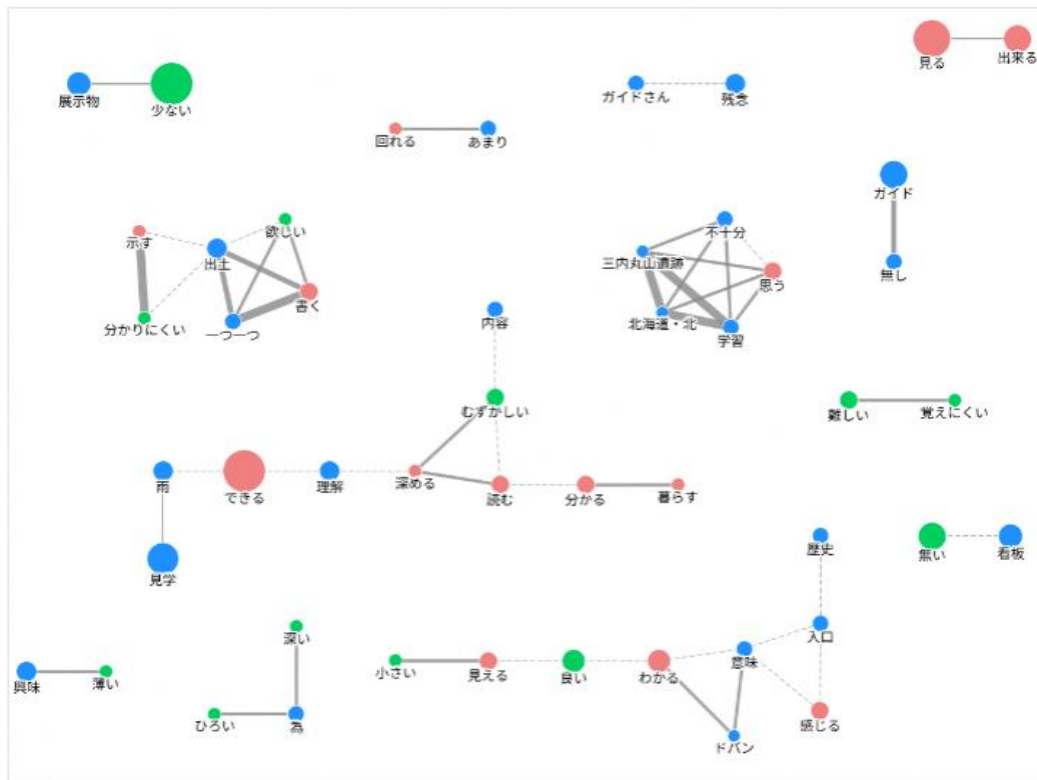


図 102: 構成資産への理解度に関する記述 理解度＝どちらとも言えない、あまり深まらなかった、深まらなかった（係り受け解析 名詞－形容詞）

■ 名詞 - ■ 形容詞

名詞 - 形容詞	ネガポジ	スコア	出現頻度
解説 - 少ない	中立	0.75	2
展示物 - 少ない	中立	0.75	2
興味 - 薄い	ネガティブ	1.00	1
説明 - いい	ネガティブ	1.00	1
奥 - 深い	中立	1.00	1
プレート - 小さい	中立	1.00	1
ミュージアム - 分かりにくい	中立	1.00	1
出土 - 欲しい	ネガティブ	1.00	1
一つ一つ - 欲しい	ネガティブ	1.00	1
見学 - 難しい	ネガティブ	0.67	1
内容 - むずかしい	ネガティブ	0.67	1
あまり - 詳しい (否: 100.00%)	ポジティブ	0.50	1 (否: 1)
歴史 - 詳しい (否: 100.00%)	ポジティブ	0.50	1 (否: 1)
外国人 - 詳しい (否: 100.00%)	ポジティブ	0.50	1 (否: 1)
説明 - 無い	ネガティブ	0.40	1

図 103: 構成資産への理解度に関する記述 理解度＝どちらとも言えない、あまり深まらなかった、深まらなかった（係り受け解析 名詞－動詞）

■ 名詞 - ■ 動詞

名詞 - 動詞	スコア	出現頻度
一つ一つ - 書く	2.00	2
遺跡 - 見る	0.67	2
大船 - 比べる	1.00	1
解説 - 聴ける (否: 100.00%)	1.00	1 (否: 1)
理解 - 深める	1.00	1
展示 - 示す	1.00	1
展示 - 変わる	1.00	1
名称 - 示す	1.00	1
出土 - 示す	1.00	1
遺跡 - 見れる (否: 100.00%)	0.67	1 (否: 1)
説明 - 読む	0.67	1
看板 - 読む	0.67	1
不十分 - 思う	0.67	1
出土 - 書く	0.67	1
復元 - 読む	0.67	1

図 104: 構成資産への理解度に関する記述 理解度＝どちらとも言えない、あまり深まらなかった、深まらなかった（係り受け解析 名詞－名詞）

■ 名詞 - ■ 名詞

名詞 - 名詞	スコア	出現頻度
校外学習 - 下見	1.00	1
ガイド - いない	1.00	1
説明 - 簡単	1.00	1
展示 - 簡	1.00	1
入口 - ボタン	1.00	1
入口 - 紹介	1.00	1
看板 - 紹介	1.00	1
歴史 - 紹介	1.00	1
遺構 - 施設内	1.00	1
入口前 - ジオラマ	1.00	1
入口前 - 現在地	1.00	1
ジオラマ - プレート	1.00	1
現在地 - プレート	1.00	1
先人 - 知恵	1.00	1
北海道・北 - 縄文	1.00	1

図 106: 構成資産への満足度に関する記述 全サンプル (係り受け解析 名詞—形容詞)

■ 名詞 - ■ 形容詞

名詞 - 形容詞	ネガポジ	スコア	出現頻度
展示 - 良い	ポジティブ	3.06	28
説明 - わかりやすい	中立	5.32	27
説明 - 良い	ポジティブ	1.74	21
説明 - 分かりやすい	中立	4.18	16
展示 - わかりやすい	中立	1.92	16
展示 - 多い	中立	2.00	12
展示 - 見やすい	中立	2.28	11
ガイド - 良い	ポジティブ	0.50	11
展示 - よい	中立	0.64	8
説明 - よい	中立	0.50	7
天気 - 良い	ポジティブ	0.21	7
展示 - 少ない	中立	1.62	6
規模 - 大きい	中立	1.35	6
展示物 - 多い	中立	0.54	6
展示物 - 少ない	中立	1.15	5

図 107: 構成資産への満足度に関する記述 全サンプル (係り受け解析 名詞—動詞)

■ 名詞 - ■ 動詞

名詞 - 動詞	スコア	出現頻度
理解 - 深まる	28.56	47
遺跡 - 見る	3.71	30
遺跡 - 見れる (否: 11.11%)	2.74	18 (否: 2)
教科書 - 見る	1.08	16
遺跡 - できる (否: 20.00%)	0.75	15 (否: 3)
知識 - 深まる	1.97	12
土偶 - 見る	0.62	12
実物 - 見る	0.44	10
実物 - 見れる	0.72	9
理解 - 深める	6.55	8
ガイドさん - くれる	3.60	8
歴史 - 感じる	0.96	8
土偶 - 見れる	0.58	8
土器 - 見る	0.29	8
体験 - できる	0.23	8

図 108: 構成資産への満足度に関する記述 全サンプル (係り受け解析 名詞一名詞)

■ 名詞 - ■ 名詞

名詞 - 名詞	スコア	出現頻度
ガイドさん - 説明	13.57	55
展示 - 充実	13.85	35
遺跡 - 見学	3.30	19
ガイド - 説明	1.20	16
丁寧 - 説明	0.80	13
施設 - 綺麗	2.54	11
施設 - 充実	1.21	10
展示 - 仕方	6.92	9
説明 - 丁寧	1.73	9
展示 - 説明	0.40	9
展示 - 工夫	3.43	8
施設 - きれい	2.06	8
土器 - 土偶	1.09	8
遺跡 - 展示	0.19	8
展示 - 解説	0.82	6

図 109: 構成資産への満足度に関する記述 満足度=満足した、まあまあ満足した (共起ネットワーク図)

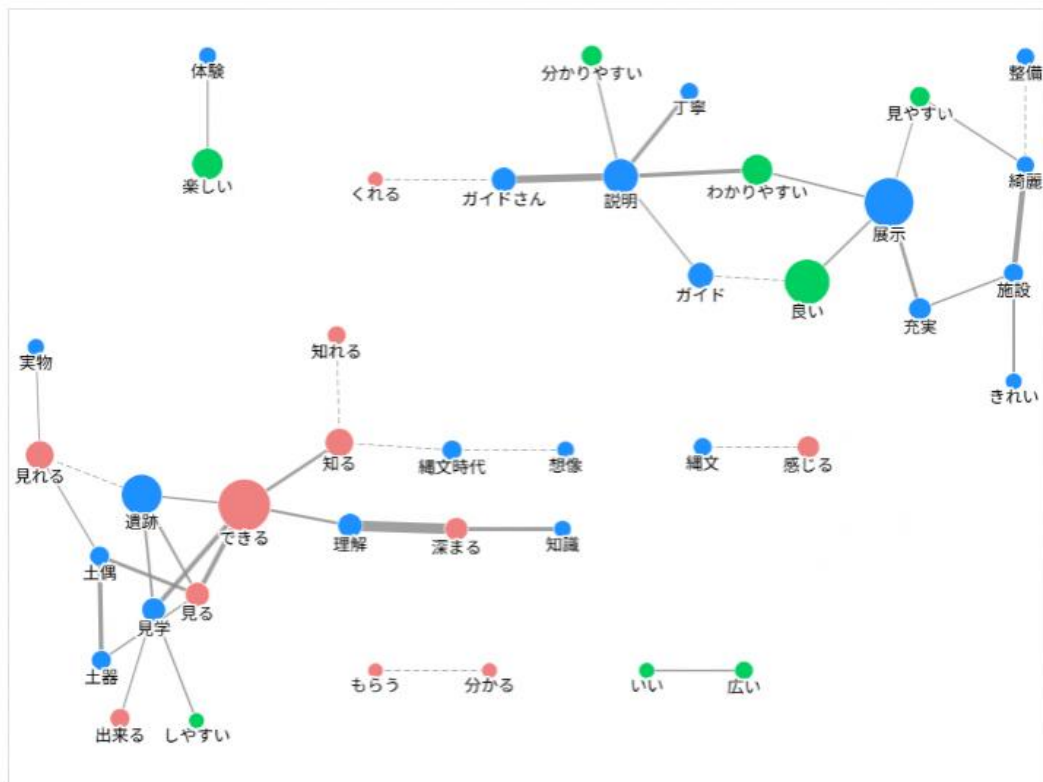


図 110: 構成資産への満足度に関する記述 満足度＝満足した、まあまあ満足した（係り受け解析 名詞－形容詞）

■ 名詞 - ■ 形容詞

名詞 - 形容詞	ネガポジ	スコア	出現頻度
説明 - わかりやすい	中立	5.32	27
展示 - 良い	ポジティブ	2.92	27
説明 - 良い	ポジティブ	1.78	21
展示 - わかりやすい	中立	1.92	16
説明 - 分かりやすい	中立	3.75	15
展示 - 多い	中立	2.05	12
展示 - 見やすい	中立	2.28	11
ガイド - 良い	ポジティブ	0.51	11
展示 - よい	中立	0.64	8
説明 - よい	中立	0.50	7
天気 - 良い	ポジティブ	0.22	7
規模 - 大きい	中立	1.35	6
展示物 - 多い	中立	0.55	6
説明 - 素晴らしい	ポジティブ	0.60	5
ガイド - わかりやすい	中立	0.21	5

図 111: 構成資産への満足度に関する記述 満足度＝満足した、まあまあ満足した（係り受け解析 名詞－動詞）

■ 名詞 - ■ 動詞

名詞 - 動詞	スコア	出現頻度
理解 - 深まる	28.56	47
遺跡 - 見る	3.14	27
遺跡 - 見れる (否: 5.88%)	2.49	17 (否: 1)
教科書 - 見る	1.13	16
遺跡 - できる (否: 20.00%)	0.77	15 (否: 3)
知識 - 深まる	1.97	12
土偶 - 見る	0.65	12
実物 - 見る	0.46	10
実物 - 見れる	0.73	9
理解 - 深める	6.55	8
ガイドさん - くれる	3.60	8
歴史 - 感じる	0.99	8
土偶 - 見れる	0.59	8
土器 - 見る	0.30	8
体験 - できる	0.23	8

図 112: 構成資産への満足度に関する記述 満足度＝満足した、まあまあ満足した（係り受け解析 名詞一名詞）

■ 名詞 - ■ 名詞

名詞 - 名詞	スコア	出現頻度
ガイドさん - 説明	13.87	55
展示 - 充実	13.85	35
遺跡 - 見学	2.57	16
ガイド - 説明	1.23	16
丁寧 - 説明	0.82	13
施設 - 綺麗	2.54	11
施設 - 充実	1.21	10
展示 - 仕方	6.92	9
説明 - 丁寧	1.73	9
展示 - 説明	0.41	9
展示 - 工夫	3.43	8
施設 - きれい	2.06	8
土器 - 土偶	1.11	8
遺跡 - 展示	0.20	8
展示 - 解説	0.91	6

図 113: 構成資産への満足度に関する記述 満足度＝どちらとも言えない、やや不満、不満（共起ネットワーク図）

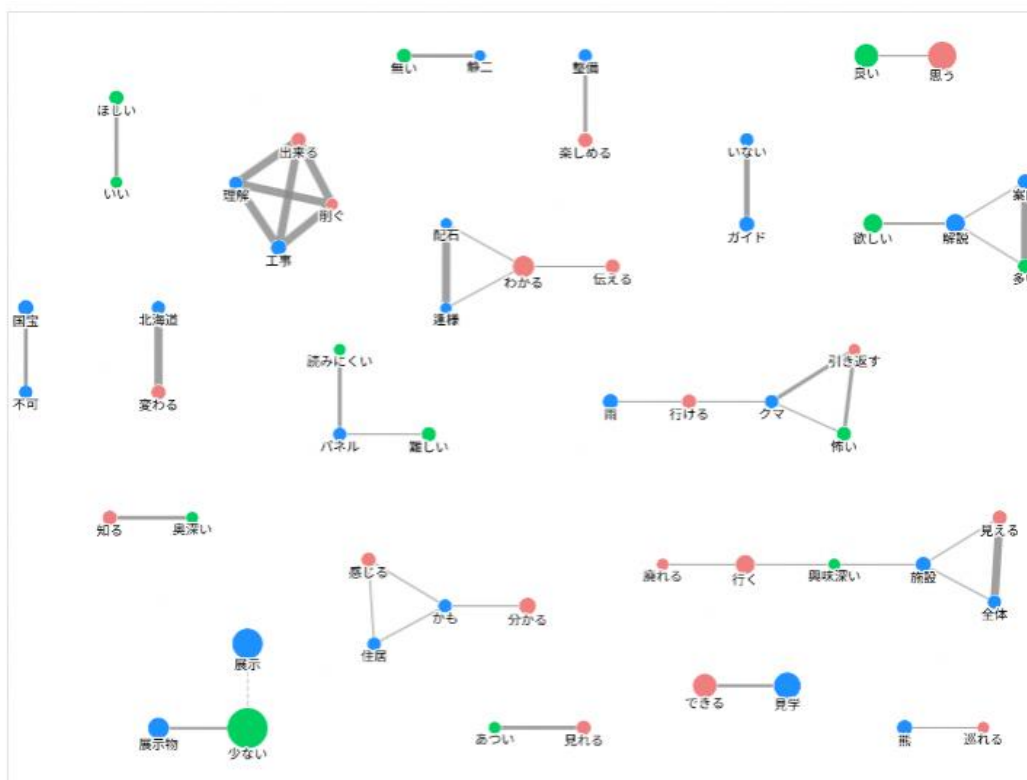


図 114: 構成資産への満足度に関する記述 満足度＝どちらとも言えない、やや不満、不満
(係り受け解析 名詞－形容詞)

■ 名詞 - ■ 形容詞

名詞 - 形容詞	ネガポジ	スコア	出現頻度
展示物 - 少ない	中立	1.43	4
展示 - 少ない	中立	1.43	4
解説 - 欲しい	ネガティブ	1.20	2
パズル - おもしろい	ポジティブ	1.00	1
展示 - 興味深い	中立	1.00	1
入場料 - 高い	中立	1.00	1
デザイン - 読みにくい	中立	1.00	1
基本 - 物足りない	ネガティブ	1.00	1
不愉快 - 極まりない	中立	1.00	1
企画展 - いい	ネガティブ	1.00	1
解説 - 多い	中立	0.67	1
説明 - 無い	ネガティブ	0.67	1
説明 - 難しい	ネガティブ	0.67	1
あまり - 詳しい (否: 100.00%)	ポジティブ	0.67	1 (否: 1)
現地 - 無い	ネガティブ	0.67	1

図 115: 構成資産への満足度に関する記述 満足度＝どちらとも言えない、やや不満、不満
(係り受け解析 名詞－動詞)

■ 名詞 - ■ 動詞

名詞 - 動詞	スコア	出現頻度
遺跡 - 見る	1.09	3
遺跡 - 行ける (否: 100.00%)	2.00	2 (否: 2)
遺跡 - 変わる (否: 100.00%)	2.00	2 (否: 2)
工事 - いける (否: 100.00%)	1.00	1 (否: 1)
イメージ - つく (否: 100.00%)	1.00	1 (否: 1)
うめ - 戻す	1.00	1
発見 - 書く	1.00	1
想像力 - 補う (否: 100.00%)	1.00	1 (否: 1)
展示 - 学ぶ	1.00	1
わり - 合う (否: 100.00%)	1.00	1 (否: 1)
入場料 - すぎる	1.00	1
割 - 合う (否: 100.00%)	1.00	1 (否: 1)
理解 - 足りる (否: 100.00%)	1.00	1 (否: 1)
理解 - 削ぐ	1.00	1
雑草 - 覆う	1.00	1

図 116: 構成資産への満足度に関する記述 満足度=どちらとも言えない、やや不満、不満
(係り受け解析 名詞一名詞)

■ 名詞 - ■ 名詞

名詞 - 名詞	スコア	出現頻度
遺跡 - 見学	1.20	3
ガイド - いない	2.00	2
北海道 - 遺跡	0.32	2
遺跡 - アピール	1.00	1
遺跡 - 世界	1.00	1
遺跡 - 調査員	1.00	1
遺跡 - 企画展	1.00	1
見学 - 箇所	1.00	1
解説 - 見直し	1.00	1
見直し - 必要	1.00	1
校外学習 - 下見	1.00	1
配石 - 場所	1.00	1
遺構 - 場所	1.00	1
溝 - 場所	1.00	1
逢様 - 場所	1.00	1

⑤ 再訪の意向に関する記述

再訪意向は量的にも「ぜひ訪れたい」「機会があれば訪れたい」が計 92.4% と高い。再訪意向が高い層自由記述では、「新た - 発見」「発見 - 期待」「発掘／調査 - 進展」「展示 - 充実」「新た - 展示／出土」などが上位にまとまり、再訪は前回とは違う要素（新しい出土品や展示、発掘・調査の進み具合）を見たいという期待と結びついている様子がうかがえる。行動面でも「遺跡・展示を見る」「（理解・知識を）深める」が目立ち、見学の深掘りが再訪動機になりやすい。一方、再訪を控える側では「距離・場所が遠い」「交通／アクセスが悪い」「機会がない」「優先順位が低い」が中心で、内容評価というより行きやすさ・機会が阻害要因になりやすい。

図 117: 再訪の意向に関する記述 全サンプル（共起ネットワーク図）

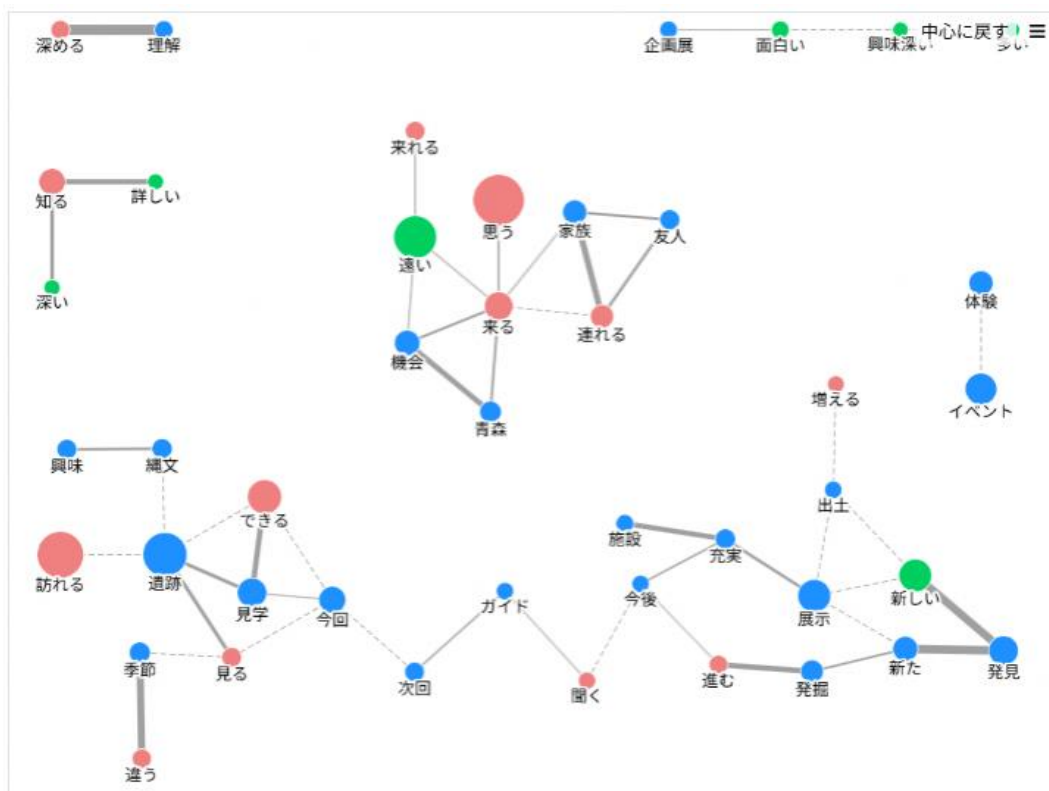


図 118: 再訪の意向に関する記述 全サンプル (係り受け解析 名詞—形容詞)

■ 名詞 - ■ 形容詞

名詞 - 形容詞	ネガポジ	スコア	出現頻度
自宅 - 遠い (否: 11.11%)	ネガティブ	0.59	9 (否: 1)
アクセス - 良い (否: 12.50%)	ポジティブ	0.82	8 (否: 1)
アクセス - 悪い	ネガティブ	2.50	4
機会 - 少ない	中立	1.05	4
天気 - 良い	ポジティブ	0.23	4
距離 - 遠い	ネガティブ	0.13	4
便 - 悪い	ネガティブ	1.50	3
子供 - 大きい	中立	1.20	3
雰囲気 - 良い	ポジティブ	0.14	3
居住地 - 遠い	ネガティブ	0.08	3
東京 - 遠い	ネガティブ	0.08	3
優先順位 - 低い	中立	2.00	2
ごはん - おいしい	ポジティブ	2.00	2
見学 - 短い	中立	1.50	2
機会 - 無い	ネガティブ	0.67	2

図 119: 再訪の意向に関する記述 全サンプル (係り受け解析 名詞—動詞)

■ 名詞 - ■ 動詞

名詞 - 動詞	スコア	出現頻度
遺跡 - 見る	2.84	30
青森 - 来る	2.01	26
家族 - 来る	1.32	21
理解 - 深める	8.77	16
家族 - 連れる	5.04	16
季節 - 来る	0.45	12
旅行 - 来る	0.45	12
発掘 - 進む	4.40	11
遺跡 - できる (否: 40.00%)	1.00	10 (否: 4)
知識 - 深める	2.90	9
展示 - 見る	0.22	8
季節 - 見る	0.22	8
本物 - 見る	0.17	7
合掌土偶 - 見る	0.17	7
季節 - 変える	5.25	6

図 120: 再訪の意向に関する記述 全サンプル (係り受け解析 名詞一名詞)

■ 名詞 - ■ 名詞

名詞 - 名詞	スコア	出現頻度
新た - 発見	12.45	36
遺跡 - 見学	3.96	20
展示 - 充実	3.25	12
交通 - 便	6.22	7
発見 - 期待	2.33	7
施設 - 充実	1.17	7
新た - 展示	0.44	7
ガイドさん - 説明	1.11	5
新た - 出土	1.00	5
家族 - 友人	0.65	5
遺跡 - 発掘	0.47	5
新た - 発掘	0.47	5
土偶 - 展示	0.23	5
調査 - 進展	2.86	4
アクセス - 大変	1.82	4

図 121: 再訪の意向に関する記述 再訪の意向=ぜひ訪れたい、機会があれば訪れたい (共起ネットワーク図)

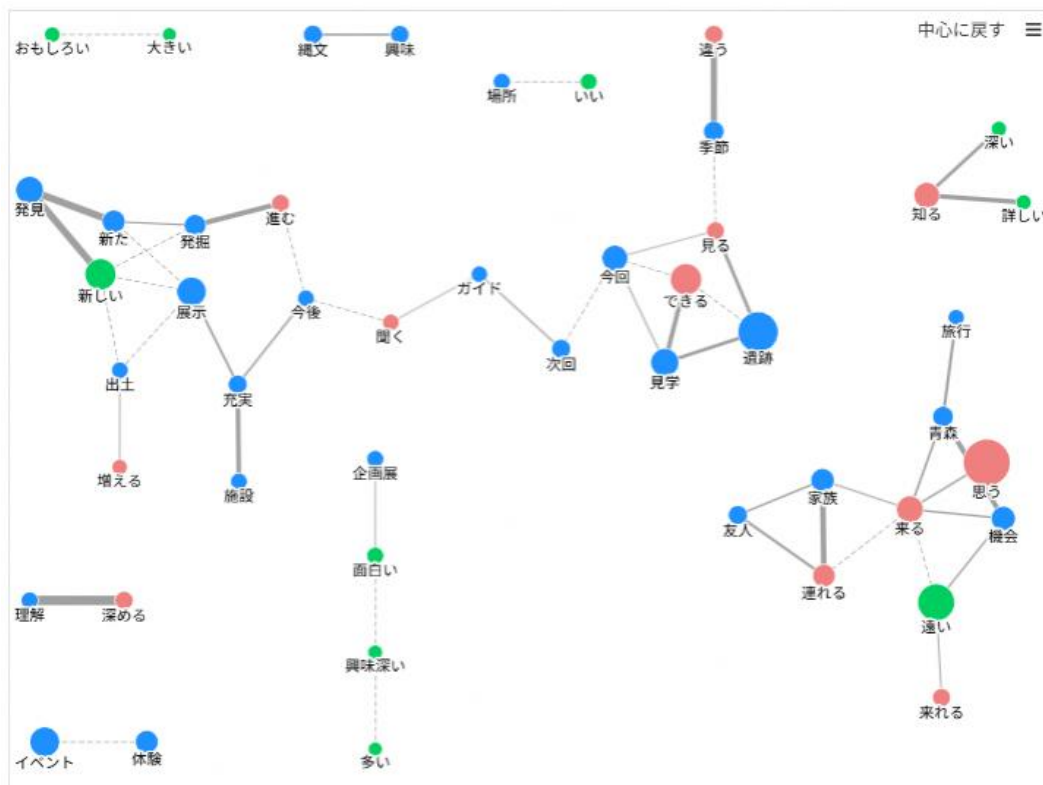


図 122: 再訪の意向に関する記述 再訪の意向=ぜひ訪れたい、機会があれば訪れたい (係り受け解析 名詞-形容詞)

■ 名詞 - ■ 形容詞

名詞 - 形容詞	ネガポジ	スコア	出現頻度
自宅 - 遠い (否: 12.50%)	ネガティブ	0.58	8 (否: 1)
アクセス - 良い	ポジティブ	0.65	7
機会 - 少ない	中立	1.82	4
天気 - 良い	ポジティブ	0.23	4
便 - 悪い	ネガティブ	1.71	3
アクセス - 悪い	ネガティブ	1.71	3
子供 - 大きい	中立	1.20	3
雰囲気 - 良い	ポジティブ	0.14	3
距離 - 遠い	ネガティブ	0.10	3
居住地 - 遠い	ネガティブ	0.10	3
東京 - 遠い	ネガティブ	0.10	3
ごはん - おいしい	ポジティブ	2.00	2
見学 - 短い	中立	1.50	2
説明 - 欲しい	ネガティブ	0.46	2
気持ち - いい	ネガティブ	0.25	2

図 123: 再訪の意向に関する記述 再訪の意向=ぜひ訪れたい、機会があれば訪れたい (係り受け解析 名詞-動詞)

■ 名詞 - ■ 動詞

名詞 - 動詞	スコア	出現頻度
遺跡 - 見る	2.47	27
青森 - 来る	2.11	26
家族 - 来る	1.39	21
理解 - 深める	8.77	16
家族 - 連れる	5.04	16
季節 - 来る	0.47	12
旅行 - 来る	0.47	12
発掘 - 進む	4.40	11
知識 - 深める	2.90	9
遺跡 - できる (否: 44.44%)	0.92	9 (否: 4)
展示 - 見る	0.24	8
季節 - 見る	0.24	8
合掌土偶 - 見る	0.18	7
季節 - 変える	5.25	6
雨 - 降る	4.67	6

図 124: 再訪の意向に関する記述 再訪の意向=ぜひ訪れたい、機会があれば訪れたい (係り受け解析 名詞一名詞)

■ 名詞 - ■ 名詞

名詞 - 名詞	スコア	出現頻度
新た - 発見	10.78	32
遺跡 - 見学	3.76	19
展示 - 充実	2.09	9
交通 - 便	6.22	7
発見 - 期待	2.33	7
施設 - 充実	0.98	6
新た - 展示	0.39	6
ガイドさん - 説明	1.20	5
新た - 出土	1.03	5
遺跡 - 発掘	0.50	5
調査 - 進展	2.86	4
アクセス - 大変	2.22	4
遺跡 - 好きだから	1.05	4
イベント - 参加	0.87	4
家族 - 友人	0.45	4

図 125: 再訪の意向に関する記述 再訪の意向=今回の見学で満足したので訪れなくてよい、あまり訪れたいとは思わない、訪れたくない (共起ネットワーク図)

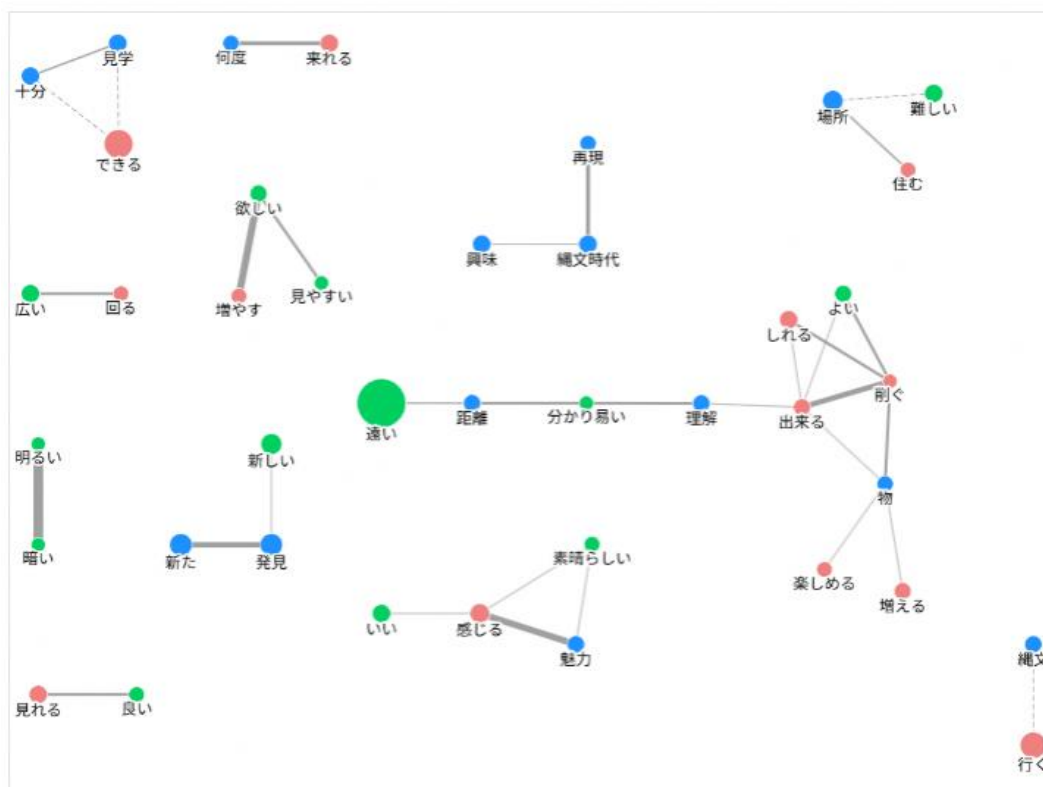


図 126: 再訪の意向に関する記述 再訪の意向=今回の見学で満足したので訪れなくてよい、あまり訪れたいとは思わない、訪れたくない (係り受け解析 名詞-形容詞)

■ 名詞 - ■ 形容詞

名詞 - 形容詞	ネガポジ	スコア	出現頻度
優先順位 - 低い	中立	2.00	2
展示 - 素晴らしい	ポジティブ	2.00	2
展示 - 少ない	中立	0.67	2
場所 - 遠い	ネガティブ	0.21	2
機会 - 無い	ネガティブ	1.00	1
展示 - 見やすい	中立	1.00	1
交通 - 悪い	ネガティブ	1.00	1
アクセス - 悪い	ネガティブ	1.00	1
場所 - 多い	中立	1.00	1
国立博物館 - 暗い	ネガティブ	1.00	1
館内 - 明るい	ポジティブ	1.00	1
生活 - ほしい	ネガティブ	1.00	1
熊 - 怖い	ネガティブ	1.00	1
アクセス - 良い (否: 100.00%)	ポジティブ	0.67	1 (否: 1)
センター - 素晴らしい	ポジティブ	0.67	1

図 127: 再訪の意向に関する記述 再訪の意向=今回の見学で満足したので訪れなくてよい、あまり訪れたいとは思わない、訪れたくない (係り受け解析 名詞-動詞)

■ 名詞 - ■ 動詞

名詞 - 動詞	スコア	出現頻度
魅力 - 感じる	2.00	3
遺跡 - 訪れる	1.20	3
遺跡 - 行く	1.09	3
遺跡 - 見る	0.55	3
最後 - 思う	0.55	3
展示 - 増える	1.50	2
何度 - 来れる (否: 100.00%)	1.20	2 (否: 2)
縄文 - 行く	0.55	2
十分 - できる	0.46	2
東京 - 来る	0.35	2
何回 - 見る	0.27	2
遺跡 - 見つかる	1.00	1
距離 - 行ける (否: 100.00%)	1.00	1 (否: 1)
縄文時代 - 持つ	1.00	1
食べ物 - 釣る	1.00	1

図 128: 再訪の意向に関する記述 再訪の意向=今回の見学で満足したので訪れなくてよい、あまり訪れたいとは思わない、訪れたくない(係り受け解析 名詞一名詞)

■ 名詞 - ■ 名詞

名詞 - 名詞	スコア	出現頻度
新た - 発見	2.00	4
縄文時代 - 再現	3.00	3
展示 - 充実	2.00	3
新た - 発掘	1.20	2
案内 - 機会	1.00	2
遺跡 - 建設現場	1.00	1
縄文時代 - 道具	1.00	1
縄文時代 - 料理	1.00	1
縄文時代 - 暮らし	1.00	1
土偶 - 本物	1.00	1
展示 - 参加	1.00	1
展示 - 見直し	1.00	1
展示 - 拡充	1.00	1
交通 - 不便	1.00	1
少な目 - ポイント	1.00	1

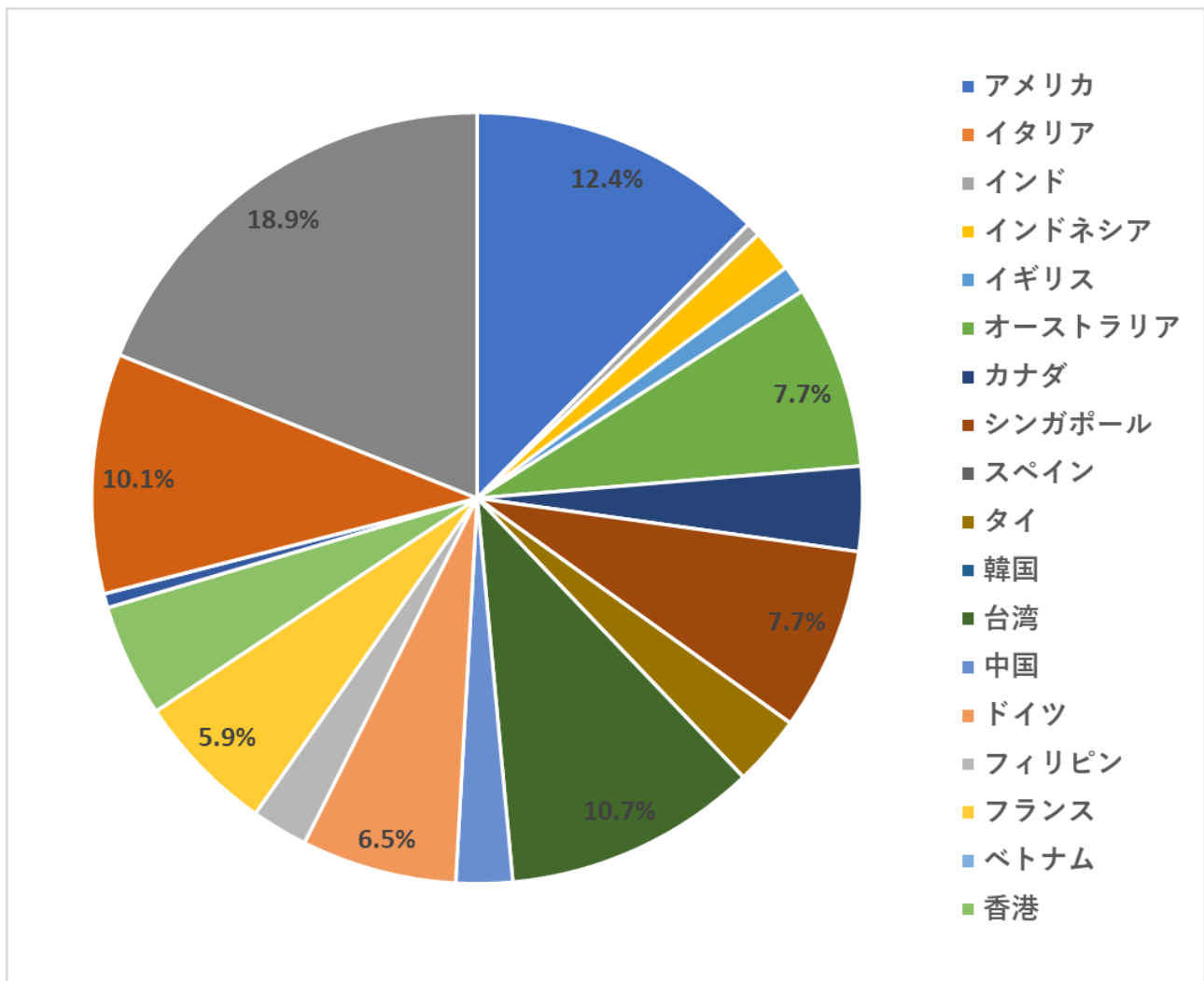
3 集計結果【海外からの来訪者向け調査】

(1) 単純集計

①居住地

回答者の居住地はアメリカ、台湾が相対的に多く、次いでオーストラリア、シンガポール、ドイツ、フランス、香港などが続く。居住地はアジアと欧米を中心に分散しており、特定の国・地域に大きく偏った構成ではない。

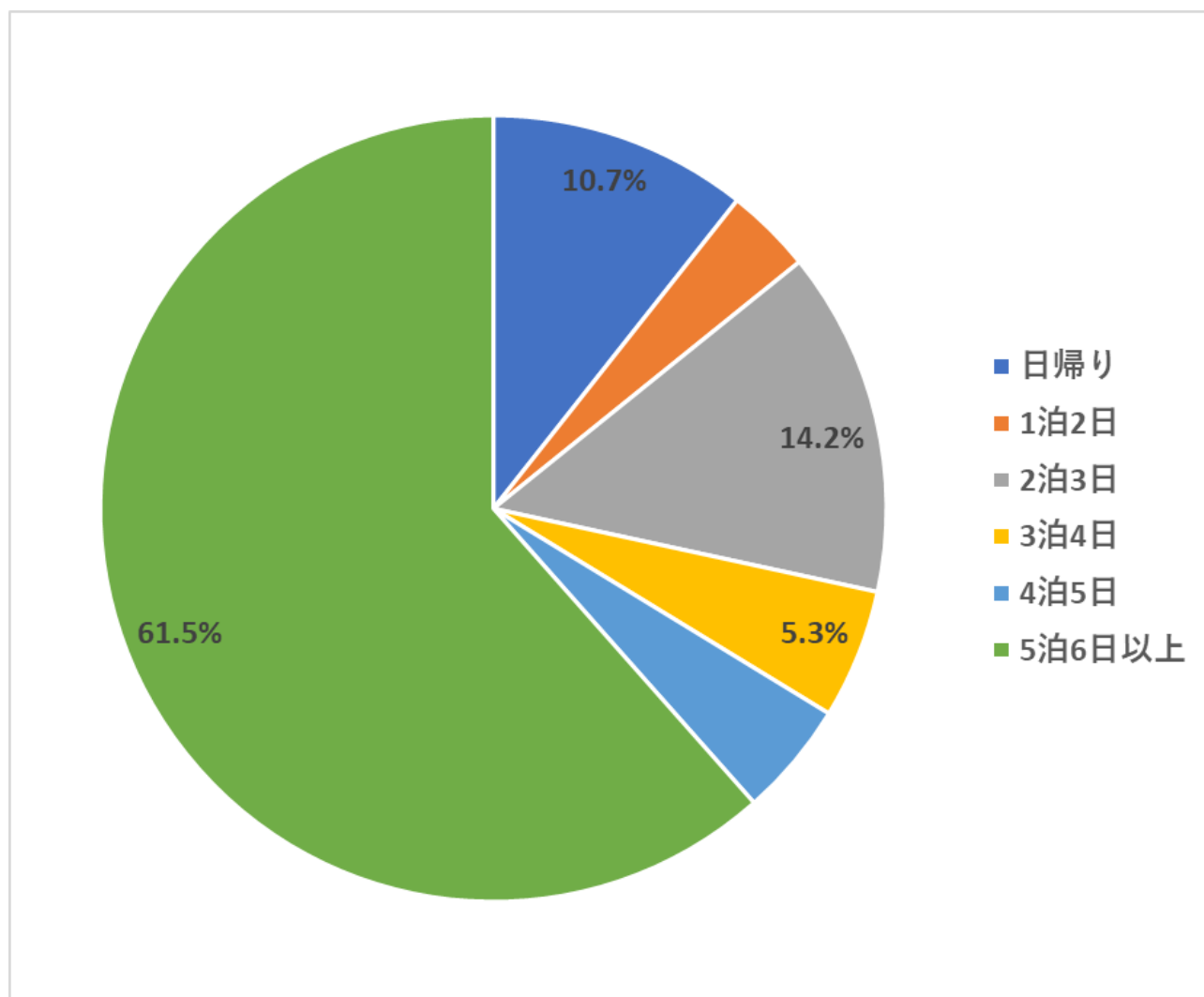
図 129: 回答者の居住地



②旅行期間

旅行期間は「5泊6日以上」が中心で、次いで「2泊3日」が続き、日帰りや短期宿泊は相対的に少ない。全体として、外国人回答者は単一地点の短時間訪問というより、複数日程の滞在の中で構成資産を訪れている傾向が示される。

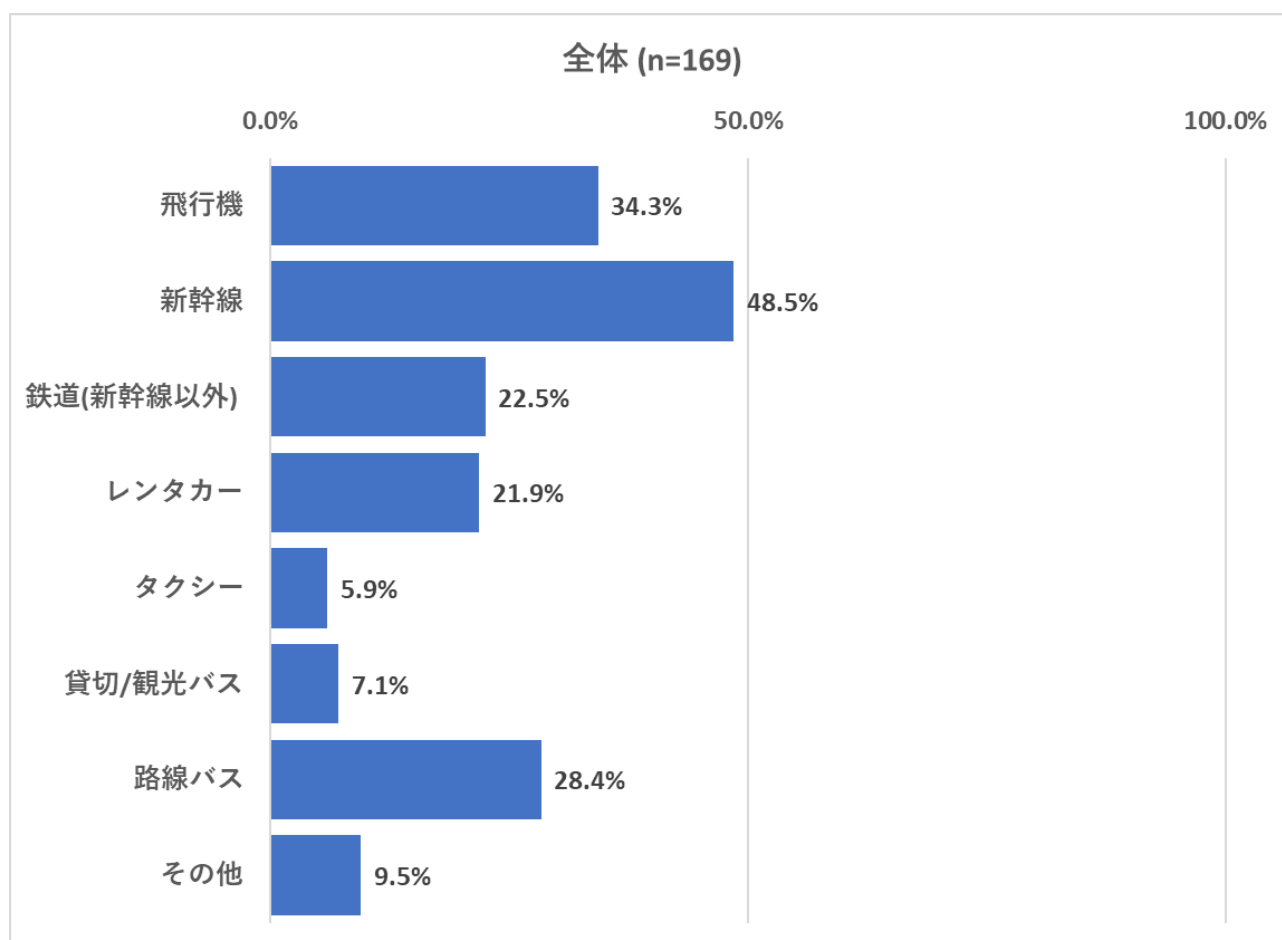
図 130: 旅行期間



③交通手段

交通手段をみると、「新幹線」の利用が最も多く、次いで「飛行機」が続く。あわせて「路線バス」や「鉄道（新幹線以外）」、「レンタカー」も一定程度みられ、長距離移動と現地での周遊を複数の手段で組み合わせている様子が見える。一方、「タクシー」や「貸切／観光バス」は相対的に少なく、個人単位で公共交通を軸に移動しているケースが多い可能性がある。

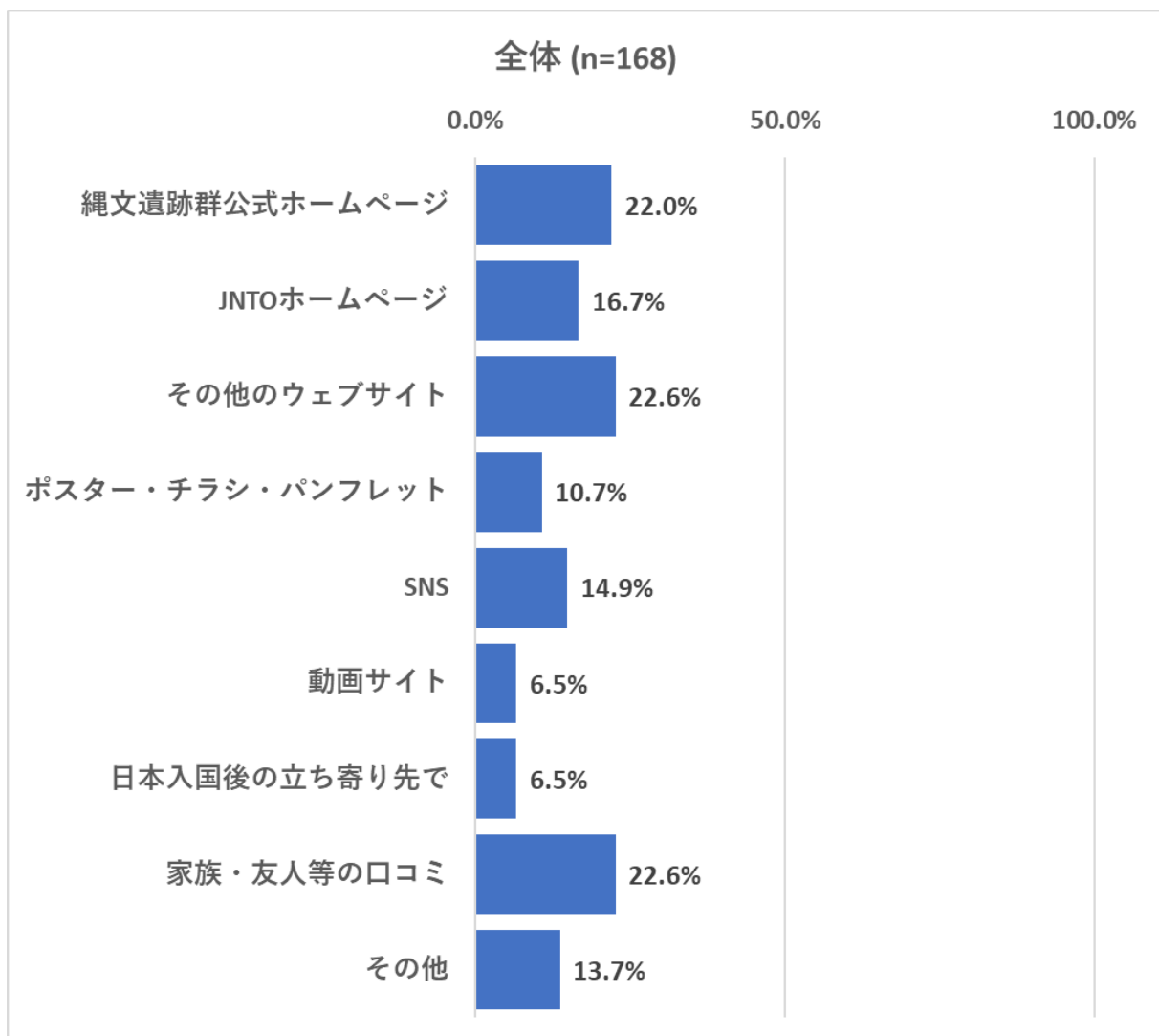
図 131: 交通手段



④構成資産を知ったきっかけ・情報源

構成資産を知ったきっかけ・情報源をみると、全体では「その他のウェブサイト」「家族・友人等の口コミ」「縄文遺跡群公式ホームページ」が上位に並び、ウェブ経由の情報接触と口コミの双方が主要な入口となっている。次いで「JNTO ホームページ」や「SNS」が続き、一定の情報源として利用されている一方、「ポスター・チラシ・パンフレット」は相対的に小さく、「動画サイト」および「日本入国後の立ち寄り先で」は限定的である。

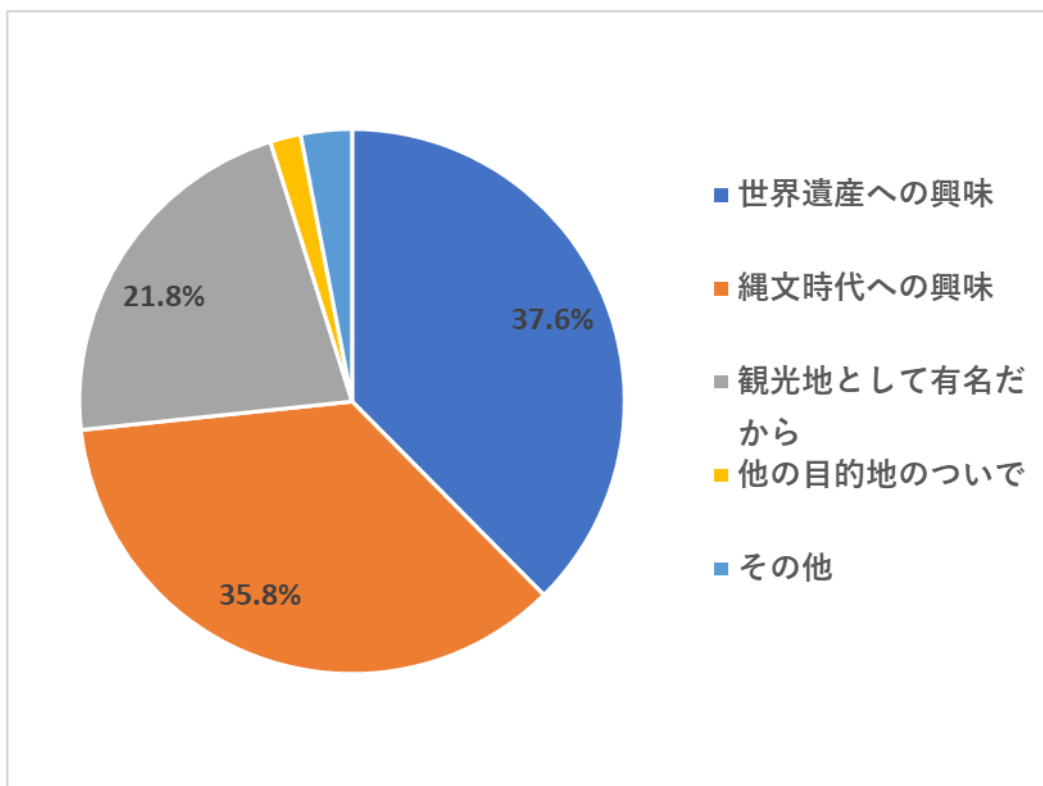
図 132: 構成資産を知ったきっかけ・情報源



⑤訪問理由

訪問理由をみると、「世界遺産への興味」が最も多く、「縄文時代への興味」がそれに続き、両者が来訪動機を中心となっている。これに「観光地として有名だから」が続き、構成資産の知名度や話題性も一定程度、来訪を後押ししていると考えられる。一方で「他の目的地のついで」は限定的であり、外国人来訪者はついでというよりも、世界遺産としての価値や縄文文化への関心といった目的意識をもって訪れている傾向がうかがえる。

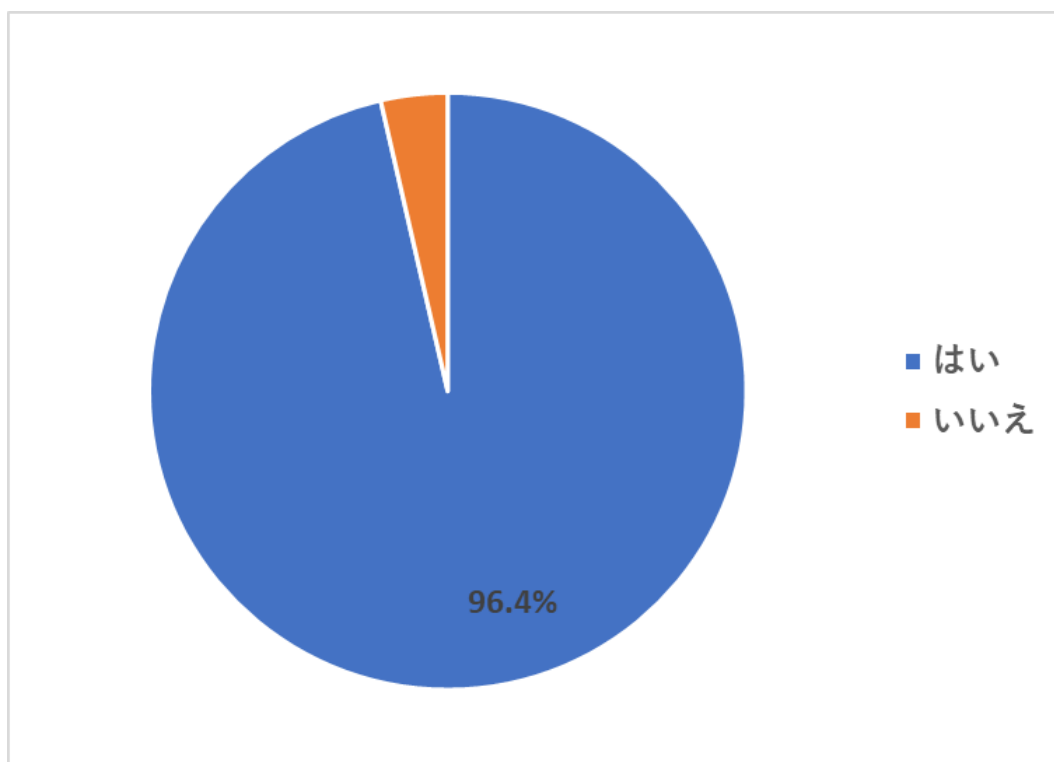
図 133: 訪問理由



⑥構成資産の情報取得の容易性

構成資産の情報取得の容易性をみると、「はい」がほとんどを占め、「いいえ」はごく少数にとどまる。少なくとも本調査の外国人回答者では、訪問前後に必要な情報へ到達できたという認識が一般的である。

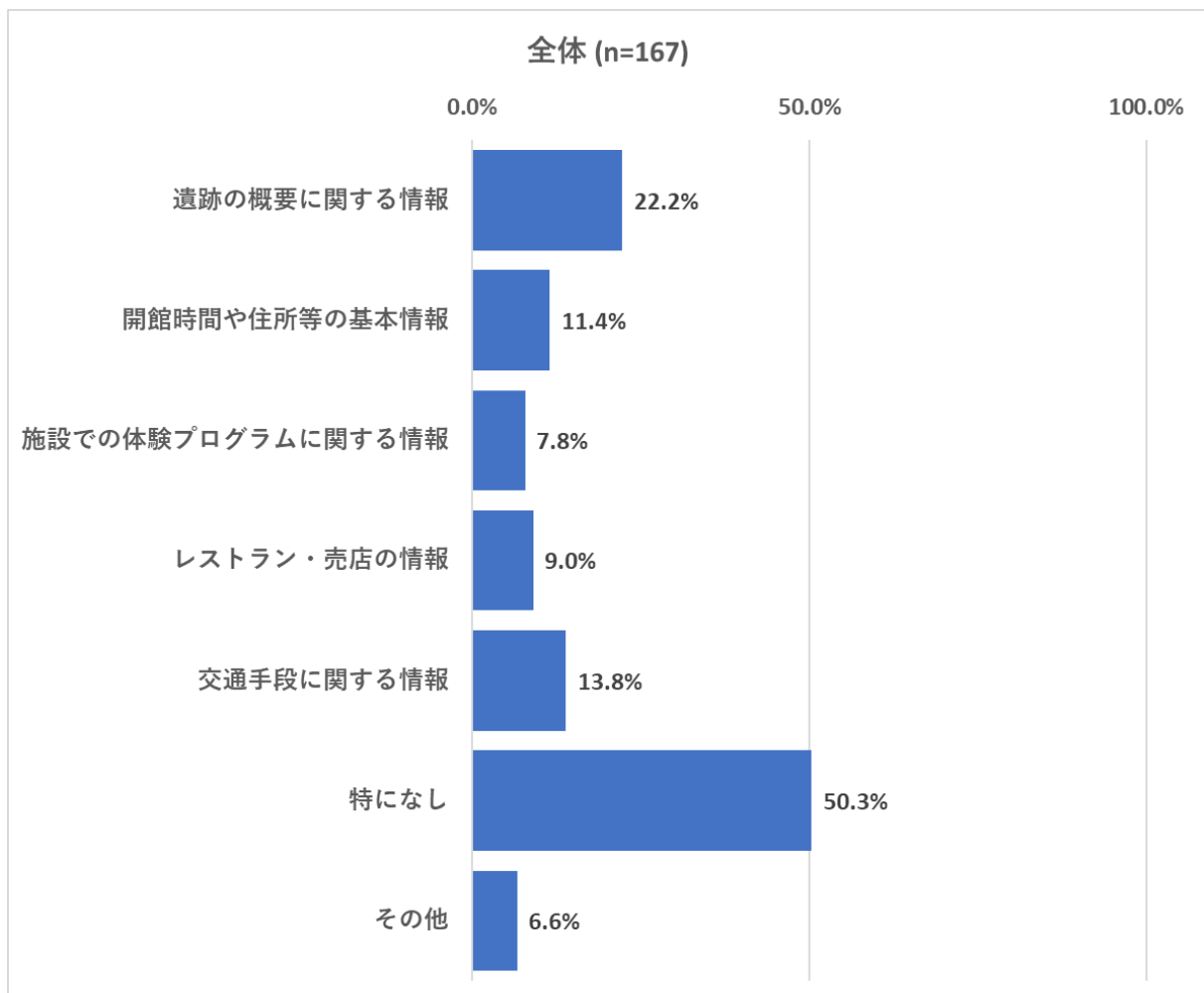
図 134: 構成資産の情報取得の容易性



⑦事前の情報収集で不足していると感じた情報

事前の情報収集で不足していると感じた情報（複数回答）をみると、「特になし」が最も多く、事前情報は概ね足りているという回答が中心である。一方、不足を挙げた回答では「遺跡の概要に関する情報」が最も多く、次いで「交通手段に関する情報」「開館時間や住所等の基本情報」が続く。「レストラン・売店の情報」や「施設での体験プログラムに関する情報」は相対的に少ないが、一定数みられる。以上から、外国人来訪者では、来訪前段階での理解を支える概要情報と、現地までの移動・基本情報の提示が不足として認識されやすい傾向が確認される。

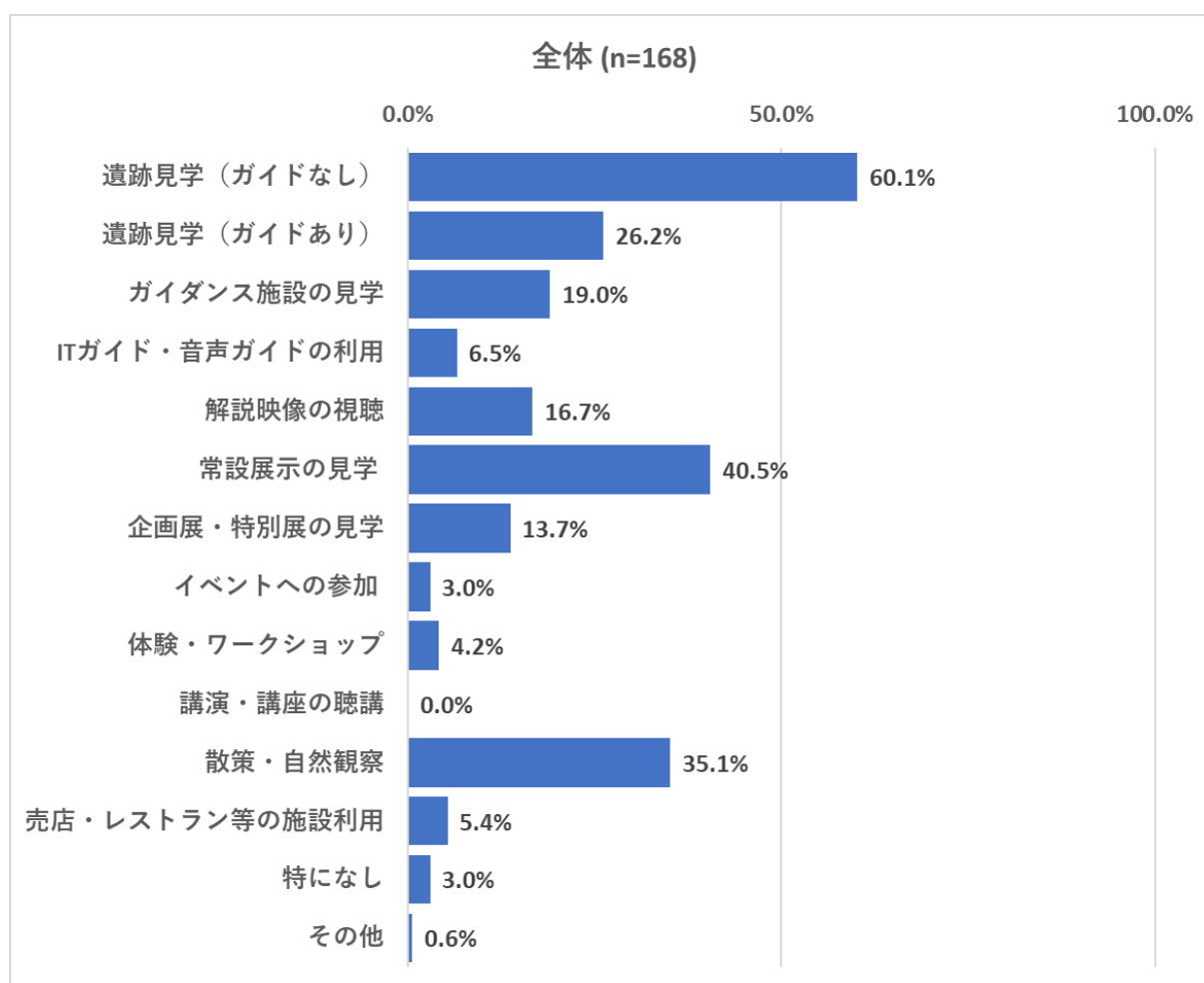
図 135: 事前の情報収集で不足していると感じた情報



⑧評価の高い体験項目

評価の高い体験項目をみると、全体では「遺跡見学（ガイドなし）」が最も多く、次いで「常設展示の見学」「散策・自然観察」が続く。これらに加えて、「遺跡見学（ガイドあり）」「ガイダンス施設の見学」「解説映像の視聴」も一定数みられ、現地で遺跡そのものを見学する体験を核としつつ、展示や映像で補完する要素が評価されやすい構図がうかがえる。一方、「ITガイド・音声ガイドの利用」は相対的に少なく、「イベントへの参加」「体験・ワークショップ」「講演・講座の聴講」といった参加型の項目は限定的である。

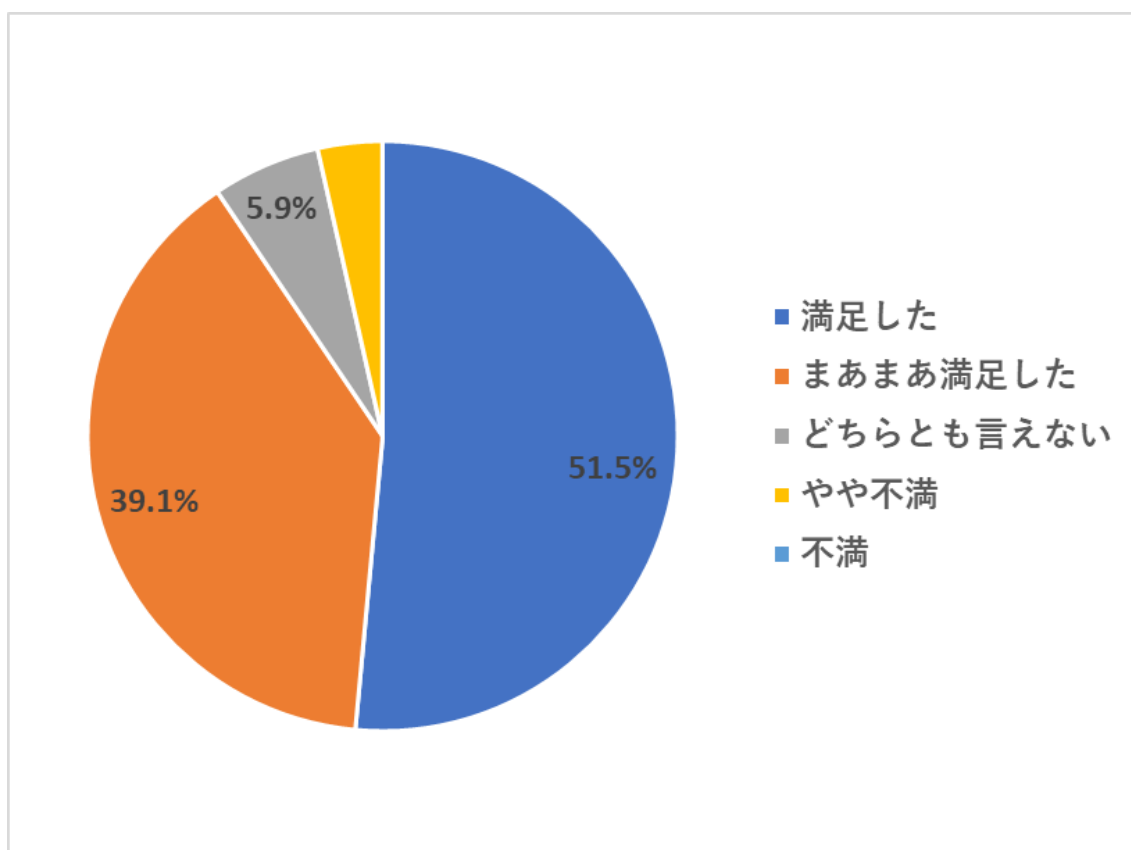
図 136: 評価の高い体験項目



⑨多言語解説への満足度

多言語解説への満足度をみると、「満足した」が最も多く、「まあまあ満足した」が続いており、肯定的評価が大半を占める。「どちらとも言えない」「やや不満」は少数にとどまり、「不満」はみられない。以上より、多言語解説は全体として一定の水準で評価されている一方、少数ながら中立・不満の回答もあることから、情報量や表現の分かりやすさ、提供範囲（対応言語・設置箇所等）といった点で、改善余地が残る可能性がある。

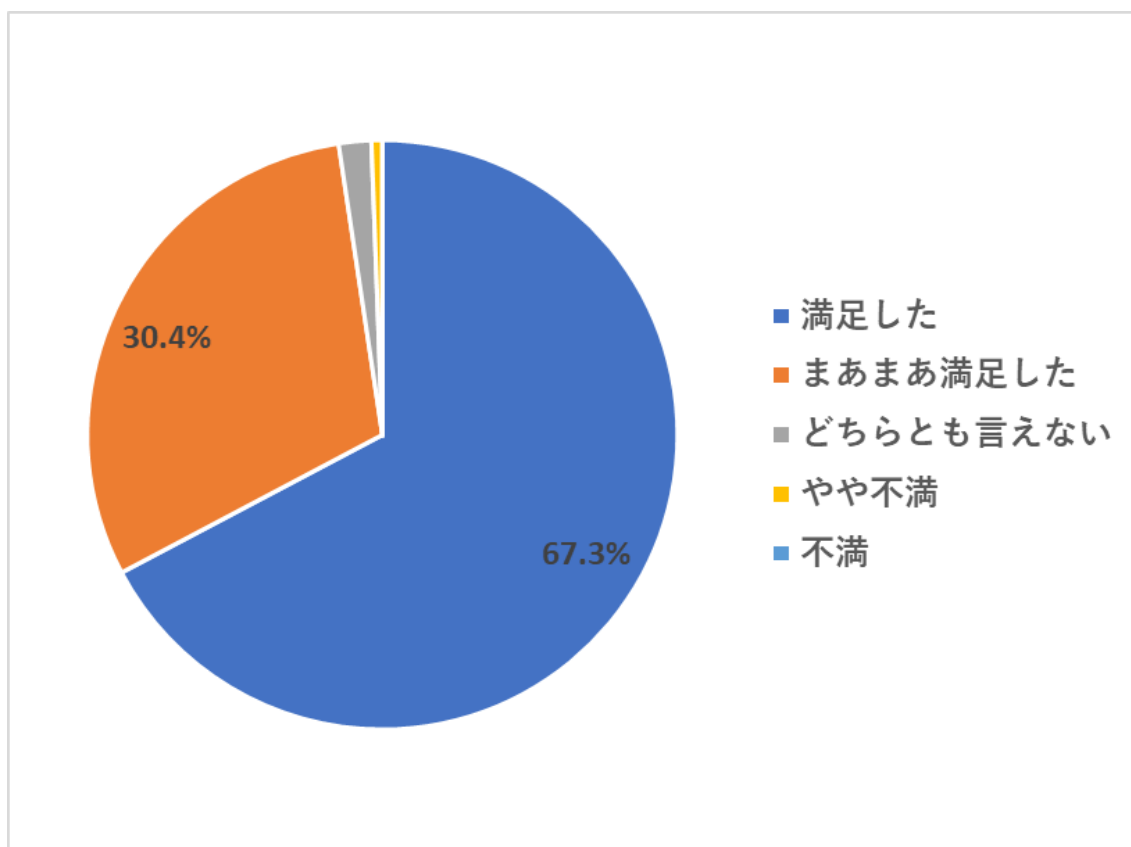
図 137: 多言語解説への満足度



⑩構成資産への満足度

構成資産への満足度は、「満足した」「まあまあ満足した」が大半を占め、中立回答は少数にとどまる。「やや不満」はごくわずかで、「不満」は見られず、全体として評価は高い水準にあることが確認できる。

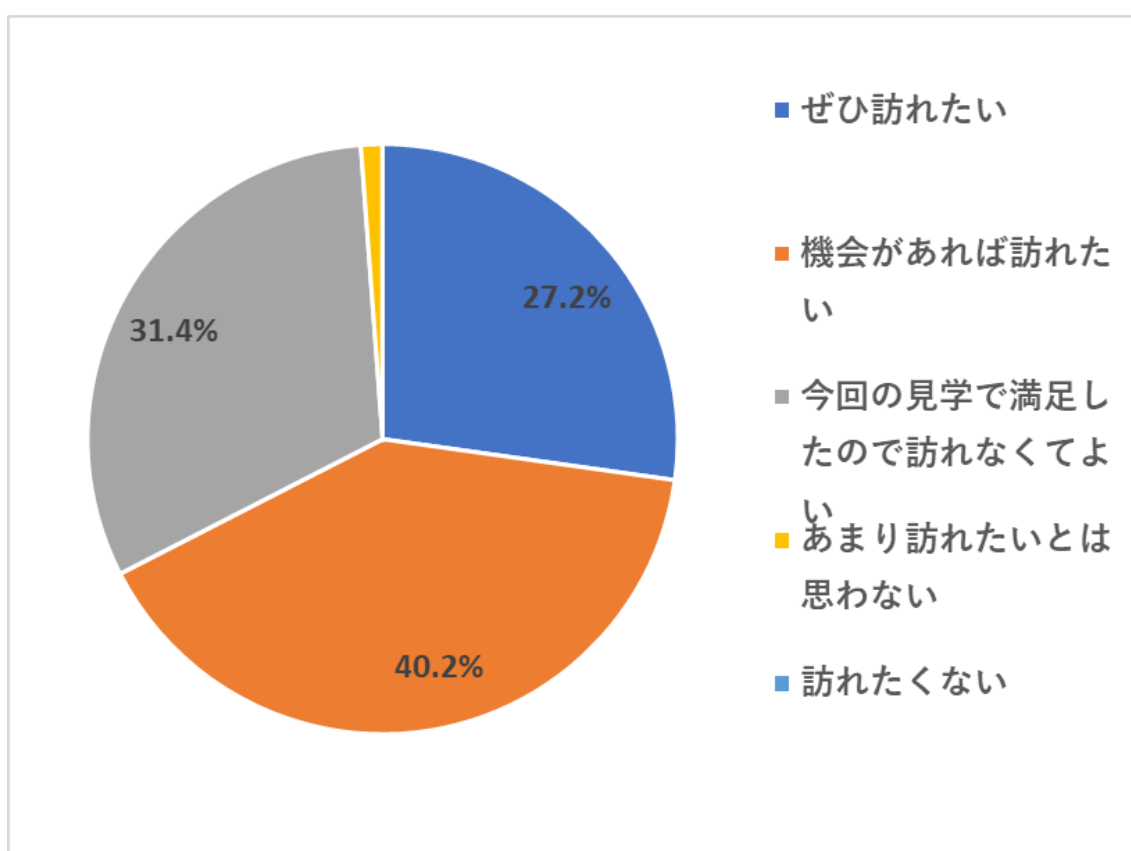
図 138: 構成資産への満足度



⑪再訪の意向

再訪の意向をみると、「機会があれば訪れたい」が最も多く、「ぜひ訪れたい」も一定数みられ、再訪に前向きな回答が中心である。一方で、「今回の見学で満足したので訪れなくてよい」という回答もまとまっており、再訪意向の弱さというよりも、今回の訪問で目的が概ね達成されたという受け止めが一定程度存在していると考えられる。「あまり訪れたいとは思わない」「訪れたくない」はごく少数にとどまる。

図 139: 再訪の意向



⑫他の構成資産への訪問予定

他の構成資産への訪問予定をみると、全体では「他には訪問しない」が最も多く、追加の構成資産まで周遊する予定は限定的である。回答者の大半を占める三内丸山遺跡を訪れた回答者（n=150）における他の構成資産の訪問予定（図 129）をみると、「他には訪問しない」が最も多く、全体よりもやや高い。追加で訪問が想定される先としては「垣ノ島遺跡」が最上位で、次いで「大船遺跡」「大湯環状列石」が続く。それ以外の資産は北黄金貝塚・是川石器時代遺跡・入江貝塚・小牧野遺跡などが挙がるものの、いずれも少数にとどまる。三内丸山遺跡への海外来訪者の周遊は一部の資産に集中しやすい可能性がある。

図 140: 他の構成資産への訪問予定 全体

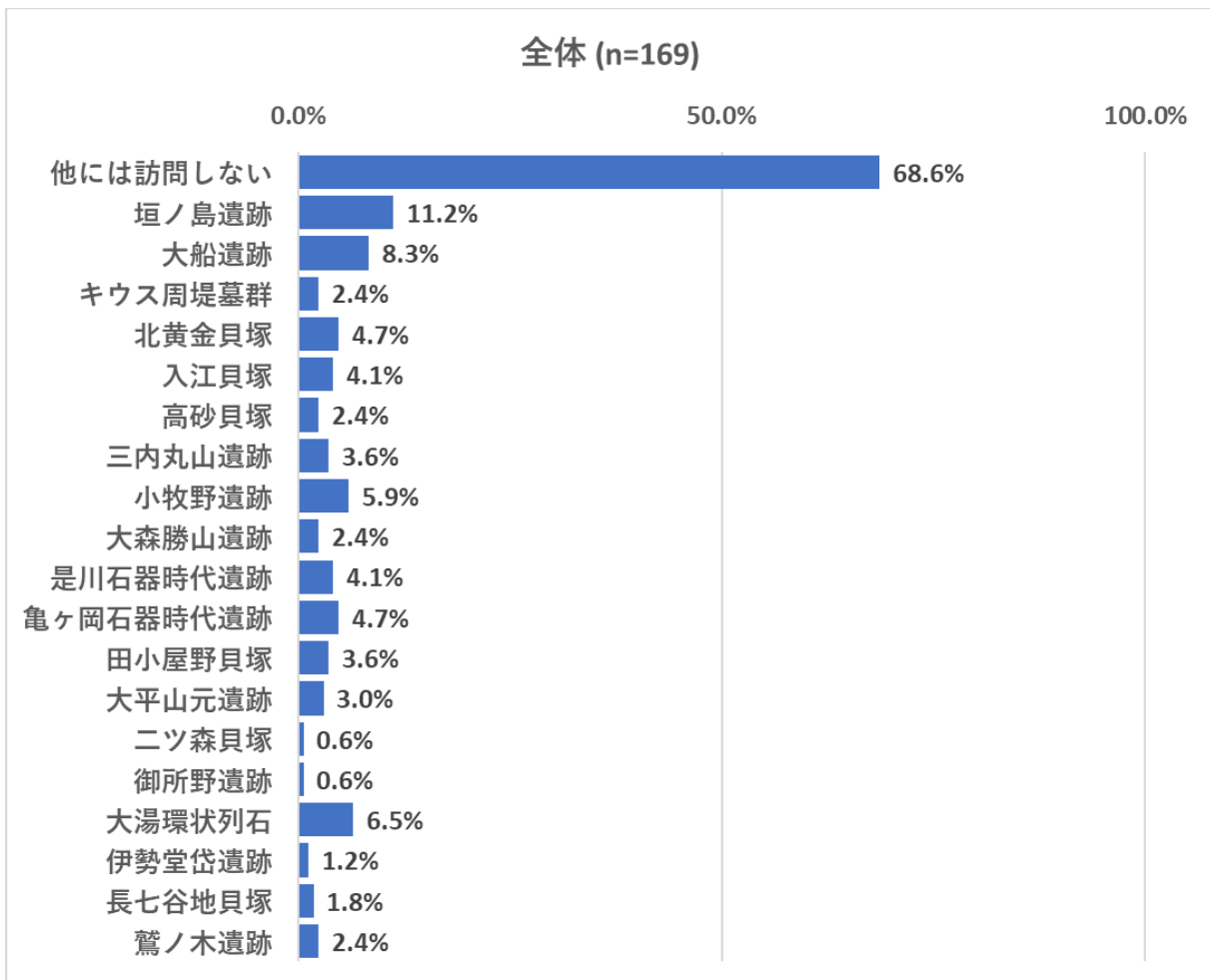
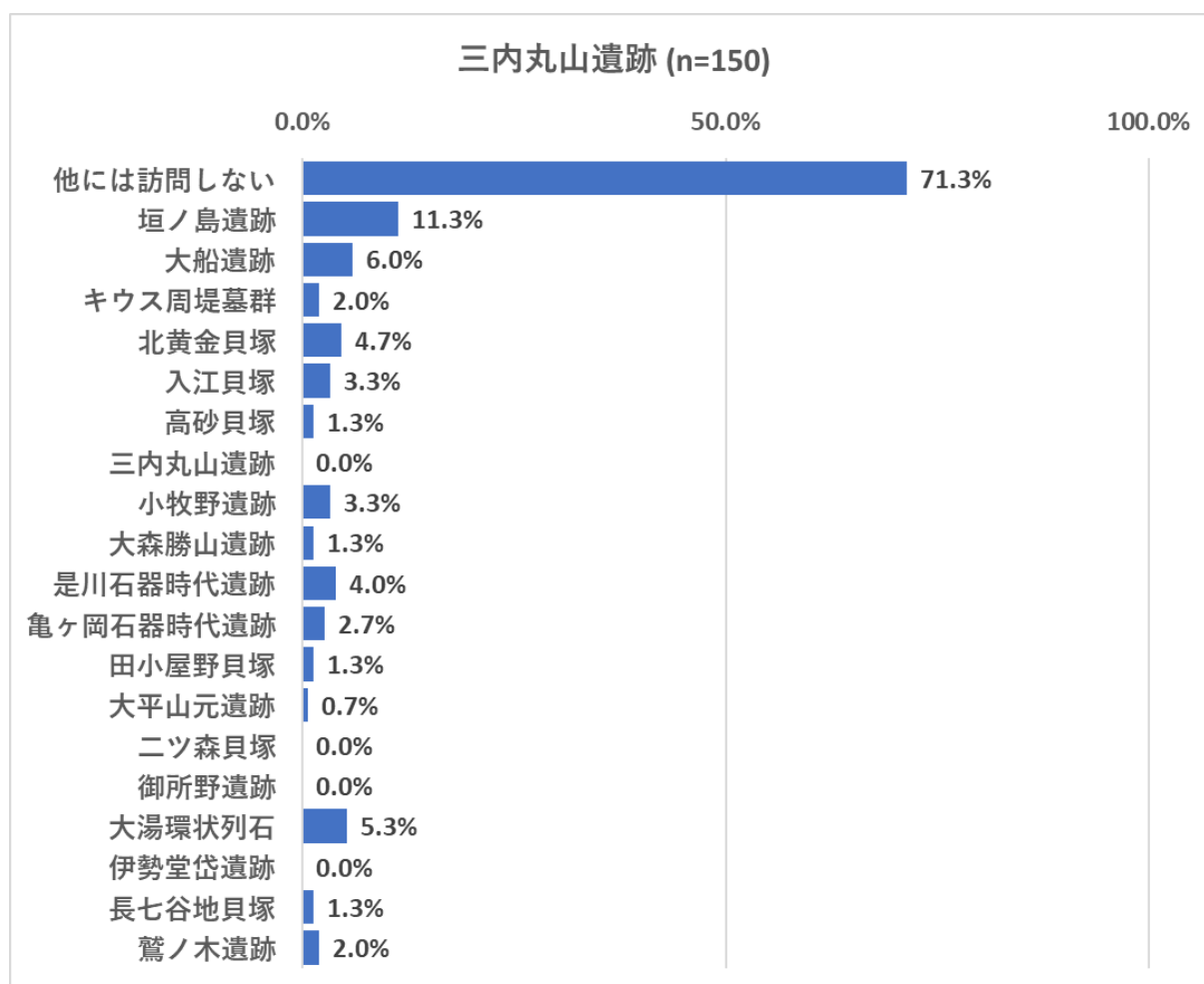


図 141: 他の構成資産への訪問予定 三内丸山遺跡

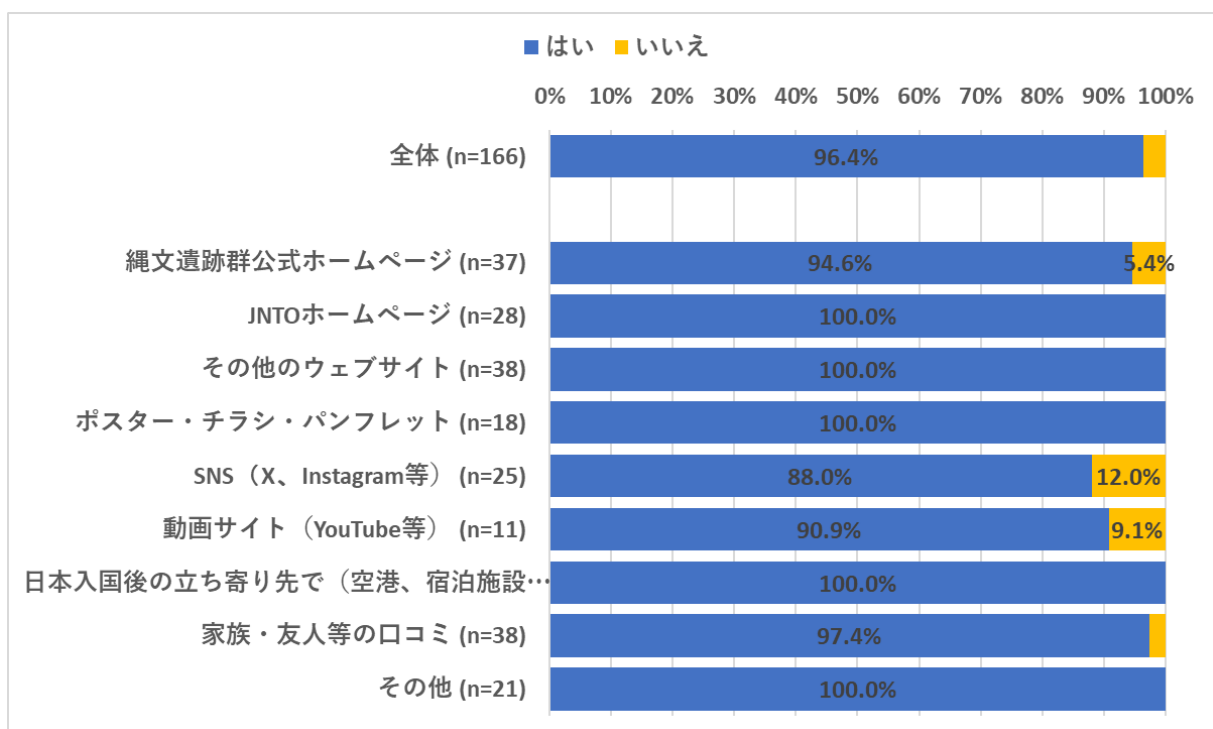


(2) クロス集計

①構成資産の情報取得の容易性（情報源別）

構成資産の情報取得の容易性を情報源別にみると、どの情報源でも「はい」が大勢を占め、全体として事前情報は概ね入手しやすいと受け止められている。ただし「SNS（X、Instagram等）」と「動画サイト（YouTube等）」では相対的に「いいえ」が多く、同チャンネル経由では情報の見つけにくさ・不足感を抱く層が一定程度含まれる。

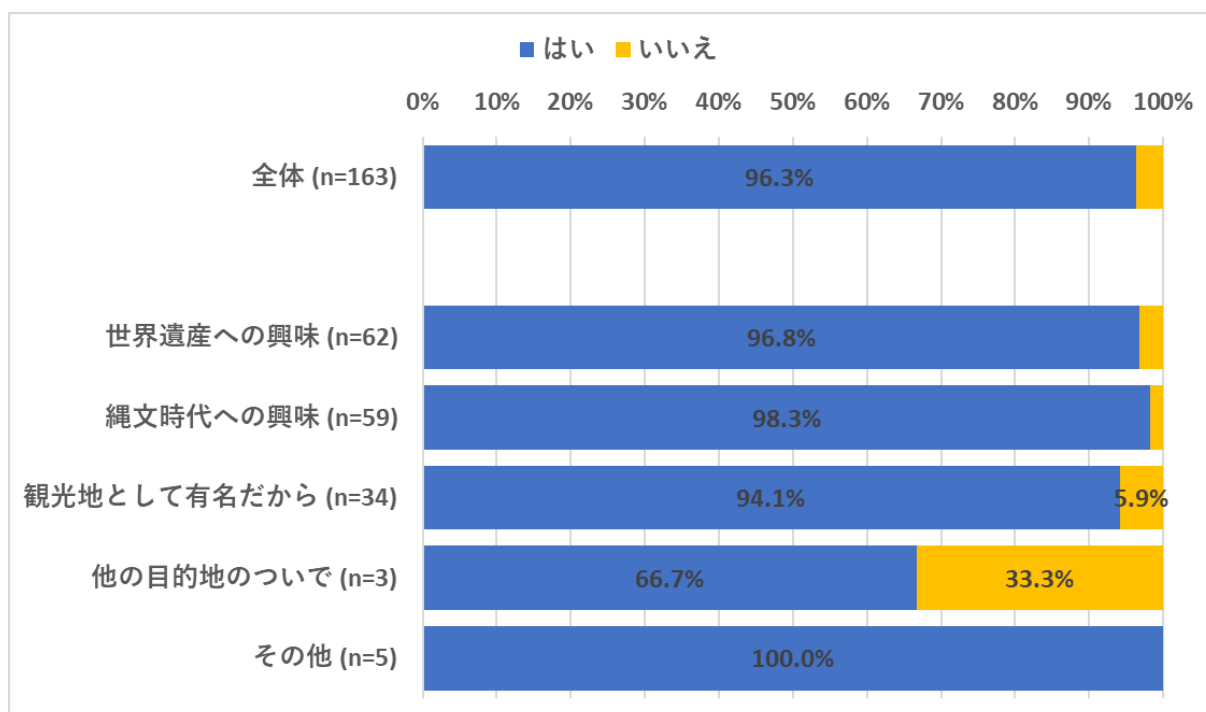
図 142: 構成資産の情報取得の容易性（情報源別）



②構成資産の情報取得の容易性（訪問理由別）

構成資産の情報取得の容易性を訪問理由別にみると、全体では「はい」が大勢を占め、訪問理由によらず概ね情報は得やすかったといえる。「世界遺産への興味」「縄文時代への興味」では「はい」がほぼ占めており、目的意識をもって事前に調べた層では情報入手が円滑だったと考えられる。一方、「観光地として有名だから」では他の理由に比べて「いいえ」がややみられ、知名度を手掛かりに訪問する層では情報に行き当たるまでのハードルが残る可能性がある。

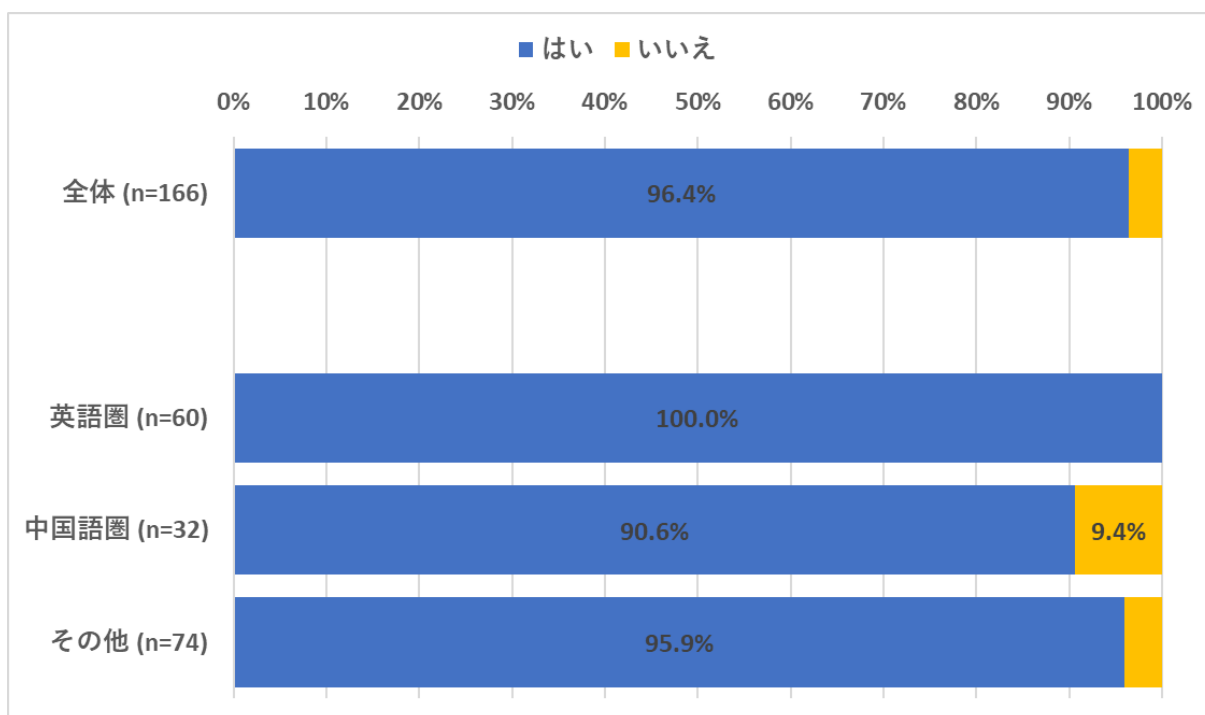
図 143: 構成資産の情報取得の容易性（訪問理由別）



③構成資産の情報取得の容易性（居住国の公用言語別）

構成資産の情報取得の容易性を居住国の公用言語別（公用語に英語もしくは中国語が含まれているか）にみると、いずれの区分でも「はい」が大半を占め、全体としては情報は得やすいと受け止められている。内訳では、英語圏は「はい」のみである一方、中国語圏では「いいえ」が相対的に多く、他区分に比べて情報取得が難しいと感じた回答が一定程度みられる。その他の言語圏も概ね「はい」が中心であり、差は限定的だが、言語によって情報取得のしやすさにばらつきが生じることがうかがえる。

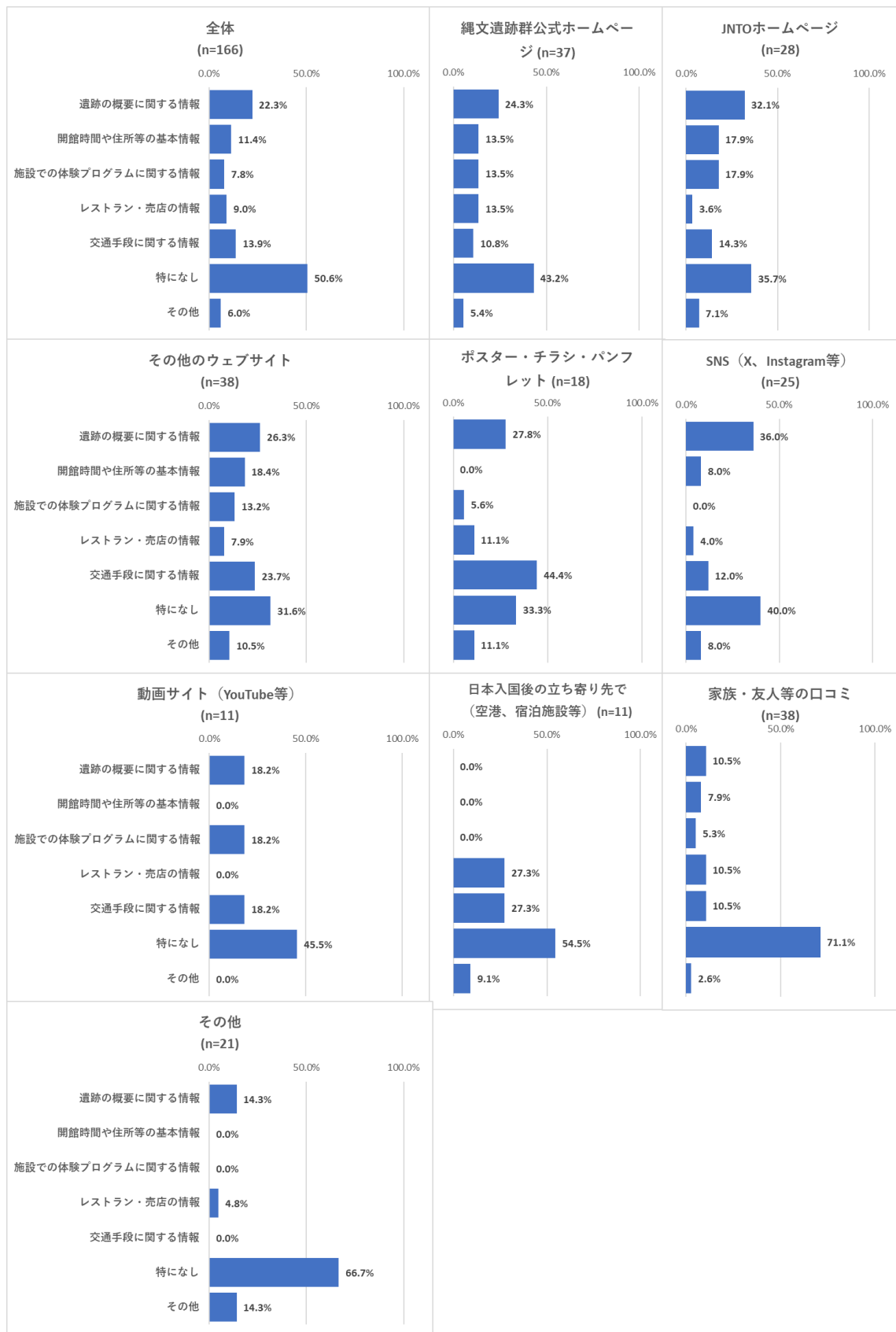
図 144: 構成資産の情報取得の容易性（居住国の公用言語別）



④事前の情報収集で不足していると感じた情報（情報源別）

事前の情報収集で不足していると感じた情報を情報源別にみると、全体では「特になし」が最も多く、次いで「遺跡の概要に関する情報」「交通手段に関する情報」が続く。情報源別では、口コミは「特になし」の比重が高く、不足情報を挙げる割合が相対的に低い。一方、ウェブ系（縄文遺跡群公式ホームページ、JNTO ホームページ、その他のウェブサイト）では「特になし」が全体より低めで、遺跡の概要や開館時間等の基本情報、体験プログラムなど、内容理解に関わる情報の不足が挙げられやすい。ポスター・チラシ・パンフレットでは「交通手段に関する情報」の不足が目立ち、移動面の情報が補いにくい可能性がある。

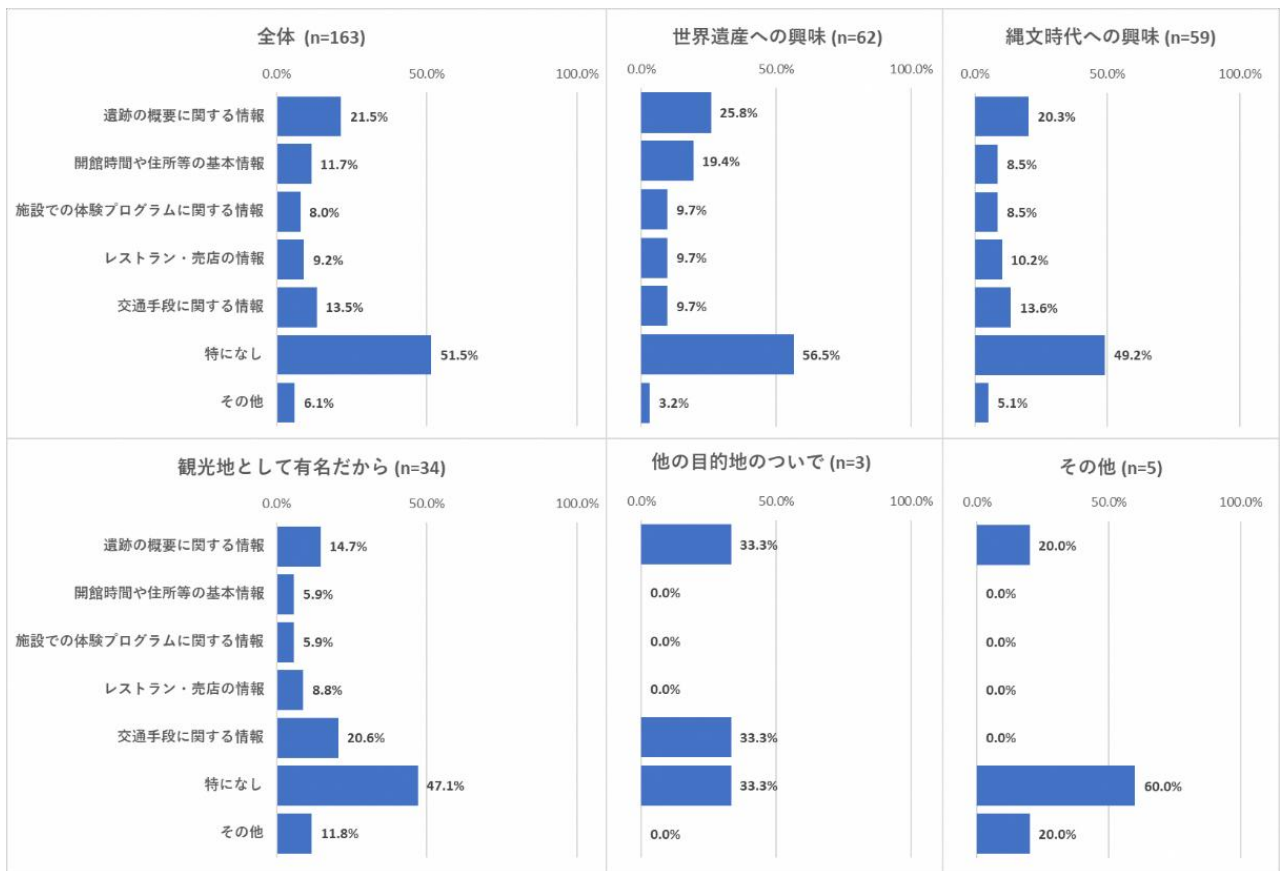
図 145: 事前の情報収集で不足していると感じた情報（情報源別）



⑤事前の情報収集で不足していると感じた情報（訪問理由別）

事前の情報収集で不足していると感じた情報を訪問理由別にみると、いずれの理由でも「特になし」が最も多く、事前情報は概ね充足している。一方で不足項目としては全体的に「遺跡の概要」や「交通手段」が挙げられ、理由別では「世界遺産への興味」層で「遺跡の概要」や「開館時間・住所等の基本情報」が相対的に多いのに対し、「観光地として有名だから」層では「交通手段」に関する不足感が目立つ。

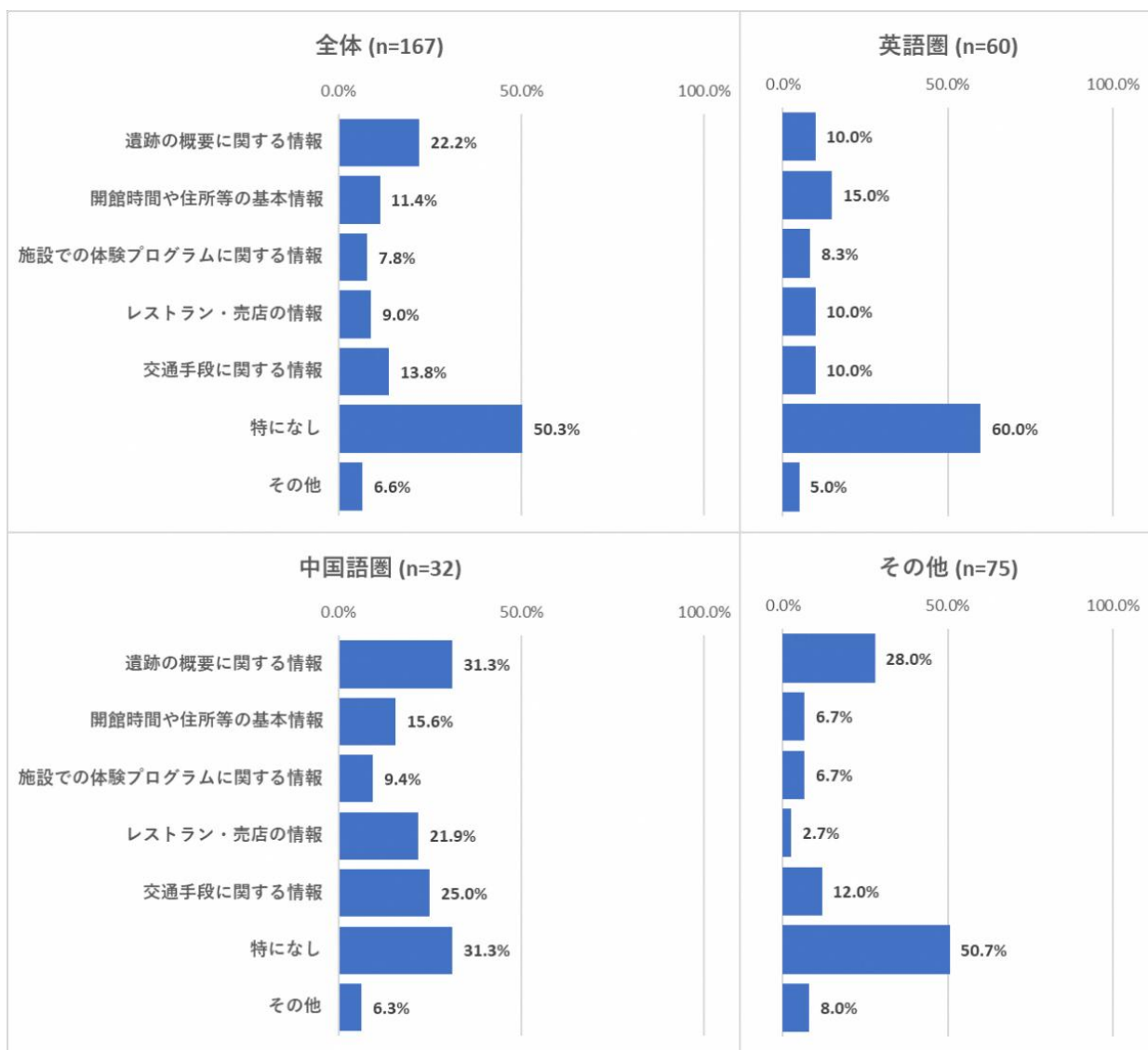
図 146: 事前の情報収集で不足していると感じた情報（訪問理由別）



⑥事前の情報収集で不足していると感じた情報（居住国の公用言語別）

不足情報を居住国の公用言語別にみると、英語圏では「特になし」が多く、事前情報は概ね充足している。一方、中国語圏では「特になし」が相対的に少なく、遺跡の概要、交通手段、レストラン・売店など複数の項目で不足感がみられる。言語圏によって必要情報へ到達しやすさに差がある可能性があり、多言語での情報整理やアクセス導線の改善が課題として示唆される。

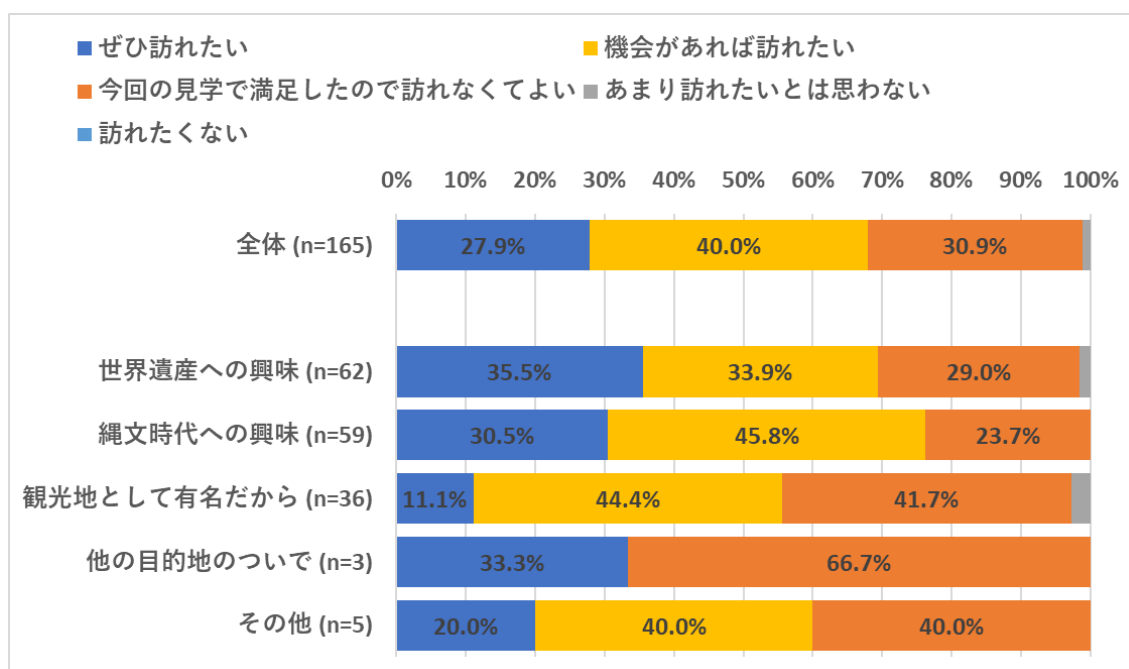
図 147: 事前の情報収集で不足していると感じた情報（居住国の公用言語別）



⑦再訪の意向（訪問理由別）

再訪の意向を訪問理由別にみると、全体では「機会があれば訪れたい」が最も多く、次いで「今回の見学で満足したので訪れなくてよい」「ぜひ訪れたい」が続く。否定的な回答（「あまり訪れたいとは思わない」「訪れたくない」）はいずれの理由でも少数にとどまる。訪問理由別では、「世界遺産への興味」や「縄文時代への興味」を動機とする層で「ぜひ訪れたい」が相対的に多く、再訪意向が強い傾向がみられる。一方、「観光地として有名だから」を理由とする層では「今回の見学で満足したので訪れなくてよい」が相対的に高く、満足によって訪問が完結している可能性がある。

図 148: 再訪の意向（訪問理由別）



4 集計結果の考察

(1) 来訪者構造

本調査で把握される来訪者像は、特定の一類型に収斂するというより、居住地・同行形態・訪問目的・滞在時間が組み合わさった複合的な構造として捉えるのが妥当である。居住地は全体として関東地方が多い一方、道県別にみると北海道では道内居住者が中心となるなど、遠方からの広域来訪と地域内・近隣圏の来訪が同時に存在する。さらに構成資産別では、三内丸山遺跡において東北地方以外からの来訪割合が比較的高いなど、資産ごとに集客圏が異なることが示されている。

年齢層は全体として50代・60代が中心であるが、資産によっては40代以下の割合が比較的高いところもあり、「シニア中心」という一言では整理しきれない幅がある。滞在時間を年齢別にみると、10代・20代は「1～2時間」「2時間以上」が相対的に多い一方、60代以降では「30分～1時間」の比率が高く、70代では半数程度を占めるなど、年齢層によって時間の使い方が異なる傾向が確認できる。

また、同行者は「夫婦・パートナー・カップル」が最多で、次いで「ひとり」が多い一方、家族利用も一定割合みられる。同行者別の滞在時間では、未成年の子どもを伴う家族やひとり、友人・知人では「2時間以上」が相対的に高い一方、夫婦・パートナーは「2時間以上」が低く、中程度滞在に集中する傾向がある。つまり同じ構成資産でも、「短時間で主要点だけ押さえたい層」と「滞在して複数体験を積み上げやすい層」が併存している。

来訪回数は全体で「今回が初めて」が中心である。ただし年齢別にみると、20代は初回が特に高い一方、10歳未満・10代では複数回訪問や「4回目以上」の比率が相対的に高く、若年層＝新規と単純化できない構造も見える。

以上を踏まえると、受入・情報設計は単一の想定来訪者に合わせるのではなく、「初回／再訪」「短時間／長時間」「同行形態」の違いを吸収できる構造として整えることが望ましい。具体的には、まず①初回・短時間層でも価値が成立するよう、各構成資産で「要点導線（30～60分）＋要約解説」を標準として整え、短時間でも主要点が把握できる状態を担保する。その上で他の施策が可能な資産では②関心や時間に応じて選べる「深掘りオプション（ガイド、解説映像、企画展、体験等）」を同一導線上に重ね、滞在できる層が自然に体験を積み上げられる選択肢を用意する。さらに③仕事・学校行事等のように時間が固定されやすい来訪に対しては、隙間時間でも迷わず完結できる短時間モデ

ル（所要時間の明示を含む）を提示し、立ち寄りの心理的ハードルを下げる
ことが考えられる。加えて④近隣圏で一定程度見込まれる反復来訪については、
展示更新・イベント等の「変化点」を見つけやすく発信し、再来訪の理由が形
成されるよう支援する。こうした「標準（要点）＋選択（深掘り）＋時間制約
対応＋更新性提示」の複層化は、来訪者構造の分岐を前提にしつつ、理解度・
満足度の高水準を維持する方向として整合的である。

（２）情報接触・意思決定

国内調査における情報接触の入口は、「家族・友人等からの口コミ」「ウェブ
サイト」「雑誌・ガイドブック」が中心であり、SNSや動画サイトは補助的
な位置づけにとどまる。ここで重要なのは、媒体の好みというよりも、いつ・
どこで情報に触れたか（旅行前の接触か、移動中・滞在中の接触か）によっ
て、来訪の組み立て方が変わり得る点である。実際、居住地別には、青森・秋
田・山形で口コミが相対的に高く、身近な情報を手掛かりに来訪が形成されや
すい一方、関東・中部・近畿ではウェブサイトやガイドブックの比重が高く、
特に近畿ではガイドブック利用が目立つ。これは、広域からの来訪ほど「事前
に調べて候補を絞り込み、旅程に組み込む」動きが相対的に起こりやすい可能
性を示す。加えて、北海道や宮城では「宿泊施設や駅等の立ち寄り先」が相対
的に高く、旅の途中での情報接触が来訪のきっかけになっている余地も見て取
れる。

年齢層別にみると、多くの年代で口コミが上位にありつつ、若年層ほどウェブ
サイトやSNSなど複数チャンネルを併用しやすく、情報源が分散する傾向があ
る。一方、60代以降では雑誌・ガイドブックの比重が高まり、テレビ・新聞等
のメディアも相対的に存在感を増す。また「宿泊施設や駅等の立ち寄り先」は
20～30代で相対的に高く、旅行中の再接触（現地で見つけて、その場で決め
る）の余地が若年層で大きいことを示唆する。以上から、情報施策は一律に
SNSを強化するより、（若年層）検索・SNS・現地接触を行き来しても包括的
な情報源（公式サイト等）につながる導線、（中高年層）紙面・検索で理解で
きる要点整理と読みやすい情報設計、というように意思決定の分岐を前提に整
えるほうが合理的である。

海外調査でも、入口はウェブ系と口コミが上位で、SNSも一定程度利用され
ているが、クロス集計ではSNS・動画サイト経由の層で「情報取得が容易では
ない」と感じる割合が相対的に高い。また、事前情報の不足感は「特になし」

が最多である一方、次点として「遺跡の概要」「交通手段」「基本情報」が挙がり、ウェブ系情報源では概要・基本情報に関する不足が出やすい。断片的な接触（検索・SNS等）から、公式・詳細情報へ迷わず到達し、旅程に落とし込めるかが意思決定を左右しやすい構造と整理できる。さらに周遊（他資産訪問）を検討する段階では、国内調査で「雑誌・ガイドブック」「ウェブサイト」が主要な情報源として挙がっており、初回の来訪動機よりも「確からしさ」や「一覧性」が求められている可能性がある。したがってマーケティング上は、認知拡大に加えて、①公式・準公式情報への到達性（検索／リンク／現地掲出）、②比較検討に耐える整理（複数資産の回り方、所要時間、優先順位等）を優先して整えることが、集計結果の示す意思決定構造と整合的である。

（3）現地体験・理解度・満足度の要因

現地体験は、「遺跡見学」と「常設展示の見学」を軸に組み立てられている。実際の体験項目でも、常設展示の見学や遺跡見学（ガイドなし／あり）が中核となり、企画展・特別展、解説映像、散策・自然観察、売店・レストラン等の施設利用といった要素が上乘せとして加わる構図が確認できる。来訪前から多様な体験を細かく計画しているというより、現地での時間配分や導線、提示される情報（何ができるか・どれくらいかかるか）に応じて、体験が選択されている側面が大きいと考えられる。

体験項目の広がりや訪問回数や滞在時間と連動している。訪問回数が増える層ほどプログラム型体験（企画展・特別展、体験・ワークショップ等）が相対的に増え、滞在時間が長い層ほど「ガイドあり」「企画展」「解説映像」「体験」「散策」「施設利用」へと体験が積み上がる傾向がみられる。ここからは、「短時間だと体験が限定され、その結果として滞在も短くなりやすい」一方で「体験志向の層は滞在を長く取りやすい」という双方向の関係が想定され、体験と滞在時間が相互に影響し合っている可能性がある。したがって、体験の多様化は属性差だけでなく、現地で選べる体験が見えるか、追加しやすいかといった条件にも左右される可能性がある。

理解度・満足度はいずれも肯定的評価が大勢を占め、自由記述のテキスト分析でも、理解・満足の双方で「説明」「展示」「ガイド」「わかりやすい／丁寧」「見やすい／充実」といった語の結びつきが中心に現れている。量的な集計でも、遺跡見学（ガイドあり）は理解度・満足度が相対的に高く、人的解説を含む説明の受け取りやすさが体験価値を押し上げていることが示唆される。一方で、中立・不満側の記述には「解説が少ない」「分かりにくい／難しい」

「表示が小さい」「読みにくい」「ガイドがない」「展示物が少ない」等がまとまっており、遺跡そのものの評価というより、情報量・可読性・案内体制といった受入環境の差が評価の分岐点になり得る。

以上を踏まえると、来訪者が現地で体験を追加しやすい条件を整えることが論点となる。具体的には、各体験の所要時間の明示や、「次に何ができるか（深掘りオプション）」が迷わず見つかる見せ方を要所に置くことが、短時間層の満足を損なわずに体験の上乗せを促すうえで、相対的に効きやすい方向と考えられる。

（４）周遊・再訪

周遊（他の構成資産への訪問）は、現状では「点在」と「時間制約」の影響を受けやすい。国内調査では「他には訪問しない」が過半を占める一方、函館市（垣ノ島・大船）や洞爺湖町（入江・高砂）のように同一市町内に複数資産がある地域では相互訪問が目立ち、近接性が周遊を強く後押ししていることが読み取れる。また、訪問予定先としては三内丸山遺跡が最上位で、県内外の周遊の「結節点」になり得る一方、三内丸山遺跡来訪者では「他には訪問しない」も高く、拠点化し得るが単独目的地化もしやすいという二面性が示唆される。

周遊しない理由のテキスト分析では、「スケジュール」「日数」「行程」が中心語として現れ、「日数が少ない」「期間が短い」「スケジュールが決まっている」といった係り受けが確認される。あわせて「場所が散在」「行程が組みにくい」「遠い」「行きにくい」「回りにくい」「手段」なども現れており、周遊の阻害要因は興味のなさというより、旅程設計上の難しさ（時間・距離・交通・ルート）に置かれやすい構図が裏づけられる。したがって周遊促進は、魅力訴求の追加だけで解決するというより、所要時間・移動手段・組み合わせの優先順位といった「回り方の設計情報」をどこまで具体化できるかが、実務上の論点になりやすい。

再訪意向は全体として高水準であり、自由記述の肯定側には「新たな発見」「発掘・調査の進展」「新しい展示・出土品」など、次に行く理由を更新された内容に見いだすまとまりがみられる。一方、再訪を控える側では「距離が遠い」「アクセスが悪い」「機会がない」「優先順位が低い」といった語が中心で、内容評価よりも行きやすさ（移動負担や機会制約）がボトルネックになりやすい。ここから、再訪を実訪につなげるうえでは、（１）展示更新や調査の進展など変化を見つけやすく伝える整理と、（２）移動・立ち寄りの現実性を高め

る整理（アクセス情報、所要時間、組み込み方）を、同じ土俵で混ぜずに分けて考えることが有効と考えられる。

さらに「他に訪問する観光地」のワードクラウドでは、奥入瀬・十和田湖・弘前城などの定番観光地が目立ち、縄文遺跡群が単独で完結する旅だけでなく、周辺の主要観光地と組み合わせて成立する旅も相当数含まれることが示唆される。以上を踏まえると、周遊施策は「全資産を回らせる」発想よりも、（A）同一市町内・近接資産の「確実に組めるセット」、（B）結節点（例：三内丸山）から1～2拠点を足す現実的な拡張、（C）定番観光地の動線に「縄文を差し込む」所要時間付きモデルといった、時間制約を前提にした複数レベルの周遊設計として整えるほうが、集計結果と整合的である。